

平成26年度予算

主要施策の概要

愛知県あま市

市長施政方針

関係議案及び平成26年度予算の提案に当たり、私の施政方針について申し述べる機会をいただき、厚くお礼を申し上げます。

まず、今回提案させていただいております平成26年度の予算につきましては、来る4月に市長選挙が予定されていることから、いわゆる骨格予算を基本としておりますが、新規事業や政策的経費であっても、市民生活に密着した事業や緊急を要するもの、そして継続的に実施するものにつきましては、予算に計上しておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

さて、平成22年3月22日のあま市誕生以来、4年の歳月が流れようとしております。この4年間は、まさにあま市の土台づくりに重点を置いた4年間でありました。

七宝町、美和町そして甚目寺町のまちづくりを受け継ぎ、あま市として新たな歩みを進め、「一生涯、住み続けたいまち“あま”」の実現に向けて懸命に取り組んでまいりました。この間、多くの市民の皆様や議員の皆様から温かいご指導、ご助言をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。

そして、「まちづくりロードマップ」や「第1次あま市総合計画」に基づき各種施策を展開してまいりましたが、大変厳しい財政状況ではありますけれども、「まちづくりロードマップ」に掲げた取組項目は、全てに着手することができ、その多くが実現あるいは実現の運びとなっております。また、総合計画とその下にある各種計画や個別の実施計画・プランに掲げる各種施策は、その目標に向かって着実に推進しているところであります。

これらの取組で一貫していることは、市民とのパートナーシップによる協働のまちづくりを展開してきたことでもあります。

あま市を取り巻く情勢は、依然厳しいものが予想されますが、山積する将来的な課題の解決に向けて、「協働のまちづくり」なくして持続可能な地域社会を築くことはできないものと認識しており、しっかりと取り組んでいくことが重要であると考えております。

以上、これまで市政運営の任を与えていただいた私の現在の想いを述べさせていただきます。

さて、平成26年度予算の編成に当たっては、平成27年度以降の地方交付税の合併特例措置の逡減・廃止と本市財政の中期展望を勘案した上で、真に必要な分野に限られた財源を重点的かつ効率的に配分することを基本にするとともに、健全で持続可能な行財政基盤を確立するため、財政調整基金の取崩しや市債発行を抑制するなど、財政の健全化を堅持する方向で予算編成をいたしました。

また、平成25年12月に示された国の「好循環実現のための経済対策」に積極的に呼応し、教育施設整備や公共下水道整備を前倒し実施するなど、平成25年度補正予算と連動したものとなっております。

それでは、平成26年度の主要な施策について、総合計画で設定しました5つの基本目標ごとに、概要を説明させていただきます。

第1は「安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち」です。

災害時の情報をすばやく市民の皆様にメール配信できるよう防災情報通信システムを拡充するほか、区等が設置する防犯灯のLED化促進や、老朽化した火の見櫓の撤去及びサイレン柱等の設置を引き続き計画的に行ってまいります。

また、あま市消防団の消防技術力の向上を図るため、海部地域の代表として愛知県消防操法大会へ出場いたします。

さらに、橋梁の長寿命化対策として、橋長2m以上の橋梁点検ならびに緊

急性のある補修・耐震工事を行うほか、豪雨のたびに浸水する地区について、順次、その状況と原因を調査し、必要な対策を講じてまいります。

第2は「心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち」です。

日本人の死亡原因のトップである「がん」の早期発見、早期治療に繋げるため、各種がん検診の定員枠を増やすとともに、子宮がん検診・乳がん検診の未受診者に対する自己負担無料化の年齢枠を拡げます。

また、子ども医療費の自己負担額に対する助成として現在行っている小学生までの入院・通院の全額助成と中学生の入院の全額助成に加え、新たに中学生の通院に対し自己負担額の3分の2を公費助成することにより、子どもの健康保持と子育て家庭への支援拡充を図ってまいります。

母子保健においては、14回の妊婦健康診査と乳児健康診査に対する全額助成を引き続き実施することにより、安全・安心な出産と乳児の健やかな成長を支援してまいります。

障害者福祉においては、福祉施設利用者などの日常生活や社会生活を支援するため、各種障害福祉サービスの実施やサービス提供体制の整備を内容とする「障害福祉計画」を策定します。

子育て支援では、あま市の全ての子どもたちが健やかに成長できるよう、家庭や学校、地域その他社会のあらゆる分野の協力体制のもと、子どもや保護者の実情を踏まえながら、「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

また、4月からの消費税率引上げに伴い、子育て世帯への影響を緩和するため、国と県の補助金を財源として、臨時特例給付金及び子育て支援減税手当を支給します。

保育事業においては、公立保育園の設備改修を実施するなど、保育環境の改善と健全な運営を図るとともに、多様化する私立保育園の運営基盤を引き続き支えてまいります。

平成27年度の開院を目指し、昨年末に着工した新あま市民病院の整備については、昨今の全国的に広がる公共工事をめぐる状況を踏まえ、適宜必要な措置を講じながら、建設工事を進めてまいります。

第3は「郷土に誇りと愛情が持てる、魅力あるまち」です。

本年、開館10周年を迎える七宝焼アートヴィレッジにおいて記念特別展を開催し、あま市が誇る伝統工芸の維持発展を目指してまいります。

教育環境の充実においては、小中学校非構造部材耐震改修工事について、先ほど述べました国の経済対策に呼応して、当初計画の平成26年度以降の実施予定事業の中から平成25年度補正予算に前倒しをして、順次実施してまいります。

また、小中学校における特別支援教育や英語指導の補助を行うスクールサポーターを引き続き配置し、児童生徒一人ひとりにきめ細かな指導を行ってまいります。

平成25年度から着手した小中学校の適正規模等の見直し検討については、引き続き市民の意見を聴きながら検討を進めてまいります。

昨年12月に発足した総合型地域スポーツクラブ「あまスポーツクラブ」が本格始動するにあたり、スポーツやレクリエーションなどのクラブ事業を支援することにより、市民の生きがいと活力を高めてまいります。

第4は「自らの力で歩み続ける、活力のあるまち」です。

昨年11月に発足したあま市観光協会の活動を支援することにより、観光資源を活用した賑わいの創出を図ってまいります。

また、本市の産業構造の高度化と地域活性化、そして雇用促進につながる市内への高度先端産業の工場立地に対し、奨励措置を講じます。

行政改革については、行政改革大綱に基づき着実に取り組むとともに、市民の利便性や行政事務の効率化の観点から、「分庁・支所併用方式」から「本

庁方式」への移行を進めるべく、本庁舎の整備に向けた基本構想・計画を策定するとともに、本庁舎整備と一体となったまちづくりを行う地区計画の策定作業を進めてまいります。

第5は「交流と連携による、一体感のあるまち」です。

「パートナーシップによるまちづくり」の推進により、市民生活のいろいろな場面で、協働の「芽」が確実に成長しております。

まちづくり委員会を核として、市民活動祭の開催や人材育成など、協働を実践する担い手づくりに力を注ぎながら、地域全体そしてあま市民の一体感の醸成をより一層進めてまいります。

あま市は5年目を迎え、いよいよ成長期に入ります。あま市全体が、力強く、健やかな体力を身につけ、現在そして未来の発展へと繋げていかなければなりません。

先の震災以来、浸透してまいりました「自助・共助・公助」という考え方が、これからのまちづくりにおいて、とても重要かつ有効な理念、指針になってくると、私は強く認識しております。

市民お一人おひとりが主体的にまちづくりに参加、さらには参画していただけるよう、行政がその環境・仕組みづくりをさらに進め、市民、地域組織・市民活動団体・事業者、そして行政が、それぞれの責任と役割のもと、互いに協力関係を築きながら「地域の絆」を高めてまいりたいと考えております。

市民の皆様そして議員の皆様の一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

平成26年2月26日

あま市長 村上 浩司

I 予算の概要

1 会計別予算規模一覧表

(単位：千円、%)

| 会 計 名 | 26年度 | 25年度 | 増減額 | 伸び率 | |
|--------------------|------------|------------|-----------|-----------|--------|
| 一 般 会 計 | 25,333,000 | 25,264,900 | 68,100 | 0.27 | |
| 国民健康保険特別会計 | 9,726,411 | 9,656,027 | 70,384 | 0.73 | |
| 土地取得特別会計 | 695 | 357 | 338 | 94.68 | |
| 簡易水道事業特別会計 | 47,866 | 47,642 | 224 | 0.47 | |
| 市営住宅管理事業特別会計 | 43,071 | 95,077 | △ 52,006 | △ 54.70 | |
| 介護保険特別会計 | 保険事業勘定 | 4,545,550 | 4,391,820 | 153,730 | 3.50 |
| | サービス事業勘定 | 26,965 | 24,940 | 2,025 | 8.12 |
| 公共下水道事業特別会計 | 1,806,152 | 1,908,085 | △ 101,933 | △ 5.34 | |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1,542,132 | 1,442,430 | 99,702 | 6.91 | |
| 合 計 (一般会計、特別会計) | 43,071,842 | 42,831,278 | 240,564 | 0.56 | |
| 水道事業会計 | 収益的 | 815,112 | 772,249 | 42,863 | 5.55 |
| | 資本的 | 495,152 | 409,602 | 85,550 | 20.89 |
| | 計 | 1,310,264 | 1,181,851 | 128,413 | 10.87 |
| 病院事業会計 | 収益的 | 4,574,060 | 2,706,340 | 1,867,720 | 69.01 |
| | 資本的 | 5,545,616 | 1,770,769 | 3,774,847 | 213.18 |
| | 計 | 10,119,676 | 4,477,109 | 5,642,567 | 126.03 |
| 合 計 (企業会計) | 11,429,940 | 5,658,960 | 5,770,980 | 101.98 | |
| 総計(一般会計、特別会計、企業会計) | 54,501,782 | 48,490,238 | 6,011,544 | 12.40 | |

2 一般会計款別予算（歳入）

（単位：千円、％）

| 款 | | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | 構成比 | | |
|-----------------|-------------|-------|------------|------------|-----------|---------|--------|--------|
| | | 26年度 | 25年度 | | | 26年度 | 25年度 | |
| 1 | 市税 | ○ | 10,346,742 | 10,085,732 | 261,010 | 2.59 | 40.84 | 39.92 |
| 2 | 地方譲与税 | ○ | 225,001 | 247,001 | △ 22,000 | △ 8.91 | 0.89 | 0.98 |
| 3 | 利子割交付金 | ○ | 31,000 | 31,000 | 0 | 0.00 | 0.12 | 0.12 |
| 4 | 配当割交付金 | ○ | 66,000 | 27,000 | 39,000 | 144.44 | 0.26 | 0.11 |
| 5 | 株式等譲渡所得割交付金 | ○ | 14,000 | 7,000 | 7,000 | 100.00 | 0.06 | 0.03 |
| 6 | 地方消費税交付金 | ○ | 921,000 | 716,000 | 205,000 | 28.63 | 3.63 | 2.83 |
| 7 | 自動車取得税交付金 | ○ | 58,000 | 133,000 | △ 75,000 | △ 56.39 | 0.23 | 0.53 |
| 8 | 地方特例交付金 | ○ | 76,000 | 68,002 | 7,998 | 11.76 | 0.30 | 0.27 |
| 9 | 地方交付税 | ○ | 4,060,000 | 3,880,000 | 180,000 | 4.64 | 16.03 | 15.36 |
| 10 | 交通安全対策特別交付金 | ○ | 16,000 | 16,000 | 0 | 0.00 | 0.06 | 0.06 |
| 11 | 分担金及び負担金 | | 408,165 | 407,437 | 728 | 0.18 | 1.61 | 1.61 |
| 12 | 使用料及び手数料 | | 252,044 | 245,621 | 6,423 | 2.62 | 1.00 | 0.97 |
| 13 | 国庫支出金 | | 3,597,151 | 3,287,181 | 309,970 | 9.43 | 14.20 | 13.01 |
| 14 | 県支出金 | | 1,658,858 | 1,845,190 | △ 186,332 | △ 10.10 | 6.55 | 7.30 |
| 15 | 財産収入 | | 3,698 | 3,844 | △ 146 | △ 3.80 | 0.01 | 0.02 |
| 16 | 寄附金 | | 1 | 1 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 17 | 繰入金 | | 831,006 | 1,134,289 | △ 303,283 | △ 26.74 | 3.28 | 4.49 |
| | うち財政調整基金繰入金 | ○ | 200,000 | 200,000 | 0 | 0.00 | 0.79 | 0.79 |
| 18 | 繰越金 | ○ | 298,820 | 376,775 | △ 77,955 | △ 20.69 | 1.18 | 1.49 |
| 19 | 諸収入 | | 739,814 | 766,227 | △ 26,413 | △ 3.45 | 2.92 | 3.03 |
| 20 | 市債 | ※ | 1,729,700 | 1,987,600 | △ 257,900 | △ 12.98 | 6.83 | 7.87 |
| | うち臨時財政対策債 | ○ | 1,600,000 | 1,800,000 | △ 200,000 | △ 11.11 | 6.32 | 7.12 |
| 歳入合計 | | | 25,333,000 | 25,264,900 | 68,100 | 0.27 | 100.00 | 100.00 |
| 自主財源 | | | 12,880,290 | 13,019,926 | △ 139,636 | △ 1.07 | 50.84 | 51.53 |
| 依存財源 | | | 12,452,710 | 12,244,974 | 207,736 | 1.70 | 49.16 | 48.47 |
| 一般財源（○を付した款）※ | | | 18,085,999 | 17,760,827 | 325,172 | 1.83 | 71.39 | 70.30 |
| 特定財源（○を付していない款） | | | 7,247,001 | 7,504,073 | △ 257,072 | △ 3.43 | 28.61 | 29.70 |

自主財源 （1款・11款・12款・15款～19款）

依存財源 （2款～10款・13款・14款・20款）

※ 市債のうち、臨時財政対策債は一般財源扱いとした。

※ 一般財源の合計は、特定財源の中にも一般財源扱いのものがあるため、○を付した款の合計とは必ずしも一致しない。

3 一般会計款別予算（歳出）

（単位：千円、％）

| 款 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | 構成比 | |
|----------|------------|------------|----------|--------|--------|--------|
| | 26年度 | 25年度 | | | 26年度 | 25年度 |
| 1 議会費 | 315,610 | 320,690 | △ 5,080 | △ 1.58 | 1.25 | 1.27 |
| 2 総務費 | 2,338,717 | 2,407,235 | △ 68,518 | △ 2.85 | 9.23 | 9.53 |
| 3 民生費 | 8,730,340 | 8,739,045 | △ 8,705 | △ 0.10 | 34.46 | 34.59 |
| 4 衛生費 | 2,331,903 | 2,403,576 | △ 71,673 | △ 2.98 | 9.21 | 9.51 |
| 5 労働費 | 108 | 108 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 6 農林水産業費 | 410,974 | 420,984 | △ 10,010 | △ 2.38 | 1.62 | 1.67 |
| 7 商工費 | 318,244 | 290,855 | 27,389 | 9.42 | 1.26 | 1.15 |
| 8 土木費 | 1,067,918 | 1,064,987 | 2,931 | 0.28 | 4.21 | 4.21 |
| 9 消防費 | 1,008,584 | 1,011,758 | △ 3,174 | △ 0.31 | 3.98 | 4.00 |
| 10 教育費 | 2,574,376 | 2,583,447 | △ 9,071 | △ 0.35 | 10.16 | 10.23 |
| 11 災害復旧費 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 12 公債費 | 1,978,350 | 1,904,076 | 74,274 | 3.90 | 7.81 | 7.54 |
| 13 諸支出金 | 4,242,875 | 4,108,138 | 134,737 | 3.28 | 16.75 | 16.26 |
| 14 予備費 | 15,000 | 10,000 | 5,000 | 50.00 | 0.06 | 0.04 |
| 歳出合計 | 25,333,000 | 25,264,900 | 68,100 | 0.27 | 100.00 | 100.00 |

4 一般会計節別予算（歳出）

（単位：千円、％）

| 節 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | 構成比 | |
|---------------|------------|------------|-----------|---------|--------|--------|
| | 26年度 | 25年度 | | | 26年度 | 25年度 |
| 1 報酬 | 229,248 | 224,297 | 4,951 | 2.21 | 0.90 | 0.89 |
| 2 給料 | 1,657,056 | 1,692,744 | △ 35,688 | △ 2.11 | 6.54 | 6.70 |
| 3 職員手当等 | 1,260,281 | 1,271,512 | △ 11,231 | △ 0.88 | 4.97 | 5.03 |
| 4 共済費 | 671,407 | 688,480 | △ 17,073 | △ 2.48 | 2.65 | 2.73 |
| 5 災害補償費 | 4 | 4 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 6 恩給及び退職年金 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 7 賃金 | 772,686 | 723,636 | 49,050 | 6.78 | 3.05 | 2.86 |
| 8 報償費 | 40,954 | 41,274 | △ 320 | △ 0.78 | 0.16 | 0.16 |
| 9 旅費 | 21,278 | 19,073 | 2,205 | 11.56 | 0.08 | 0.08 |
| 10 交際費 | 1,190 | 1,230 | △ 40 | △ 3.25 | 0.01 | 0.01 |
| 11 需用費 | 1,338,988 | 1,288,932 | 50,056 | 3.88 | 5.29 | 5.10 |
| 12 役務費 | 160,647 | 134,805 | 25,842 | 19.17 | 0.63 | 0.53 |
| 13 委託料 | 3,017,918 | 3,063,220 | △ 45,302 | △ 1.48 | 11.91 | 12.12 |
| 14 使用料及び賃借料 | 497,051 | 499,701 | △ 2,650 | △ 0.53 | 1.96 | 1.98 |
| 15 工事請負費 | 651,714 | 900,514 | △ 248,800 | △ 27.63 | 2.57 | 3.56 |
| 16 原材料費 | 12,676 | 11,813 | 863 | 7.31 | 0.05 | 0.05 |
| 17 公有財産購入費 | 53,702 | 53,000 | 702 | 1.32 | 0.21 | 0.21 |
| 18 備品購入費 | 41,847 | 39,495 | 2,352 | 5.96 | 0.17 | 0.16 |
| 19 負担金補助及び交付金 | 3,841,336 | 3,683,300 | 158,036 | 4.29 | 15.16 | 14.58 |
| 20 扶助費 | 5,642,916 | 5,688,338 | △ 45,422 | △ 0.80 | 22.27 | 22.51 |
| 21 貸付金 | 88,001 | 108,001 | △ 20,000 | △ 18.52 | 0.35 | 0.43 |
| 22 補償補てん及び賠償金 | 14,092 | 42,902 | △ 28,810 | △ 67.15 | 0.06 | 0.17 |
| 23 償還金利子及び割引料 | 2,003,074 | 1,935,074 | 68,000 | 3.51 | 7.91 | 7.66 |
| 24 投資及び出資金 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 25 積立金 | 839 | 867 | △ 28 | △ 3.23 | 0.01 | 0.00 |
| 26 寄附金 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 27 公課費 | 1,078 | 1,224 | △ 146 | △ 11.93 | 0.01 | 0.01 |
| 28 繰出金 | 3,298,017 | 3,141,464 | 156,553 | 4.98 | 13.02 | 12.43 |
| 予備費 | 15,000 | 10,000 | 5,000 | 50.00 | 0.06 | 0.04 |
| 歳出合計 | 25,333,000 | 25,264,900 | 68,100 | 0.27 | 100.00 | 100.00 |

5 一般会計性質別予算（歳出）

（単位：千円、％）

| 性 質 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | 構成比 | |
|------------------------|-------------------|-------------------|------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 26年度 | 25年度 | | | 26年度 | 25年度 |
| 1 人件費 | 3,717,238 | 3,780,318 | △ 63,080 | △ 1.67 | 14.67 | 14.96 |
| うち職員給 | 2,526,834 | 2,570,824 | △ 43,990 | △ 1.71 | 9.97 | 10.18 |
| 2 扶助費 | 6,113,845 | 6,168,934 | △ 55,089 | △ 0.89 | 24.13 | 24.42 |
| 3 公債費 | 1,978,350 | 1,904,076 | 74,274 | 3.90 | 7.81 | 7.54 |
| A 義務的経費計（1～3） | 11,809,433 | 11,853,328 | △ 43,895 | △ 0.37 | 46.61 | 46.92 |
| 4 物件費 | 5,314,337 | 5,150,736 | 163,601 | 3.18 | 20.98 | 20.39 |
| 5 維持補修費 | 108,100 | 102,001 | 6,099 | 5.98 | 0.43 | 0.40 |
| 6 補助費等 | 3,646,578 | 3,230,087 | 416,491 | 12.89 | 14.39 | 12.79 |
| 7 積立金 | 839 | 867 | △ 28 | △ 3.23 | 0.00 | 0.00 |
| 8 投資及び出資金、貸付金 | 88,001 | 108,001 | △ 20,000 | △ 18.52 | 0.35 | 0.43 |
| 9 繰出金 | 3,298,017 | 3,141,464 | 156,553 | 4.98 | 13.02 | 12.43 |
| 10 予備費 | 15,000 | 10,000 | 5,000 | 50.00 | 0.06 | 0.04 |
| 11 前年度繰上充用金 | 0 | 0 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| B その他の経費計（4～11） | 12,470,872 | 11,743,156 | 727,716 | 6.20 | 49.23 | 46.48 |
| 12 普通建設事業費 | 1,052,694 | 1,668,415 | △ 615,721 | △ 36.90 | 4.16 | 6.60 |
| 13 災害復旧事業費 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| C 投資的経費計（12+13） | 1,052,695 | 1,668,416 | △ 615,721 | △ 36.90 | 4.16 | 6.60 |
| 歳出合計（A+B+C） | 25,333,000 | 25,264,900 | 68,100 | 0.27 | 100.00 | 100.00 |

6 税別予算（歳入）

（単位：千円、％）

| 税目 | | | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | 構成比 | |
|-------|--------------------|---------|------------|------------|---------|---------|--------|--------|
| | | | 26年度 | 25年度 | | | 26年度 | 25年度 |
| 市民税 | 個人市民税 | 現年課税分 | 4,290,712 | 4,145,416 | 145,296 | 3.50 | 42.58 | 42.09 |
| | | 滞納繰越分 | 115,000 | 100,000 | 15,000 | 15.00 | | |
| | | 計 | 4,405,712 | 4,245,416 | 160,296 | 3.78 | | |
| | 法人市民税 | 現年課税分 | 592,028 | 600,749 | △ 8,721 | △ 1.45 | 5.73 | 5.97 |
| | | 滞納繰越分 | 1,000 | 1,200 | △ 200 | △ 16.67 | | |
| | | 計 | 593,028 | 601,949 | △ 8,921 | △ 1.48 | | |
| 固定資産税 | 固定資産税 | 現年課税分 | 4,636,040 | 4,547,157 | 88,883 | 1.95 | 45.50 | 45.79 |
| | | 滞納繰越分 | 72,000 | 71,000 | 1,000 | 1.41 | | |
| | | 計 | 4,708,040 | 4,618,157 | 89,883 | 1.95 | | |
| | 交付金（財務省、名古屋市上下水道局） | 現年課税分 | 24,472 | 23,890 | 582 | 2.44 | 0.24 | 0.24 |
| 軽自動車税 | 現年課税分 | 119,861 | 115,282 | 4,579 | 3.97 | 1.18 | 1.16 | |
| | 滞納繰越分 | 2,000 | 2,000 | 0 | 0.00 | | | |
| | 計 | 121,861 | 117,282 | 4,579 | 3.90 | | | |
| 市たばこ税 | 現年課税分 | 493,629 | 479,038 | 14,591 | 3.05 | 4.77 | 4.75 | |
| 合計 | | | 10,346,742 | 10,085,732 | 261,010 | 2.59 | 100.00 | 100.00 |

7 特別会計款別予算（歳入、歳出）

（単位：千円、％）

| 会計名 | 区分 | 款 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | |
|----------------|----|-------------|-------------|-----------|-----------|----------|---------|
| | | | 26年度 | 25年度 | | | |
| 国民健康保険 特別会計 | 歳入 | 1 国民健康保険税 | 2,281,100 | 2,270,100 | 11,000 | 0.48 | |
| | | 2 分担金及び負担金 | 660 | 600 | 60 | 10.00 | |
| | | 3 使用料及び手数料 | 75 | 75 | 0 | 0.00 | |
| | | 4 国庫支出金 | 1,855,647 | 1,895,153 | △ 39,506 | △ 2.08 | |
| | | 5 療養給付費等交付金 | 481,909 | 495,131 | △ 13,222 | △ 2.67 | |
| | | 6 前期高齢者交付金 | 2,450,001 | 2,345,001 | 105,000 | 4.48 | |
| | | 7 県支出金 | 504,741 | 519,236 | △ 14,495 | △ 2.79 | |
| | | 8 共同事業交付金 | 931,334 | 907,102 | 24,232 | 2.67 | |
| | | 9 財産収入 | 20 | 500 | △ 480 | △ 96.00 | |
| | | 10 繰入金 | 908,280 | 920,120 | △ 11,840 | △ 1.29 | |
| | | 11 繰越金 | 302,436 | 300,000 | 2,436 | 0.81 | |
| | | 12 諸収入 | 10,208 | 3,009 | 7,199 | 239.25 | |
| | | | 合計 | 9,726,411 | 9,656,027 | 70,384 | 0.73 |
| | | 歳出 | 1 総務費 | 137,231 | 141,902 | △ 4,671 | △ 3.29 |
| | | | 2 保険給付費 | 6,542,499 | 6,560,025 | △ 17,526 | △ 0.27 |
| | | | 3 後期高齢者支援金等 | 1,466,500 | 1,410,500 | 56,000 | 3.97 |
| | | | 4 前期高齢者納付金等 | 2,950 | 2,950 | 0 | 0.00 |
| | | | 5 老人保健拠出金 | 1,100 | 1,100 | 0 | 0.00 |
| | | | 6 介護納付金 | 530,000 | 520,000 | 10,000 | 1.92 |
| | | | 7 共同事業拠出金 | 931,334 | 907,102 | 24,232 | 2.67 |
| | | | 8 保健事業費 | 93,994 | 89,165 | 4,829 | 5.42 |
| | | | 9 基金積立金 | 20 | 500 | △ 480 | △ 96.00 |
| | | | 10 公債費 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | | 11 諸支出金 | 20,781 | 22,781 | △ 2,000 | △ 8.78 |
| | | | 12 予備費 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | 合計 | 9,726,411 | 9,656,027 | 70,384 | 0.73 | | |

| 会計名 | 区分 | 款 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 |
|--------------------|--------|------------|---------|--------|---------|--------|
| | | | 26年度 | 25年度 | | |
| 土地取得 特別会計 | 歳入 | 1 財産収入 | 691 | 353 | 338 | 95.75 |
| | | 2 繰入金 | 2 | 2 | 0 | 0.00 |
| | | 3 諸収入 | 2 | 2 | 0 | 0.00 |
| | | 合計 | 695 | 357 | 338 | 94.68 |
| | 歳出 | 1 土地開発基金費 | 692 | 353 | 339 | 96.03 |
| | | 2 普通財産取得費 | 3 | 4 | △1 | △25.00 |
| 合計 | | 695 | 357 | 338 | 94.68 | |
| 簡易水道事業 特別会計 | 歳入 | 1 使用料及び手数料 | 20,179 | 19,580 | 599 | 3.06 |
| | | 2 繰入金 | 27,684 | 28,059 | △375 | △1.34 |
| | | 3 繰越金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | 4 諸収入 | 2 | 2 | 0 | 0.00 |
| | | 合計 | 47,866 | 47,642 | 224 | 0.47 |
| | 歳出 | 1 事業費 | 47,865 | 47,641 | 224 | 0.47 |
| | | 2 諸支出金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | 合計 | 47,866 | 47,642 | 224 | 0.47 |
| 市管住宅 特別事業 会計 | 歳入 | 1 使用料及び手数料 | 36,901 | 36,361 | 540 | 1.49 |
| | | 2 国庫支出金 | 880 | 20,650 | △19,770 | △95.74 |
| | | 3 繰入金 | 5,287 | 29,584 | △24,297 | △82.13 |
| | | 4 繰越金 | 1 | 8,480 | △8,479 | △99.99 |
| | | 5 諸収入 | 2 | 2 | 0 | 0.00 |
| | | 合計 | 43,071 | 95,077 | △52,006 | △54.70 |
| | 歳出 | 1 住宅管理費 | 42,901 | 94,734 | △51,833 | △54.71 |
| | | 2 諸支出金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | 3 公債費 | 169 | 342 | △173 | △50.58 |
| 合計 | 43,071 | 95,077 | △52,006 | △54.70 | | |

| 会計名 | 区分 | 款 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 | |
|----------|----------|------------|--------------|-----------|-----------|---------|---------|
| | | | 26年度 | 25年度 | | | |
| 介護保険特別会計 | 保険事業勘定 | 1 保 険 料 | 1,107,975 | 1,058,975 | 49,000 | 4.63 | |
| | | 2 使用料及び手数料 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | |
| | | 3 国庫支出金 | 816,442 | 792,154 | 24,288 | 3.07 | |
| | | 4 支払基金交付金 | 1,267,807 | 1,220,792 | 47,015 | 3.85 | |
| | | 5 県支出金 | 637,363 | 612,161 | 25,202 | 4.12 | |
| | | 6 財産収入 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | |
| | | 7 寄附金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | |
| | | 8 繰入金 | 715,834 | 707,445 | 8,389 | 1.19 | |
| | | 9 繰越金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 | |
| | | 10 諸収入 | 125 | 289 | △ 164 | △ 56.75 | |
| | | 合 計 | 4,545,550 | 4,391,820 | 153,730 | 3.50 | |
| | | 歳出 | 1 総務費 | 118,610 | 120,433 | △ 1,823 | △ 1.51 |
| | | | 2 保険給付費 | 4,341,977 | 4,187,714 | 154,263 | 3.68 |
| | | | 3 財政安定化基金拠出金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | | 4 地域支援事業費 | 82,956 | 81,166 | 1,790 | 2.21 |
| | | | 5 基金積立金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | | 6 諸支出金 | 2,004 | 2,504 | △ 500 | △ 19.97 |
| | | | 7 予備費 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | 合 計 | 4,545,550 | 4,391,820 | 153,730 | 3.50 | |
| | サービス事業勘定 | 歳入 | 1 介護保険収入 | 23,302 | 23,428 | △ 126 | △ 0.54 |
| | | | 2 繰越金 | 3,661 | 1,510 | 2,151 | 142.45 |
| | | | 3 諸収入 | 2 | 2 | 0 | 0.00 |
| | | 合 計 | 26,965 | 24,940 | 2,025 | 8.12 | |
| | | 歳出 | 1 総務費 | 26,964 | 24,939 | 2,025 | 8.12 |
| | | | 2 予備費 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | 合 計 | 26,965 | 24,940 | 2,025 | 8.12 | | |

| 会計名 | 区分 | 款 | 当初予算額 | | 増減額 | 伸び率 |
|-------------|-------------|------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 26年度 | 25年度 | | |
| 公共下水道事業特別会計 | 歳入 | 1 分担金及び負担金 | 29,502 | 45,102 | △ 15,600 | △ 34.59 |
| | | 2 使用料及び手数料 | 90,171 | 67,171 | 23,000 | 34.24 |
| | | 3 国庫支出金 | 300,000 | 442,000 | △ 142,000 | △ 32.13 |
| | | 4 繰入金 | 974,959 | 834,283 | 140,676 | 16.86 |
| | | 5 繰越金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | 6 諸収入 | 9,019 | 10,028 | △ 1,009 | △ 10.06 |
| | | 7 市債 | 402,500 | 509,500 | △ 107,000 | △ 21.00 |
| | | 合計 | 1,806,152 | 1,908,085 | △ 101,933 | △ 5.34 |
| | 歳出 | 1 総務費 | 230,316 | 191,431 | 38,885 | 20.31 |
| | | 2 下水道事業費 | 1,206,873 | 1,394,621 | △ 187,748 | △ 13.46 |
| | | 3 公債費 | 368,962 | 322,032 | 46,930 | 14.57 |
| | | 4 諸支出金 | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| | | | 合計 | 1,806,152 | 1,908,085 | △ 101,933 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 歳入 | 1 保険料 | 685,878 | 629,481 | 56,397 |
| 2 使用料及び手数料 | | | 2 | 2 | 0 | 0.00 |
| 3 繰入金 | | | 819,646 | 778,753 | 40,893 | 5.25 |
| 4 繰越金 | | | 1 | 1 | 0 | 0.00 |
| 5 諸収入 | | | 36,605 | 34,193 | 2,412 | 7.05 |
| | | 合計 | 1,542,132 | 1,442,430 | 99,702 | 6.91 |
| 歳出 | | 1 総務費 | 111,841 | 105,715 | 6,126 | 5.79 |
| | | 2 後期高齢者医療広域連合納付金 | 1,429,255 | 1,335,679 | 93,576 | 7.01 |
| | | 3 諸支出金 | 1,032 | 1,032 | 0 | 0.00 |
| | | 4 予備費 | 4 | 4 | 0 | 0.00 |
| | | 合計 | 1,542,132 | 1,442,430 | 99,702 | 6.91 |

8 企業會計款項別予算（收入、支出）

（単位：千円、％）

| 会計名 | 区分 | 款 | | 当初予定額 | | 増減額 | 伸び率 | |
|--------|-----|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------|
| | | 項 | | 26年度 | 25年度 | | | |
| 水道事業会計 | 収益的 | 収入 | 1 | 水道事業収益 | 841,066 | 790,648 | 50,418 | 6.38 |
| | | | 1 | 営業収益 | 746,765 | 764,096 | △ 17,331 | △ 2.27 |
| | | | 2 | 営業外収益 | 87,358 | 26,550 | 60,808 | 229.03 |
| | | | 3 | 特別利益 | 6,943 | 2 | 6,941 | 347,050.00 |
| | | 支出 | 1 | 水道事業費用 | 815,112 | 772,249 | 42,863 | 5.55 |
| | | | 1 | 営業費用 | 751,219 | 750,378 | 841 | 0.11 |
| | | | 2 | 営業外費用 | 6,892 | 13,709 | △ 6,817 | △ 49.73 |
| | | | 3 | 特別損失 | 50,534 | 2,301 | 48,233 | 2,096.18 |
| | 資本的 | 収入 | 1 | 資本的収入 | 182,390 | 139,812 | 42,578 | 30.45 |
| | | | 1 | 工事負担金 | 182,390 | 139,812 | 42,578 | 30.45 |
| | | 支出 | 1 | 資本的支出 | 495,152 | 409,602 | 85,550 | 20.89 |
| | | | 1 | 建設改良費 | 478,198 | 369,925 | 108,273 | 29.27 |
| | | | 2 | 企業債償還金 | 16,954 | 39,677 | △ 22,723 | △ 57.27 |
| | | | 4 | 予備費 | 6,467 | 5,861 | 606 | 10.34 |
| 病院事業会計 | 収益的 | 収入 | 1 | 病院事業収益 | 3,129,821 | 2,707,130 | 422,691 | 15.61 |
| | | | 1 | 医業収益 | 2,064,568 | 2,099,384 | △ 34,816 | △ 1.66 |
| | | | 2 | 医業外収益 | 1,049,637 | 607,736 | 441,901 | 72.71 |
| | | | 3 | 特別利益 | 15,616 | 10 | 15,606 | 156,060.00 |
| | | 支出 | 1 | 病院事業費用 | 4,574,060 | 2,706,340 | 1,867,720 | 69.01 |
| | | | 1 | 医業費用 | 2,698,347 | 2,671,434 | 26,913 | 1.01 |
| | | | 2 | 医業外費用 | 55,478 | 34,896 | 20,582 | 58.98 |
| | | | 3 | 特別損失 | 1,820,235 | 10 | 1,820,225 | 18,202,250.00 |
| | 資本的 | 収入 | 1 | 資本的収入 | 5,432,038 | 1,747,205 | 3,684,833 | 210.90 |
| | | | 1 | 負担金 | 76,196 | 108,707 | △ 32,511 | △ 29.91 |
| | | | 2 | 企業債 | 4,878,000 | 1,146,000 | 3,732,000 | 325.65 |
| | | | 3 | 出資金 | 95,465 | 128,708 | △ 33,243 | △ 25.83 |
| | | | 4 | 補助金 | 382,357 | 363,000 | 19,357 | 5.33 |
| | | | 5 | 投資回収金 | 10 | 780 | △ 770 | △ 98.72 |
| 6 | | 固定資産売却代金 | 10 | 10 | 0 | 0.00 | | |
| 支出 | | 1 | 資本的支出 | 5,545,616 | 1,770,769 | 3,774,847 | 213.18 | |
| | 1 | 建設改良費 | 5,462,042 | 1,696,148 | 3,765,894 | 222.03 | | |
| | 2 | 企業債償還金 | 76,794 | 73,061 | 3,733 | 5.11 | | |
| | 3 | 投資 | 6,780 | 1,560 | 5,220 | 334.62 | | |

Ⅱ 主要施策の概要

平成26年度主要施策一覧表（施策体系別）

目標1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち

施策1-1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|--------------------------|---------|-----|
| 企画政策課 | コミュニティFM事業費 | 5,179 | 30 |
| 企画政策課 | 施設管理費／コミュニティ防災センター費 | 17,879 | 35 |
| 安全安心課 | 消防団運営費 | 22,113 | 55 |
| 安全安心課 | 新規 愛知県消防操法大会出場事業費 | 5,699 | 56 |
| 安全安心課 | 海部東部消防組合負担金 | 827,975 | 57 |
| 安全安心課 | 女性消防クラブ補助金 | 200 | 58 |
| 安全安心課 | 消防設備等補助金 | 4,800 | 59 |
| 安全安心課 | 消防施設整備費 | 27,373 | 60 |
| 安全安心課 | 海部地区水防事務組合負担金 | 4,808 | 61 |
| 安全安心課 | 総合防災訓練事業費 | 1,867 | 62 |
| 安全安心課 | 拡充 防災情報通信システム運営費 | 5,871 | 63 |
| 安全安心課 | 防災専門員配置費 | 4,257 | 64 |
| 安全安心課 | 自主防災会育成費 | 192 | 65 |
| 安全安心課 | 自主防災組織育成補助金 | 3,792 | 66 |
| 安全安心課 | 地域防災計画事業費 | 1,329 | 67 |
| 安全安心課 | 防災カレッジ事業費 | 668 | 68 |
| 都市計画課 | 木造住宅耐震化促進費 | 20,782 | 163 |

施策1-2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|----------------------|-------|-----|
| 安全安心課 | 女性運転者友の会補助金 | 453 | 49 |
| 安全安心課 | 愛知県交通安全協会津島支部あま分会補助金 | 1,386 | 50 |
| 安全安心課 | 安全安心なまちづくり事業費 | 448 | 51 |
| 安全安心課 | 防犯啓発推進費 | 908 | 52 |
| 安全安心課 | 防犯団体活動支援費 | 837 | 53 |
| 安全安心課 | 地域防犯灯設置費補助金 | 8,400 | 54 |
| 産業振興課 | 消費者行政対策費 | 1,142 | 195 |

施策 1-3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|-------------------------|-----------|-----|
| 環境衛生課 | ゴミゼロ運動推進事業費補助金 | 300 | 94 |
| 環境衛生課 | ごみ減量推進費 | 9,960 | 96 |
| 環境衛生課 | 五条広域事務組合負担金 | 186,323 | 97 |
| 環境衛生課 | ごみ収集対策費 | 894,296 | 98 |
| 環境衛生課 | 海部地区環境事務組合負担金／塵芥処理費 | 242,355 | 99 |
| 環境衛生課 | 家庭用ごみ減量機器設置費補助金 | 300 | 100 |
| 環境衛生課 | 海部地区環境事務組合負担金／し尿処理費 | 96,059 | 101 |
| 都市計画課 | 土地区画整理事業費（木田郷南地区） | 21,375 | 161 |
| 都市計画課 | 土地区画整理事業費（あま七宝三角・柏田地区） | 5,000 | 162 |
| 都市計画課 | 都市緑化推進事業費 | 5,000 | 164 |
| 都市計画課 | 新規 地区計画策定費 | 13,662 | 165 |
| 都市計画課 | 施設整備費（ガーデンブリッジ） | 66,900 | 166 |
| 土木課 | 新規 排水路現況調査費 | 15,000 | 174 |
| 土木課 | 排水路整備費 | 100,000 | 175 |
| 上水道課 | 簡易水道事業【簡易水道事業特別会計】 | 30,410 | 247 |
| 下水道課 | 下水道事業費（汚水）【公共下水道事業特別会計】 | 1,709,448 | 253 |
| 上水道課 | 上水道施設整備事業【水道事業会計】 | 476,695 | 255 |

施策 1-4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|-------------------------|---------|-----|
| 企画政策課 | 地域公共交通検討調査費 | 306 | 28 |
| 土木課 | 道路台帳管理費 | 6,000 | 167 |
| 土木課 | 施設管理費／道路維持費 | 103,676 | 168 |
| 土木課 | 道路関係負担金 | 337 | 169 |
| 土木課 | 道路改良費 | 133,136 | 170 |
| 土木課 | 坂牧東交差点改良費 | 193,831 | 171 |
| 土木課 | 拡充 施設管理費／橋りょう維持費 | 49,300 | 172 |
| 土木課 | 新規 橋梁長寿命化改良費 | 78,000 | 173 |

目標２ 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち

施策２－１ 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事 業 名 称 等 | | 予算額 | ページ |
|-------|-----------|---------------------|-----------|-----|
| 健康推進課 | | 海部地区急病診療所組合負担金 | 1,109 | 80 |
| 健康推進課 | | 地域自殺対策緊急強化費 | 541 | 81 |
| 健康推進課 | | 予防接種事業費 | 340,781 | 82 |
| 健康推進課 | | 疾病予防対策費 | 4,288 | 84 |
| 健康推進課 | 拡充 | がん検診事業費 | 110,344 | 85 |
| 健康推進課 | | 健康福祉まつり負担金 | 1,200 | 87 |
| 健康推進課 | | 乳幼児健診事業費 | 19,906 | 90 |
| 健康推進課 | | 母子保健事業費 | 7,716 | 91 |
| 健康推進課 | | 介護予防事業【介護保険特別会計】 | 8,184 | 251 |
| 人権推進課 | | 一次予防事業費【介護保険特別会計】 | 1,047 | 252 |
| 市民病院 | | 新あま市民病院整備事業【病院事業会計】 | 5,244,042 | 256 |

施策２－２ 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事 業 名 称 等 | | 予算額 | ページ |
|-------|-----------|--------------------------|---------|-----|
| 保険医療課 | 拡充 | 子ども医療費 | 481,459 | 74 |
| 保険医療課 | | 障害者医療費 | 132,041 | 75 |
| 保険医療課 | | 母子家庭等医療費 | 80,408 | 76 |
| 保険医療課 | | 精神障害者医療費 | 29,832 | 77 |
| 保険医療課 | | 後期高齢者福祉医療費 | 138,820 | 78 |
| 健康推進課 | | 施設管理費（甚目寺地域福祉センター） | 2,525 | 79 |
| 健康推進課 | | 妊婦健診事業費 | 87,938 | 88 |
| 健康推進課 | | 一般不妊治療費助成費 | 1,400 | 92 |
| 健康推進課 | | 未熟児養育医療給付費 | 7,515 | 93 |
| 社会福祉課 | | 自立支援更生医療事業費 | 88,801 | 102 |
| 社会福祉課 | | 自立支援給付費（補装具） | 17,168 | 103 |
| 社会福祉課 | | 自立支援介護給付費等事業費 | 786,076 | 104 |
| 社会福祉課 | | 地域生活支援事業費 | 104,571 | 106 |
| 社会福祉課 | | 自立支援育成医療事業費 | 1,393 | 108 |
| 社会福祉課 | | 海部東部消防組合負担金（障害者総合支援法関係分） | 7,411 | 109 |
| 社会福祉課 | | 障害者共同生活介護・共同生活援助事業費補助金 | 3,504 | 110 |
| 社会福祉課 | | 重症心身障害児・者短期入所利用支援事業費補助金 | 500 | 111 |
| 社会福祉課 | | 特別障害者手当等支給費 | 36,479 | 112 |

(単位：千円)

| 課 名 | 事 業 名 称 等 | 予算額 | ページ |
|--------|-------------------------------|-----------|-----|
| 社会福祉課 | 新規 臨時福祉給付金給付事業費 | 202,382 | 113 |
| 社会福祉課 | ※ 社会福祉協議会補助金 | 76,103 | 114 |
| 社会福祉課 | 海部地区心身障害児者保護者会連合会補助金 | 60 | 115 |
| 社会福祉課 | 心身障害者扶助料支給費 | 141,237 | 116 |
| 社会福祉課 | 在日外国人特別給付金支給費 | 360 | 117 |
| 社会福祉課 | 被爆者健康管理手当支給費 | 1,122 | 118 |
| 社会福祉課 | 地域生活支援事業費（相談支援） | 15,990 | 119 |
| 社会福祉課 | 新規 障害福祉計画策定費 | 2,413 | 120 |
| 社会福祉課 | 施設管理費（七宝福祉作業所） | 3,240 | 121 |
| 社会福祉課 | 施設管理費（美和ひまわり作業所） | 5,750 | 122 |
| 社会福祉課 | 施設管理費（くすのきの家） | 2,180 | 123 |
| 社会福祉課 | 施設管理費（くすのきの家（西館）） | 4,080 | 124 |
| 社会福祉課 | 生活保護扶助費 | 1,404,043 | 125 |
| 高齢福祉課 | 介護保険低所得者負担軽減事業費 | 804 | 126 |
| 高齢福祉課 | シルバー人材センター運営費等補助金 | 27,700 | 127 |
| 高齢福祉課 | 老人クラブ補助金 | 11,022 | 128 |
| 高齢福祉課 | 老人保護措置費 | 9,520 | 129 |
| 高齢福祉課 | 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定費 | 4,064 | 130 |
| 高齢福祉課 | 敬老会事業費 | 18,176 | 131 |
| 高齢福祉課 | 高齢者在宅福祉サービス事業費 | 11,462 | 132 |
| 高齢福祉課 | 施設管理費／七宝総合福祉センター費 | 32,260 | 133 |
| 高齢福祉課 | 施設管理費／美和総合福祉センターすみれの里費 | 34,847 | 134 |
| 高齢福祉課 | 施設管理費／七宝高齢者生きがい活動センター費 | 3,956 | 135 |
| 子育て支援課 | 施設整備費／憩の家費 | 10,161 | 136 |
| 子育て支援課 | 保育用具支給費 | 34 | 137 |
| 子育て支援課 | 出産祝金支給費 | 200 | 138 |
| 子育て支援課 | ファミリーサポートセンター事業費 | 6,426 | 139 |
| 子育て支援課 | 子ども・子育て支援事業計画策定費 | 2,925 | 140 |
| 子育て支援課 | 新規 子ども・子育て支援新制度システム構築費 | 8,444 | 141 |
| 子育て支援課 | 新規 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 | 123,962 | 142 |
| 子育て支援課 | 新規 子育て支援減税手当費 | 144,341 | 143 |
| 子育て支援課 | 私立保育園運営事業費 | 440,929 | 144 |
| 子育て支援課 | 児童手当費 | 1,717,320 | 145 |
| 子育て支援課 | 障がい児保育事業費補助金 | 4,086 | 146 |
| 子育て支援課 | 保育事業費 | 53,286 | 147 |
| 子育て支援課 | 保育所緊急整備事業費補助金 | 2,069 | 148 |
| 子育て支援課 | 自立支援教育訓練給付金支給費 | 3,441 | 149 |
| 子育て支援課 | 母子生活支援施設措置費 | 18,840 | 150 |

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|--------|----------------------|-----------|-----|
| 子育て支援課 | 児童扶養手当費 | 364,478 | 151 |
| 子育て支援課 | 遺児手当費 | 19,454 | 152 |
| 子育て支援課 | 運営費／保育園費 | 379,334 | 153 |
| 子育て支援課 | 施設整備費／保育園費 | 48,618 | 154 |
| 子育て支援課 | 運営費／児童クラブ費 | 86,402 | 155 |
| 子育て支援課 | 放課後児童健全育成事業費等補助金 | 4,982 | 156 |
| 子育て支援課 | 運営費／親子通園事業費 | 20,860 | 157 |
| 子育て支援課 | 運営費／地域子育て支援拠点事業費 | 16,902 | 158 |
| 子育て支援課 | 施設整備費／児童館費 | 3,862 | 159 |
| 子育て支援課 | 放課後子ども教室運営事業費 | 7,399 | 160 |
| 保険医療課 | 国民健康保険事業【国民健康保険特別会計】 | 9,641,415 | 244 |
| 高齢福祉課 | 介護保険事業【介護保険特別会計】 | 4,492,871 | 249 |
| 保険医療課 | 後期高齢者事業【後期高齢者医療特別会計】 | 1,481,630 | 254 |

施策２－３ 自然環境を守り育て、潤いある美しいまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|----------------------|-------|-----|
| 環境衛生課 | 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業費 | 5,018 | 95 |
| 産業振興課 | 環境保全型農業支援事業補助金 | 100 | 180 |

目標３ 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち

施策３－１ 地域文化の発展と継承により郷土に誇りが持てるまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------------|------------------|--------|-----|
| 七宝焼アートヴィレッジ | 拡充 特別企画展費 | 9,842 | 199 |
| 生涯学習課 | 施設管理費／美和文化会館費 | 96,099 | 224 |
| 生涯学習課 | 施設整備費／美和文化会館費 | 8,030 | 225 |
| 生涯学習課 | 文化協会補助金 | 3,000 | 228 |
| 生涯学習課 | 文化財等保存顕彰事業交付金 | 240 | 232 |

施策３－２ 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------------|----------------------------------|-----|-----|
| 学校教育課・生涯学習課 | 新規 教育、文化、スポーツ関係全国大会等出場報奨金 | 410 | 204 |

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|---------------------------|--------|-----|
| 生涯学習課 | 施設整備費／公民館費 | 9,159 | 230 |
| 生涯学習課 | 運営費（美和図書館） | 7,079 | 231 |
| 生涯学習課 | 体育協会補助金 | 4,500 | 233 |
| 生涯学習課 | スポーツ少年団補助金 | 1,500 | 234 |
| 生涯学習課 | 市町村対抗駅伝費 | 1,049 | 235 |
| 生涯学習課 | 地域スポーツ事業費 | 480 | 236 |
| 生涯学習課 | 学校プール開放事業費 | 7,542 | 237 |
| 生涯学習課 | 新規 総合型地域スポーツクラブ補助金 | 6,120 | 238 |
| 生涯学習課 | 施設整備費（体育館） | 22,693 | 239 |
| 生涯学習課 | 施設整備費（体育施設） | 5,118 | 240 |

施策3-3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる

(単位：千円)

| 課 名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-----------|-------------------------|---------|-----|
| 企画政策課 | 平和推進事業費 | 504 | 24 |
| 学校教育課 | 拡充 私立幼稚園就園奨励費補助金 | 149,918 | 205 |
| 学校教育課 | ※ 学校教育関係事業費補助金 | 4,364 | 206 |
| 学校教育課 | 外国人学校修学援助補助金 | 100 | 207 |
| 学校教育課 | 私立高等学校授業料補助金 | 4,956 | 208 |
| 学校教育課 | 入学支度金支給費 | 118 | 209 |
| 学校教育課 | ※ スクールサポーター配置費 | 99,900 | 210 |
| 学校教育課 | 小中学校適正規模等見直し検討事業費 | 924 | 211 |
| 学校教育課 | 教育相談支援費 | 6,688 | 212 |
| 学校教育課 | 適応指導教室費 | 12,296 | 213 |
| 学校教育課 | 施設整備費／小学校費 | 56,226 | 214 |
| 学校教育課 | 小学校就学援助費 | 32,230 | 215 |
| 学校教育課 | 学校教育関係事業費補助金／小学校費 | 4,818 | 216 |
| 学校教育課 | 特色ある学校づくり推進費／小学校費 | 5,065 | 217 |
| 学校教育課 | 施設整備費／中学校費 | 51,961 | 219 |
| 学校教育課 | 中学校就学援助費 | 34,239 | 220 |
| 学校教育課 | 学校教育関係事業費補助金／中学校費 | 10,071 | 221 |
| 学校教育課 | あいち・出会いと体験の道場推進費 | 541 | 222 |
| 学校教育課 | 特色ある学校づくり推進費／中学校費 | 1,879 | 223 |
| 生涯学習課 | サマーキャンプ補助金 | 150 | 226 |
| 学校給食センター課 | 事務管理費／給食センター総務費 | 3,333 | 241 |
| 学校給食センター課 | 運営費／給食センター総務費 | 180,872 | 242 |
| 学校給食センター課 | 施設整備費／給食センター総務費 | 6,000 | 243 |

目標4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち

施策4-1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------------|----------------------|--------|-----|
| 産業振興課 | 労働対策派遣事業費 | 100 | 176 |
| 産業振興課 | 肉骨粉処理費 | 58,341 | 177 |
| 産業振興課 | ※ 農業振興推進費 | 3,705 | 178 |
| 産業振興課 | 新規就農・農地集積支援事業補助金 | 3,000 | 179 |
| 産業振興課 | 七宝町土地改良区補助金 | 10,420 | 181 |
| 産業振興課 | 美和町土地改良区補助金 | 8,240 | 182 |
| 産業振興課 | 農地・水保全管理支払交付金 | 600 | 183 |
| 産業振興課 | 単独土地改良事業費 | 8,490 | 184 |
| 産業振興課 | 農村振興総合整備費 | 13,000 | 185 |
| 産業振興課 | 海部東地域農業再生協議会補助金 | 3,000 | 186 |
| 産業振興課 | 小規模企業等振興資金預託金 | 88,000 | 187 |
| 産業振興課 | 商工会事業補助金 | 6,650 | 188 |
| 産業振興課 | 小規模事業補助金 | 20,100 | 189 |
| 産業振興課 | 小規模企業等振興資金融資信用保証料補助金 | 2,500 | 190 |
| 産業振興課 | 産業振興事業補助金 | 2,000 | 191 |
| 産業振興課 | 地域産業振興費 | 3,240 | 192 |
| 産業振興課 | 新規 高度先端産業立地奨励金 | 42,675 | 193 |
| 産業振興課 | 施設管理費／産業会館費 | 19,247 | 194 |
| 七宝焼アートヴィレッジ | 七宝町七宝焼生産者協同組合補助金 | 200 | 196 |
| 七宝焼アートヴィレッジ | 刷毛協同組合補助金 | 200 | 197 |
| 七宝焼アートヴィレッジ | 拡充 観光振興推進費 | 8,167 | 198 |

施策4-2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|--------------------|-----------|-----|
| 企画政策課 | 行政改革推進委員会委員報酬 | 330 | 23 |
| 企画政策課 | 新規 本庁舎基本構想・基本計画策定費 | 7,000 | 27 |
| 企画政策課 | 電算管理費 | 237,928 | 31 |
| 人事秘書課 | 職員研修費 | 2,728 | 36 |
| 財政課 | 公会計整備費 | 1,620 | 37 |
| 財政課 | 地方債元金 | 1,775,545 | 38 |
| 財政課 | 地方債利子 | 202,805 | 39 |
| 総務課 | 公用車購入費 | 3,671 | 44 |

(単位：千円)

| 課名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-----|--------------------|--------|-----|
| 総務課 | 新規 愛知県知事選挙費 | 26,875 | 47 |
| 総務課 | 新規 市長選挙費 | 29,290 | 48 |
| 税務課 | 市民税賦課費 | 31,956 | 69 |
| 税務課 | 固定資産税賦課費 | 42,430 | 70 |
| 収納課 | 事務管理費（収納課）／税務総務費 | 3,072 | 71 |
| 収納課 | 愛知県西尾張地方税滞納整理機構負担金 | 250 | 72 |
| 収納課 | 事務管理費（収納課）／賦課徴収費 | 5,947 | 73 |
| 総務課 | 土地取得事業【土地取得特別会計】 | 695 | 246 |

目標5 交流と連携による、一体感のあるまち

施策5-1 市民と育てる協働のまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|---------------|--------|-----|
| 企画政策課 | 市広報紙発行費 | 10,698 | 22 |
| 企画政策課 | 市民協働推進事業費 | 615 | 29 |
| 企画政策課 | 市民活動推進事業補助金 | 300 | 32 |
| 企画政策課 | コミュニティ活動事業補助金 | 2,100 | 33 |
| 企画政策課 | まつり事業負担金 | 10,000 | 34 |
| 総務課 | 行政委託協力費交付金 | 39,680 | 45 |
| 議事課 | 議員研修費 | 2,405 | 200 |
| 議事課 | 議会広報紙発行費 | 3,279 | 201 |
| 議事課 | 会議録作成費 | 3,743 | 202 |
| 議事課 | 議会中継放送費 | 5,810 | 203 |

施策5-2 お互いの人権を尊重する共助のまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|---|------------------------|--------|-----|
| 人権推進課 | ※ | 人権啓発推進費 | 3,204 | 40 |
| 人権推進課 | ※ | 男女共同参画推進費 | 847 | 42 |
| 人権推進課 | | 人権ふれあいセンター教室事業費 | 1,213 | 43 |
| 生涯学習課 | | 人権啓発推進費 | 270 | 229 |
| 人権推進課 | | 市営住宅管理事業【市営住宅管理事業特別会計】 | 43,071 | 248 |

施策5-3 多様な交流による共創のまちをつくる

(単位：千円)

| 課名 | | 事業名称等 | 予算額 | ページ |
|-------|--|------------|-----|-----|
| 企画政策課 | | 国際交流事業費 | 520 | 25 |
| 企画政策課 | | 国際化推進事業費 | 556 | 26 |
| 総務課 | | 地区集会所建設補助金 | 696 | 46 |
| 生涯学習課 | | 女性の会補助金 | 200 | 227 |

《留意事項》

※印の事業は、実施計画事業上、複数の施策体系に跨るため、その主要事業の施策体系区分に表示しています。

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|---------------------|----------------|-------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 10,698 千円 | | |
| 目 | 2 | 文書広報費 | | 25 年度予算額 | 10,721 千円 | | |
| 事業名 | 211 | 市広報紙発行費 | | 増減額(26-25) | △23 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 情報提供・情報公開をすすめる | | | | |
| | | 小項目 | 1 行政情報開示の体制をととのえる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | 800 | 9,898 | |
| 事業目的 | 市民に対して、行政情報をはじめ市民生活に密着した情報を提供することにより、市民の市政に対する理解の向上を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 「広報あま」を毎月1回発行 | | | | | | |
| | (1) 部数 35,600部/月 | | | | | | |
| | (2) 構成 A4、2色刷り、34ページを基本 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | | 事業費 | | |
| | 消耗品費 | 事務用消耗品 | | | 30 千円 | | |
| | 印刷製本費 | 広報あま (平成26年5月号～平成27年4月号) | | | 10,668 千円 | | |
| 事業効果 | 毎月発行する広報紙に市政情報やその他必要な情報を掲載することにより、市政への理解を深めていただくと同時に市民参加意識の向上に資することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|------|---------------|--------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 330 千円 | | | | | | | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25年度予算額 | 286 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 101 | 行政改革推進委員会委員報酬 | | 増減額(26-25) | 44 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 行政改革大綱の取り組みをすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 330 | | | | | | |
| 事業目的 | 地方公共団体の果たすべき役割を重点化し、市民へのサービスを提供するため、行政改革を推進し、自主、自立の行政運営の確立を実現する。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>行政改革に関する事項について調査、審議するため、あま市行政改革推進委員会条例の規定により、市民及び学識者で構成する「あま市行政改革推進委員会」を開催する。</p> <p>(1) 委員数 12名</p> <p>(2) 開催予定 年5回</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員報酬</td> <td>行政改革推進委員会委員報酬</td> <td>330 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 委員報酬 | 行政改革推進委員会委員報酬 | 330 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 委員報酬 | 行政改革推進委員会委員報酬 | 330 千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 厳しい財政状況の中、行政を取り巻く環境の変化や住民ニーズに対応した計画的で持続可能な行政運営を推進することができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|------------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 504 千円 | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25年度予算額 | 503 千円 | |
| 事業名 | 212 | 平和推進事業費 | | 増減額(26-25) | 1 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 6 人権教育をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 504 |
| 事業目的 | 平和推進事業の一環として中学生の代表を平和事業の先進地へ派遣し、自分の目や耳で戦争の悲惨さ・平和の尊さについて学び、郷土の平和に貢献できる人材を育成する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 派遣者 各中学校生徒 5校×2人=10人 引率教員 2人 事務局 2人 | | | | | |
| | 2 日程等(予定) 平成26年8月21日・22日(木・金) 派遣先 広島市 | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 |
| | | 消耗品費 | 千羽鶴用キット | | 4 千円 | |
| | | 事務事業委託料 | 平和体験学習派遣業務 | | 500 千円 | |
| 事業効果 | 次世代を担う中学生の平和への意識の高揚に資することができる。 また、広報等で中学生の体験報告を周知することによって、市民の平和に対する意識の高揚にも資することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|---------------------|-----|----------------|-------------|--|-----|-----|-----|-----|--------------|-------|-----|--------------|--------|
| 款 | 2 | 総務費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | | 26年度予算額 | 520 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 6 | 企画費 | | | 25年度予算額 | 520 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 213 | 国際交流事業費 | | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 多様な交流による共創のまちをつくる | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 多文化共生をすすめる | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 国際交流事業をすすめる | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 520 | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>幅広い国際交流を進めることを目的とする公益財団法人愛知県国際交流協会へ負担金を支出し、本市及び地域の国際交流活動の推進を図る。</p> <p>また、市民の国際交流についての理解と関心を高めるとともに、外国人との相互理解と国際交流協力の推進を図るため、あま市国際交流協会に対し、補助金を交付する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>協会発足時に定めた基準により、公益財団法人愛知県国際交流協会へ負担金を支出し、あま市国際交流協会補助金交付要綱の規定により、あま市国際交流協会へ補助金を交付する。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td> <td>愛知県国際交流協会賛助金</td> <td style="text-align: right;">20 千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>あま市国際交流協会補助金</td> <td style="text-align: right;">500 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 負担金 | 愛知県国際交流協会賛助金 | 20 千円 | 補助金 | あま市国際交流協会補助金 | 500 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| | 負担金 | 愛知県国際交流協会賛助金 | 20 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| | 補助金 | あま市国際交流協会補助金 | 500 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| <p>国際交流協会を支援することにより、協会が実施する事業を通して日本人と外国人の相互理解を深めることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|---------------------|---------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 556 千円 | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25年度予算額 | 510 千円 | |
| 事業名 | 214 | 国際化推進事業費 | | 増減額(26-25) | 46 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 多様な交流による共創のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 多文化共生をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 多文化共生の環境整備をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 556 |
| 事業目的 | 外国人市民への情報提供を充実させ、日本人市民と外国人市民がともに安心して暮らせるまちづくりを推進し、多文化共生の社会づくりと市民の国際理解の推進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 外国人市民への情報提供の一環として、災害時の対応や平常時からの備え、避難所の周知などを目的とした防災リーフレットを多言語で作成する。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| 印刷製本費 | | 多言語による防災リーフレット作成 | | 556 千円 | | |
| 事業効果 | 多言語による防災リーフレットを作成することにより、外国人市民が安心して暮らせる環境を醸成することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------|----------------|-------------|-------|-----|-----|-----|---------|------------------|----------|
| 款 | 2 | 総務費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 7,000 千円 | | | | | | | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 本庁舎基本構想・基本計画策定費 | | 増減額(26-25) | 7,000 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 6 公共施設の適正な配置と維持管理をはかる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 7,000 | | | | | | |
| 事業目的 | 本庁舎整備にあたり、庁舎の規模や求められる機能などを具体化するため、本庁舎基本計画を策定する。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 本庁舎基本構想に基づき、パブリックコメント等により市民意見を聴取しながら、本庁舎基本計画を策定する。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>本庁舎基本構想・基本計画策定業務</td> <td>7,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 事務事業委託料 | 本庁舎基本構想・基本計画策定業務 | 7,000 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 本庁舎基本構想・基本計画策定業務 | 7,000 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 本庁舎整備に関する構想、計画を策定することにより、着実な事業遂行を図ることができる。また、市民意見を聴取しながら策定することにより、行財政改革効果も期待できる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------------|---------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 306 千円 | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25 年度予算額 | 290 千円 | |
| 事業名 | 702 | 地域公共交通検討調査費 | | 増減額(26-25) | 16 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 誰もが使いやすい公共交通の構築をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 持続可能な公共交通体系の検討をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 306 |
| 事業目的 | 市民や学識経験者、一般旅客自動車運送事業者等で構成される地域公共交通会議により、地域公共交通に関する調査、研究等を行い、あま市における公共交通施策の方向性を検討する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 地域公共交通に関する事項について調査、審議するため、あま市地域公共交通会議条例の規定により、市民や学識経験者、一般旅客自動車運送事業者等で構成する「あま市地域公共交通会議」を開催する。 | | | | | |
| | (1) 委員数 22人(うち報酬の対象となる委員数15人) | | | | | |
| | (2) 開催予定 年3回 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | | 事業費 | |
| | 委員報酬 | 地域公共交通会議委員報酬 | | | 276 千円 | |
| | 消耗品費 | 事務用品 | | | 30 千円 | |
| 事業効果 | 地域公共交通会議を通じ、さまざまな立場からの意見や要望、各種課題等を調整することができ、あま市にとって最適で将来的に持続可能な公共交通体系の構築が期待できる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------|---------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 615 千円 | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25 年度予算額 | 615 千円 | |
| 事業名 | 704 | 市民協働推進事業費 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 市民協働によるまちづくりをすすめる | | | | |
| | 小項目 | 2 協働によるまちづくりの仕組みづくりをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 615 |
| 事業目的 | パートナーシップによるまちづくりの推進に関する事項の審議等を市民(委員)とともに進め、市民等と行政が共に連携・協力して、住みよいまちづくりを目指す。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) まちづくり委員会 地域組織や市民活動団体の関係者、公募市民から構成される委員会であり、パートナーシップによるまちづくりを推進するための企画、市の施策に対して調査審議などを行う。 | | | | | |
| | (2) 市民活動祭 市民活動祭の様々な催しを通じて、協働のあり方を考える場、市民活動団体や市民との交流の場として開催する。 | | | | | |
| | (3) 人材育成講習会 市民が主役のまちづくりを進めるため、まちづくりに係わる人材の育成やリーダーの養成を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 委員報酬 | 委員報酬 | | | 440 千円 | |
| | 報償金 | 講師謝礼 | | | 140 千円 | |
| | 消耗品費 | 事務用消耗品 | | | 35 千円 | |
| 事業効果 | 市民等がまちづくりの主役としてまちの課題に取り組むことにより、お互いの知恵や力を活かし合い、手をつなぎ合える環境を整えることが可能となり、パートナーシップによるまちづくりを推進することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------|---------|----------------|-------------|-------|-----|-----|-----|-----|---------------------|----------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 5,179 千円 | | | | | | | |
| 目 | 6 | 企画費 | | 25年度予算額 | 5,179 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 712 | コミュニティFM事業費 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 防災体制を整備する | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 5,179 | | | | | | |
| 事業目的 | 海部地域7市町村を放送エリアとし、災害の発生等による緊急放送を発信するために開局したコミュニティFM放送局を維持し、市民の安全・安心を確保する。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 海部地域7市町村における災害の発生等による緊急放送の発信のほか、通常放送では地域のコミュニケーションツールの一つとして、住民生活に根ざした有益な地域情報を発信するコミュニティFM放送局の番組制作放送経費に対し補助を行う。</p> <p>2 コミュニティFM放送局 (1) 所在地：津島市百島町字観音坊83番地 (2) 事業主体：西尾張シーエーティーヴィ株式会社 (3) 放送エリア：津島市・愛西市・弥富市・あま市・大治町・蟹江町・飛島村</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>コミュニティFM番組制作放送経費補助金</td> <td>5,179 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | コミュニティFM番組制作放送経費補助金 | 5,179 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | コミュニティFM番組制作放送経費補助金 | 5,179 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>災害の発生等により、緊急放送が必要となった場合、市民への迅速かつ正確な災害情報の提供が可能となる。</p> <p>また、市民が生活に根ざした有益な情報を得ることにより、あま市の市民意識の一体化及び住民福祉の向上を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|-------------|----------------|-------------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 237,928 千円 | | |
| 目 | 7 | 電子計算費 | | 25年度予算額 | 239,680 千円 | | |
| 事業名 | 211 | 電算管理費 | | 増減額(26-25) | △1,752 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 3 事務事業の見直しをすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 2,940 | 71 | | | | | 234,917 | |
| 事業目的 | 総合行政情報システムの運用費として、電算事業費を集約し、行政事務の効率化、迅速化、高度化を推進するとともに、総合行政情報システムの安定稼働を行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | | |
| | (1) 住民基本台帳システム、住民税システム、固定資産税システム、収納システム、財務会計システム、総合福祉システム、公共施設予約システムなど54業務システムの運用 | | | | | | |
| | (2) 各種サーバ、ネットワーク機器、パソコン、プリンタなどの各種機器類の管理運用 | | | | | | |
| | (3) 公共施設(51施設)間のネットワーク回線使用料 | | | | | | |
| | (4) 共通納付書などの共用紙及び共通窓付封筒の印刷や各課に設置しているプリンタトナーの購入費用など | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 | |
| | | 普通旅費 | 普通旅費 | | | 25 千円 | |
| | | 消耗品費 | プリンタトナー等購入費 | | | 2,774 千円 | |
| | | 印刷製本費 | 共通化納付書等印刷費 | | | 3,135 千円 | |
| | 共通窓付封筒印刷作成費 | | | 1,674 千円 | | | |
| | 通信運搬費 | 公共施設ネットワーク回線使用料 | | | 13,169 千円 | | |
| | 電算委託料 | 電算機器等保守委託料 | | | 44,622 千円 | | |
| | 機器等借上料 | 電算機器等賃貸借料 | | | 42,254 千円 | | |
| | | 総合行政情報システム使用料 | | | 128,240 千円 | | |
| | | 公共施設予約システム使用料 | | | 2,035 千円 | | |
| 事業効果 | 住民基本台帳システムなどの総合行政情報システムを安定稼働させることにより、行政事務の効率化、迅速化、高度化を図り、行政サービスの向上を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------|------------|---------------------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 300千円 | |
| 目 | 9 | 地域振興費 | | 25年度予算額 | 500千円 | |
| 事業名 | 502 | 市民活動推進事業補助金 | | 増減額(26-25) | △200千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 市民協働によるまちづくりをすすめる | | | | |
| | 小項目 | 3 ボランティア、NPOとの連携・支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 300 |
| 事業目的 | 地域で抱える社会的課題の解決や、よりよい市民生活実現のため、市民活動団体等が自ら企画立案し実施する、公益性の高い事業を財政的に支援し、市民活動のきっかけづくりや活動しやすい環境づくりを推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 交付対象団体 市民活動団体、NPO法人等 | | | | | |
| | 2 補助対象経費 市民活動の活性化のために実施する事業活動に要する経費 | | | | | |
| | 3 補助金の種類等 | | | | | |
| | 補助金の種類 | 通称 | 対象とする団体 | 回数限度 | 補助限度額 | |
| | 自立促進事業 | たまご | 設立後1年未満の団体 | 1回のみ | 10万円 | |
| 活性化事業 | ひよこ | 設立後1年以上の団体 | 3回まで | 補助対象経費の1/2以内 (上限 20万円) | | |
| 4 支出科目 | | | | | | |
| 区分 | 内容 | | | | 事業費 | |
| 補助金 | 市民活動推進事業補助金 | | | | 300千円 | |
| 事業効果 | 自主的かつ自発的に活動する市民活動団体等を財政的に支援することにより、団体等の組織基盤強化や活動の円滑な実施、一層の拡大を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------|---------|----------------|---------------|-------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 2,100 千円 | | |
| 目 | 9 | 地域振興費 | | 25 年度予算額 | 2,040 千円 | | |
| 事業名 | 503 | コミュニティ活動事業補助金 | | 増減額(26-25) | 60 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 市民協働によるまちづくりをすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 3 ボランティア、NPOとの連携・支援をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 2,100 | |
| 事業目的 | コミュニティ団体の実施する活動や交流を活発化し、地域コミュニティの発展・振興を促進する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 交付対象団体 市が認定する地区コミュニティ団体 2 補助対象経費 コミュニティ団体が行うコミュニティ活動(事業)に係る経費の一部を補助する。 3 補助限度額 1 団体あたり 20 万円/年度 4 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 |
| | | | 補助金 | | コミュニティ活動事業補助金 | | 2,100 千円 |
| 事業効果 | 自主的かつ自発的なコミュニティ団体の活動を支援することにより、コミュニティ活動の活性化や地域の活性化を推進することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | | | | | | | |
|-----------------|----------|--|-----------------------|----------------|-------------|--------|-----|-----|-----|-----|----------|-----------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 10,000 千円 | | | | | | | |
| 目 | 9 | 地域振興費 | | 25年度予算額 | 10,000 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | まつり事業負担金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 市民協働によるまちづくりをすすめる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 4 全市域交流イベントの取り組みをすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 10,000 | | | | | | |
| 事業目的 | | 交流と連携による、魅力及び活力あるまちづくりの一環として、多数の市民等が来場する「市民まつり」に対して負担金を支出し、市民同士の交流・連携を促進し、市民の連帯意識の高揚を図り、活力あるまちづくりを推進することを目的とする。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 市民同士の交流・連携を促進し、市民の連帯意識の高揚を図り、活力あるまちづくりを推進するため、「まつり実行委員会」が開催する市民まつりに対して負担金を支出する。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td> <td>まつり事業負担金</td> <td>10,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 負担金 | まつり事業負担金 | 10,000 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 負担金 | まつり事業負担金 | 10,000 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 多数の市民等が参加し、楽しめるイベントが開催できることにより、市民をはじめ、地域を構成する様々な主体の交流や連携が促進され、魅力と活力あるまちづくりを推進することができる。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|---------|----------------|-------------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 企画政策課 | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 17,879 千円 | |
| 目 | 5 | コミュニティ防災センター費 | | 25 年度予算額 | 20,560 千円 | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | △2,681 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | 小項目 | 1 防災体制を整備する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 850 | | 15 | 17,014 |
| 事業目的 | コミュニティ施設を利用して、地区のコミュニケーション、市民の交流の場として多くの人が気軽に利用できるように施設の管理運営に努める。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 交流の場として利用しやすい施設を目指して、利用者の増加を図る。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | 事業費 |
| | 消耗品費 | トイレットペーパー・芳香剤等 | | | | 130 千円 |
| | 光熱水費 | 電気 | | | | 4,776 千円 |
| | | ガス | | | | 689 千円 |
| | | 水道 | | | | 486 千円 |
| | | 下水道 | | | | 19 千円 |
| | 修繕料 | 施設修繕 | | | | 400 千円 |
| | 新聞雑誌購読料 | 新聞雑誌購読料 | | | | 192 千円 |
| | 通信運搬費 | 電話料 | | | | 432 千円 |
| | 手数料 | 浄化槽法定検査手数料 | | | | 30 千円 |
| | | 浄化槽汚泥汲取手数料 | | | | 117 千円 |
| | 管理・点検等委託料 | 館内清掃委託料 | | | | 542 千円 |
| | | 消防設備保守点検委託料 | | | | 76 千円 |
| | | 浄化槽保守点検委託料 | | | | 54 千円 |
| 空調設備保守点検委託料 | | | | 401 千円 | | |
| 警備保安委託料 | | | | 661 千円 | | |
| エレベーター設備保守点検委託料 | | | | 393 千円 | | |
| 指定管理料 | 下萱津、坂牧、上萱津コミュニティ防災センター | | | | 6,738 千円 | |
| 機器等借上料 | 通信カラオケ利用料等 | | | | 356 千円 | |
| 各種借上料 | 玄関マット賃借料 | | | | 31 千円 | |
| テレビ受信料 | ケーブルテレビ受信料等 | | | | 86 千円 | |
| 事業効果 | 地域におけるコミュニティ及び防災の活動拠点となる施設を適切に維持管理することにより、施設利用者の利便性を図り、コミュニティ活動の活性化と住民サービスの向上に繋いでいくことができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------|----------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 人事秘書課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 2,728 千円 | |
| 目 | 1 | 一般管理費 | | 25 年度予算額 | 2,810 千円 | |
| 事業名 | 213 | 職員研修費 | | 増減額(26-25) | △82 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 5 職員の育成をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 2,728 |
| 事業目的 | 新たな行財政課題に対応するとともに、あま市のまちづくりを実現するために資質の優れた人材を育成する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 内部研修 職員人権研修、管理職研修等 | | | | | |
| | 2 外部研修 海部地区市町村職員研修協議会、愛知県市町村振興協会研修センター等 | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 普通旅費 | | 研修旅費 | | 485 千円 | |
| | 消耗品費 | | 研修用参考書等 | | 100 千円 | |
| | 事務事業委託料 | | 研修委託料 | | 1,802 千円 | |
| 負担金 | | 海部地区市町村職員研修協議会負担金 | | 41 千円 | | |
| | | その他職員研修負担金 | | 300 千円 | | |
| 事業効果 | 研修を通じて、職員の能力開発や意欲の向上を図り、その能力や可能性を引き出し、組織としての総合力を高めることにより、質の高い市民サービスを提供することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 財政課 | | | | | | | |
|-----------------|--|------------------------|---------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|---------|----------------|----------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 1,620 千円 | | | | | | | |
| 目 | 3 | 財政管理費 | | 25年度予算額 | 1,890 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 212 | 公会計整備費 | | 増減額(26-25) | △270 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 1,620 | | | | | | |
| 事業目的 | 平成18年6月に「行政改革推進法」が制定され、地方公共団体においても同法に基づき資産・債務改革に積極的に取り組むこととされ、そのために企業会計の慣行を参考とした財務書類を整備して、地方公共団体の財政状況を明らかにする。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 国の作成基準に準拠して、発生主義を活用するとともに複式簿記の考え方の導入を図り、基準モデル又は総務省方式改訂モデルを活用して、地方公共団体単体及び関連団体等も含む連結ベースで公会計の整備を行う。</p> <p>(2) あま市においては、総務省改訂モデルにより4つの財務書類を作成する。</p> <p>2 作成書類</p> <p>(1) 貸借対照表(バランスシート)</p> <p>(2) 行政コスト計算書(損益計算書)</p> <p>(3) 資金収支計算書(キャッシュフロー計算書)</p> <p>(4) 純資産変動計算書</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>公会計整備支援策定業務委託料</td> <td>1,620 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 事務事業委託料 | 公会計整備支援策定業務委託料 | 1,620 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 公会計整備支援策定業務委託料 | 1,620 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 財務書類の作成・活用等を通じて資産・債務に関する情報開示と適正な管理をすることができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-----------------|------|--|------------------------|--------------|----------------|--------------|---------------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 企画財政部 財政課 | | |
| 款 | 12 | 公債費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 公債費 | | | 26 年度予算額 | 1,775,545 千円 | | |
| 目 | 1 | 元金 | | | 25 年度予算額 | 1,672,801 千円 | | |
| 事業名 | 1 | 地方債元金 | | | 増減額(26-25) | 102,744 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | |
| | | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | |
| | | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| | | | | | | 1,775,545 | | |
| 事業目的 | | 多額の財源の確保が必要な事業のために発行した地方債の償還金について、後年度に平準化することにより、財政負担の年度間調整を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | | 1 事業概要 地方自治法第230条の規定により、借入をした地方債の元金償還を行う。 | | | | | | |
| | | 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | | 地方債元金 | | 財政融資 | | | 803,568,344 円 | |
| | | | | 旧簡易生命保険 | | | 34,560,697 円 | |
| | | | | 旧郵便貯金 | | | 185,708,809 円 | |
| | | | | 地方公共団体金融機構 | | | 22,392,324 円 | |
| | | | | いちい信用金庫 | | | 231,090,432 円 | |
| | | | | 岐阜信用金庫 | | | 32,330,524 円 | |
| | | | | 中日信用金庫 | | | 255,245,000 円 | |
| | | | | 海部東農業協同組合 | | | 147,430,231 円 | |
| | | | | 愛知県市町村職員共済組合 | | | 21,340,000 円 | |
| | | | | 愛知県市町村振興協会 | | | 34,520,000 円 | |
| 愛知県市町村振興資金 | | | | 7,358,115 円 | | | | |
| 事業効果 | | 地方債の発行により、財政負担を平準化することで円滑に執行することができる。また、住民負担の世代間の公平性を確保することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|------------------------|--------------|----------------|--------------|---------------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 財政課 | |
| 款 | 12 | 公債費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 公債費 | | 26 年度予算額 | 202,805 千円 | |
| 目 | 2 | 利子 | | 25 年度予算額 | 231,275 千円 | |
| 事業名 | 1 | 地方債利子 | | 増減額(26-25) | △28,470 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 202,805 |
| 事業目的 | 多額の財源の確保が必要な事業のために発行した地方債の償還金について、後年度に平準化することにより、財政負担の年度間調整を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 地方自治法第230条の規定により、借入をした地方債の利子償還を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | 地方債利子 | | 財政融資 | | | 112,112,860 円 |
| | | | 旧簡易生命保険 | | | 2,920,395 円 |
| | | | 旧郵便貯金 | | | 20,924,356 円 |
| | | | 地方公共団体金融機構 | | | 4,666,832 円 |
| | | | いちい信用金庫 | | | 13,955,000 円 |
| | | | 岐阜信用金庫 | | | 3,052,755 円 |
| | | | 中日信用金庫 | | | 8,584,774 円 |
| | | | 海部東農業協同組合 | | | 6,215,819 円 |
| | | | 愛知信用金庫 | | | 1,486,511 円 |
| | | | 愛知県市町村職員共済組合 | | | 2,073,771 円 |
| | | | 愛知県市町村振興協会 | | | 2,565,343 円 |
| | | | 愛知県市町村振興資金 | | | 224,661 円 |
| | | 平成25年度借入分概算 | | | 17,287,272 円 | |
| | | 平成26年度借入分概算 | | | 5,733,698 円 | |
| | 一時借入金利子 | | | 1,000,000 円 | | |
| 事業効果 | 地方債の発行により、財政負担を平準化することで円滑に執行することができる。また、住民負担の世代間の公平性を確保することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 企画財政部 人権推進課 | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-----|--|------------------------|---------|----------------|-------------|-------|--|-----|-----|--------------|-----|--|-----|---|-----|---|
| 款 | 2 | 総務費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 7 | 人権推進費 | | | 26 年度予算額 | 3,204 千円 | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 人権推進費 | | | 25 年度予算額 | 2,867 千円 | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | 人権啓発推進費 | | | 増減額(26-25) | 337 千円 | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 お互いの人権を尊重する共助のまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 人権を尊重する地域社会を築く | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 人権教育・啓発をすすめる | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | |
| | | 175 | | | | 25 | 3,004 | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」(平成12年12月施行)、あま市人権尊重のまちづくり条例及び人権尊重のまちづくり行動計画に基づき、市民の人権意識の向上を図り、人権感覚あふれる共生のまちづくりに資する。 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 人権擁護委員相談業務等 月1回(毎月第3金曜日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教室(放課後児童クラブ) ・咲かせよう人権の花運動(人権の花) ・人権作品の募集 <p>(2) 人権週間(12月) 人権週間特集号発行</p> <p>(3) その他 人権啓発のための啓発資材の作成配布、ハンセン病療養所現地学習、人権講演会の開催</p> <p>2 スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">時 期</th> <th style="width: 70%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">26 年 度</td> <td style="text-align: center;">通 年</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・人権相談(毎月定期的に開催) ・各種研修の参加 ・啓発物品の配布 ・市内施設等で啓発事業の実施等 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">上半期</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ハンセン病療養所現地学習の実施 ・パネル展示等 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">下半期</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・人権講演会の開催 ・人権週間の啓発活動事業等 ・ワークショップの開催 </td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 時 期 | 内 容 | 26 年 度 | 通 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権相談(毎月定期的に開催) ・各種研修の参加 ・啓発物品の配布 ・市内施設等で啓発事業の実施等 | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・ハンセン病療養所現地学習の実施 ・パネル展示等 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権講演会の開催 ・人権週間の啓発活動事業等 ・ワークショップの開催 |
| | 時 期 | 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 年 度 | 通 年 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権相談(毎月定期的に開催) ・各種研修の参加 ・啓発物品の配布 ・市内施設等で啓発事業の実施等 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・ハンセン病療養所現地学習の実施 ・パネル展示等 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・人権講演会の開催 ・人権週間の啓発活動事業等 ・ワークショップの開催 | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | |
|------|--|----------------------|----------|
| | 3 支出科目 | | |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 |
| | 委員報酬 | 人権施策推進審議会委員報酬 | 110 千円 |
| | 報償金 | 福祉相談員等謝礼 | 480 千円 |
| | 消耗品費 | 運動団体各種研修会資料代 | 54 千円 |
| | | 啓発物品等 | 387 千円 |
| | | 講演会消耗品等 | 160 千円 |
| | 食糧費 | ハンセン病療養所現地学習食事代 | 25 千円 |
| | 印刷製本費 | 人権週間特集号等 | 1,112 千円 |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 26 千円 |
| | 各種保険料 | 傷害保険 | 2 千円 |
| | 事務事業委託料 | 講演会委託料、ワークショップ講座開催支援 | 698 千円 |
| 車借上料 | ハンセン病療養所現地学習バス借上料 | 150 千円 | |
| 事業効果 | 多くの市民を対象とした講演会や、ハンセン病療養所への現地学習、街頭での啓発活動、学校における人権の花運動並びに人権教室を実施することにより、幅広い年齢層での人権意識向上を図ることができる。 | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|------------------------|---|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 人権推進課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 7 | 人権推進費 | | 26年度予算額 | 847千円 | |
| 目 | 1 | 人権推進費 | | 25年度予算額 | 592千円 | |
| 事業名 | 703 | 男女共同参画推進費 | | 増減額(26-25) | 255千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 お互いの人権を尊重する共助のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 男女共同参画をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 男女共同参画の理解をたかめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 847 |
| 事業目的 | あま市男女共同参画推進条例、あま市男女共同参画プランに基づき、広く市民等に対して男女共同参画に関する理解の促進を図り、男女共同参画社会の実現を推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 男女共同参画講演会の開催 | | | | | |
| | (2) 男女共同参画に関する川柳募集 川柳を募集し、クリアファイル等の啓発品に作品を採用する。 | | | | | |
| | (3) 講習会等の開催 | | | | | |
| | 2 スケジュール | | | | | |
| | | 時 期 | 内 容 | | | |
| | 26 年 度 | 上半期 | ・川柳募集 | | | |
| | | 下半期 | ・講演会開催 ・パネル展開催 ・DVに関する講習会開催 ・護身術講座開催 | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | 委員報酬 | 男女共同参画審議会委員報酬 | | | 110千円 | |
| | 報償金 | 講座講師等謝礼 | | | 84千円 | |
| | 報償品 | 川柳記念品 | | | 37千円 | |
| | 消耗品費 | 事務用品等 | | | 31千円 | |
| | | 講演会啓発物品等 | | | 97千円 | |
| | 食糧費 | 講演会お茶等 | | | 5千円 | |
| | 印刷製本費 | 講演会チラシ | | | 70千円 | |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | | | 38千円 | |
| | 事務事業委託料 | 講演会講師等 | | | 375千円 | |
| 事業効果 | 講演会等を通じて男女共同参画社会の実現の妨げとなっている固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画に関する理解を深めることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|------------------------|---------|----------------|-------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 企画財政部 人権推進課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 7 | 人権推進費 | | 26年度予算額 | 1,213千円 | | |
| 目 | 2 | 人権ふれあいセンター費 | | 25年度予算額 | 1,161千円 | | |
| 事業名 | 211 | 人権ふれあいセンター教室事業費 | | 増減額(26-25) | 52千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 お互いの人権を尊重する共助のまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 人権を尊重する地域社会を築く | | | | | |
| | 小項目 | 2 人権教育・啓発をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 954 | | | | 6 | 253 | |
| 事業目的 | 誰もが気軽に参加できる各種講座を開講し、教養文化の向上と健康管理に努める。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 陶芸教室、生け花教室、編物教室、歌謡教室、健康体操教室、手芸教室、茶道教室、転倒骨折予防事業、パンづくり教室 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | | 報償金 | 講師謝礼 | | | | |
| | | | 陶芸教室 | 5回 | | 70千円 | |
| | | | 生け花教室 | 12回 | | 156千円 | |
| | | | 編物教室 | 12回 | | 156千円 | |
| | | | 歌謡教室 | 18回 | | 234千円 | |
| | | | 健康体操教室 | 10回 | | 100千円 | |
| | | | 手芸教室 | 12回 | | 120千円 | |
| | 茶道教室 | | 10回 | | 100千円 | | |
| | 転倒骨折予防事業 | | 12回 | | 63千円 | | |
| | パンづくり教室 | 12回 | | 84千円 | | | |
| | 各種需用費 | 教室用消耗品 | | | 130千円 | | |
| 事業効果 | 各種事業を通じて住民交流をより一層深めると共に、生活向上を図るための事業を展開し、隣保館活動の充実により人権・同和問題の早期解決を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|----------|------------------------|----------|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|---|----|----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-------------|------|--------|--------|--------|-------|----|-----|-----|-----|-----|----|----|-------|-------|-------|-------|------|-----|-----|-----|--------|---------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 総務部 総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | | 26年度予算額 | 3,671 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 一般管理費 | | | 25年度予算額 | 3,671 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 223 | 公用車購入費 | | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 事務事業の見直しをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 3,671 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 公用車の安全運行と運転者の安全確保を図るため、耐用年数及び車両の状態並びに利用状況を考慮して老朽化した公用車の更新を計画的に行う。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 現状</p> <p>(1) 平成25年10月1日現在で市が保有する公用車は115台であり、そのうち総務課が集中管理する公用車は84台である。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>小型 特殊</td> <td>軽四 特殊</td> <td>軽四 貨物</td> <td>軽四 乗用</td> <td>小型 貨物</td> <td>小型 乗用</td> <td>普通 貨物</td> <td>普通 乗用</td> <td>普通 乗合</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>3台</td> <td>1台</td> <td>22台</td> <td>12台</td> <td>16台</td> <td>18台</td> <td>0台</td> <td>8台</td> <td>4台</td> <td>84台</td> </tr> </table> <p>(2) 公用車の老朽化が進んでおりその年数別の内訳は以下のとおりであり、購入後15年を超える車両が3分の1を占めるまでに至っている。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>購入後 経過年数</td> <td>5年以内</td> <td>～10年以内</td> <td>～15年以内</td> <td>～20年以内</td> <td>20年以上</td> </tr> <tr> <td>台数</td> <td>14台</td> <td>21台</td> <td>21台</td> <td>27台</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>16.7%</td> <td>25.0%</td> <td>25.0%</td> <td>32.1%</td> <td>1.2%</td> </tr> </table> <p>2 購入計画 こうした状況から平成24年度以降5年間で約20台の車両が更新時期を迎えることが予測されるため、公用車の適正配置と保有台数の縮減を図りながら更新する。</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>区 分</td> <td>内 容</td> <td>事業費</td> </tr> <tr> <td>公用車購入費</td> <td>軽自動車 3台</td> <td>3,671千円</td> </tr> </table> | | | | | | | | 小型 特殊 | 軽四 特殊 | 軽四 貨物 | 軽四 乗用 | 小型 貨物 | 小型 乗用 | 普通 貨物 | 普通 乗用 | 普通 乗合 | 計 | 3台 | 1台 | 22台 | 12台 | 16台 | 18台 | 0台 | 8台 | 4台 | 84台 | 購入後 経過年数 | 5年以内 | ～10年以内 | ～15年以内 | ～20年以内 | 20年以上 | 台数 | 14台 | 21台 | 21台 | 27台 | 1台 | 割合 | 16.7% | 25.0% | 25.0% | 32.1% | 1.2% | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 公用車購入費 | 軽自動車 3台 | 3,671千円 |
| 小型 特殊 | 軽四 特殊 | 軽四 貨物 | 軽四 乗用 | 小型 貨物 | 小型 乗用 | 普通 貨物 | 普通 乗用 | 普通 乗合 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3台 | 1台 | 22台 | 12台 | 16台 | 18台 | 0台 | 8台 | 4台 | 84台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 購入後 経過年数 | 5年以内 | ～10年以内 | ～15年以内 | ～20年以内 | 20年以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 台数 | 14台 | 21台 | 21台 | 27台 | 1台 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 割合 | 16.7% | 25.0% | 25.0% | 32.1% | 1.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公用車購入費 | 軽自動車 3台 | 3,671千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>公用車の適切な維持管理と運転者の安全確保を図ることができる。</p> <p>また、低燃費・低公害車等、経費と環境面に配慮した車両の導入によりエネルギー削減や環境保全を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------|----------------|-----------|--------|---|----------------|-------------|-----|---|----------------|-------------|-----|---|----------------|-------------|----|-----|-----|-----|-----|------------|-----------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 39,680 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 一般管理費 | | 25 年度予算額 | 39,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 501 | 行政委託協力費交付金 | | 増減額(26-25) | 680 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 1 市民協働によるまちづくりをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 協働によるまちづくりの市民意識をたかめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 39,680 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 地区住民の意見要望の取りまとめや市が行う行政事務などを区へ委託し、円滑かつ効率的な事務の執行と市行政情報の市民への周知徹底を図ることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 交付対象 市内42区（七宝12区、美和17区、甚目寺13区）</p> <p>2 交付基準</p> <p>(1) 規模割：区内の配布世帯数により3段階に区分して交付</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">ア</td> <td>1,000世帯未満の区・・・</td> <td>200,000円/1区</td> <td>28区</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">イ</td> <td>2,000世帯未満の区・・・</td> <td>400,000円/1区</td> <td>10区</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">ウ</td> <td>2,000世帯以上の区・・・</td> <td>600,000円/1区</td> <td>4区</td> </tr> </table> <p>(2) 世帯割：住民登録世帯数を基準に1世帯あたり800円（年額）で交付</p> <p>3 区長依頼事項</p> <p>(1) 各種文書等の配布に関する事。</p> <p>(2) 通知事項の周知及び伝達に関する事。</p> <p>(3) 簡易な調査及び報告に関する事。</p> <p>(4) 地区に関係する市の行政に関する地区住民の意見を取りまとめ、及び市長への要望に関する事。</p> <p>(5) その他市長が特に必要と認めた事項。</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付金</td> <td>行政委託協力費交付金</td> <td>39,680 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | ア | 1,000世帯未満の区・・・ | 200,000円/1区 | 28区 | イ | 2,000世帯未満の区・・・ | 400,000円/1区 | 10区 | ウ | 2,000世帯以上の区・・・ | 600,000円/1区 | 4区 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 交付金 | 行政委託協力費交付金 | 39,680 千円 |
| ア | 1,000世帯未満の区・・・ | 200,000円/1区 | 28区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| イ | 2,000世帯未満の区・・・ | 400,000円/1区 | 10区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ウ | 2,000世帯以上の区・・・ | 600,000円/1区 | 4区 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交付金 | 行政委託協力費交付金 | 39,680 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 回覧や地区限定の配布物の配布を経済的かつ効率的に実施できる。また、各種行政事務（境界立会い・委員等の推薦・地元要望の取りまとめなど）を効果的かつ効率的に実施できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 総務課 | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------------|---------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|------------|--------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 696 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 一般管理費 | | 25 年度予算額 | 9,783 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | 地区集会所建設補助金 | | 増減額(26-25) | △9,087 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 3 多様な交流による共創のまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 1 地域間交流をすすめる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 地域間交流の基盤をつくる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 696 | | | | | | |
| 事業目的 | 自治会活動の拠点となる集会所施設の建設、増改築、修繕に要した費用の一部を補助し、自治活動の振興と地域住民の福祉の向上を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 補助対象者 区(旧大字)</p> <p>2 補助対象経費 地区集会所の新築、増築、改築又は修繕する事業に要する費用(既存の建物の解体及び処分費、備品の購入費、外構工事、土地取得費及び造成費を除く)</p> <p>3 補助率 (1) 補助対象経費の総額の2分の1の額(千円未満の端数は切捨て) (2) 補助対象経費が100万円に満たない事業は対象外</p> <p>4 補助金限度額 500万円</p> <p>5 申請予定事案 (1) 七宝町下之森公民館修繕事業 補助金額:696,000円 1/2(工事費 1,393,200円) 着工予定:平成26年6月</p> <p>6 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>地区集会所建設補助金</td> <td>696 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 地区集会所建設補助金 | 696 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| 補助金 | 地区集会所建設補助金 | 696 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 集会所を整備することにより、自治会及び各種団体並びに地区行事のための会議など、地域住民のコミュニケーションの場として幅広く活用され、地域コミュニティ活動の拠点として、住民自治の向上に寄与することができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|------------------------------|------------------------|--------------------|----------------|-----------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 総務課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | |
| 項 | 4 | 選挙費 | | 26年度予算額 | 26,875 千円 | |
| 目 | 3 | 愛知県知事選挙費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | |
| 事業名 | | | | 増減額(26-25) | 26,875 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 3 事務事業の見直しをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 19,000 | | | | | 7,875 |
| 事業目的 | 愛知県知事選挙にかかる事務管理を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 非常勤職員報酬 | 投開票管理者・立会人等 | | | 1,397 千円 |
| | | 時間外勤務手当 | 選挙事務等 | | | 9,692 千円 |
| | | 普通旅費 | 普通旅費 | | | 22 千円 |
| | | 消耗品費 | 啓発資材等 | | | 1,840 千円 |
| | | 燃料費 | 灯油 | | | 96 千円 |
| | | 食糧費 | 管理者等食事代 | | | 235 千円 |
| | | 印刷製本費 | 投票済証、選挙のお知らせ等 | | | 480 千円 |
| | | 通信運搬費 | 入場券郵送代等 | | | 2,160 千円 |
| | | 手数料 | 計数機調整手数料等 | | | 855 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 掲示板撤去等委託料等 | | | 5,194 千円 |
| | | 電算委託料 | 選挙人名簿抄本及び入場券等作成委託料 | | | 3,385 千円 |
| | | 各種委託料 | 投票所スロープ設置及び撤去委託料等 | | | 692 千円 |
| | | 機器等借上料 | 車椅子等 | | | 418 千円 |
| | | 各種借上料 | 投票所借上料等 | | | 184 千円 |
| | 使用料 | 携帯電話レンタル料等 | | | 105 千円 | |
| | 負担金 | 公営施設使用料負担金 | | | 120 千円 | |
| 事業効果 | 愛知県知事選挙にかかる事務管理を適正に行うことができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---------------------------|------------------------|--------------------|----------------|-----------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 総務課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | |
| 項 | 4 | 選挙費 | | 26 年度予算額 | 29,290 千円 | |
| 目 | 5 | 市長選挙費 | | 25 年度予算額 | 0 千円 | |
| 事業名 | | | | 増減額(26-25) | 29,290 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 3 事務事業の見直しをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 29,290 |
| 事業目的 | 市長選挙にかかる事務管理を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 非常勤職員報酬 | 投開票管理者・立会人等 | | | 1,096 千円 |
| | | 時間外勤務手当 | 選挙事務等 | | | 7,942 千円 |
| | | 普通旅費 | 普通旅費 | | | 7 千円 |
| | | 消耗品費 | 啓発資材等 | | | 2,345 千円 |
| | | 食糧費 | 管理者等食事代 | | | 228 千円 |
| | | 印刷製本費 | 投票済証、選挙のお知らせ等 | | | 1,468 千円 |
| | | 通信運搬費 | 入場券郵送代等 | | | 3,384 千円 |
| | | 手数料 | 計数機調整手数料等 | | | 829 千円 |
| | | 広告料 | 航空啓発料 | | | 91 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 掲示板撤去等委託料等 | | | 4,074 千円 |
| | | 電算委託料 | 選挙人名簿抄本及び入場券等作成委託料 | | | 3,385 千円 |
| | | 各種委託料 | 投票所スロープ設置及び撤去委託料等 | | | 692 千円 |
| | | 機器等借上料 | 車椅子等 | | | 193 千円 |
| | | 各種借上料 | 投票所借上料等 | | | 184 千円 |
| | | 使用料 | 携帯電話レンタル料等 | | | 102 千円 |
| | | 負担金 | 公営施設使用料負担金 | | | 180 千円 |
| | 交付金 | 選挙公営交付金等 | | | 3,090 千円 | |
| 事業効果 | 市長選挙にかかる事務管理を適正に行うことができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------------|-------------|-----|----------------|-----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | | 26年度予算額 | 453 千円 | |
| 目 | 10 | 交通安全対策費 | | | 25年度予算額 | 453 千円 | |
| 事業名 | 501 | 女性運転者友の会補助金 | | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 2 交通安全対策を推進し交通事故を削減する | | | | | |
| | 小項目 | 1 交通安全意識をたかめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 453 | |
| 事業目的 | 女性運転者の視点で交通道德の高揚と運転技術の向上を図っている女性運転者友の会の活動支援として補助金を交付し、交通安全啓発を推進する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体名 あま市女性運転者友の会 2 会員数 51人(平成25年10月1日現在) 3 女性運転者友の会での実施予定事業 (1) あま市行事等での交通安全啓発活動 (2) 幼稚園・保育園での交通安全紙芝居 (3) あま市他各行事への参加 4 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 | |
| | 補助金 | | 女性運転者友の会補助金 | | | 453 千円 | |
| 事業効果 | 女性運転者友の会が積極的に行う、啓発活動や子どもへの周知活動を支援することにより、市内の交通事故発生の抑制に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------------|----------------------|----------------|-----------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 1,386 千円 | |
| 目 | 10 | 交通安全対策費 | | 25 年度予算額 | 1,386 千円 | |
| 事業名 | 502 | 愛知県交通安全協会津島支部あま分会補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 交通安全対策を推進し交通事故を削減する | | | | |
| | 小項目 | 1 交通安全意識をたかめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 1,386 |
| 事業目的 | 愛知県交通安全協会の広域的な交通安全啓発運動に参画するあま分会に活動支援として補助金を交付し、地域住民の交通道德の高揚と交通安全を推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体 愛知県交通安全協会津島支部あま分会 2 会員数 79人(平成25年10月1日現在) 3 愛知県交通安全協会津島支部あま分会での実施予定事業 (1) あま市・地域行事等での交通安全啓発活動 (2) 愛知県交通安全県民運動(ゼロの日等)の実施 (3) あま市・協会他各行事への参加 (4) 小中学校自転車点検の実施 4 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 |
| | 補助金 | | 愛知県交通安全協会津島支部あま分会補助金 | | | 1,386千円 |
| 事業効果 | 愛知県交通安全協会津島支部あま分会が実施する街頭指導や広報活動を支援することにより、市内の交通事故発生抑制に寄与することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------------|-------------|----------------|-----------|------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 448千円 | | |
| 目 | 10 | 交通安全対策費 | | 25年度予算額 | 448千円 | | |
| 事業名 | 701 | 安全安心なまちづくり事業費 | | 増減額(26-25) | 0千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 4 市民主役の安全・安心なまちづくりを推進する（再掲） | | | | | |
| | 小項目 | 1 市民主役の連携・協働事業をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 448 | |
| 事業目的 | 安全安心なまちづくりを交通安全、防犯、防災、消防や他の分野の地域活動団体との協働や連携により、効果的に推進できる体制づくりとその活動の推進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | | |
| | (1) 安全安心ネットワーク会議 情報の共有化や交流の促進を図るため、ネットワーク会議を開く。 ア 安全安心なまちづくり条例に基づき、ネットワーク会議で地域活動団体の意見を聴取し、事業を計画する。 イ 連携による安全安心なまちづくり活動を推進していく。 | | | | | | |
| | (2) 安全安心大会 交通安全、防犯、防災、消防の地域活動組織の機運の高揚や連携・協働を推進するために大会を開催する。 ア 講師による講演を行う。 イ 交通安全、防犯、防災、消防その他団体が、大会で活動内容を紹介し合う。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 報償金 | | 講師謝礼、手話通訳謝礼 | | | 75千円 | |
| 消耗品費 | | 連携協働事業消耗品等 | | | 145千円 | | |
| 食糧費 | | 安全安心ネットワーク会議飲物代 | | | 11千円 | | |
| 印刷製本費 | | パンフレット、ポスター等 | | | 217千円 | | |
| 事業効果 | 安全安心ネットワーク会議や安全安心大会を開催することにより、市民、地域活動団体並びに行政が協働や連携を深めることができる。また、一つの団体ではできないような安全安心なまちづくりを効果的、効率的に行うことができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---------|-----------------------------------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|---------|--------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 908 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 11 | 諸費 | | 25年度予算額 | 928 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | 防犯啓発推進費 | | 増減額(26-25) | △20 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 地域の防犯対策を推進し犯罪を削減する | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 防犯意識をたかめる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | | | | | | 908 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 市民の防犯意識を高めるための情報提供や啓発活動を行い、地域の防犯力を強化する。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>広報やホームページなどを活用して市民の防犯意識を高めるための情報提供や啓発活動と、地域での防犯運動の推進を展開する。</p> <p>(1) 広報・回覧・ホームページ等での情報の掲載</p> <p>(2) 地域での防犯運動の推進</p> <p>ア おはこんあいさつ運動【アクションプラン掲載事業】 あいさつ運動の展開により、犯罪をしようとするものを寄せ付けないまちづくりを推進する。</p> <p>イ 住宅二重ロック推進運動【アクションプラン掲載事業】 住宅二重ロックの推進により侵入盗を減らす。</p> <p>ウ 自転車防犯パトロール運動【アクションプラン掲載事業】 自転車に防犯プレートを装着することにより、防犯意識の高揚を図る。</p> <p>エ 街頭啓発の企画及び参加 啓発チラシ及び啓発品を配布し、犯罪を防ぐ。</p> <p>(3) 自転車二重ロック推進運動 中学1年生へ自転車ワイヤーロックを配布。</p> <p>(4) 防犯教室の開催【アクションプラン掲載事業】 防犯教室を開催し、市民自らが犯罪を予防することができるよう啓発する。</p> <p>(5) 暴力団排除の推進 啓発品の配布により、暴力団排除の気運を醸成する。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通旅費</td> <td>普通旅費</td> <td>8 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>啓発プレート等</td> <td>900 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 普通旅費 | 普通旅費 | 8 千円 | 消耗品費 | 啓発プレート等 | 900 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 普通旅費 | 普通旅費 | 8 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 啓発プレート等 | 900 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 防犯運動や防犯啓発を積極的に推進することにより、市民一人ひとりの防犯意識がより向上するとともに、地域の防犯力を強化することができる。 | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------|-----------------------------------|----------------|-----------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 837 千円 | | |
| 目 | 11 | 諸費 | | 25年度予算額 | 855 千円 | | |
| 事業名 | 501 | 防犯団体活動支援費 | | 増減額(26-25) | △18 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 地域の防犯対策を推進し犯罪を削減する | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域における防犯活動をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 837 | |
| 事業目的 | 情報交換会の開催による情報提供等や防犯活動の資機材支給制度により、市民の自主的な防犯活動への支援を行い、防犯活動の活性化を促し、犯罪に強い地域を育てる。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 防犯活動の質の向上や安全性を高める支援をする。 (1) 自主防犯団体情報交換会を開催し、情報提供や団体相互の交流の支援をする。 (2) 自主防犯団体の新規立ち上げ(愛知県自主防犯団体設立支援事業を活用)や活動開始までの支援をする。 (3) 防犯活動に必要な資機材(防犯ブルゾン・防犯ベスト等)を自主防犯団体に支給する。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 消耗品費 | | 自主防犯活動に対する支給資機材 | | | 827 千円 | |
| 食糧費 | | 情報交換会用飲物代 | | | 10 千円 | | |
| 事業効果 | 防犯資機材を支給することにより、防犯活動団体の掘り起こしと自主的な防犯活動を活性化し、市民主導の安全安心なまちづくりを推進することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-----------|---|-----------------------------------|----------------|-----------|-------|------|-----|-------|--------------|-----|-------|--------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----------|----------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 8,400 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 11 | 諸費 | | 25 年度予算額 | 6,600 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | 地域防犯灯設置費補助金 | | 増減額(26-25) | 1,800 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 地域の防犯対策を推進し犯罪を削減する | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 犯罪を抑止する環境をととのえる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 8,400 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 区等が設置する防犯灯に対し、その設置費用の一部を補助し、防犯灯の設置を促す。また、寿命が長く電気料も低額となるLED防犯灯の普及を推進し、区等の維持管理に関する負担を軽減する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要</p> <p>区等が防犯灯を新設する場合、若しくは老朽化のため器具を取り替える場合の経費を補助金として交付する。</p> <p>また、蛍光灯をLED防犯灯に取り替える場合、必要となる経費の一部を補助金として交付するとともに、省エネルギー化を推進する。</p> <p>2 補助内容</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">対象経費</th> <th style="text-align: center;">補助率</th> <th style="text-align: center;">補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従来型防犯灯（蛍光灯等）</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">13 千円</td> </tr> <tr> <td>LED防犯灯</td> <td style="text-align: center;">2/3</td> <td style="text-align: center;">40 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>防犯灯設置費補助金</td> <td style="text-align: center;">8,400 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 対象経費 | 補助率 | 補助上限額 | 従来型防犯灯（蛍光灯等） | 1/2 | 13 千円 | LED防犯灯 | 2/3 | 40 千円 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 防犯灯設置費補助金 | 8,400 千円 |
| 対象経費 | 補助率 | 補助上限額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 従来型防犯灯（蛍光灯等） | 1/2 | 13 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LED防犯灯 | 2/3 | 40 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 防犯灯設置費補助金 | 8,400 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 区等が防犯灯を新設又は更新する際の費用を補助することにより、防犯灯の設置を促進することができる。これにより犯罪を抑止する環境を整え、地域における安全安心なまちづくりを推進することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------|-----------------------------|----------------|-----------|-----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 22,113 千円 | | |
| 目 | 1 | 非常備消防費 | | 25 年度予算額 | 23,737 千円 | | |
| 事業名 | 205 | 消防団運営費 | | 増減額(26-25) | △1,624 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 消防・救急体制を整備し人命や財産を守る | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域における消防力を強化する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 1,540 | | | | 10,001 | 10,572 | |
| 事業目的 | 火災等の災害に備え消防団を運営するために必要な消耗品、備品を購入し、機能維持に努めるとともに、団員への火災出動等の費用弁償、退職報奨金などを支給する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 火災等の災害に備え、各区で構成された消防団員357人の消防活動の運営に関する費用を支出する。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | 事業費 | |
| | 災害補償費 | 公務災害補償費 | | | | 1 千円 | |
| | 報償金 | 消防団員退職報奨金 | | | | 10,000 千円 | |
| | 費用弁償 | ポンプ点検手当、火災時出動手当 | | | | 4,820 千円 | |
| | 普通旅費 | 正副団長等旅費 | | | | 58 千円 | |
| | 交際費 | 消防団長交際費 | | | | 100 千円 | |
| | 消耗品費 | 消防団活動資材等 | | | | 520 千円 | |
| | 食糧費 | 火災時飲物代、分団長会飲物代 | | | | 55 千円 | |
| | 修繕料 | 小型動力ポンプ修繕費 | | | | 560 千円 | |
| | 被服費 | 消防団作業服、防火服等 | | | | 2,654 千円 | |
| | 通信運搬費 | 携帯電話料金 | | | | 43 千円 | |
| | 手数料 | 資機材等廃棄手数料 | | | | 430 千円 | |
| | 使用料 | 消防団員参集システム使用料等 | | | | 34 千円 | |
| 機械器具費 | 消防用ホース、投光器等 | | | | 2,837 千円 | | |
| 補償費 | 補償費 | | | | 1 千円 | | |
| 事業効果 | 消防団活動環境の充実を図り、常備消防と効率的な連携を図ることにより火災・災害に強いまちづくりを推進することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|----------------|-----------------------------|----------------|-----------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 5,699 千円 | | |
| 目 | 1 | 非常備消防費 | | 25 年度予算額 | 0 千円 | | |
| 事業名 | 213 | 愛知県消防操法大会出場事業費 | | 増減額(26-25) | 5,699 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 消防・救急体制を整備し人命や財産を守る | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域における消防力を強化する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 5,699 | |
| 事業目的 | 海部地方消防連合会の代表として、第59回愛知県消防操法大会小型ポンプ操法の部に出場し、消防団員の技術の向上を図るとともに、あま市消防団の士気を高める。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 開催日 平成26年8月9日(土)雨天等の場合は10日(日)に順延 | | | | | | |
| | 2 開催場所 小牧市総合運動場 | | | | | | |
| | 3 出場根拠 海部地方消防連合会評議員会において、平成26年度から平成38年度までの出場ローテーションが、あま市⇒海部支部(町村)⇒弥富市⇒愛西市の順に決定した。今後は4年に1回出場することになる。 | | | | | | |
| | 4 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | | 費用弁償 | 訓練費用弁償 | | 4,620 千円 | |
| | | 光熱水費 | 蜂須賀グラウンド照明代 | | 54 千円 | | |
| | | 工事請負費 | 蜂須賀グラウンド照明設置工事 | | 216 千円 | | |
| | | 機械器具費 | 操法用ホース等 | | 809 千円 | | |
| 事業効果 | 愛知県消防操法大会小型ポンプ操法の部に出場することにより、消防団員の消火活動の技術向上を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------|-----------------------------|----------------|------------|---------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 827,975 千円 | | |
| 目 | 1 | 非常備消防費 | | 25 年度予算額 | 828,048 千円 | | |
| 事業名 | 401 | 海部東部消防組合負担金 | | 増減額(26-25) | △73 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 消防・救急体制を整備し人命や財産を守る | | | | |
| | | 小項目 | 1 消防・救急体制を整備する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 827,975 | |
| 事業目的 | 火災予防体制の強化と災害や救急出動に備える常備消防を担う海部東部消防組合の運営負担金を支出する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 組合議会の状況 | | | | | | |
| | (1) 定例議会の回数 年 2 回 | | | | | | |
| | (2) 議員数 あま市 7 人、大治町 3 人 | | | | | | |
| | (3) 議員任期 2 年 | | | | | | |
| 事業内容 | 2 負担割合 | | | | | | |
| | 区 分 | | 負担割合 | | | | |
| | 均等割 (あま市 3 : 大治町 1) | | 5 0 % | | | | |
| | 基準財政需要額割 | | 5 0 % | | | | |
| 事業内容 | 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | | |
| | 一部事務組合負担金 | | 海部東部消防組合負担金 | | 827,975 千円 | | |
| 事業効果 | 火災予防体制の強化や、救助・救急に対応できる体制を構築することにより暮らしの安心確保を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|------------|-----------------------------|----------------|-----------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 200 千円 | | |
| 目 | 1 | 非常備消防費 | | 25 年度予算額 | 200 千円 | | |
| 事業名 | 501 | 女性消防クラブ補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 消防・救急体制を整備し人命や財産を守る | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域における消防力を強化する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 200 | |
| 事業目的 | 家族及び地域における災害への備えなどの防火思想の普及や啓発を行う女性消防クラブへ補助金を交付し、地域防災力の底上げを図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体 あま市女性消防クラブ 2 クラブ員数(平成25年10月末現在) 22人 3 女性消防クラブでの実施予定事業 (1) 定例街頭防火啓発活動 (住宅火災警報器の設置等家庭内の防火推進) 月1回(19日) 啓発品はマスコット等(自作)で駅、バス停、スーパーマーケットにて啓発 (2) 救急救命講習(AED)の受講及び一般家庭への推進 (3) その他消防関係行事参加 4 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | | 補助金 | 女性消防クラブ補助金 | | | 200 千円 | |
| 事業効果 | 家庭及び地域における防火・防災思想の普及を図り、地域防災力の向上が期待できる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-------------|---|----------------|-----------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 4,800 千円 | | |
| 目 | 2 | 消防施設費 | | 25 年度予算額 | 4,200 千円 | | |
| 事業名 | 501 | 消防設備等補助金 | | 増減額(26-25) | 600 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 消防・救急体制を整備し人命や財産を守る | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域における消防力を強化する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 4,800 | |
| 事業目的 | 区の消防の用に供する設備及び物品の強化を促進し、もって社会及び公共の福祉を増進するために行う事業に要する経費に対する補助金を交付することにより地域消防力の強化を促進する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 区が実施する消防の用に供する設備及び物品の整備に対して補助を行う。 | | | | | | |
| | 2 補助内容 | | | | | | |
| | 補助事業 | | 対象経費 | | 補助率 | 補助上限額 | |
| | 消防用設備整備事業 | | 口径 65mm 未満の消火栓の設置、修繕又は撤去(水道管の引込、撤去又は補修の工事を含まむ。) | | 9/10 以内 | 200 千円 | |
| | 消防用器具整備事業(水利関係) | | ホース格納箱、ノズル、ホース、消火栓開閉金具等の購入、修繕及び撤去 | | 9/10 以内 | 100 千円 | |
| 3 支出科目 | | | | | | | |
| 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | | |
| 補助金 | | 消防設備等整備費補助金 | | | 4,800 千円 | | |
| 事業効果 | 消防設備等の維持や充実を図るために実施する区の事業に対し補助金を交付することにより、地域消防力の強化に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--|---------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 27,373 千円 | |
| 目 | 2 | 消防施設費 | | 25 年度予算額 | 22,800 千円 | |
| 事業名 | 901 | 消防施設整備費 | | 増減額(26-25) | 4,573 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 消防・救急体制を整備し人命や財産を守る | | | | |
| | 小項目 | 2 地域における消防力を強化する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 27,373 |
| 事業目的 | 老朽化した施設を撤去すると共に、必要な施設の整備を進め、地域消防力の強化を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 老朽化した火の見櫓等を撤去し、ホース干しを兼用としたサイレン柱の設置を整備する。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 |
| | 設計監理委託料 | 火の見櫓撤去工事及びホース乾燥台(サイレン付)新設工事实施設設計監理業務委託 | | | 4,212 千円 | |
| | 工事請負費 | 火の見櫓撤去工事及びホース乾燥台(サイレン付)新設工事 | | | 23,161 千円 | |
| 事業効果 | 老朽化した火の見櫓等を撤去することにより、倒壊等の危険性をなくすることができる。 また、区にホース干しを兼用としたサイレン柱を整備することにより、適切なホースの維持管理や有事の際の連絡手段としての活用が図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------|-----------------------------|----------------|-----------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 4,808 千円 | | |
| 目 | 3 | 水防費 | | 25 年度予算額 | 4,808 千円 | | |
| 事業名 | 401 | 海部地区水防事務組合負担金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 防災体制を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | | 小項目 | 1 防災体制を整備する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 4,808 | |
| 事業目的 | 管内の河川及び海岸の水防に関する事務を処理する一部事務組合へ負担金を支出し、広域での水防計画に参画して、水害のないまちづくりを推進する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 組合議会の状況 | | | | | | |
| | (1) 定例議会の回数 年 2 回 | | | | | | |
| | (2) 議員数 津島市、愛西市、弥富市、あま市 各 3 人 大治町、蟹江町、飛島村 各 2 人 | | | | | | |
| | (3) 議員任期 4 年 | | | | | | |
| | 2 負担割合 | | | | | | |
| | | | 区 分 | 負担割合 | | | |
| | | | 均等割 | 1 5 % | | | |
| | | | 人口割 | 5 0 % | | | |
| | | | 固定資産税課税標準割 | 3 5 % | | | |
| 3 支出科目 | | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | |
| | | 一部事務組合負担金 | 海部地区水防事務組合負担金 | 4,808 千円 | | | |
| 事業効果 | 水防事務を共同で実施することにより、事務負担の軽減を図ることができ、広域での水防計画に参画することで、水害に強いまちづくりを推進することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|---------------|-----------------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|------|------------|--------|------|-----------|--------|-----|------------|------|-----|------------|--------|-----|-----------|-------|----------|------------|-------|-----|---------------|--------|-----|----------|------|
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 1,867 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25 年度予算額 | 2,124 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 212 | 総合防災訓練事業費 | | 増減額(26-25) | △257 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防犯対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 防災意識をたかめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 1,867 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 大規模地震の発生時等には、防災関係機関、地域住民等が緊密な連携のもと、情報の収集、伝達、救急、救助、医療、消火等の災害応急活動を迅速かつ適切に実施する必要がある。地域防災力の向上を優先課題とし、地域が自ら考える住民参加型防災訓練の実施支援を行うことにより、消防団を始めとした防災関係機関との連携を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 地域防災力の向上を目的とする住民参加型防災訓練を行う。</p> <p>2 実施予定日 平成26年8月24日(日)</p> <p>3 訓練予定場所 メイン会場 七宝鷹居グラウンド サブ会場 美和中学校、甚目寺中学校</p> <p>4 訓練種目 避難・避難誘導、被害情報収集、避難所体験、水防工法、初期消火、可搬ポンプ放水、バケツリレー、救助救出、応急処置・心肺蘇生、給食活動、給水活動等</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用弁償</td> <td>総合防災訓練費用弁償</td> <td>515 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>総合防災訓練消耗品</td> <td>258 千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>地震体験車ガソリン代</td> <td>7 千円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>防災訓練参加者飲物代</td> <td>141 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>水防工法用山砂運搬</td> <td>65 千円</td> </tr> <tr> <td>自動車損害保険料</td> <td>地震体験車損害保険料</td> <td>30 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>防災訓練時テント設置委託料</td> <td>846 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>地震体験車通行料</td> <td>5 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 費用弁償 | 総合防災訓練費用弁償 | 515 千円 | 消耗品費 | 総合防災訓練消耗品 | 258 千円 | 燃料費 | 地震体験車ガソリン代 | 7 千円 | 食糧費 | 防災訓練参加者飲物代 | 141 千円 | 手数料 | 水防工法用山砂運搬 | 65 千円 | 自動車損害保険料 | 地震体験車損害保険料 | 30 千円 | 委託料 | 防災訓練時テント設置委託料 | 846 千円 | 使用料 | 地震体験車通行料 | 5 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 費用弁償 | 総合防災訓練費用弁償 | 515 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 総合防災訓練消耗品 | 258 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 燃料費 | 地震体験車ガソリン代 | 7 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 食糧費 | 防災訓練参加者飲物代 | 141 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料 | 水防工法用山砂運搬 | 65 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 自動車損害保険料 | 地震体験車損害保険料 | 30 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 委託料 | 防災訓練時テント設置委託料 | 846 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 使用料 | 地震体験車通行料 | 5 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 市及び参加機関が連携、協力し、一体となって防災訓練を実施することで、緊密な防災体制の構築や、地域全体の防災力及び災害対応力を高めることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|---|----------------|-----------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26年度予算額 | 5,871 千円 | | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25年度予算額 | 2,651 千円 | | |
| 事業名 | 214 | 防災情報通信システム運営費 | | 増減額(26-25) | 3,220 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防犯対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | | |
| | 小項目 | 1 防災体制を整備する | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 5,871 | |
| 事業目的 | 災害時の情報伝達や情報収集を効率的に行うために、防災情報通信機器の導入・更新及び保守を行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 愛知県高度情報通信ネットワーク保守及びシステム更新、J-A L E R T保守、職員用参集メール配信システムの導入、また風水害に備え水防対策支援業務を委託する。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 | |
| | 消耗品費 | | 高度情報通信ネットワーク消耗品 | | | 80 千円 | |
| | 管理・点検等委託料 | | ネットワークファイヤーウォール保守業務委託 J-A L E R T保守業務委託 職員用参集メール配信システム導入費 水防対策支援業務委託 | | | 3,579 千円 | |
| | 使用料 | | 職員用参集メール配信システム使用料 | | | 519 千円 | |
| 備品購入費 | | 高度情報通信ネットワーク Proxy サーバー更新 | | | 1,693 千円 | | |
| 事業効果 | 災害時の情報伝達や情報収集を効率的に行うために、防災情報通信機器の導入や更新及び保守を実施し、災害対応力の強化を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|------|--|-----------------------------|----------------|-----------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 4,257 千円 | | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25 年度予算額 | 4,100 千円 | | |
| 事業名 | 215 | 防災専門員配置費 | | 増減額(26-25) | 157 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | | 小項目 | 1 防災体制を整備する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 4,257 | |
| 事業目的 | | 災害対応力の強化及び地域防災力の向上を目的に防災専門員を配置する。 | | | | | |
| 事業内容 | | 1 事業概要 災害時の対応力の向上、防災訓練の在り方など防災体制並びに地域防災力の強化のため防災全般について指導、助言を行う。 | | | | | |
| | | 2 人数 1人 | | | | | |
| | | 3 支出科目 | | | | | |
| | | | | 区分 | 内容 | 事業費 | |
| | | 社会保険料 | 臨時職員社会保険料 | 577 千円 | | | |
| | | 賃金 | 臨時職員賃金 | 3,680 千円 | | | |
| 事業効果 | | 防災体制に関する専門的な指導又は助言を得ることにより、災害対応力の強化が期待できる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|---------------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26年度予算額 | 192 千円 | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25年度予算額 | 232 千円 | |
| 事業名 | 501 | 自主防災会育成費 | | 増減額(26-25) | △40 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防犯対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | 小項目 | 3 地域における防災活動をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 192 |
| 事業目的 | 自主防災会を育成することにより、災害に立ち向かえる地域をつくり、地震等の災害による被害を最小限に抑える。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 自主防災会同士が防災についての問題を共有する場を設けることにより疑問・不安の解決に努めるとともに、団体間の連携を深める。 | | | | | |
| | 2 開催時期 26年4月頃及び27年2月頃(年2回) | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 消耗品費 | 自主防災会情報交換会消耗品 | | | 159 千円 |
| | 食糧費 | 自主防災会情報交換会飲物代 | | | 13 千円 | |
| | 事務事業委託料 | 自主防災会情報交換会講師委託料 | | | 20 千円 | |
| 事業効果 | 災害に強いまちづくりを形成するために欠かせない自主防災会を育成支援することで、自助、共助による地域防災力の強化を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|-------------|--|-----------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | |
| 款 | 9 | 消防費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26年度予算額 | 3,792 千円 | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25年度予算額 | 3,792 千円 | |
| 事業名 | 502 | 自主防災組織育成補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防犯対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | 小項目 | 3 地域における防災活動をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 3,792 |
| 事業目的 | 防災訓練、資機材購入等の自主防災会の活動促進に対し、補助金を交付する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 防災訓練実施、防災資機材購入、資機材倉庫設置等にかかる経費の補助を行う。 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 |
| | 補助金 | | 自主防災組織育成補助金 | | | 3,792 千円 |
| 事業効果 | 自主防災会が実施する防災訓練、自主防災資機材等の購入等に対する補助金を交付することにより、地域の防災意識の高揚と防災力を高めることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|---------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | |
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26年度予算額 | 1,329 千円 | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25年度予算額 | 977 千円 | |
| 事業名 | 701 | 地域防災計画事業費 | | 増減額(26-25) | 352 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | 小項目 | 1 防災体制を整備する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 1,329 |
| 事業目的 | 災害対策基本法に基づき、防災会議に諮り、災害時応急対策活動などを具体的に定めた地域防災計画を策定する。また、愛知県防災計画との整合性を保持し、災害時に機能的に災害活動を遂行できることを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 あま市地域防災計画の修正業務を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| 事務事業委託料 | | 地域防災計画修正業務委託 | | 1,329 千円 | | |
| 事業効果 | 愛知県の防災計画と整合性を図りながら、災害対策を見直すことにより、地域防災計画の実効性を確保することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 安全安心課 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------------------|---------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|------|--------|------|-----|--------|-----|-----|-------|-----|--------|--------|
| 款 | 9 | 消防費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 消防費 | | 26 年度予算額 | 668 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 災害対策費 | | 25 年度予算額 | 365 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | 防災カレッジ事業費 | | 増減額(26-25) | 303 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 防災意識をたかめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 668 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 市内で防災・減災活動にて活躍されている方や自然災害の備えに興味を持たれている方などを対象にして、防災カレッジを開講し、「自らの命は自ら守る(自助)」、「みんなで支え合い、助け合う(共助)」の意識を持ち、自ら行動することによる被害の軽減、地域防災力の強化を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 「自らの命は自ら守る(自助)」、「みんなで支え合い、助け合う(共助)」の意識の高揚を図るとともに、地域防災力の強化を目的とするあま市防災カレッジを開講する。また、過去に養成した防災リーダーに対してのレベルアップ講座を実施する。</p> <p>2 実施回数 (1) 防災リーダー養成講座 5月上旬から6月下旬の土日祝日にかけて4回程度 (2) レベルアップ講座 7月上旬の土日祝日に2回程度</p> <p>3 受講人数 (1) 養成講座 100人程度 (2) レベルアップ講座 100人程度</p> <p>4 講座内容 地震・風水害の基礎知識、あま市の災害想定、災害に備えた準備、住まいの安全対策、地域における防災活動、災害時の医療・消防、避難行動、避難生活 等</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>講師謝礼</td> <td>145 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>教材等</td> <td>238 千円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>飲物代</td> <td>65 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>講座業務委託</td> <td>220 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 講師謝礼 | 145 千円 | 消耗品費 | 教材等 | 238 千円 | 食糧費 | 飲物代 | 65 千円 | 委託料 | 講座業務委託 | 220 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報償金 | 講師謝礼 | 145 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 教材等 | 238 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 食糧費 | 飲物代 | 65 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委託料 | 講座業務委託 | 220 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 新規の防災リーダーを養成し、地域での防災活動を活発にすることで地域防災力の強化を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------|------------------------|----------------|----------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 税務課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 徴税費 | | 26年度予算額 | 31,956千円 | | |
| 目 | 2 | 賦課徴収費 | | 25年度予算額 | 30,117千円 | | |
| 事業名 | 211 | 市民税賦課費 | | 増減額(26-25) | 1,839千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | |
| | | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 28,533 | | | | | 3,423 | |
| 事業目的 | 納税義務者などの課税資料をシステム管理し、適正な課税計算や納税通知書の発行などを円滑に行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 納税義務者ごとの税務計算のシステム管理及び納税通知書の作成を委託する。 また、エルタックスにて提供される各データ（年金特徴・給与支払報告書・法人申告書・償却資産申告書）の送受信に必要な審査システムの管理を委託する。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 電算委託料 | | 個人住民税業務 | | | 18,562千円 | |
| | | | 軽自動車税業務 | | | 2,619千円 | |
| | | | 法人住民税業務 | | | 259千円 | |
| | | | 課税原票イメージ管理システム業務 | | | 3,677千円 | |
| | | | 申告支援システム業務 | | | 1,858千円 | |
| エルタックス業務 | | | 4,438千円 | | | | |
| 機器等借上料 | | 課税原票イメージ管理システム機器賃貸借料 | | | 543千円 | | |
| 事業効果 | 大量の課税資料を一定期間内に効率よく正確に処理し、税制改正に的確かつ円滑に対応していくことができる。また、課税原票をスキャニングし、データをシステム管理することで、資料整理の省力化、作業時間の大幅な短縮、資料保管場所の省スペース化、個人情報情報の保護、検索時間の短縮等を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|------------------|----------------|------------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 税務課 | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 徴税費 | | 26年度予算額 | 42,430 千円 | |
| 目 | 2 | 賦課徴収費 | | 25年度予算額 | 61,573 千円 | |
| 事業名 | 212 | 固定資産税賦課費 | | 増減額(26-25) | △19,143 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 42,430 |
| 事業目的 | 固定資産税の適正で公平な賦課を迅速かつ効率的に行うために本事業を実施する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 適正な評価額の算出・決定のため、土地の評価額の時点修正、画地計測や地番図補正等の補正業務を委託する。 公図データや土地家屋管理図データ等を固定資産情報管理システムで一元的に管理・統合することによって、迅速で効率的な課税客体の把握に活用する。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 |
| | | 事務事業委託料 | 土地鑑定評価(時点修正)業務 | | | 827 千円 |
| | | | 固定資産情報管理システム保守業務 | | | 3,240 千円 |
| | | | 地番図等補正・出力業務 | | | 7,409 千円 |
| | | | 画地認定・計測補正業務 | | | 2,048 千円 |
| | | | 固定資産システム評価業務 | | | 11,275 千円 |
| | | | 航空写真撮影業務 | | | 4,320 千円 |
| | | 電算委託料 | 固定資産税業務 | | | 9,410 千円 |
| | 固定資産税時点修正支援業務 | | | 929 千円 | | |
| | 共有者管理検索システム業務 | | | 324 千円 | | |
| | 固定資産評価替え業務 | | | 1,199 千円 | | |
| | 使用料 | 家屋評価計算システム使用料 | | | 1,449 千円 | |
| 事業効果 | 固定資産情報管理システムで、土地・家屋等の課税データや公図、管理図等を一元的に管理・活用することによって、迅速で的確な課税事務を遂行することができる。 土地、建物等について、適正な評価額の算出・決定により、固定資産の所有者に対して、適正で公平な課税をすることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------|----------------|----------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 収納課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 徴税費 | | 26 年度予算額 | 3,072 千円 | | |
| 目 | 1 | 税務総務費 | | 25 年度予算額 | 3,075 千円 | | |
| 事業名 | 202 | 事務管理費（収納課） | | 増減額(26-25) | △3 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 3,072 | |
| 事業目的 | 収納事務において多様化・複雑化する処理案件を効率的かつ適正に処理し、市民の納税における公平公正の観点から市税の収入確保を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 年々増加する滞納処理案件を適正かつ適法に処理するため職員の滞納処分の知識向上を図り、収納事務においては、的確な情報の収集、公平公正を期すための速やかな滞納処分の執行及び効率的な事務運営を図る。 (1) 臨時職員 ア 人数 1人 イ 勤務時間 7時間/日 ウ 勤務日数 154日/年 (2) 携帯電話台数 3台 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 賃金 | | 臨時職員賃金 | | | 2,772 千円 | |
| | 普通旅費 | | 普通旅費 | | | 60 千円 | |
| | 消耗品費 | | 事務用消耗品等 | | | 189 千円 | |
| 通信運搬費 | | 携帯電話料金 | | | 51 千円 | | |
| 事業効果 | 収納事務、滞納処分を効率的・効果的に行い収納率の向上、市税確保の体制を整えることができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 収納課 | | | | | | | |
|-----------------|--|------------------------|---------|----------------|---------|------|-----|-----|-----|-----|--------------------|--------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 徴税費 | | 26 年度予算額 | 250 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 税務総務費 | | 25 年度予算額 | 130 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 410 | 愛知県西尾張地方税滞納整理機構負担金 | | 増減額(26-25) | 120 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 250 | | | | | | |
| 事業目的 | 個人住民税を中心とした高額・困難事案の滞納額の縮減と納税者の公平性を図るために、県及び市町村から税務職員を派遣し、的確な滞納整理事務を執行するとともに、市町村派遣職員の徴収事務に関する知識及び徴収技術の向上を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>愛知県と西尾張地域の9市町村の任意組織で構成（愛知県下6ブロック）される愛知県西尾張地方税滞納整理機構は、平成23年4月1日から平成29年3月31日（平成26年4月1日から平成29年3月31日まで継続）を設置期間とし、従事期間を1年、従事人員が県職員2人、各市町村1人（正職員経験1年以上）で構成される。</p> <p>愛知県西尾張県税事務所を拠点とし、県税徴収課長を中心に県職員と市町村職員によるチーム編成で、個人住民税を中心とした滞納事案のうち高額・処理困難な事案（1件当たり原則、市50万円以上、町村30万円以上、1市町村処理件数100件程度）に対応する。</p> <p>2 業務内容</p> <p>(1) 個人住民税を中心とした市町村税の滞納整理（納税折衝・財産調査・滞納処分）</p> <p>(2) 市町村からの個別相談事項に対するアドバイス、技術指導</p> <p>(3) 市町村職員を対象とした徴収事務に関する実務研修</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td> <td>愛知県西尾張地方税滞納整理機構負担金</td> <td style="text-align: right;">250 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 負担金 | 愛知県西尾張地方税滞納整理機構負担金 | 250 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 負担金 | 愛知県西尾張地方税滞納整理機構負担金 | 250 千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>機構への移管に伴う予告効果（自主納付・納付誓約）に加え、適正な滞納処分の執行により滞納額の縮減を図ることができる。</p> <p>また、派遣職員の徴収実務の知識、技術の向上を図り、派遣職員を通して派遣元市町村の徴収能力強化と参加市町村における納税秩序の確立を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 総務部 収納課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------|------------------------|----------------|----------|-------|-----|-----|-----|------|----------------|--------|-------|---------|--------|-------|-----|----------|-----|--------------|----------|-----|-----------------|-------|
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 徴税費 | | 26 年度予算額 | 5,947 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 賦課徴収費 | | 25 年度予算額 | 5,509 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 202 | 事務管理費（収納課） | | 増減額(26-25) | 438 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 5,947 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>納税者の利便向上を図るため、口座振替やコンビニ納付を推奨するとともに、滞納者には催告で納税を促し納税の公平公正を維持する。 また、納付意思のない場合は滞納処分を実施し、市税の歳入確保を目的とする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 口座振替納付・コンビニ納付における適切な事務処理、徴収事務における公平公正を期すための督促等、滞納処分のための調査・執行を行う。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>各種申請書、照会書ファイル等</td> <td style="text-align: right;">133 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>口座振替依頼書</td> <td style="text-align: right;">292 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">1,262 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>口座振替事務取扱手数料等</td> <td style="text-align: right;">4,210 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>有料道路使用料及び駐車場使用料</td> <td style="text-align: right;">50 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | 各種申請書、照会書ファイル等 | 133 千円 | 印刷製本費 | 口座振替依頼書 | 292 千円 | 通信運搬費 | 郵送料 | 1,262 千円 | 手数料 | 口座振替事務取扱手数料等 | 4,210 千円 | 使用料 | 有料道路使用料及び駐車場使用料 | 50 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 各種申請書、照会書ファイル等 | 133 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷製本費 | 口座振替依頼書 | 292 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 1,262 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料 | 口座振替事務取扱手数料等 | 4,210 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 使用料 | 有料道路使用料及び駐車場使用料 | 50 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>口座振替納付・コンビニ納付により期限内納付の確実性を増すことができる。 また、滞納処分を実施することにより、市民の納税の公平、地域の納税秩序の確立を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------|--|--------------------------------|----------------|-------------|---------|-----|-----|-----|-------|------|-------|-----|---------|----------|---------|-----|------------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 481,459 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 福祉医療費 | | 25年度予算額 | 489,875 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 子ども医療費 | | 増減額(26-25) | △8,416 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | 136,064 | | | | 12,000 | 333,395 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 子どもに医療保険各法の規定による医療の給付が行われたとき、その自己負担額を助成することにより、子どもが必要な医療を容易に受けられるようにし、子どもの健康の保持増進を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 受給対象 満15歳到達後最初の3月31日までの子ども</p> <p>2 支給制限 所得制限なし</p> <p>3 支給方法 (1) 満12歳到達後最初の3月31日までの子ども 入院・通院とも受給者証交付による現物給付 (2) 満13歳到達年度の4月1日から満15歳到達後最初の3月31日までの子ども 受給者からの医療費支給申請による現金給付 ただし、入院は自己負担額を全額助成、通院は自己負担額の3分の2を助成</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 40%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>受給者証</td> <td style="text-align: right;">85 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>審査支払手数料</td> <td style="text-align: right;">6,818 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費(単独)</td> <td>医療費</td> <td style="text-align: right;">474,556 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 印刷製本費 | 受給者証 | 85 千円 | 手数料 | 審査支払手数料 | 6,818 千円 | 扶助費(単独) | 医療費 | 474,556 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 受給者証 | 85 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 審査支払手数料 | 6,818 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費(単独) | 医療費 | 474,556 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 受給者証交付により医療機関窓口での自己負担額がなくなることで、子育てをする家庭における生活の安定と、次世代を担う子どもの健全な育成及び資質の向上に資することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|--------------------------------|--|---------|--------------------------------|----------------|-------------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 132,041 千円 | | |
| 目 | 4 | 福祉医療費 | | 25年度予算額 | 145,874 千円 | | |
| 事業名 | 402 | 障害者医療費 | | 増減額(26-25) | △13,833 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 60,993 | | | | 10,000 | 61,048 | |
| 事業目的 | 心身障がい者に医療保険各法の規定による医療費の給付が行われたとき、その自己負担額を助成することにより、心身障がい者の自立更生と生活の安定を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 受給対象 | | | | | | |
| | (1) 身体障害者手帳所持者 1級～3級 | | | | | | |
| | (2) 身体障害者手帳所持者 4級で腎臓機能障害とされている者 | | | | | | |
| | (3) 身体障害者手帳所持者 4級～6級で進行性筋委縮症とされている者 | | | | | | |
| | (4) 知能指数50以下の知的障がい者 | | | | | | |
| (5) 自閉症状群と診断された者 | | | | | | | |
| 2 支給制限 所得制限なし | | | | | | | |
| 3 支給方法 入院・通院とも受給者証交付による現物給付 | | | | | | | |
| 4 支出科目 | | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | | |
| | | 印刷製本費 | 受給者証 | | 54 千円 | | |
| | | 手数料 | 審査支払手数料 | | 640 千円 | | |
| | | 扶助費（単独） | 医療費 | | 131,347 千円 | | |
| 事業効果 | 受給者証交付により医療機関窓口での自己負担額がなくなることで、心身障がい者の自立更生と健康の保持増進を図ることができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------|---|--------------------------------|----------------|-------------|--------|-----|-----|-----|-------|------|--------|-------|-----|-------|-----|---------|--------|---------|-----|-----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 80,408 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 福祉医療費 | | 25年度予算額 | 75,923 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 403 | 母子家庭等医療費 | | 増減額(26-25) | 4,485 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 5 ひとり親家庭などの自立への支援をはかる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 39,372 | | | | 1,500 | 39,536 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 一人親家庭の親子等に医療の給付が行われたとき、その自己負担額を助成することにより、一人親家庭の母及び父並びに児童の生活の安定を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 受給対象 18歳以下(年度末)の児童を扶養している母子・父子家庭の者、又は父母のいない児童</p> <p>2 支給制限 所得制限あり</p> <p>3 支給方法 入院・通院とも受給者証交付による現物給付</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>受給者証</td> <td style="text-align: right;">108 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">55 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>審査支払手数料</td> <td style="text-align: right;">784 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費(単独)</td> <td>医療費</td> <td style="text-align: right;">79,461 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 印刷製本費 | 受給者証 | 108 千円 | 通信運搬費 | 郵送料 | 55 千円 | 手数料 | 審査支払手数料 | 784 千円 | 扶助費(単独) | 医療費 | 79,461 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 受給者証 | 108 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 郵送料 | 55 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 審査支払手数料 | 784 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費(単独) | 医療費 | 79,461 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 受給者証交付により医療機関窓口での自己負担額がなくなることで、一人親家庭の母及び父並びに児童の健康の保持増進及び生活の安定を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------|--|--------------------------------|----------------|-------------|--------|-----|-----|-----|-------|------|-------|-----|---------|--------|---------|-----|-----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 29,832 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 福祉医療費 | | 25年度予算額 | 30,814 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 404 | 精神障害者医療費 | | 増減額(26-25) | △982 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | 13,327 | | | | 2 | 16,503 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 精神障がい者に医療保険各法の規定による精神障がい治療にかかる医療費の給付が行われたとき、その自己負担額を助成することにより、精神障がい者の福祉の増進を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 受給対象</p> <p>(1) 入院は精神障害者保健福祉手帳（1級～3級）所持者</p> <p>(2) 通院は精神障害者保健福祉手帳（1級～3級）所持者かつ自立支援医療受給者</p> <p>2 支給制限</p> <p>所得制限なし</p> <p>3 支給方法</p> <p>(1) 通院は、受給者証交付による現物給付</p> <p>(2) 入院は、受給者からの医療費支給申請による現金給付</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>受給者証</td> <td style="text-align: right;">54 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>審査支払手数料</td> <td style="text-align: right;">175 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（単独）</td> <td>医療費</td> <td style="text-align: right;">29,603 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 印刷製本費 | 受給者証 | 54 千円 | 手数料 | 審査支払手数料 | 175 千円 | 扶助費（単独） | 医療費 | 29,603 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 受給者証 | 54 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 審査支払手数料 | 175 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費（単独） | 医療費 | 29,603 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 通院に関しては、受給者証交付により医療機関窓口での自己負担がなくなり、入院に関しても償還払いになることで、精神障がい者の医療にかかる経済的不安を軽減し、精神障がい者の健康の保持増進を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|------------|--------------------------------|----------------|-------------|--------|-----|-----|-----|-------|------|-------|-----|---------|----------|---------|-----|------------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 138,820 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 福祉医療費 | | 25年度予算額 | 131,458 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 405 | 後期高齢者福祉医療費 | | 増減額(26-25) | 7,362 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 医療・介護サービスを支援する | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | 67,333 | | | | 4,001 | 67,486 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 後期高齢者医療の一部負担金の支払いが困難な高齢者の健康の保持増進を図るため、医療費の一部を支給することにより、高齢者の福祉の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 受給対象 後期高齢者医療被保険者の受給資格者であって、次の条件に該当する方</p> <p>(1) 障害者医療の受給資格者(所得制限なし)</p> <p>(2) 母子家庭等医療の受給資格者(所得制限あり)</p> <p>(3) 精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者(所得制限なし)</p> <p>(4) 戦傷病者手帳所持者(所得制限あり)</p> <p>(5) 都道府県知事による入院勧告、措置された結核患者等(所得制限なし)</p> <p>(6) 寝たきり、認知症の状態では生活介護を3ヶ月以上継続している方(市町村民税非課税世帯)</p> <p>(7) 都道府県知事により入院措置された精神障がい者(所得制限なし)</p> <p>(8) 旧七宝町当時の精神診断書のみによる経過措置受給者</p> <p>2 支給方法 入院・通院とも受給者証交付による現物給付</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>受給者証</td> <td style="text-align: right;">54 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>審査支払手数料</td> <td style="text-align: right;">1,233 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費(単独)</td> <td>医療費</td> <td style="text-align: right;">137,533 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 印刷製本費 | 受給者証 | 54 千円 | 手数料 | 審査支払手数料 | 1,233 千円 | 扶助費(単独) | 医療費 | 137,533 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 受給者証 | 54 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 審査支払手数料 | 1,233 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費(単独) | 医療費 | 137,533 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 受給者証交付により医療機関窓口での自己負担額がなくなることで、高齢者の健康の保持増進及び生活の安定を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 2,525 千円 | |
| 目 | 8 | 甚目寺総合福祉会館費 | | 25 年度予算額 | 2,450 千円 | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費（甚目寺地域福祉センター） | | 増減額(26-25) | 75 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 地域福祉活動をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 地域福祉活動の促進と推進体制をととのえる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 2,525 |
| 事業目的 | 地域における福祉活動の拠点となる、甚目寺地域福祉センターの効率的な維持管理と運営を行うことにより、高齢者や障がい者、児童の福祉の増進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで（5ヶ年） 3 業務内容 (1) 管理施設の使用許可に関する業務 (2) 管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 (3) 管理施設等の維持管理に関する業務 (4) 前各号に掲げるもののほか、あま市又はあま市社会福祉協議会が必要と認める事業 4 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 指定管理料 | | 指定管理料 | | 2,525 千円 | |
| 事業効果 | 指定管理者により効果的・効率的な管理運営を行うことにより、市民サービスの向上を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|----------------|------------------------------|----------------|--------------|-----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 1,109 千円 | | |
| 目 | 1 | 保健衛生総務費 | | 25 年度予算額 | 926 千円 | | |
| 事業名 | 405 | 海部地区急病診療所組合負担金 | | 増減額(26-25) | 183 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 地域医療の提供体制を整える | | | | |
| | | 小項目 | 3 救急医療体制の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 1,109 | |
| 事業目的 | 海部地区の地域医療のため、平日夜間及び休日の急病患者が医療を受けることができることを目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 海部地区 3 市 3 町村で海部地区急病診療所組合の維持管理及び運営に関する経費を負担する。 | | | | | | |
| | 2 負担割合 | | | | | | |
| | | 市町村名 | 割合 (人口割・実績割) | 負担額 | 平日夜間分 休日分 | | |
| | | あま市 | 38.76% | 1,109,000 円 | 305,000 円 | 804,000 円 | |
| | | 愛西市 | 23.38% | 669,000 円 | 194,000 円 | 475,000 円 | |
| | | 弥富市 | 11.99% | 343,000 円 | 89,000 円 | 254,000 円 | |
| | | 大治町 | 11.47% | 328,000 円 | 87,000 円 | 241,000 円 | |
| | | 蟹江町 | 12.90% | 369,000 円 | 101,000 円 | 268,000 円 | |
| | | 飛島村 | 1.50% | 43,000 円 | 9,000 円 | 34,000 円 | |
| | | 計 | 100.00% | 2,861,000 円 | | | |
| 3 支出科目 | | | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | 事業費 | | | |
| | 一部事務組合負担金 | 平日夜間分 | | 305 千円 | | | |
| | | 休日分 | | 804 千円 | | | |
| 事業効果 | 平日夜間及び休日の救急医療体制の充実が図られ、市民が安心して生活を送ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------|------------------------------|----------------|-------------|------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 541 千円 | | |
| 目 | 2 | 予防費 | | 25 年度予算額 | 546 千円 | | |
| 事業名 | 212 | 地域自殺対策緊急強化費 | | 増減額(26-25) | △5 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | |
| | | 小項目 | 3 健康づくり支援体制の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 541 | | | | | | |
| 事業目的 | 地域における自殺予防対策を推進するため、自殺を考えている人や悩んでいる人の相談に対応するため、ゲートキーパー養成研修を実施することにより相談者を育成し、自殺の防止を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 ゲートキーパー養成研修 2 対象者 民生・児童委員、人権擁護委員、保健福祉関係職員 3 実施場所 市内各保健センター 4 実施回数 3回（午後1時30分から午後4時30分予定） 5 定員 75人（25人×3会場） 6 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | |
| | | | 事務事業委託料 | ゲートキーパー養成研修 | 541 千円 | | |
| 事業効果 | 研修会を実施することにより、保健・福祉に関わる職員等の資質の向上をはかり支援の強化につなげることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------------------|--|--|---|----------------|-------------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 340,781 千円 | |
| 目 | 2 | 予防費 | | 25 年度予算額 | 369,768 千円 | |
| 事業名 | 401 | 予防接種事業費 | | 増減額(26-25) | △28,987 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | |
| | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 340,781 |
| 事業目的 | 市民に対して、感染の恐れがある疾病の発生、まん延予防、感染予防、発病予防及び重症化を予防するため予防接種を実施し、公衆衛生の向上及び増進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 定期予防接種の種類、対象者及び接種回数 | | | | | |
| | 区 分 | | 対 象 者 | | | 接種回数 |
| | BCG | | 生後1年に至るまで（標準的接種期間を生後5か月に達した時から8か月に達するまで） | | | 1回 |
| | 麻しん ・ 風しん | 1期 | 1歳から2歳に至るまで | | | 1回 |
| | | 2期 | 年長児 （平成20年4月2日～平成21年4月1日生） | | | 1回 |
| | 日本脳炎 | 1期初回 | 3歳から生後90か月に至るまで （特例措置 平成7年4月2日 ～平成19年4月1日生） | | | 2回 |
| | | 1期追加 | | | | 1回 |
| | | 2期 | 9歳以上13歳未満（特例措置20歳未満） | | | 1回 |
| | 2種混合 | | 11歳以上13歳未満 | | | 1回 |
| | 3種混合 | | 生後3か月から生後90か月に至るまで | | | 4回 |
| | 4種混合 | | 生後3か月から生後90か月に至るまで | | | 4回 |
| | 不活化ポリオ | | 生後3か月から生後90か月に至るまで | | | 4回 |
| | ヒブワクチン | | 開始が生後2か月に至った日の翌日～7か月に至るまで | | | 4回 |
| | | | 開始が生後7か月に至った日の翌日～12か月に至るまで | | | 3回 |
| | | | 開始が生後12か月に至った日の翌日～60月に至るまで | | | 1回 |
| | 小児用肺炎球菌ワクチン | | 開始が生後2か月に至った日の翌日～7か月に至るまで | | | 4回 |
| 開始が生後7か月に至った日の翌日～12か月に至るまで | | | 3回 | | | |
| 開始が生後12か月に至った日の翌日～24か月に至るまで | | | 2回 | | | |
| 開始が生後24か月に至った日の翌日～60月に至るまで | | | 1回 | | | |
| 子宮頸がん予防ワクチン | | 小学6年生から高校1年生に相当する年齢の女子 | | | 3回 | |
| 高齢者 インフルエンザ | | <ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上の希望者 ・60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有する障害者手帳1級相当の希望者 | | | 年1回 | |

| | | | |
|-------------|--|---|-----------|
| | 2 任意予防接種の種類、対象者及び接種回数 | | |
| | 区 分 | 対 象 者 | 接種回数 |
| | 高齢者肺炎球菌ワクチン | 70歳以上の者 | 1回 |
| | 風しんワクチン | ・妊娠を予定又は希望している女性（妊娠中・風しん罹患歴のある人を除く） ・妊娠を予定又は希望している女性の夫 | 1回 |
| | 3 支出科目 | | |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 |
| | 賃金 | 保健師、看護師賃金 | 454 千円 |
| | 消耗品費 | 勸奨用はがき等 | 308 千円 |
| | 印刷製本費 | 予診票、請求書、説明書、接種済証等 | 443 千円 |
| | 医薬材料費 | BCGワクチン、救急医薬品等 | 3,187 千円 |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 429 千円 |
| | 手数料 | 広域予防接種事務手数料 | 8 千円 |
| | 傷害保険料 | 予防接種等公的医療業務委嘱医師看護師等傷害保険料 | 262 千円 |
| | 事務事業委託料 | 医師委託料（BCG） | 3,360 千円 |
| | | 麻しん・風しん | 19,695 千円 |
| | | 日本脳炎 | 48,493 千円 |
| | | 2種混合 | 5,503 千円 |
| | | 3種混合 | 2,119 千円 |
| | | 4種混合 | 50,240 千円 |
| | | 不活化ポリオ | 5,713 千円 |
| ヒブワクチン | | 40,044 千円 | |
| 小児用肺炎球菌ワクチン | | 53,264 千円 | |
| 子宮頸がん予防ワクチン | | 59,084 千円 | |
| 二次病院、診察のみ | | 3,071 千円 | |
| 広域予防接種 | | 1,280 千円 | |
| 医療廃棄物処理 | | 49 千円 | |
| 高齢者インフルエンザ | | 37,274 千円 | |
| 高齢者肺炎球菌ワクチン | 2,400 千円 | | |
| 風しんワクチン | 2,000 千円 | | |
| 電算委託料 | 電算入力 | 1,365 千円 | |
| | 電算システム改修 | 199 千円 | |
| 機械器具費 | 薬品保冷庫自記温度記録計 | 87 千円 | |
| 扶助費（補助） | 乳幼児県外接種者、高齢者インフルエンザ施設入所者、風しん接種者 | 450 千円 | |
| 事業効果 | 感染の恐れがある疾病の発生、まん延予防、感染予防、発病予防及び重症化の予防を行うことにより、医療費の抑制につなげることができる。 | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--|---|----------------|-------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 4,288 千円 | | |
| 目 | 2 | 予防費 | | 25 年度予算額 | 4,444 千円 | | |
| 事業名 | 402 | 疾病予防対策費 | | 増減額(26-25) | △156 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | |
| | | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 281 | | | | 360 | 3,647 | |
| 事業目的 | 若い世代から歯科検診、30・35歳健診及びすこやか健診を行うことにより、歯周病、生活習慣病、要介護状態等になることを予防する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 歯科検診(集団) | | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | | |
| | 対象者 | 20歳以上の方 | | | | | |
| | 検診内容 | 歯周疾患検診等 | | | | | |
| | 定員 | 1,800人 | | | | | |
| | 費用 | 無料 | | | | | |
| | 2 30・35歳健診、すこやか健診(集団) | | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | | |
| | 対象者 | 30歳、35歳の方及び40歳以上の生活保護世帯の方 | | | | | |
| | 健診内容 | 身体計測、血圧測定、検尿、血液検査、内科診察、心電図(すこやか健診の方のみ) | | | | | |
| | 定員 | 380人 | | | | | |
| | 費用 | 1,000円(生活保護世帯の方は無料) | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| 区分 | 内 容 | 事業費 | | | | | |
| 賃金 | 歯科衛生士、保健師賃金 | 261 千円 | | | | | |
| 消耗品費 | 30・35歳健診勧奨用はがき | 6 千円 | | | | | |
| 印刷製本費 | 歯科検診票等 | 176 千円 | | | | | |
| 通信運搬費 | 郵送料 | 134 千円 | | | | | |
| 事務事業委託料 | 歯科医師 | 1,920 千円 | | | | | |
| | 30・35歳健診、すこやか健診 | 1,664 千円 | | | | | |
| 電算委託料 | 歯科検診データ入力 | 127 千円 | | | | | |
| 事業効果 | 若い世代から生活習慣病の予防に努めることにより、医療費の抑制を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|---|---|----------------|-------------|----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 110,344 千円 | | |
| 目 | 2 | 予防費 | | 25 年度予算額 | 102,938 千円 | | |
| 事業名 | 403 | がん検診事業費 | | 増減額(26-25) | 7,406 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | | |
| | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 7,556 | 660 | | | | 6,200 | 95,928 | |
| 事業目的 | がん検診を実施することにより、がんの早期発見、早期治療につなげることを目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 がん検診の種類、対象者、定員及び自己負担金 | | | | | | |
| | 区分 | | 対象者 (平成27年3月31日現在) | 定員(人) | | 自己負担金(円) | |
| | | | | | | 69歳以下 | 70歳以上 |
| | 胃がん | 40歳以上の方 | | 集団 | 2,000 | 1,000 | 500 |
| | | | | 個別 | 1,900 | 2,700 | 1,400 |
| | 肺がん | 40歳以上の方 | | 集団 | 2,400 | 400 | 200 |
| | | | | 個別 | 2,200 | 1,100 | 600 |
| | 大腸がん | 40歳以上の方 | | 集団 | 2,400 | 400 | 200 |
| | | | | 個別 | 1,900 | 700 | 400 |
| | 前立腺がん | 50歳以上の男性 | | 集団 | 900 | 500 | 300 |
| | | | | 個別 | 950 | 1,000 | 500 |
| | 子宮がん | 頸部 | 20歳以上で偶数月生まれの女性。または、昨年度受診していない20歳以上の奇数月生まれの女性 | 集団 | 1,400 | 800 | 400 |
| | | | | 個別 | 1,000 | 1,100 | 600 |
| | | 体部 | 不正出血等の症状のある女性 | 個別 | 100 | 1,900 | 1,000 |
| | 乳がん | マンモグラフィ | 40歳以上で偶数月生まれの女性。または、昨年度受診していない40歳以上の奇数月生まれの女性 | 集団 | 1,500 | 1,400 | 700 |
| 個別 | | | | 300 | 1,500 | 800 | |
| 超音波 | | 30歳以上39歳以下の女性 | 個別 | 300 | 1,300 | | |
| 骨粗しょう症 | | 20歳以上70歳以下の偶数月生まれの女性。または、昨年度受診していない20歳以上70歳以下の奇数月生まれの女性 | 集団 | 600 | 500 | 300 | |
| 肝炎ウイルス | | 40歳以上で今までに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方 | 集団 | 150 | 800 | 400 | |
| | | | 個別 | 80 | 1,000 | 500 | |

| | | | |
|----------------|--|---|-----------|
| | 2 がん検診推進事業対象者及び自己負担金 | | |
| | 区 分 | 対象者（平成 26 年 4 月 1 日現在） | 自己負担金 |
| | 子宮がん検診 | 20 歳の女性、22 歳から 25 歳・27 歳から 30 歳・32 歳から 35 歳・37 歳から 40 歳の未受診者の女性 | 無料 |
| | 乳がん検診 | 40 歳の女性、42 歳から 45 歳・47 歳から 50 歳・52 歳から 55 歳・57 歳から 60 歳の未受診者の女性 | |
| | 大腸がん検診 | 40 歳、45 歳、50 歳、55 歳、60 歳の方 | |
| | 3 肝炎ウイルス検診（クーポン）対象者及び自己負担金 | | |
| | 区 分 | 対象者（平成 27 年 3 月 31 日現在） | 自己負担金 |
| | 肝炎ウイルス検診 | 40 歳、45 歳の方 | 無料 |
| | 4 支出科目 | | |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 |
| | 賃金 | 保健師賃金 | 247 千円 |
| | 消耗品費 | 冊子等 | 89 千円 |
| | 印刷製本費 | チラシ、検診票、封筒等 | 4,347 千円 |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 1,957 千円 |
| | 事務事業委託料 | 胃がん検診 | 35,692 千円 |
| | | 子宮がん検診 | 12,159 千円 |
| | | 乳がん検診 | 10,112 千円 |
| | | 肺がん検診 | 16,848 千円 |
| | | 大腸がん検診 | 9,012 千円 |
| | | 前立腺がん検診 | 6,238 千円 |
| 骨粗しょう症検診 | | 648 千円 | |
| 肝炎ウイルス検診 | | 662 千円 | |
| がん検診推進事業 | | 10,433 千円 | |
| 肝炎ウイルス検診（クーポン） | | 713 千円 | |
| 電算委託料 | 検診データ入力 | 444 千円 | |
| | がん検診推進事業クーポン作成 | 639 千円 | |
| | プログラム作成 | 104 千円 | |
| 事業効果 | <p>がんを早期発見し、早期治療につなげることができる。 また、特定の対象者の自己負担金を無料にすることで、がん検診の必要性、がん予防の啓発を行い、がんに対する意識を高めることができる。</p> | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | | | | | | |
|-----------------|------------|--|------------------------------|----------------|-------------|-------|-----|-----|-----|-----|------------|----------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 1,200 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 予防費 | | 25 年度予算額 | 1,200 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 健康福祉まつり負担金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 健康づくりに関する情報提供をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 1,200 | | | | | | |
| 事業目的 | | あま市社会福祉協議会と共同で健康・福祉に関する催しを行うことにより、多くの市民に楽しみながら体験してもらうことで、健康・福祉の意識の向上を図るとともに理解を深める。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 健康福祉まつりを開催するため、あま市健康福祉まつり実行委員会に負担金を支出する。</p> <p>2 開催日 平成26年11月9日(日)</p> <p>3 開催場所 あま市甚目寺総合福祉会館(予定)</p> <p>4 実行委員会が実施を予定している事業</p> <p>(1) 8020、7021表彰</p> <p>(2) 歯科医師による歯科相談、歯型とり</p> <p>(3) 身体チェック</p> <p>(4) 栄養相談</p> <p>(5) あま市食生活改善推進員による健康メニューの試食</p> <p>(6) コンピューター診断</p> <p>(7) ほっとはあとひろば</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td> <td>健康福祉まつり負担金</td> <td style="text-align: right;">1,200 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 負担金 | 健康福祉まつり負担金 | 1,200 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 負担金 | 健康福祉まつり負担金 | 1,200 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 多くの市民が楽しみながら体験することにより、健康・福祉について興味を持ってもらうことができ、健康で生きがいのある心豊かな生活を送ることができる。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|------|--|--------------------------------|------|----------------|-------------|----|----|-----|------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | | | | | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | | 26年度予算額 | 87,938 千円 | | | | | | |
| 目 | 3 | 母子保健指導費 | | | 25年度予算額 | 87,003 千円 | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 妊婦健診事業費 | | | 増減額(26-25) | 935 千円 | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 子どもを産み育てやすい環境をつくる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 87,938 | | | | | | |
| 事業目的 | | 安全・安心な出産支援と乳児の健やかな成長支援を目的に、妊婦及び乳児の健康診査を実施し、それらの費用を助成することで健康の保持、異常の早期発見・早期治療並びに母子感染の予防を目的とする。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要</p> <p>愛知県内の指定医療機関及び助産所で受診した方に費用助成を行う。 なお、愛知県内の指定医療機関以外及び県外で受診された方については、各回数に応じる健診料を助成する。</p> <p>2 健康診査の内容</p> <p>(1) 妊婦健康診査</p> | | | | | | | | | | |
| | | 回数 | 週数(約) | 基本健診 | 超音波 | 初回血液検査 | 血算 | 血糖 | GBS | HTLV-1抗体検査 | 性器クラミジア感染検査 | 子宮頸がん |
| | | 1 | 8週 | ◎ | ◎ | ◎ | | | | | | ◎ |
| | | 2 | 12週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 3 | 16週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 4 | 20週 | ◎ | ◎ | | | | | | | |
| | | 5 | 24週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 6 | 26週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 7 | 28週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 8 | 30週 | ◎ | ◎ | | ◎ | ◎ | | ◎ | ◎ | |
| | | 9 | 32週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 10 | 34週 | ◎ | | | | | ◎ | | | |
| | | 11 | 36週 | ◎ | | | | | | | | |
| | | 12 | 37週 | ◎ | ◎ | | ◎ | | | | | |
| | | 13 | 38週 | ◎ | | | | | | | | |
| 14 | 39週 | ◎ | | | | | | | | | | |

| | <p>ア 基本健診（第1回～第14回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康状態の把握 ・子宮底長、腹囲、血圧、浮腫、尿検査（糖、蛋白）、体重、身長（第1回のみ）の測定 ・保健指導（食事指導、生活指導、保健・福祉サービスの支援） <p>イ 初回血液検査（第1回のみ）</p> <p>A B O血液型、R h血液型、抹消血液一般検査、血糖、T P H A検査（定性）、梅毒脂質抗原検査、H B s 抗原精密測定、H C V抗体精密測定、不規則抗体、H I V抗体価、ウイルス抗体価（風疹）</p> <p>ウ 子宮頸がん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クーポン券扱いで実施 ・16週までに実施 <p>エ HTLV-1抗体検査・性器クラミジア感染検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則第8回で実施（医師の判断でそれ以前に行うことも可能） <p>(2) 乳児健康診査</p> <table border="1" data-bbox="506 931 1923 1041"> <tr> <td>第1回</td> <td>一般診察（生後1か月頃）</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>一般診察（生後6か月から生後10か月頃）</td> </tr> </table> <p>3 支出科目</p> <table border="1" data-bbox="506 1092 1923 1412"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>妊婦・乳児健康診査受診票等</td> <td>292 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>妊婦・乳児健康診査費支払手数料</td> <td>462 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事務事業委託料</td> <td>妊婦健康診査分</td> <td>76,692 千円</td> </tr> <tr> <td>乳児健康診査分</td> <td>6,692 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（単独）</td> <td>妊婦健康診査分</td> <td>3,800 千円</td> </tr> </tbody> </table> | 第1回 | 一般診察（生後1か月頃） | 第2回 | 一般診察（生後6か月から生後10か月頃） | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 印刷製本費 | 妊婦・乳児健康診査受診票等 | 292 千円 | 手数料 | 妊婦・乳児健康診査費支払手数料 | 462 千円 | 事務事業委託料 | 妊婦健康診査分 | 76,692 千円 | 乳児健康診査分 | 6,692 千円 | 扶助費（単独） | 妊婦健康診査分 | 3,800 千円 |
|-------------|--|-----------|--------------|-----|----------------------|-----|-----|-----|-------|---------------|--------|-----|-----------------|--------|---------|---------|-----------|---------|----------|---------|---------|----------|
| 第1回 | 一般診察（生後1か月頃） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第2回 | 一般診察（生後6か月から生後10か月頃） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 妊婦・乳児健康診査受診票等 | 292 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 妊婦・乳児健康診査費支払手数料 | 462 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 妊婦健康診査分 | 76,692 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 乳児健康診査分 | 6,692 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費（単独） | 妊婦健康診査分 | 3,800 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事業効果</p> | <p>妊婦・乳児健康診査の費用を負担することにより、安心して医療機関で受診することができ、妊娠期を過ごし、出産を迎え、乳児を養育することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|------------------|---|---|----------------|-------------|--------|----|----|----|------|----|---------------------|----------|----|--------------------------|---------|----|-----------------------|-------|----|---------------------------------|---------|----|----------------|----|----|-----|----|------------------|----------|------|--------|--------|-------|------------------|--------|-------|-------------|--------|---------|------|----------|----------|----------|---------|----------|-------|----------|---------|--------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26年度予算額 | 19,906 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 母子保健指導費 | | 25年度予算額 | 21,709 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 402 | 乳幼児健診事業費 | | 増減額(26-25) | △1,803 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 19,906 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 乳児健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診及び乳幼児事後相談を実施し、乳幼児の健全な発育の確認及び育児支援を行うことを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>回数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳児健診</td> <td>48</td> <td>内科診察、身体計測、個別指導、集団指導</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児健診</td> <td>41</td> <td>内科診察、歯科診察、身体計測、個別指導、集団指導</td> </tr> <tr> <td>2歳児歯科健診</td> <td>24</td> <td>歯科診察、個別指導、フッ素塗布、歯磨き指導</td> </tr> <tr> <td>3歳児健診</td> <td>41</td> <td>内科診察、歯科診察、身体計測、個別指導、尿検査、視力・聴力検査</td> </tr> <tr> <td>乳幼児事後相談</td> <td>12</td> <td>内科診察、身体計測、個別指導</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>看護師、保健師、歯科衛生士等賃金</td> <td>6,120 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>検査用玩具等</td> <td>143 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>お知らせはがき、健診アンケート等</td> <td>463 千円</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>フッ素、歯科グローブ等</td> <td>140 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">事務事業委託料</td> <td>乳児健診</td> <td>2,480 千円</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児健診</td> <td>4,320 千円</td> </tr> <tr> <td>2歳児歯科健診</td> <td>1,440 千円</td> </tr> <tr> <td>3歳児健診</td> <td>4,320 千円</td> </tr> <tr> <td>乳幼児事後健診</td> <td>480 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 事業 | 回数 | 内容 | 乳児健診 | 48 | 内科診察、身体計測、個別指導、集団指導 | 1歳6か月児健診 | 41 | 内科診察、歯科診察、身体計測、個別指導、集団指導 | 2歳児歯科健診 | 24 | 歯科診察、個別指導、フッ素塗布、歯磨き指導 | 3歳児健診 | 41 | 内科診察、歯科診察、身体計測、個別指導、尿検査、視力・聴力検査 | 乳幼児事後相談 | 12 | 内科診察、身体計測、個別指導 | 区分 | 内容 | 事業費 | 賃金 | 看護師、保健師、歯科衛生士等賃金 | 6,120 千円 | 消耗品費 | 検査用玩具等 | 143 千円 | 印刷製本費 | お知らせはがき、健診アンケート等 | 463 千円 | 医薬材料費 | フッ素、歯科グローブ等 | 140 千円 | 事務事業委託料 | 乳児健診 | 2,480 千円 | 1歳6か月児健診 | 4,320 千円 | 2歳児歯科健診 | 1,440 千円 | 3歳児健診 | 4,320 千円 | 乳幼児事後健診 | 480 千円 |
| 事業 | 回数 | 内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乳児健診 | 48 | 内科診察、身体計測、個別指導、集団指導 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1歳6か月児健診 | 41 | 内科診察、歯科診察、身体計測、個別指導、集団指導 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2歳児歯科健診 | 24 | 歯科診察、個別指導、フッ素塗布、歯磨き指導 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3歳児健診 | 41 | 内科診察、歯科診察、身体計測、個別指導、尿検査、視力・聴力検査 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乳幼児事後相談 | 12 | 内科診察、身体計測、個別指導 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 内容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 賃金 | 看護師、保健師、歯科衛生士等賃金 | 6,120 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 検査用玩具等 | 143 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | お知らせはがき、健診アンケート等 | 463 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医薬材料費 | フッ素、歯科グローブ等 | 140 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 乳児健診 | 2,480 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1歳6か月児健診 | 4,320 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2歳児歯科健診 | 1,440 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3歳児健診 | 4,320 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 乳幼児事後健診 | 480 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 健康診査によって疾病の早期発見及び発達や個性に応じた指導を実施し、安心して子育てができるよう支援することにより、保護者の育児不安を解消することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|---|---------|---|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26年度予算額 | 7,716 千円 | |
| 目 | 3 | 母子保健指導費 | | 25年度予算額 | 8,234 千円 | |
| 事業名 | 403 | 母子保健事業費 | | 増減額(26-25) | △518 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | |
| | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 562 | | | | | 7,154 |
| 事業目的 | <p>子育て相談、心理相談、栄養相談、離乳食教室等を行い、乳幼児の発育支援、保護者に対する助言を行う。</p> <p>また、マタニティ教室を開催し妊娠中の健康管理、分娩・子育てについての不安を解消する。</p> | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | 事業 | | 回数 | 内容 | | |
| | 母子健康手帳交付 | | 随時 | 母子健康手帳、諸制度説明 | | |
| | マタニティ 教室 | 一般編 | 16 | 出産、沐浴等の講話、父の妊婦体験、交流会 | | |
| | | 栄養編 | 16 | 妊娠中・産後の栄養についての講話、試食 | | |
| | | 歯科健診 | 20 | 歯科診察、歯科医師の講話 | | |
| | 離乳食教室 | | 24 | 離乳食についての講話、試食、個別相談 | | |
| | もぐもぐ 歯っぴい教室 | | 24 | 離乳食や偏食、虫歯予防の講話 | | |
| | 子育て相談 | | 48 | 身体計測、個別相談 | | |
| | すくすくひろば | | 32 | 親子あそび、交流会 | | |
| | 家庭訪問 | | 随時 | 乳児全戸訪問、発育に遅れのある児、妊婦等に対する訪問、育児の助言、指導 | | |
| | 心理相談 | | 48 | 発達に遅れのある児と保護者に対する個別指導 | | |
| | 健診事後教室 | | 72 | 発達に遅れのある児、育児不安のある保護者等に対して親子遊びを通して発達支援や子育ての助言を実施 | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| 区分 | | 内容 | | 事業費 | | |
| 賃金 | | 看護師、助産師、管理栄養士等賃金 | | 5,850 千円 | | |
| 消耗品費 | | 各種事業費 | | 196 千円 | | |
| 印刷製本費 | | 母子健康手帳、乳幼児健診チラシ等 | | 255 千円 | | |
| 事務事業委託料 | | 妊婦歯科健診 | | 1,400 千円 | | |
| 機械器具費 | | マタニティ教室用DVDプレーヤー | | 15 千円 | | |
| 事業効果 | <p>助産師、管理栄養士等が対応することにより、健やかな育児を支援することができ、保護者が持っている育児の不安を解消することができる。</p> | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | | | | | | |
|-----------------|------|--|--------------------------------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|---------|-----|----------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 1,400 千円 | | | | | | | |
| 目 | 3 | 母子保健指導費 | | 25 年度予算額 | 1,600 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 404 | 一般不妊治療費助成費 | | 増減額(26-25) | △200 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 子どもを産み育てやすい環境をつくる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 700 | | | | | 700 | | | | | | |
| 事業目的 | | 不妊に悩む夫婦に対して、不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図る。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 人工授精（保険適用外のみ）に要した本人負担額の1/2を助成する。</p> <p>2 対象者 不妊治療を受けている夫又は妻のいずれかがあま市内に住所を有する方で、夫及び妻の前年の所得の合計が730万円以下の方</p> <p>3 上限額 45,000円</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費（単独）</td> <td>扶助料</td> <td style="text-align: right;">1,400 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費（単独） | 扶助料 | 1,400 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 扶助費（単独） | 扶助料 | 1,400 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 不妊症により子どもを持つことが困難な夫婦に対して、経済的な負担の軽減を図ることにより、不妊治療を促すことができる。 | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|------------|--------------------------------|----------------|-------------|-------|-----|-----|-----|------|-------|------|-------|-----|------|-----|-------|------|---------|-------|----------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 7,515 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 母子保健指導費 | | 25 年度予算額 | 7,518 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 406 | 未熟児養育医療給付費 | | 増減額(26-25) | △3 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 子どもを産み育てやすい環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2,823 | 1,411 | 1,852 | | | | 1,429 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 未熟児は、正常な新生児に比べて生理的に未熟であり、疾病にもかかりやすく、その死亡率は極めて高率であるばかりでなく、心身の障害を残すことも多いことから、生後すみやかに適切な処置を講ずる必要があり、医療を必要とする未熟児に対して養育に必要な医療の給付を行う。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 給付対象者 養育医療の対象となるのは、母子保健法第6条第6項に規定する未熟児であつて、医師が入院養育を必要と認めたもので、次の(1)又は(2)に該当する者</p> <p>(1) 出生時の体重が2,000グラム以下の者</p> <p>(2) 生活力が薄弱な者で、次のア～オのいずれかの症状を示すもの</p> <p>ア 一般状況 運動不安や痙攣があるもの又は運動が異常に少ないもの</p> <p>イ 体温が摂氏34度以下のもの</p> <p>ウ 呼吸器、循環器系に異常があるもの</p> <p>エ 消化器系に異常があるもの(生後24時間以内に排便がないなど)</p> <p>オ 黄疸のあるもの(生後数時間以内に出現か、異常に強い黄疸)</p> <p>2 給付内容</p> <p>(1) 診察</p> <p>(2) 薬剤又は治療材料の支給</p> <p>(3) 医学的処置、手術及びその他の治療</p> <p>(4) 病院又は診療所への入院及びその療養に伴う世話その他の看護</p> <p>(5) 移送</p> <p>3 その他 母子保健法第21条の4の規定により、当該措置に要する費用を扶養義務者から徴収する。</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>コピー用紙</td> <td>3 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td>3 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>審査手数料</td> <td>9 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>養育医療費</td> <td>7,500 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | コピー用紙 | 3 千円 | 通信運搬費 | 郵送料 | 3 千円 | 手数料 | 審査手数料 | 9 千円 | 事務事業委託料 | 養育医療費 | 7,500 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | コピー用紙 | 3 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 郵送料 | 3 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 審査手数料 | 9 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 養育医療費 | 7,500 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 医療を必要とする未熟児に対して養育に必要な医療の給付を行うことにより、経済的な負担を軽減し、また、必要に応じて保健センターの保健師による家庭訪問を実施し、育児に対する不安を解消することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|----------------|----------------------------------|--|-------------|------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26年度予算額 | 300 千円 | | |
| 目 | 5 | 環境費 | | 25年度予算額 | 300 千円 | | |
| 事業名 | 501 | ゴミゼロ運動推進事業費補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 魅力ある良好な都市景観を整える | | | | |
| | | 小項目 | 2 自然と歴史の融合景観をつくる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 300 | |
| 事業目的 | あま市の美しい自然や快適な環境を守るために、あま市530（ゴミゼロ）運動推進連絡会が実施する活動について補助金を交付し、市民、各種団体、行政の連携協力による環境保全を推進する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 交付対象団体 あま市530（ゴミゼロ）運動推進連絡会 2 事業概要 (1) あま市530（ゴミゼロ）運動決起集会の開催 (2) 4月29日に市内全域で530（ゴミゼロ）運動を実施 (3) フリーマーケットの開催（年1回、平成26年度の開催場所未定） (4) 小中学校が実施する「環境クリーン作戦」への協力 (5) 中学生を対象にした「環境学習講座」の開催 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | | |
| | 補助金 | | ゴミゼロ運動推進事業費補助金 | | 300 千円 | | |
| 事業効果 | 環境美化及びゴミ減量化に対する直接的な効果と、活動に参加した若しくは活動を見聞した市民の環境意識の向上も期待できる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|---------------------------|---------|----------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 保健衛生費 | | 26 年度予算額 | 5,018 千円 | |
| 目 | 5 | 環境費 | | 25 年度予算額 | 5,016 千円 | |
| 事業名 | 701 | 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業費 | | 増減額(26-25) | 2 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 自然環境を守り育て、潤いある美しいまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 環境問題の取り組みをすすめる | | | | |
| | 小項目 | 4 新エネルギーの活用を促進する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 660 | | | | | 4,358 |
| 事業目的 | 国（経済産業省）が推進する住宅用太陽光発電システムの導入の普及と温室効果ガスの排出量の削減を目指し、一般住宅に太陽光発電システムを設置する方を対象に補助金を交付する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市内の一般住宅に太陽光発電システムを設置する方に対し、予算の範囲内において補助金を先着順に交付する。 | | | | | |
| | 2 補助金額 一律50,000円 | | | | | |
| | 3 補助件数 100件 | | | | | |
| | 4 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | | | 18 千円 | |
| | 補助金 | 住宅用太陽光発電システム設置費補助金 | | | 5,000 千円 | |
| 事業効果 | 国が推進する事業に協力するとともに、環境に優しい住宅の普及ができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|----------------------------------|----------|----------------|-------------|-------|-----|---------|--------|---------|--------|-----|--------------|----------|-----|-----|-------|----------|-----|-----|-------|----------|---|-------|-------|----------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 清掃費 | | 26 年度予算額 | 9,960 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 清掃総務費 | | 25 年度予算額 | 9,920 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | ごみ減量推進費 | | 増減額(26-25) | 40 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 3 廃棄物対策をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 ごみの適正処理へ取り組みをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 9,960 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>廃棄物減量等推進員の協力により、各ステーション（資源ごみの搬出場所）での資源ごみの分別の徹底を行うとともに、再資源化の促進と適正に処理することを目的として分別収集を実施する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 各区長が地域住民の中から廃棄物減量等推進員を選出し、毎月1回、年12回の資源ごみの収集日に、各ステーションで資源ごみの分別収集を実施する。 市は、区長に対し、廃棄物減量等推進員1人当たり年額20,000円を交付金として交付する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>2 ステーション数及び廃棄物減量等推進員の人数等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">地 区</th> <th style="width: 25%;">ステーション数</th> <th style="width: 25%;">推進員の人数</th> <th style="width: 25%;">交付金（年額）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>七 宝</td> <td style="text-align: center;">5 5</td> <td style="text-align: center;">1 7 4</td> <td style="text-align: right;">3,480 千円</td> </tr> <tr> <td>美 和</td> <td style="text-align: center;">5 3</td> <td style="text-align: center;">1 0 8</td> <td style="text-align: right;">2,160 千円</td> </tr> <tr> <td>甚目寺</td> <td style="text-align: center;">7 4</td> <td style="text-align: center;">2 0 2</td> <td style="text-align: right;">4,040 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">1 8 2</td> <td style="text-align: center;">4 8 4</td> <td style="text-align: right;">9,680 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 地 区 | ステーション数 | 推進員の人数 | 交付金（年額） | 七 宝 | 5 5 | 1 7 4 | 3,480 千円 | 美 和 | 5 3 | 1 0 8 | 2,160 千円 | 甚目寺 | 7 4 | 2 0 2 | 4,040 千円 | 計 | 1 8 2 | 4 8 4 | 9,680 千円 |
| | 地 区 | ステーション数 | 推進員の人数 | 交付金（年額） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 七 宝 | 5 5 | 1 7 4 | 3,480 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美 和 | 5 3 | 1 0 8 | 2,160 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 甚目寺 | 7 4 | 2 0 2 | 4,040 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 1 8 2 | 4 8 4 | 9,680 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>傷害保険料</td> <td>傷害保険料</td> <td style="text-align: right;">280 千円</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>廃棄物減量等推進員交付金</td> <td style="text-align: right;">9,680 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 傷害保険料 | 傷害保険料 | 280 千円 | 交付金 | 廃棄物減量等推進員交付金 | 9,680 千円 | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 傷害保険料 | 傷害保険料 | 280 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交付金 | 廃棄物減量等推進員交付金 | 9,680 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>循環型社会形成に向けた取り組みに市民の正しい理解や協力を得ることができ、収集運搬効率の向上を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|---|--------------|----------------------------------|---------|----------------|-------------|---------|--|--|-------------|--|--|-----|--|--|---------|---|--------|---------|---|--------|---|----------|-------|--------|----------|-------|--------|---|--------------|-------|--------|--------------|-------|---------|-----|-------|-------|-----|-------|-------|---|----------|-------|-------|----------|-------|--------|---|--------|---------|--|-----|-------|--------|-----|-------|--------|----|-----|-------|---------|-----|-------|---------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 清掃費 | | | 26 年度予算額 | 186,323 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 清掃総務費 | | | 25 年度予算額 | 183,807 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 五条広域事務組合負担金 | | | 増減額(26-25) | 2,516 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 6 河川の水質保全対策をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 186,323 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | クリーンパーク新川（し尿、浄化槽汚泥処理施設）で甚目寺地区のし尿、浄化槽汚泥処理を行うため、あま市及び清須市で組織する五条広域事務組合へ負担金を支出し、附帯する事務を共同処理する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 五条広域事務組合 清須市と2市で組織された一部事務組合で、し尿、浄化槽汚泥処理施設の建設及び維持管理運営、し尿、浄化槽汚泥の処分並びにこれらに附帯する事務を共同処理する。 クリーンパーク新川（清須市阿原向北55番地）</p> <p>2 平成26年度負担金の算出 (1) 五条広域事務組合規約第8条による負担割合 (2) ①一般事務事業費及び③斎場費は、平成25年9月末の人口の割合で算出し、 ②し尿処理場費は、固定割（5%）と平成24年度の処理量の実績割合（95%）で算出、 ④公債費は、固定割（25%）と平成25年9月末人口の割合（75%）で算出</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">あま市（甚目寺地区分）</th> <th colspan="3">清須市</th> </tr> <tr> <th>人口又は処理量</th> <th>%</th> <th>金額(千円)</th> <th>人口又は処理量</th> <th>%</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>41,008 人</td> <td>38.28</td> <td>26,910</td> <td>66,124 人</td> <td>61.72</td> <td>43,388</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td>16,376.62 kℓ</td> <td>34.69</td> <td>76,153</td> <td>30,827.98 kℓ</td> <td>65.31</td> <td>143,371</td> </tr> <tr> <td>固定割</td> <td>20.00</td> <td>2,311</td> <td>固定割</td> <td>80.00</td> <td>9,243</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td rowspan="2">41,008 人</td> <td rowspan="2">38.28</td> <td>6,381</td> <td rowspan="2">66,124 人</td> <td rowspan="2">61.72</td> <td>10,287</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>63,508</td> <td>102,396</td> </tr> <tr> <td></td> <td>固定割</td> <td>20.00</td> <td>11,060</td> <td>固定割</td> <td>80.00</td> <td>44,241</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>あま市</td> <td>34.55</td> <td>186,323</td> <td>清須市</td> <td>65.45</td> <td>352,926</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | あま市（甚目寺地区分） | | | 清須市 | | | 人口又は処理量 | % | 金額(千円) | 人口又は処理量 | % | 金額(千円) | ① | 41,008 人 | 38.28 | 26,910 | 66,124 人 | 61.72 | 43,388 | ② | 16,376.62 kℓ | 34.69 | 76,153 | 30,827.98 kℓ | 65.31 | 143,371 | 固定割 | 20.00 | 2,311 | 固定割 | 80.00 | 9,243 | ③ | 41,008 人 | 38.28 | 6,381 | 66,124 人 | 61.72 | 10,287 | ④ | 63,508 | 102,396 | | 固定割 | 20.00 | 11,060 | 固定割 | 80.00 | 44,241 | 合計 | あま市 | 34.55 | 186,323 | 清須市 | 65.45 | 352,926 |
| | | あま市（甚目寺地区分） | | | 清須市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 人口又は処理量 | % | 金額(千円) | 人口又は処理量 | % | 金額(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ① | 41,008 人 | 38.28 | 26,910 | 66,124 人 | 61.72 | 43,388 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ② | 16,376.62 kℓ | 34.69 | 76,153 | 30,827.98 kℓ | 65.31 | 143,371 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 固定割 | 20.00 | 2,311 | 固定割 | 80.00 | 9,243 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ③ | 41,008 人 | 38.28 | 6,381 | 66,124 人 | 61.72 | 10,287 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ④ | | | 63,508 | | | 102,396 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 固定割 | 20.00 | 11,060 | 固定割 | 80.00 | 44,241 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合計 | あま市 | 34.55 | 186,323 | 清須市 | 65.45 | 352,926 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 支出科目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | | 内容 | | | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一部事務組合負担金 | | 五条広域事務組合負担金 | | | 186,323 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (五条広域事務組合の平成26年度予算額539,249千円の34.55%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 事務を共同処理することにより住民及び市の負担が軽減され、適正なし尿、浄化槽汚泥の処理とリサイクルが推進できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|---------|----------------|-------------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | |
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 清掃費 | | 26年度予算額 | 894,296 千円 | |
| 目 | 2 | 塵芥処理費 | | 25年度予算額 | 862,732 千円 | |
| 事業名 | 211 | ごみ収集対策費 | | 増減額(26-25) | 31,564 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 廃棄物対策をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 ごみの適正処理へ取り組みをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 138,482 | | | 755,814 |
| 事業目的 | 一般廃棄物処理計画等に基づき、家庭及び事業所から排出されるごみの収集、運搬及び処分を適正に処理する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、一般廃棄物の処理事業が市町村に義務付けられている。 本市が実施する一般廃棄物の収集運搬等を民間業者へ委託し、ごみの効率的な収集運搬を実施するとともに、経費削減を行う。 | | | | | |
| | 2 一般廃棄物（家庭系）の収集運搬の委託業務 | | | | | |
| | (1) 可燃ごみの収集運搬 | | | | | |
| | (2) プラスティック類ごみの収集運搬 | | | | | |
| | (3) 不燃ごみの収集運搬 | | | | | |
| | (4) 資源ごみ（空ビン、空缶、ペットボトル、古紙等）の収集運搬 | | | | | |
| | (5) 粗大ごみの収集運搬 | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | | 事業費 | |
| | 消耗品費 | 看板、カラス避けネット購入等 | | | 1,829 千円 | |
| | 印刷製本費 | 分別収集の日程チラシ作成等 | | | 760 千円 | |
| | 各種需用費 | 市専用ごみ袋購入費 | | | 63,609 千円 | |
| | 手数料 | 不法投棄バイク等処理手数料 | | | 1 千円 | |
| | 事務事業委託料 | 一般廃棄物収集運搬等委託料他 | | | 826,818 千円 | |
| | 土地借上料 | ごみステーション | | | 1,279 千円 | |
| 事業効果 | 排出されたごみを適正に処理することで、清潔で住みよいまちづくりを推進することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---------------|----------------------------------|--------------|----------------|-------------|-------------|-------------|-----|-----|-----------|---------------|------------|-----|-----|---|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|---|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|---|------------|-------------|-------------|------------|------------|------------|-----------|---|-------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|---|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|---|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|---|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 清掃費 | | | 26 年度予算額 | 242,355 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 塵芥処理費 | | | 25 年度予算額 | 296,412 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 404 | 海部地区環境事務組合負担金 | | | 増減額(26-25) | △54,057 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 廃棄物対策をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 ごみの適正処理へ取り組みをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 242,355 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 八穂クリーンセンター（一般廃棄物焼却施設）で七宝及び美和地区のごみ処理を行うため、あま市を含む4市3町村で組織する海部地区環境事務組合へ負担金を支出し、附帯する事務を共同処理する。《七宝及び美和地区のごみ処理》 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 海部地区環境事務組合 津島市、愛西市、弥富市、あま市（七宝及び美和地区）、大治町、蟹江町及び飛島村の4市3町村で組織された一部事務組合で、一般廃棄物（家庭系及び事業系）処理施設、し尿処理施設の設置及び管理運営並びにこれらに附帯する事務及び塩田緑苑多目的広場の維持管理に関する事務を共同処理する。 海部地区環境事務組合 八穂クリーンセンター(弥富市鍋田町八穂339番地3) 塩田緑苑多目的広場（愛西市諸桑町塩田110番地）</p> <p>2 平成26年度負担金の算出 (1) 海部地区環境事務組合規約第9条による負担割合 (2) ①、⑤及び⑨は維持管理費に係る負担額、②及び⑥は共通経費に係る負担額 (3) ①及び②は均等割額、③は平成25年9月末の人口、④は③の割合、⑧は⑦の割合、⑤及び⑥は人口割額、⑦はごみ投入量、⑨はごみ投入量割額、⑩は各市町村の負担金年額（計＝①＋②＋⑤＋⑥＋⑨ 単位：円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>＼</th> <th>あま市</th> <th>津島市</th> <th>愛西市</th> <th>弥富市</th> <th>大治町</th> <th>蟹江町</th> <th>飛島村</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>5,828,000</td> <td>5,828,000</td> <td>5,828,000</td> <td>5,828,000</td> <td>5,828,000</td> <td>5,828,000</td> <td>5,828,000</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>20,818,200</td> <td>20,818,200</td> <td>20,818,200</td> <td>20,818,200</td> <td>20,818,200</td> <td>20,818,200</td> <td>20,818,200</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>47,153人</td> <td>65,217人</td> <td>65,692人</td> <td>44,493人</td> <td>30,859人</td> <td>37,556人</td> <td>4,656人</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>15.95%</td> <td>22.06%</td> <td>22.22%</td> <td>15.05%</td> <td>10.44%</td> <td>12.70%</td> <td>1.58%</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>58,562,658</td> <td>80,996,378</td> <td>81,583,841</td> <td>55,258,182</td> <td>38,331,922</td> <td>46,629,828</td> <td>5,801,191</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>92,974,081</td> <td>128,589,858</td> <td>129,522,513</td> <td>87,727,895</td> <td>60,855,762</td> <td>74,029,519</td> <td>9,209,972</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>9,327,060kg</td> <td>12,515,690kg</td> <td>13,385,890kg</td> <td>8,810,730kg</td> <td>6,101,920kg</td> <td>7,849,010kg</td> <td>1,308,140kg</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>15.73%</td> <td>21.11%</td> <td>22.57%</td> <td>14.86%</td> <td>10.29%</td> <td>13.24%</td> <td>2.20%</td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td>64,172,108</td> <td>86,120,356</td> <td>92,076,572</td> <td>60,622,856</td> <td>41,979,084</td> <td>54,013,904</td> <td>8,975,120</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>242,355,047</td> <td>322,352,792</td> <td>329,829,126</td> <td>230,255,133</td> <td>167,812,968</td> <td>201,319,451</td> <td>50,632,483</td> </tr> <tr> <td>⑩</td> <td>242,355,000</td> <td>322,353,000</td> <td>329,830,000</td> <td>230,255,000</td> <td>167,813,000</td> <td>201,319,000</td> <td>50,632,000</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | ＼ | あま市 | 津島市 | 愛西市 | 弥富市 | 大治町 | 蟹江町 | 飛島村 | ① | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | ② | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | ③ | 47,153人 | 65,217人 | 65,692人 | 44,493人 | 30,859人 | 37,556人 | 4,656人 | ④ | 15.95% | 22.06% | 22.22% | 15.05% | 10.44% | 12.70% | 1.58% | ⑤ | 58,562,658 | 80,996,378 | 81,583,841 | 55,258,182 | 38,331,922 | 46,629,828 | 5,801,191 | ⑥ | 92,974,081 | 128,589,858 | 129,522,513 | 87,727,895 | 60,855,762 | 74,029,519 | 9,209,972 | ⑦ | 9,327,060kg | 12,515,690kg | 13,385,890kg | 8,810,730kg | 6,101,920kg | 7,849,010kg | 1,308,140kg | ⑧ | 15.73% | 21.11% | 22.57% | 14.86% | 10.29% | 13.24% | 2.20% | ⑨ | 64,172,108 | 86,120,356 | 92,076,572 | 60,622,856 | 41,979,084 | 54,013,904 | 8,975,120 | 計 | 242,355,047 | 322,352,792 | 329,829,126 | 230,255,133 | 167,812,968 | 201,319,451 | 50,632,483 | ⑩ | 242,355,000 | 322,353,000 | 329,830,000 | 230,255,000 | 167,813,000 | 201,319,000 | 50,632,000 |
| | ＼ | あま市 | 津島市 | 愛西市 | 弥富市 | 大治町 | 蟹江町 | 飛島村 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ① | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | 5,828,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ② | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | 20,818,200 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ③ | 47,153人 | 65,217人 | 65,692人 | 44,493人 | 30,859人 | 37,556人 | 4,656人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ④ | 15.95% | 22.06% | 22.22% | 15.05% | 10.44% | 12.70% | 1.58% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑤ | 58,562,658 | 80,996,378 | 81,583,841 | 55,258,182 | 38,331,922 | 46,629,828 | 5,801,191 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑥ | 92,974,081 | 128,589,858 | 129,522,513 | 87,727,895 | 60,855,762 | 74,029,519 | 9,209,972 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑦ | 9,327,060kg | 12,515,690kg | 13,385,890kg | 8,810,730kg | 6,101,920kg | 7,849,010kg | 1,308,140kg | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑧ | 15.73% | 21.11% | 22.57% | 14.86% | 10.29% | 13.24% | 2.20% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑨ | 64,172,108 | 86,120,356 | 92,076,572 | 60,622,856 | 41,979,084 | 54,013,904 | 8,975,120 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 242,355,047 | 322,352,792 | 329,829,126 | 230,255,133 | 167,812,968 | 201,319,451 | 50,632,483 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑩ | 242,355,000 | 322,353,000 | 329,830,000 | 230,255,000 | 167,813,000 | 201,319,000 | 50,632,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一部事務組合負担金</td> <td>海部地区環境事務組合負担金</td> <td>242,355 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(海部地区環境事務組合の平成26年度予算額1,544,557千円の15.69%)</p> | | | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 一部事務組合負担金 | 海部地区環境事務組合負担金 | 242,355 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一部事務組合負担金 | 海部地区環境事務組合負担金 | 242,355 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 事務を共同処理することにより住民及び市の負担が軽減され、適正なごみの処理とリサイクルが推進できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------|----------------------------------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-----------------|--------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 清掃費 | | 26 年度予算額 | 300 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 塵芥処理費 | | 25 年度予算額 | 300 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 501 | 家庭用ごみ減量機器設置費補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 廃棄物対策をすすめる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 ごみの減量・リサイクル活動をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 300 | | | | | | |
| 事業目的 | 市内の一般家庭から排出される生ごみを家庭内で処理する機器を購入した者に対し、家庭用ごみ減量機器設置費補助金を交付することにより、生ごみの減量化、再資源化（リサイクル）及び自家処理を推進するとともに、ごみの減量化及び適正な生活環境の保全を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 家庭から排出されるごみの量を抑制し、増大するごみの減量化を図るため、市内に住所を有する者で、家庭から出る生ごみを自ら減量化（堆肥化）することを目的とする機器を購入し、できた堆肥を家庭菜園等で使用できる者を対象に補助金を交付する。</p> <p>2 補助対象の機器 生ごみを堆肥化することを目的とした電気式の一般家庭用生ごみ減量機器で1回の申請で、購入した1台のみが対象となる。</p> <p>3 補助金額 購入費用の1/3とし、上限は20,000円</p> <p>4 補助台数（見込み） 15台</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>家庭用ごみ減量機器設置費補助金</td> <td style="text-align: right;">300 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 家庭用ごみ減量機器設置費補助金 | 300 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 家庭用ごみ減量機器設置費補助金 | 300 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 家庭用ごみ減量機器設置費の一部を補助することにより、ごみの減量化及び適正な生活環境を図り、家庭の台所から発生する生ごみの自家処理を推進することができる。 | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 市民生活部 環境衛生課 | | | | | | |
|---|--|---------------|----------------------------------|-------------|----------------|-------------|------------|-----------|-----|-----------|---------------|-----------|
| 款 | 4 | 衛生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | |
| 項 | 2 | 清掃費 | | | 26 年度予算額 | 96,059 千円 | | | | | | |
| 目 | 3 | し尿処理費 | | | 25 年度予算額 | 113,473 千円 | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 海部地区環境事務組合負担金 | | | 増減額(26-25) | △17,414 千円 | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 6 河川の水質保全対策をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 96,059 | | | | | | |
| 事業目的 | <p>新開及び上野センター（し尿処理施設）で七宝及び美和地区のし尿処理を行うため、あま市を含む4市3町村で組織する海部地区環境事務組合へ負担金を支出し、附帯する事務を共同処理する。《七宝及び美和地区のし尿、浄化槽汚泥処理》</p> | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 海部地区環境事務組合 津島市、愛西市、弥富市、あま市（七宝及び美和地区）、大治町、蟹江町及び飛島村の4市3町村で組織された一部事務組合で、一般廃棄物（家庭系及び事業系）処理施設、し尿処理施設の設置及び管理運営並びにこれらに附帯する事務及び塩田緑苑多目的広場の維持管理に関する事務を共同処理する。</p> <p>海部地区環境事務組合 新開センター（津島市新開町二丁目212番地） 上野センター（弥富市上野町2番地15） 塩田緑苑多目的広場（愛西市諸桑町塩田110番地）</p> | | | | | | | | | | | |
| | <p>2 平成26年度負担金の算出</p> <p>(1) 海部地区環境事務組合同規約第9条による負担割合</p> <p>(2) ①、⑤及び⑨は維持管理費に係る負担額、②及び⑥は共通経費に係る負担額</p> <p>(3) ①及び②は均等割額、③平成25年9月末の人口、④は③の割合、⑧は⑦の割合、⑤及び⑥は人口割額、⑦は昼間人口、⑨は昼間人口割額、⑩は各市町村の負担金年額（計＝①＋②＋⑤＋⑥＋⑨ 単位：円）</p> | | | | | | | | | | | |
| | | あま市 | 津島市 | 愛西市 | 弥富市 | 大治町 | 蟹江町 | 飛島村 | | | | |
| | ① | 3,137,000 | 3,137,000 | 3,137,000 | 3,137,000 | 3,137,000 | 3,137,000 | 3,137,000 | | | | |
| | ② | 4,909,600 | 4,909,600 | 4,909,600 | 4,909,600 | 4,909,600 | 4,909,600 | 4,909,600 | | | | |
| | ③ | 47,153人 | 65,217人 | 65,692人 | 44,493人 | 30,859人 | 37,556人 | 4,656人 | | | | |
| | ④ | 15.95% | 22.06% | 22.22% | 15.05% | 10.44% | 12.70% | 1.58% | | | | |
| | ⑤ | 31,522,144 | 43,597,399 | 43,913,608 | 29,743,466 | 20,632,676 | 25,099,137 | 3,122,570 | | | | |
| | ⑥ | 21,926,274 | 30,325,617 | 30,545,567 | 20,689,054 | 14,351,743 | 17,458,538 | 2,172,007 | | | | |
| | ⑦ | 33,272人 | 40,783人 | 39,365人 | 40,294人 | 21,911人 | 22,467人 | 13,292人 | | | | |
| ⑧ | 15.74% | 19.29% | 18.62% | 19.06% | 10.37% | 10.63% | 6.29% | | | | | |
| ⑨ | 34,563,466 | 42,358,911 | 40,887,658 | 41,853,854 | 22,771,483 | 23,342,417 | 13,812,211 | | | | | |
| 計 | 96,058,484 | 124,328,527 | 123,393,433 | 100,332,974 | 65,802,502 | 73,946,692 | 27,153,388 | | | | | |
| ⑩ | 96,059,000 | 124,328,000 | 123,393,000 | 100,333,000 | 65,802,000 | 73,947,000 | 27,154,000 | | | | | |
| <p>3 支出科目</p> <table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> <tr> <td>一部事務組合負担金</td> <td>海部地区環境事務組合負担金</td> <td>96,059 千円</td> </tr> </table> <p>(海部地区環境事務組合の平成26年度予算額611,016千円の15.72%)</p> | | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 一部事務組合負担金 | 海部地区環境事務組合負担金 | 96,059 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 一部事務組合負担金 | 海部地区環境事務組合負担金 | 96,059 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>事務を共同処理することにより住民及び市の負担が軽減され、適正なし尿、浄化槽汚泥の処理が推進できる。</p> | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|---|--------------------------------|----------------|-----------|--------|-----|-----|-----|-----|---------|--------|---------|-----------------|-----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 88,801 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 93,157 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 自立支援更生医療事業費 | | 増減額(26-25) | △4,356 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| 44,346 | 22,173 | | | | | 22,282 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 身体障がい者の障がいを軽減し、自立した日常生活又は社会経済活動への参加を促進するため、必要な医療費を支給する。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 身体機能の回復を図るために必要となる医療に要する費用を支給する。</p> <p>2 支給対象者 18歳以上の身体障がい者</p> <p>3 支給条件 (1) 所得により自己負担（原則、医療費の1割）あり (2) 所得制限あり</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手数料</td> <td>支払事務手数料</td> <td style="text-align: right;">108 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（補助）</td> <td>自立支援医療（更生医療）給付費</td> <td style="text-align: right;">88,693 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 手数料 | 支払事務手数料 | 108 千円 | 扶助費（補助） | 自立支援医療（更生医療）給付費 | 88,693 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 支払事務手数料 | 108 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費（補助） | 自立支援医療（更生医療）給付費 | 88,693 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 医療費の一部を公費で負担することにより、安定的かつ効果的な治療サービスを行うことができる。 | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | |
|-----------------|--------------|---|--------------------------------|--|-----------|-------|-----|-----|-----|---------|--------------|-----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 17,168 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 16,746 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 402 | 自立支援給付費（補装具） | | 増減額(26-25) | 422 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 障がい者（児）福祉サービスなどの提供体制を充実する | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| 8,583 | 4,291 | | | | | 4,294 | | | | | | |
| 事業目的 | | 身体障がい者の失われた身体機能を補完、代替する補装具の購入又は修理に要する費用を支給することにより、身体障がい者の生活機能の向上を図る。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 身体機能の障がいを補い、日常生活を容易にするため補装具の購入又は修理に要する費用を支給する。</p> <p>2 対象となる物品等 車いす、電動車いす、補聴器、義肢、座位保持装置、起立保持具、装具、歩行器、歩行補助つえ等</p> <p>3 支給対象者 身体障がい児・者</p> <p>4 支給条件 (1) 所得により自己負担（原則、要した費用の1割）あり。 (2) 市民税所得割46万円を超える場合は、支給対象外となる。</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費（補助）</td> <td>自立支援給付費（補装具）</td> <td style="text-align: right;">17,168 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費（補助） | 自立支援給付費（補装具） | 17,168 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 扶助費（補助） | 自立支援給付費（補装具） | 17,168 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | <p>補装具の購入又は修理に要する費用を支給することにより、身体障がい者の日常生活等の機能向上を図ることができる。</p> <p>身体障がい児については、将来社会人として独立生活するための素地を育成、助長することができる。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|------------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 786,076 千円 | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 731,760 千円 | |
| 事業名 | 403 | 自立支援介護給付費等事業費 | | 増減額(26-25) | 54,316 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | |
| | 小項目 | 2 障がい者（児）福祉サービスなどの提供体制を充実する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 392,217 | 196,108 | | | | | 197,751 |
| 事業目的 | 障がい者等の福祉の増進を図るため、その障がいの程度や社会活動、介護者、居住等の状況を踏まえて日常生活及び社会生活を営む上で必要とされるサービスを障害福祉サービス等事業者から提供を受けた場合に、介護給付費等を支給する。 | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 障害福祉サービス</p> <p>ア 【居宅介護（ホームヘルプ）】 自宅で、入浴、排泄、食事の介護などのサービスを提供する。</p> <p>イ 【重度訪問介護】 常に介護を必要とする重度の肢体不自由者等に、自宅で、食事などの身体介護や調理などの家事援助、外出時の移動支援などのサービスを提供する。</p> <p>ウ 【行動援護】 自傷、徘徊などの危険を回避するために必要な援護や外出時の移動支援のサービスを提供する。</p> <p>エ 【同行援護】 重度の視覚障がいにより移動が困難な者に外出時に同行して移動の支援サービスを提供する。</p> <p>オ 【療養介護】 医療と常時介護を必要とする者に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護および日常生活上の世話を行う。</p> <p>カ 【生活介護】 常に介護を必要とする者に、日中、食事や入浴、排泄の介護などを行うとともに、創作的活動または生産活動の機会を提供する。</p> <p>キ 【短期入所（ショートステイ）】 在宅の障がい者を介護する者が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で入浴、排泄、食事などの介護サービスを提供する。</p> <p>ク 【共同生活援助（グループホーム）】 主に夜間や休日、共同生活を行う住居で、介護を必要とする者には、入浴、排泄、食事などの介護サービスを、介護を必要としない者には食事の提供や日常生活上必要なサービスを提供する。</p> <p>ケ 【施設入所支援】 施設に入所する障がい者に、主として夜間において入浴、排泄、食事などの介護サービスを提供するとともに、居住の場を提供する。</p> <p>コ 【自立訓練】 自立した日常生活または社会生活ができるよう、一定期間、身体機能または生活能力向上のために必要なサービスを提供する。</p> <p>サ 【就労移行支援】 一般企業等への就労を希望する障がい者に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要なサービスを提供する。</p> <p>シ 【就労継続支援A型】 一般企業等での就労が困難な障がい者に、雇用契約に基づく就労の機会を提供するとともに、一般就労に必要な知識及び能力の向上のために必要なサービスを提供する。</p> | | | | | |

| 事業内容 | <p>ス 【就労継続支援B型】 一般企業等での就労が困難な障がい者に、働く場を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要なサービスを提供する。</p> <p>セ 【サービス利用計画作成】 障害福祉サービスを利用する際に安定したサービスを提供する為に、サービス等利用計画の作成経費を支給する。</p> <p>(2) 障害児通所</p> <p>ア 【児童発達支援】 日常生活における基本的な動作を習得したり、集団生活に適応するための訓練など個別の療育プログラムを提供する。</p> <p>イ 【医療型児童発達支援】 肢体不自由のある児童について、医療型児童発達支援センター又は指定医療機関等に通わせ、児童発達支援及び治療を行う。</p> <p>ウ 【放課後等デイサービス】 学校就学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力の向上のための訓練等を継続的に提供する。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|---|-------------------|------------|-----|------|--------|--------|-------|------|-------|-------|------|--------|-----|---------|----------|-----|-------------------|------|---------|------|-----------|--------|--------|------|-------|------|----------|------|-----------|------|------------|------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|---------|----------|------------|----------|------------|----------|--------|-----------|----------|-----------|----------|------------|------------|----------|--------|----------|-----------|----------|------------|-----------|
| | <p>2 支出科目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>受給者シール</td> <td>114 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>受給者証</td> <td>59 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料等</td> <td>178 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>支払事務手数料</td> <td>1,287 千円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>国保連保険者専用ネットワークソフト</td> <td>3 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="17">扶助費（補助）</td> <td>居宅介護</td> <td>45,365 千円</td> </tr> <tr> <td>重度訪問介護</td> <td>519 千円</td> </tr> <tr> <td>行動援護</td> <td>12 千円</td> </tr> <tr> <td>同行援護</td> <td>2,871 千円</td> </tr> <tr> <td>療養介護</td> <td>26,060 千円</td> </tr> <tr> <td>生活介護</td> <td>265,731 千円</td> </tr> <tr> <td>短期入所</td> <td>17,434 千円</td> </tr> <tr> <td>共同生活援助</td> <td>51,464 千円</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援</td> <td>69,669 千円</td> </tr> <tr> <td>宿泊型自立訓練</td> <td>1,451 千円</td> </tr> <tr> <td>自立訓練（機能訓練）</td> <td>2,988 千円</td> </tr> <tr> <td>自立訓練（生活訓練）</td> <td>1,125 千円</td> </tr> <tr> <td>就労移行支援</td> <td>26,801 千円</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援A型</td> <td>57,913 千円</td> </tr> <tr> <td>就労継続支援B型</td> <td>116,074 千円</td> </tr> <tr> <td>サービス利用計画作成</td> <td>3,874 千円</td> </tr> <tr> <td>児童発達支援</td> <td>4,970 千円</td> </tr> <tr> <td>医療型児童発達支援</td> <td>1,730 千円</td> </tr> <tr> <td>放課後等デイサービス</td> <td>88,384 千円</td> </tr> </tbody> </table> | 区分 | 内容 | 事業費 | 消耗品費 | 受給者シール | 114 千円 | 印刷製本費 | 受給者証 | 59 千円 | 通信運搬費 | 郵送料等 | 178 千円 | 手数料 | 支払事務手数料 | 1,287 千円 | 負担金 | 国保連保険者専用ネットワークソフト | 3 千円 | 扶助費（補助） | 居宅介護 | 45,365 千円 | 重度訪問介護 | 519 千円 | 行動援護 | 12 千円 | 同行援護 | 2,871 千円 | 療養介護 | 26,060 千円 | 生活介護 | 265,731 千円 | 短期入所 | 17,434 千円 | 共同生活援助 | 51,464 千円 | 施設入所支援 | 69,669 千円 | 宿泊型自立訓練 | 1,451 千円 | 自立訓練（機能訓練） | 2,988 千円 | 自立訓練（生活訓練） | 1,125 千円 | 就労移行支援 | 26,801 千円 | 就労継続支援A型 | 57,913 千円 | 就労継続支援B型 | 116,074 千円 | サービス利用計画作成 | 3,874 千円 | 児童発達支援 | 4,970 千円 | 医療型児童発達支援 | 1,730 千円 | 放課後等デイサービス | 88,384 千円 |
| | 区分 | 内容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 受給者シール | 114 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷製本費 | 受給者証 | 59 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 通信運搬費 | 郵送料等 | 178 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料 | 支払事務手数料 | 1,287 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 負担金 | 国保連保険者専用ネットワークソフト | 3 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 扶助費（補助） | 居宅介護 | 45,365 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 重度訪問介護 | 519 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 行動援護 | 12 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 同行援護 | 2,871 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 療養介護 | 26,060 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 生活介護 | 265,731 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 短期入所 | 17,434 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 共同生活援助 | 51,464 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施設入所支援 | 69,669 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 宿泊型自立訓練 | 1,451 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 自立訓練（機能訓練） | 2,988 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 自立訓練（生活訓練） | 1,125 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 就労移行支援 | 26,801 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 就労継続支援A型 | 57,913 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 就労継続支援B型 | 116,074 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | サービス利用計画作成 | 3,874 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 児童発達支援 | 4,970 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 医療型児童発達支援 | 1,730 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 放課後等デイサービス | 88,384 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の地域生活の向上や就労の促進など自立を支援することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|-----|----------------|------------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | | 26 年度予算額 | 104,571 千円 | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | | 25 年度予算額 | 107,768 千円 | |
| 事業名 | 404 | 地域生活支援事業費 | | | 増減額(26-25) | △3,197 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | |
| | 小項目 | 2 障がい者（児）福祉サービスなどの提供体制を充実する | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 25,411 | 12,672 | | | | | 66,488 | |
| 事業目的 | 障がい者等が適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の地域生活の向上を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) コミュニケーション支援事業 聴覚、言語機能、音声機能、視覚等に障がいのある者の意思疎通の支援のため、手話通訳者、要約筆記者の派遣などを行う。</p> <p>(2) 日常生活用具給付等事業 日常生活上必要な用具の給付を行う。在宅の重度心身障がい者等が住環境の改善を行う場合に、住宅改修費の助成を行う。</p> <p>(3) 移動支援事業 社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動など外出のために必要なサービスを提供する。</p> <p>(4) 地域活動支援センター事業 地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供及び社会との交流促進など必要なサービスを提供する。</p> <p>(5) 日中一時支援事業 日中における活動の場の確保及び介護を行う家族の一時的な休息のために必要なサービスを提供する。</p> <p>(6) 訪問入浴事業 訪問により居宅での入浴サービスを提供する。</p> <p>(7) 自動車運転免許取得・自動車改造助成事業 就労や社会参加のために自動車運転免許の取得に要する費用の一部や、自ら所有し運転する自動車の改造に要する費用の一部を助成する。</p> <p>(8) 更生訓練費給付事業 就労移行支援事業又は自立訓練事業を利用している者に更生訓練費を支給し、社会復帰の促進を図る。</p> <p>(9) 成年後見制度利用支援事業 障害福祉サービスの利用にあたり成年後見制度を利用する必要がある知的又は精神障がい者に対し、後見人報酬の助成等、成年後見制度の利用を支援することにより、障がい者の権利擁護を図る。</p> | | | | | | |

| | | | |
|----------|---|---------------------|-----------|
| 事業内容 | 2 支出科目 | | |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 65 千円 |
| | 手数料 | 成年後見制度申立に係る手数料 | 70 千円 |
| | 各種委託料 | 成年後見人業務委託料 | 390 千円 |
| | 使用料 | 地域生活支援事業支給管理システム | 195 千円 |
| | 扶助費（補助） | コミュニケーション支援事業 | 619 千円 |
| | | 日常生活用具給付等事業 | 20,286 千円 |
| | | 移動支援事業 | 12,590 千円 |
| | | 地域活動支援センター事業 | 36,446 千円 |
| | | 日中一時支援事業 | 31,929 千円 |
| | | 訪問入浴事業 | 1,307 千円 |
| | | 自動車運転免許取得・自動車改造助成事業 | 600 千円 |
| 更正訓練費給付費 | | 74 千円 | |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の地域生活の向上など自立を支援することができる。 | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|-------------|--|--------------------------------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|---------|------|---------|------------|-------|---------|-------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 1,393 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 1,417 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 405 | 自立支援育成医療事業費 | | 増減額(26-25) | △24 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| 682 | 341 | | | | | 370 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 障がい児で、その身体障がい除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対して提供される、生活の能力を得るために必要な医療費を支給する。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 障がい児の生活の能力を得るために必要となる医療に要する費用を支給する。</p> <p>2 支給対象者 児童福祉法第4条第2項に規定する障がい児（障がいに係る医療を行わないときは将来障がいを残すと認められる疾患がある児童を含む。）</p> <p>3 支給条件 (1) 所得により自己負担（原則、医療費の1割）あり (2) 所得制限あり</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手数料</td> <td>支払事務手数料</td> <td style="text-align: right;">6 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>医師意見書審査委託料</td> <td style="text-align: right;">22 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（補助）</td> <td>自立支援育成医療給付費</td> <td style="text-align: right;">1,365 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 手数料 | 支払事務手数料 | 6 千円 | 事務事業委託料 | 医師意見書審査委託料 | 22 千円 | 扶助費（補助） | 自立支援育成医療給付費 | 1,365 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 支払事務手数料 | 6 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 医師意見書審査委託料 | 22 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費（補助） | 自立支援育成医療給付費 | 1,365 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 身体に障がいのある児童の健全な育成を図るため、当該児童に対し行われる生活の能力を得るために必要な医療に要した費用の一部を公費で負担することにより、安定的かつ効果的な治療サービスを行うことができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|------------------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 7,411 千円 | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25年度予算額 | 7,523 千円 | |
| 事業名 | 411 | 海部東部消防組合負担金（障害者総合支援法関係分） | | 増減額(26-25) | △112 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | |
| | 小項目 | 2 障がい者（児）福祉サービスなどの提供体制を充実する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 7,411 |
| 事業目的 | 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に関し、障害支援区分の審査及び判定を行うため海部東部消防組合へ負担金を支払う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 海部東部消防組合障害認定審査会構成市町 (1) あま市 (2) 大治町 2 負担金 (1) 均等割 3,573,000円 (2) 判定件数割 3,838,000円 3 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 一部事務組合負担金 | | 障がい者等の障害支援区分判定審査 | | 7,411 千円 | |
| 事業効果 | 客観的かつ公平・公正に障がい者等の障害支援区分判定審査を行うことができ、効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|-----------|----------|-----------|--------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 3,504 千円 | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 3,965 千円 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 412 | 障害者共同生活介護・共同生活援助事業費補助金 | | 増減額(26-25) | △461 千円 | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | |
| | 1,751 | | | | | 1,753 | | | | | | | | |
| 事業目的 | 共同生活介護・共同生活援助を実施する事業者に対し補助金を交付し、経営の安定化及び参入促進を図ることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 共同生活介護及び共同生活援助事業の運営に係る費用として補助金を交付する。</p> <p>2 補助対象事業所 (1) 共同生活介護及び共同生活援助事業所であること。 (2) 事業所の所在地が県内にあり、事業所の利用定員が20人以下であること。 (3) 共同生活住居の所在地が県内にあり、その利用定員が9人以下であること。</p> <p>3 補助金額 (1) 共同生活介護：利用者1人1日につき2,290円 (2) 共同生活援助：利用者1人1日につき1,295円</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金</td> <td>共同生活介護補助金</td> <td>3,206 千円</td> </tr> <tr> <td>共同生活援助補助金</td> <td>298 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 共同生活介護補助金 | 3,206 千円 | 共同生活援助補助金 | 298 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 共同生活介護補助金 | 3,206 千円 | | | | | | | | | | | | |
| | 共同生活援助補助金 | 298 千円 | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 共同生活住居で、入浴、排泄、食事等の介護を含めた日常生活上の安定した支援を確保し、効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の地域生活の向上など自立を支援することができる。 | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|-----|----------------|-----------|--|-----|-----|-----|-----|-------------------------|--------|
| 款 | 3 | 民生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | | 26 年度予算額 | 500 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | | 25 年度予算額 | 1,000 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 413 | 重症心身障害児・者短期入所利用支援事業費補助金 | | | 増減額(26-25) | △500 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | |
| | 250 | | | | | 250 | | | | | | | |
| 事業目的 | 重症心身障がい児・者の短期入所を実施するために必要な事業に要する経費の一部について、補助を行うことにより短期入所の利用を促進し、重症心身障がい児・者の福祉の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 補助対象 あま市において障害福祉サービスの支給決定した重症心身障がい児・者に対し短期入所サービスを行う事業者のうち、愛知県知事の指定を受けた事業者。</p> <p>2 補助金額 1日につき4,000円（1回につき7日以内の利用に限る）</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>重症心身障害児・者短期入所利用支援事業費補助金</td> <td>500 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 重症心身障害児・者短期入所利用支援事業費補助金 | 500 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| | 補助金 | 重症心身障害児・者短期入所利用支援事業費補助金 | 500 千円 | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 重症心身障がい児・者に対して、安定した短期入所サービス支援を確保し、効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の地域生活向上など自立を支援することができる。 | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|---------|-------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 36,479 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 35,017 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 414 | 特別障害者手当等支給費 | | 増減額(26-25) | 1,462 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| 24,503 | 3,799 | | | | | 8,177 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 在宅で常時介護を必要とする重度の障がい児・者に手当を支給することにより、福祉の増進を図る。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 あま市の住民基本台帳に記載されている対象者に手当を支給する。(施設入所者等を除く)</p> <p>2 支給額（1人：月額）</p> <p>(1) 特別障害者手当 20歳以上で、身体又は知的・精神に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の者に手当を支給する。 国 26,080円 対象者80人 県加算分 身体障がい1級又は2級の障がいを有し、IQ35以下の者 6,850円 対象者14人 県加算分 身体障がい1級又は2級の障がいを有する者又はIQ35以下の者 1,050円 対象者60人</p> <p>(2) 障害児福祉手当 20歳未満で、身体又は知的・精神に重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護が必要な在宅の児童に手当を支給する。 国 14,180円 対象者41人 県加算分 身体障がい1級又は2級の障がいを有し、IQ35以下の者 6,900円 対象者19人 県加算分 身体障がい1級又は2級の障がいを有する者又はIQ35以下の者 1,150円 対象者22人</p> <p>(3) 経過的福祉手当 20歳以上で従来福祉手当受給者のうち特別障害者手当、障害基礎年金及び特別障害者給付金のいずれも受給していない者に手当を支給する。 国 14,180円 対象者3人 県加算分 身体障がい1級又は2級の障がいを有し、IQ35以下の者 6,900円 対象者0人 県加算分 身体障がい1級又は2級の障がいを有する者又はIQ35以下の者 1,150円 対象者3人</p> <p>3 支給月 5月、8月、11月、2月</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">9千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（補助）</td> <td>特別障害者手当等扶助費</td> <td style="text-align: right;">36,470千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 通信運搬費 | 郵送料 | 9千円 | 扶助費（補助） | 特別障害者手当等扶助費 | 36,470千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 郵送料 | 9千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費（補助） | 特別障害者手当等扶助費 | 36,470千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 在宅で常時介護を必要とする重度の障がい児・者に手当を支給することにより、生活支援を推進し、福祉の増進を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|-------------------|----------------|------------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 202,382 千円 | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 0 千円 | | |
| 事業名 | 416 | 臨時福祉給付金給付事業費 | | 増減額(26-25) | 202,382 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活性した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 5 社会保障制度の適切な運用につとめる | | | | | |
| | 小項目 | 4 低所得者への支援体制の充実をはかる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 202,382 | | | | | | | |
| 事業目的 | 消費税率の引上げにより、低所得者に与える負担の影響に鑑み、適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として給付措置を行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 給付対象者 市町村民税（均等割）が課税されていない者（市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等を除く、約14,000人）。ただし、生活保護制度内で対応される被保護者等は支給対象外とする。 | | | | | | |
| | 2 給付額 給付対象者一人につき10,000円。ただし、以下に該当する者には、平成26年4月の年金の特例水準解消等を考慮し、一人につき5,000円を加算する。 (1) 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の受給者等。 (2) 児童扶養手当法による児童扶養手当の額等の改定の特例に関する法律の対象とする手当（児童扶養手当、特別障害者手当等）の受給者等。 | | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 | |
| | | 時間外勤務手当 | 職員手当 | | | 3,600 千円 | |
| | | 賃金 | 臨時職員賃金 | | | 800 千円 | |
| | | 報償金 | 外国人向け翻訳及び通訳料 | | | 300 千円 | |
| | | 普通旅費 | 会議等旅費 | | | 20 千円 | |
| | | 消耗品費 | 事業用品購入 | | | 400 千円 | |
| | | 印刷製本費 | 送付用封筒等 | | | 400 千円 | |
| | | 通信運搬費 | 郵送料 | | | 1,362 千円 | |
| | | 手数料 | 振込手数料 | | | 7,560 千円 | |
| | | 事務事業委託料 | 派遣業務及び配布業務委託料 | | | 3,140 千円 | |
| | | 電算委託料 | 臨時福祉給付金システム等構築委託料 | | | 8,900 千円 | |
| | 機器等賃借料 | パソコン機器借上料 | | | 900 千円 | | |
| | その他交付金 | 臨時福祉給付金 | | | 175,000 千円 | | |
| 事業効果 | 給付金を支給することにより、消費税率の引上げによる低所得者への影響を緩和することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------------|--|------------|--------------------------------|----------------|-----------|-----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 76,103 千円 | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 78,100 千円 | | |
| 事業名 | 501 | 社会福祉協議会補助金 | | 増減額(26-25) | △1,997 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 地域福祉活動をすすめる | | | | |
| | | 小項目 | 1 地域福祉活動の促進と推進体制をととのえる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 76,103 | |
| 事業目的 | 社会福祉事業の助長及び促進を図るあま市社会福祉協議会を支援するため、運営費及び事業費に対し、補助金を交付する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 あま市社会福祉法人の助成に関する条例及び同施行規則の規定により、あま市社会福祉協議会へ補助金を交付する。 | | | | | | |
| | 2 補助対象事業 | | | | | | |
| | (1) 法人運営事業 人件費、地域福祉推進事業費 | | | | | | |
| | (2) ボランティアセンター事業 人件費、ボランティアセンター活動事業費、ボランティア育成事業費 | | | | | | |
| (3) 心配ごと相談事業 相談員謝金 | | | | | | | |
| 3 支出科目 | | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | | 補助金 | 法人運営事業 | | | 69,005 千円 | |
| | | | ボランティアセンター事業 | | | 5,885 千円 | |
| | | | 心配ごと相談事業 | | | 1,213 千円 | |
| 事業効果 | あま市社会福祉協議会は、地域福祉事業及びボランティアセンターの運営等の取組みを実施しており、支援することにより地域福祉の推進に寄与する。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | |
|-----------------|----------------------|--|--------------------------------|-----|----------------|-----------|--|-----|-----|-----|-----|----------------------|------|
| 款 | 3 | 民生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | | 26年度予算額 | 60千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | | 25年度予算額 | 60千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | 海部地区心身障害児者保護者会連合会補助金 | | | 増減額(26-25) | 0千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | |
| | | | | | | 60 | | | | | | | |
| 事業目的 | | 海部地区心身障害児者保護者会連合会の事業を支援することにより、事業の促進を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 対象事業 海部地区心身障害児者保護者会連合会の事業に要する経費</p> <p>2 主な活動内容 (1) 施設見学研修会、療養懇談会、宿泊訓練等各種研修会 (2) チャリティー事業等</p> <p>3 補助金額 60,000円以内</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>海部地区心身障害児者保護者会連絡会補助金</td> <td>60千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 海部地区心身障害児者保護者会連絡会補助金 | 60千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 海部地区心身障害児者保護者会連絡会補助金 | 60千円 | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 地域に密着した海部地区心身障害児者保護者会連合会の事業を支援、協力することにより、連合会の活性化に寄与することができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--|------------------------------------|----------------|------------|---------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 141,237 千円 | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25年度予算額 | 140,352 千円 | | |
| 事業名 | 601 | 心身障害者扶助料支給費 | | 増減額(26-25) | 885 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | 1 | 141,236 | |
| 事業目的 | 市内に住所を有する身体、知的又は精神の障がい児・者に対し、手当を支給することにより、福祉の増進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 あま市の住民基本台帳に記載されている者に手当を支給する（施設等入所者を除く）。 | | | | | | |
| | 2 対象者 | | | | | | |
| | (1) 身体障害者手帳1級から6級の交付を受けた者 | | | | | | |
| | (2) 療育手帳AからC判定の交付を受けた者 | | | | | | |
| | (3) 精神障害保健福祉手帳1級から3級の交付を受けた者 | | | | | | |
| | 3 支給月 | | | | | | |
| | 9月、3月 | | | | | | |
| | 4 扶助料 | | | | | | |
| | | 月額扶助料 | 区 分 | | | 支給見込件数 | |
| | | 7,500円 | 身体障害者手帳級別区分 1級・2級と療育手帳障害者程度区分Aの合併症 | | | 459件 | |
| | 4,500円 | 身体障害者手帳級別区分 1級・2級 療育手帳障害者程度区分 A | | | 13,164件 | | |
| | 4,000円 | 精神障害者保健福祉手帳障害等級区分 1級 | | | 633件 | | |
| | 3,500円 | 身体障害者手帳級別区分 3級 療育手帳障害者程度区分 B | | | 8,220件 | | |
| | 3,000円 | 身体障害者手帳級別区分 4級 精神障害者保健福祉手帳障害等級区分 2級 | | | 11,614件 | | |
| | 2,000円 | 身体障害者手帳級別区分 5級・6級 療育手帳障害者程度区分 C 精神障害者保健福祉手帳障害等級区分 3級 | | | 6,206件 | | |
| | 計 | | | | 40,296件 | | |
| | 5 所得制限なし | | | | | | |
| | 6 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | | |
| | 扶助費（単独） | 障害者扶助料 | | | 141,237千円 | | |
| 事業効果 | 身体、知的又は精神の障がい児・者に対し、生活の質の向上と精神的、経済的な自立を目指すために手当を支給することにより、福祉の増進を図ることができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | |
|-----------------|--|---------------|--------------------------------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|---------|------------|-------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 360千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25年度予算額 | 360千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 602 | 在日外国人特別給付金支給費 | | 増減額(26-25) | 0千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者(児)が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者(児)の生活支援をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 360 | | | | | | |
| 事業目的 | 市内に住所を有する在日外国人に対し、手当を支給することにより、福祉の増進を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 支給対象 国民年金法等の一部を改正する法律の施行日前に20歳に達していた外国人の重度心身障がい者及び大正15年4月1日以前に出生した外国人高齢者。</p> <p>2 支給額(月額) 重度心身障がい者 20,000円 高齢者 10,000円</p> <p>3 対象者数(見込み) 3人</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費(単独)</td> <td>在日外国人特別給付金</td> <td style="text-align: right;">360千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費(単独) | 在日外国人特別給付金 | 360千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 扶助費(単独) | 在日外国人特別給付金 | 360千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 在日外国人に対し、生活の質の向上と精神的、経済的な自立を目指すために手当を支給することにより、福祉の増進を図ることができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------|--------------------------------|----------------|-----------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 1,122 千円 | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25年度予算額 | 1,194 千円 | | |
| 事業名 | 603 | 被爆者健康管理手当支給費 | | 増減額(26-25) | △72 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者(児)が安心して生活できるようにする | | | | |
| | | 小項目 | 1 障がい者(児)の生活支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 1,122 | |
| 事業目的 | 市内に住所を有する被爆者に対し、手当を支給することにより、健康保持及び福祉の増進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 支給対象 あま市に住所を有する被爆者健康手帳の交付を受けた者。 | | | | | | |
| | 2 支給額 月額 3,000円 | | | | | | |
| | 3 対象者数(見込み) 31人 | | | | | | |
| | 4 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | 事業費 | | |
| | | 通信運搬費 | 郵送料 | | 6千円 | | |
| | | 扶助費(単独) | 被爆者健康管理手当 | | 1,116千円 | | |
| 事業効果 | 被爆者に対し、健康管理手当を支給することにより、健康の保持及び福祉の増進を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|--------------|--------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 15,990 千円 | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25年度予算額 | 14,470 千円 | | |
| 事業名 | 701 | 地域生活支援事業費（相談支援） | | 増減額(26-25) | 1,520 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | |
| | 小項目 | 3 障がい者（児）の権利擁護をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 15,990 | |
| 事業目的 | 障がい者等の福祉に関する各般の問題につき障がい児・者やその家族等からの相談に応じ、必要な情報提供等を行うことにより、障がい者等の自立生活及び社会参加の促進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象者 身体・知的・精神障がい児・者及びその家族等 2 委託先 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 3 委託内容 (1) 福祉サービスの利用援助 (2) 社会資源を活用するための支援 (3) 社会生活力を高めるための支援 (4) 権利の擁護のために必要な援助 (5) 専門機関の紹介等 4 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 |
| | | | 各種委託料 | | 障害者相談支援事業委託料 | | 15,990 千円 |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスの利用支援、援助を提供することにより、障がい者等の自立生活及び社会参加を促進することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|--------|--------|-------|-----|--------|---------|-------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 2,413 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会福祉総務費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 706 | 障害福祉計画策定費 | | 増減額(26-25) | 2,413 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 障がい者（児）福祉サービスなどの提供体制を充実する | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 2,413 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、障害福祉サービス等の提供体制の計画的な整備を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 実態調査（アンケート調査・ヒアリング）</p> <p>(2) 現状分析</p> <p>(3) 計画策定</p> <p>(4) 策定委員会運営</p> <p>(5) パブリックコメント実施</p> <p>(6) 計画書・概要版の作成</p> <p>2 委員会</p> <p>(1) 委員の人数 15人以内・任期3年</p> <p>(2) 委員の構成</p> <p>ア 保健医療関係者</p> <p>イ 福祉関係者</p> <p>ウ 障がい者団体関係者</p> <p>エ 関係行政機関の職員</p> <p>オ その他市長が必要と認めた者</p> <p>3 計画期間 平成27年度から29年度まで（3ヶ年）</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>策定委員謝礼</td> <td style="text-align: right;">220 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">249 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>障害福祉計画策定委託料</td> <td style="text-align: right;">1,944 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 策定委員謝礼 | 220 千円 | 通信運搬費 | 郵送料 | 249 千円 | 事務事業委託料 | 障害福祉計画策定委託料 | 1,944 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報償金 | 策定委員謝礼 | 220 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 郵送料 | 249 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 障害福祉計画策定委託料 | 1,944 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 障害福祉サービスの実態調査及びサービス基盤整備等に係る数値目標を設定することにより、障がい者等の地域生活向上など自立支援を計画的に実施することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|--|--|--------------------------------|---------|--|--------------|-------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 3,240 千円 | | |
| 目 | 10 | 障がい者福祉サービス施設費 | | 25年度予算額 | 2,640 千円 | | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費（七宝福祉作業所） | | 増減額(26-25) | 600 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 3,240 | |
| 事業目的 | あま市の設置する障がい者福祉サービス施設を民間業者等のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供や効率的な管理運営により経費の削減を目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで（5ヶ年） 3 七宝福祉作業所の事業 障害者総合支援法に規定する就労継続支援事業（B型） 4 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 |
| | | | 指定管理料 | | 七宝福祉作業所指定管理料 | | 3,240 千円 |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の福祉の増進など自立を支援することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|----------------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 5,750 千円 | |
| 目 | 10 | 障がい者福祉サービス施設費 | | 25 年度予算額 | 6,010 千円 | |
| 事業名 | 302 | 施設管理費 (美和ひまわり作業所) | | 増減額(26-25) | △260 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者 (児) が安心して生活できるようにする | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者 (児) の生活支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 5,750 |
| 事業目的 | あま市の設置する障がい者福祉サービス施設を民間業者等のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供や効率的な管理運営により経費の削減を目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで(5ヶ年) 3 美和ひまわり作業所の事業 障害者総合支援法に規定する就労継続支援事業(B型) 4 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 指定管理料 | | 美和ひまわり作業所指定管理料 | | 5,750 千円 | |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の福祉の増進など自立を支援することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|-------------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 2,180 千円 | |
| 目 | 10 | 障がい者福祉サービス施設費 | | 25 年度予算額 | 1,830 千円 | |
| 事業名 | 303 | 施設管理費（くすのきの家） | | 増減額(26-25) | 350 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 2,180 |
| 事業目的 | あま市の設置する障がい者福祉サービス施設を民間業者等のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供や効率的な管理運営により経費の削減を目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで（5ヶ年） 3 くすのきの家の事業 障害者総合支援法に規定する就労継続支援事業（B型） 4 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 指定管理料 | | くすのきの家指定管理料 | | 2,180 千円 | |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の福祉の増進など自立を支援することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|-----------------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 4,080 千円 | |
| 目 | 10 | 障がい者福祉サービス施設費 | | 25年度予算額 | 3,590 千円 | |
| 事業名 | 304 | 施設管理費（くすのきの家（西館）） | | 増減額(26-25) | 490 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | |
| | 小項目 | 1 障がい者（児）の生活支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 4,080 |
| 事業目的 | あま市の設置する障がい者福祉サービス施設を民間業者等のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供や効率的な管理運営により経費の削減を目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで（5ヶ年） 3 くすのきの家（西館）の事業 障害者総合支援法に規定する生活介護事業 4 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 指定管理料 | | くすのきの家(西館)指定管理料 | | 4,080 千円 | |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、障がい者等の福祉の増進など自立を支援することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 社会福祉課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|------------|----------------|--------------|---------|-----|----|-----|-------|------|-------|-----|-----|-----|---------|-------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|-----------|-------|------------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|---------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 3 | 生活保護費 | | 26 年度予算額 | 1,404,043 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 扶助費 | | 25 年度予算額 | 1,476,742 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 生活保護扶助費 | | 増減額(26-25) | △72,699 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 5 社会保障制度の適切な運用につとめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 4 低所得者への支援体制の充実をはかる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1,050,948 | 34,779 | | | | 2 | 318,314 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>憲法第25条の理念に基づき、生活に困窮する市民に対して必要な保護の適用を行い、その最低限度の生活を保障するとともに自立に向けた支援を行う。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 生活保護制度を適用し、各種扶助を支給するほか、経済的・精神的な自立助長に向けて支援を行う。 被保護者の状況（平成25年10月1日現在）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">世帯数</th> <th style="width: 33%;">人数</th> <th style="width: 33%;">保護率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">584世帯</td> <td style="text-align: center;">760人</td> <td style="text-align: center;">8.62‰</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ‰（パーミル）は千分率であり、人口1,000人当たりの人数を表す。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;">扶助費（補助）</td> <td>生活扶助費</td> <td style="text-align: right;">422,628 千円</td> </tr> <tr> <td>住宅扶助費</td> <td style="text-align: right;">204,096 千円</td> </tr> <tr> <td>教育扶助費</td> <td style="text-align: right;">6,732 千円</td> </tr> <tr> <td>介護扶助費</td> <td style="text-align: right;">31,404 千円</td> </tr> <tr> <td>医療扶助費</td> <td style="text-align: right;">720,408 千円</td> </tr> <tr> <td>生業扶助費</td> <td style="text-align: right;">2,004 千円</td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助費</td> <td style="text-align: right;">5,316 千円</td> </tr> <tr> <td>施設事務費</td> <td style="text-align: right;">8,676 千円</td> </tr> <tr> <td>法外援助費</td> <td style="text-align: right;">1,000 千円</td> </tr> <tr> <td>住宅支援給付費</td> <td style="text-align: right;">1,779 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 世帯数 | 人数 | 保護率 | 584世帯 | 760人 | 8.62‰ | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費（補助） | 生活扶助費 | 422,628 千円 | 住宅扶助費 | 204,096 千円 | 教育扶助費 | 6,732 千円 | 介護扶助費 | 31,404 千円 | 医療扶助費 | 720,408 千円 | 生業扶助費 | 2,004 千円 | 葬祭扶助費 | 5,316 千円 | 施設事務費 | 8,676 千円 | 法外援助費 | 1,000 千円 | 住宅支援給付費 | 1,779 千円 |
| | 世帯数 | 人数 | 保護率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 584世帯 | 760人 | 8.62‰ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 扶助費（補助） | 生活扶助費 | 422,628 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 住宅扶助費 | 204,096 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 教育扶助費 | 6,732 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 介護扶助費 | 31,404 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 医療扶助費 | 720,408 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 生業扶助費 | 2,004 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 葬祭扶助費 | | 5,316 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設事務費 | | 8,676 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 法外援助費 | | 1,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 住宅支援給付費 | | 1,779 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>保護の実施機関として生活保護法や実施要領等を遵守し適用することで、市民の最低限度の生活を保障することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------|---------|--------------|-------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 804 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | 25 年度予算額 | 804 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 411 | 介護保険低所得者負担軽減事業費 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 3 医療・介護サービスを支援する | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | 603 | | | | | 201 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 低所得者高齢者に対して経済的な負担の軽減をすることで、生活の安定を図り、福祉の増進に資する。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 生計困難と認められた者が介護サービスを利用した際、サービスを利用した社会福祉法人へ利用額の一部を助成する。</p> <p>(1) 対象者 市町村民税非課税世帯（下記のすべての要件を満たす方）</p> <p>(2) 要件 ア 年間収入単身世帯で150万円以下 イ 預貯金等が単身世帯で350万円以下 ウ 日常生活に供する資産以外に資産がないこと エ 負担能力のある親族等に扶養されていないこと オ 介護保険料の滞納がないこと</p> <p>(3) 見込人数 9人</p> <p>2 訪問介護等利用者負担減額 障害者自立支援法のホームヘルプサービス利用者で定率負担額が0円である方が訪問介護サービスを利用した際、利用者負担額を免除する。</p> <p>(1) 対象者 65歳以前のおおむね1年間に障がい者施策によるホームヘルプサービスを利用して、身体又は精神上的の障がいがあることが原因で要介護又は要支援になった者</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>社会福祉法人等利用者負担軽減助成金</td> <td>756 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（単独）</td> <td>訪問介護等利用者負担減額</td> <td>48 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 | 756 千円 | 扶助費（単独） | 訪問介護等利用者負担減額 | 48 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 | 756 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費（単独） | 訪問介護等利用者負担減額 | 48 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 低所得者が安心して介護サービスが利用できることにより、生活の安定を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|---------------|--------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 27,700 千円 | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | 25年度予算額 | 26,703 千円 | | |
| 事業名 | 501 | シルバー人材センター運営費等補助金 | | 増減額(26-25) | 997 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | |
| | 小項目 | 2 高齢者の生きがい活動への支援をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 27,700 | |
| 事業目的 | 定年退職後等において、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を通じて自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大と福祉の増進を図るとともに、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象者 (団体) 公益社団法人 あま市シルバー人材センター 2 補助対象事業 運営及び事業に要する経費の一部を補助する。 (1) 人件費 (正規職員分・派遣職員手当) (2) 事業費 (臨時職員分・委託料・賃借料等) 3 シルバー会員数 (見込み) 570人 4 年会費 1,000円 5 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 |
| | | | 補助金 | | シルバー人材センター補助金 | | 27,700 千円 |
| 事業効果 | シルバー人材センターが行う高齢福祉事業及びセンターの運営等の取組みを支援することで、高齢者が社会に出て生きがいを持って働き、高齢者の活力と地域社会への貢献に寄与することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | | | | | | | | |
|-----------------|--|----------|--------------------------------|-----|----------------|-----------|--|-----|-----|-----|-----|-------------|---------|------------|---------|
| 款 | 3 | 民生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | | 26 年度予算額 | 11,022 千円 | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | | 25 年度予算額 | 10,878 千円 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | 老人クラブ補助金 | | | 増減額(26-25) | 144 千円 | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 高齢者の生きがい活動への支援をすすめる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | 4,602 | | | | | 6,420 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 高齢者が生きがいを持って、健康づくり地域の仲間づくりをして、相互に支え合うための活動を支援する。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 対象者（団体）</p> <p>(1) あま市老人クラブ連合会</p> <p>(2) 各単位老人クラブ 136クラブ（会員見込者数 6,390人）</p> <p>2 対象要件</p> <p>(1) あま市老人クラブ連合会 1,230,000円</p> <p>(2) 単位老人クラブ</p> <p>ア 友愛活動</p> <p>イ 清掃・奉仕活動</p> <p>ウ 環境活動</p> <p>エ 文化・学習サークル活動</p> <p>オ スポーツサークル活動</p> <p>カ 安全活動</p> <p>上記対象事業のうち5事業又は6事業実施するもの 6,000円×活動延月数</p> <p>上記対象事業のうち3事業又は4事業実施するもの 5,000円×活動延月数</p> <p>上記対象事業のうち1事業又は2事業実施するもの 2,000円×活動延月数</p> <p>3 県補助基準</p> <p>(1) 上記対象事業のうち6事業実施するもの</p> <p>ア 会員数増加又は、維持クラブ 4,000円×活動延月数×（補助率2/3）</p> <p>イ 会員数減少クラブ 3,200円×活動延月数×（補助率2/3）</p> <p>(2) 上記対象事業のうち4事業又は5事業実施するもの</p> <p>ア 会員数増加又は、維持クラブ 3,700円×活動延月数×（補助率2/3）</p> <p>イ 会員数減少クラブ 2,960円×活動延月数×（補助率2/3）</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">補助金</td> <td>老人クラブ連合会補助金</td> <td>1,230千円</td> </tr> <tr> <td>単位老人クラブ補助金</td> <td>9,792千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 老人クラブ連合会補助金 | 1,230千円 | 単位老人クラブ補助金 | 9,792千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 老人クラブ連合会補助金 | 1,230千円 | | | | | | | | | | | | | |
| | 単位老人クラブ補助金 | 9,792千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 老人クラブの活動が活性化し、社会貢献につなげることができる。 | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|------|-------|----------|---------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 9,520 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | 25年度予算額 | 9,520 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 601 | 老人保護措置費 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 高齢者福祉推進体制の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | | 1,596 | | | | 7,924 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 65歳以上の者であって、身体的若しくは精神上的の理由、及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者を保護する。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 老人ホーム入所判定委員会 保護するものを養護老人ホームに入所措置させることについて、要否を入所判定委員会において判定する。</p> <p>(1) 委員の人数 4人以内・任期2年</p> <p>(2) 委員の構成 ア 医師 イ 高齢者福祉施設の長 ウ 高齢福祉を担当する市職員 エ その他市長が必要と認めた者</p> <p>2 老人保護措置費 申請により適切な養護老人ホームと連携をとり、速やかに入所させその措置費を事業所に支払う。</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>委員謝礼</td> <td>11 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費 (単独)</td> <td>老人保護措置費</td> <td>9,509 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 委員謝礼 | 11 千円 | 扶助費 (単独) | 老人保護措置費 | 9,509 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 報償金 | 委員謝礼 | 11 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費 (単独) | 老人保護措置費 | 9,509 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 居宅での生活が困難な者が、施設での健康で安定した生活を営むことができる。 | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------------|--------------------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|-----|------|--------|---------|-----------------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 4,064 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | 25 年度予算額 | 2,431 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定費 | | 増減額(26-25) | 1,633 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 医療・介護サービスを支援する | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | | | | | | 4,064 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | あま市における高齢者福祉及び介護保険事業に関する総合的な計画を策定するため、委員会を設置し、老人保健福祉事業にかかる事業の供給体制の確保に関する計画及び介護保険事業にかかる保険給付の円滑な実施に関する計画を検討するにあたり、介護サービス等の利用者の意向を反映させる。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 基礎調査・分析 平成25年度実施したアンケート調査のデータ分析</p> <p>(2) 計画骨子の設定・計画書等の作成 アンケート調査の分析結果を計画書へ反映</p> <p>(3) 策定委員会等の運営</p> <p>2 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会</p> <p>(1) 委員会の構成</p> <p>ア 学識経験を有する者</p> <p>イ 市議会議員</p> <p>ウ 関係機関又は団体の代表者</p> <p>エ 行政関係職員他</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>委員謝礼</td> <td>264 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委託料</td> <td>3,800 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 委員謝礼 | 264 千円 | 事務事業委託料 | 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委託料 | 3,800 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 報償金 | 委員謝礼 | 264 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委託料 | 3,800 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 高齢者福祉施策及び介護サービスに対する住民の意向を計画へ反映することにより、今後の高齢者福祉施策及び介護保険事業の一層の拡充・推進を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|----------|----------------|-----------|--------|-----|-----|-----|-----|-----------|--------|---------------|--------|-----|---------|----------|------|------|----------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|-------|---------|------------|--------|---------|------------------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 18,176 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | 25年度予算額 | 17,663 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | 敬老会事業費 | | 増減額(26-25) | 513 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 高齢者の生きがい活動への支援をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 18,176 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>多年にわたり社会の進展に貢献した高齢者に対し、感謝の意を込めてあま市敬老会を3地区（七宝・美和・甚目寺）で開催し、長寿を祝う。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 敬老会（式典・アトラクション）を9月に開催する。</p> <p>(2) 満100歳に長寿祝金を支給する（誕生月に贈呈）。</p> <p>(3) 満80歳・満85歳・満90歳・満95歳に敬老祝金を支給する。</p> <p>(4) 満75歳以上に敬老記念品を配布する。</p> <p>(5) 金婚夫婦に記念品を贈呈する。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">報償金</td> <td>敬老会協力者等謝礼</td> <td>105 千円</td> </tr> <tr> <td>長寿記念祝金（満100歳）</td> <td>900 千円</td> </tr> <tr> <td>報償品</td> <td>金婚夫婦記念品</td> <td>2,160 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>記念品等</td> <td>7,186 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>各種印刷代</td> <td>67 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>案内状送付代</td> <td>523 千円</td> </tr> <tr> <td>筆耕翻訳料</td> <td>賞状筆耕代</td> <td>48 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>アトラクション委託料</td> <td>972 千円</td> </tr> <tr> <td>扶助費（単独）</td> <td>敬老祝金（満80, 85, 90, 95歳）</td> <td>6,215 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 敬老会協力者等謝礼 | 105 千円 | 長寿記念祝金（満100歳） | 900 千円 | 報償品 | 金婚夫婦記念品 | 2,160 千円 | 消耗品費 | 記念品等 | 7,186 千円 | 印刷製本費 | 各種印刷代 | 67 千円 | 通信運搬費 | 案内状送付代 | 523 千円 | 筆耕翻訳料 | 賞状筆耕代 | 48 千円 | 事務事業委託料 | アトラクション委託料 | 972 千円 | 扶助費（単独） | 敬老祝金（満80, 85, 90, 95歳） | 6,215 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 報償金 | 敬老会協力者等謝礼 | 105 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 長寿記念祝金（満100歳） | 900 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 報償品 | 金婚夫婦記念品 | 2,160 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 記念品等 | 7,186 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷製本費 | 各種印刷代 | 67 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 通信運搬費 | 案内状送付代 | 523 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 筆耕翻訳料 | 賞状筆耕代 | 48 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事務事業委託料 | アトラクション委託料 | 972 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 扶助費（単独） | 敬老祝金（満80, 85, 90, 95歳） | 6,215 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>同事業により高齢者の今後の生活に対して意識と活力の高揚が期待され、地域社会への貢献に寄与することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------------|----------------|-----------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26 年度予算額 | 11,462 千円 | | |
| 目 | 3 | 老人福祉費 | | 25 年度予算額 | 11,624 千円 | | |
| 事業名 | 703 | 高齢者在宅福祉サービス事業費 | | 増減額(26-25) | △162 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | |
| | 小項目 | 1 高齢者福祉推進体制の整備をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | 14 | | | 11,448 | |
| 事業目的 | 在宅のひとり暮らし高齢者等が、安心して生活ができるよう各種福祉サービスを提供する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 在宅老人短期保護事業 1回7日以内で年度内は30日を限度とし、一時的に施設で世話をする。 | | | | | | |
| | 2 ホームヘルプサービス事業 身体上又は精神上的の障害があつて、日常生活を営むのに支障がある老人のいる家庭にホームヘルパーを派遣し、家事等の日常生活の援助を行う。(介護保険認定者を除く。) | | | | | | |
| | 3 徘徊高齢者家族支援サービス事業 徘徊高齢者に位置探索システム専用端末機を貸し出し、位置情報を知らせる。 | | | | | | |
| | 4 居宅介護サービス措置等事業 やむを得ない事由により介護サービスを利用することが困難であるものに対し、市が適正な措置を行う。 | | | | | | |
| | 5 緊急通報システム事業 虚弱なひとり暮らし高齢者等に対して緊急通報装置を設置する。 | | | | | | |
| | 6 老人福祉電話設置工事等 低所得のひとり暮らし高齢者等に対し加入電話を貸与する。(設置工事費等) | | | | | | |
| | 7 老人日常生活用具給付等事業 ひとり暮らし高齢者で、必要と認められる人に電磁調理器、低所得のねたきり高齢者やひとり暮らし高齢者で、必要と認められる人に火災警報器などを給付する。 | | | | | | |
| | 8 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | | 事務事業委託料 | 在宅老人短期保護事業委託料 | | | 139 千円 | |
| | ホームヘルプサービス事業委託料 | | | 229 千円 | | | |
| | 徘徊高齢者家族支援サービス事業委託料 | | | 194 千円 | | | |
| | 居宅介護サービス措置等事業委託料 | | | 838 千円 | | | |
| | 緊急通報システム事業委託料 | | | 9,814 千円 | | | |
| | 工事請負費 | 老人福祉電話設置工事等 | | | 80 千円 | | |
| | 扶助費(単独) | 老人日常生活用具給付等事業費 | | | 168 千円 | | |
| 事業効果 | 高齢者やその家族の QOL(生活の質)を上げ、生活の活力につなげることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|-----------------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 32,260 千円 | |
| 目 | 5 | 七宝総合福祉センター費 | | 25年度予算額 | 31,020 千円 | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 1,240 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | |
| | 小項目 | 1 高齢者福祉推進体制の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 68 | | | 32,192 |
| 事業目的 | 市民福祉の向上と地域福祉活動の拠点である総合福祉センターの効率的な維持管理を行うことにより市民の福祉の増進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 施設名 あま市七宝総合福祉センター 3 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで(5ヶ年) 4 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 指定管理料 | | 七宝総合福祉センター指定管理料 | | 32,260 千円 | |
| 事業効果 | 高齢者の身体的かつ精神的な健康向上に寄与することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|----------------------|--------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 34,847 千円 | | |
| 目 | 6 | 美和総合福祉センターすみれの里費 | | 25年度予算額 | 34,087 千円 | | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 760 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | | |
| | 小項目 | 1 高齢者福祉推進体制の整備をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | 94 | | | 34,753 | |
| 事業目的 | 市民福祉の向上と地域福祉活動の拠点である総合福祉センターの効率的な維持管理を行うことにより市民の福祉の増進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 社会福祉法人 あま市社会福祉協議会 2 施設名 あま市美和総合福祉センターすみれの里 3 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで(5ヶ年) 4 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 |
| | | | 指定管理料 | | 美和総合福祉センターすみれの里指定管理料 | | 34,847 千円 |
| 事業効果 | 高齢者の身体的かつ精神的な健康向上に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|----------------------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 高齢福祉課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 3,956 千円 | |
| 目 | 11 | 七宝高齢者生きがい活動センター費 | | 25年度予算額 | 3,841 千円 | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 115 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | |
| | 小項目 | 1 高齢者福祉推進体制の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 3,956 |
| 事業目的 | あま市の公共施設を民間業者等のノウハウや経営手法を活用することにより、利用者のニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供や効率的な管理運営により経費の削減を目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 公益社団法人 あま市シルバー人材センター 2 施設名 あま市七宝高齢者生きがい活動センター 3 指定管理期間 平成23年度から平成27年度まで(5ヶ年) 4 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 指定管理料 | | 七宝高齢者生きがい活動センター指定管理料 | | 3,956 千円 | |
| 事業効果 | 効果的かつ効率的に福祉サービスを提供することにより、高齢者の就労の促進及び地域生活の向上など自立を支援することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|-------------------|----------------|------------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 社会福祉費 | | 26年度予算額 | 10,161 千円 | |
| 目 | 7 | 憩の家費 | | 25年度予算額 | 2,589 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | 7,572 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生きがいを持って暮らせる社会をつくる | | | | |
| | 小項目 | 1 高齢者福祉推進体制の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 10,161 |
| 事業目的 | 高齢者に対する福祉の増進、教養の向上及びレクリエーション等のために安心して利用できるように施設の整備充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 高齢者が安心して利用でき、また、施設の管理運営に支障をきたさないよう森憩の家のろ過機取替工事、クロス貼替工事、箱樋取替工事及びボイラー更新工事を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 |
| | | 設計監理委託料 | ボイラー更新工事設計監理業務委託料 | | | 492 千円 |
| | 工事請負費 | | ろ過機取替工事 | | | 1,296 千円 |
| | | | クロス貼替工事 | | | 1,299 千円 |
| | | 2階箱樋取替工事 | | | 1,296 千円 | |
| | | ボイラー更新工事 | | | 5,778 千円 | |
| 事業効果 | 高齢者が安心して利用できる環境を整備することにより、高齢者の健康維持、増進、またはそれぞれの趣味や教養を高め、高齢者同士が交流の場として利用することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-----------------|------|--|--------------------------------|--------|----------------|------------|--|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | |
| 款 | 3 | 民生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | | 26年度予算額 | 34千円 | | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | | 25年度予算額 | 34千円 | | |
| 事業名 | 601 | 保育用具支給費 | | | 増減額(26-25) | 0千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | |
| | | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| | | | | | | 34 | | |
| 事業目的 | | 旧地域改善対策地域に住所を有する方に対して、児童に関する福祉の増進及び向上を図ることを目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | | 1 特別保育事業費支給交付事業 保育園へ新規入園時に保育用具購入費用として支給 (対象地域に住所を有する入園児童) 2, 250円/人 | | | | | | |
| | | 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | | 内容 | | 事業費 | | |
| | | 扶助費(単独) | | 保育用具扶助 | | 34千円 | | |
| 事業効果 | | 旧地域改善対策地域に住所を有する方に対して、児童に関する福祉の増進及び向上を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|-----|----------------|------------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | | 26年度予算額 | 200 千円 | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | | 25年度予算額 | 200 千円 | |
| 事業名 | 602 | 出産祝金支給費 | | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | |
| | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 200 | |
| 事業目的 | 旧地域改善対策地域に住所を有する方が分娩した場合に、出産祝金を支給し母子保健衛生及び福祉の向上を図ることを目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 出産祝金支給事業 出産（妊娠4ヶ月以上の流産、死産を含む）児につき産婦に支給 （対象地域に住所を有する産婦） 20,000円/人 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 扶助費（単独） | 出産祝金扶助 | | 200 千円 | | |
| 事業効果 | 本市の対象地域に住所を有する方が分娩した場合に、母子保健衛生及び福祉の向上を図ることができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|---------|--------------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 6,426 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 6,500 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | ファミリーサポートセンター事業費 | | 増減額(26-25) | △74 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 1,400 | | | | | 5,026 | | | | | | |
| 事業目的 | 安心して生活や子育てができるよう、労働者の仕事と子育てを両立できる環境を整備し、地域で子育てを支援する。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 ファミリーサポートセンター事業 地域において、育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員になり、育児について助け合う会員組織（ファミリーサポートセンター）を運営する。 会員が安心して育児に関する相互援助を行えるよう、センターでは会員を対象に育児に関する知識・技術を身につけるための研修会・会報誌の発行等を実施する。</p> <p>2 相互援助活動の内容 (1) 保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり (2) 保育施設までの送迎 (3) 学校の放課後の子どもの預かり (4) 買い物等外出の際の子どもの預かり等</p> <p>3 会員見込数450人（平成27年3月31日）</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>ファミリーサポートセンター事業委託料</td> <td>6,426 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 事務事業委託料 | ファミリーサポートセンター事業委託料 | 6,426 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | ファミリーサポートセンター事業委託料 | 6,426 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 児童の福祉の向上を図り、地域の子育て力を高めることにより、保護者が仕事と育児を両立し、安心して働く環境を整備することができる。また、子育て中の女性の幅広い社会参画を促進することができる。 | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------------|--|--------------------------------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|------|---------------|--------|---------|--------------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 2,925 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 3,488 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | 子ども・子育て支援事業計画策定費 | | 増減額(26-25) | △563 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | | | | | | 2,925 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 子ども・子育て関連3法の制定に基づき、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進し、地域の子ども・子育て支援の拡充を図るために、子ども・子育て支援計画を策定する。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 基礎調査・分析 平成25年度実施したニーズ調査のデータ分析</p> <p>(2) パブリックコメント実施 子ども・子育て支援事業計画策定にあたり、市広報誌・市ウェブサイトにてパブリックコメント実施を周知し、広く市民の意見を募集する。</p> <p>(3) 計画骨子の設定・計画書等の作成 ニーズ調査の分析結果を計画書へ反映</p> <p>(4) 子ども・子育て会議の運営</p> <p>2 子ども・子育て会議</p> <p>(1) 委員の人数 16人以内・任期2年</p> <p>(2) 委員の構成</p> <p>ア 学識経験者 イ 子ども・子育て支援事業関係者 ウ 子どもの保護者 エ 事業主 オ 市職員</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員報酬</td> <td>子ども・子育て会議委員報酬</td> <td style="text-align: right;">462 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>子ども・子育て支援事業計画策定委託料</td> <td style="text-align: right;">2,463 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 委員報酬 | 子ども・子育て会議委員報酬 | 462 千円 | 事務事業委託料 | 子ども・子育て支援事業計画策定委託料 | 2,463 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 委員報酬 | 子ども・子育て会議委員報酬 | 462 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 子ども・子育て支援事業計画策定委託料 | 2,463 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | ニーズ調査等の結果や子ども・子育て会議における検討結果を踏まえ計画を策定することにより、質の高い幼児期の教育、保育の総合的な提供をすることができ、また保育の量的拡大・確保・待機児童の解消・地域の保育を支援することができる。 | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|----------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|---------|---------------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 8,444 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 703 | 子ども・子育て支援新制度システム構築費 | | 増減額(26-25) | 8,444 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 4,000 | | | | | 4,444 | | | | | | |
| 事業目的 | 子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、システムを構築することで、事務の適正化及び効率化を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 保育の必要性の認定（支給認定）、施設・事業者の確認、施設・事業者からの給付費の請求に対する審査及び支払等の事務を行うためのシステムを構築する。また、国の構築するシステムにアクセスし、国等が定める報告や、情報の共有を当該システムで行う。</p> <p>2 スケジュール 平成26年4月 業者契約 平成26年4月～平成26年6月 システム開発 平成26年7月～平成26年9月 システム導入・テスト運用 平成26年10月～ 運用開始</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>子ども・子育て支援新制度システム構築費</td> <td>8,444 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 事務事業委託料 | 子ども・子育て支援新制度システム構築費 | 8,444 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 事務事業委託料 | 子ども・子育て支援新制度システム構築費 | 8,444 千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 保育の必要性の認定、施設・事業者の確認、事業者への給付費の支払い及び交付金申請が電算システム処理となり事務の効率化を図ることができる。 | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|------------|----------------|------------|------|-----|-----|-----|---------|------|--------|----|--------|----------|------|------|------|------|---------------|-------|-------|--------|--------|-------|-----|--------|-----|--------|----------|-------|---------------------------|----------|--------|--------------|------------|
| 款 | 3 | 民生費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 123,962 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 704 | 子育て世帯臨時特例給付金給付事業費 | | 増減額(26-25) | 123,962 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 123,962 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 消費税の引上げにより、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、子育て世帯に対する臨時特例給付措置を実施する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 支給対象者 基準日（平成26年1月1日）に市内に居住する、平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む。）の受給者であって、平成25年の所得が児童手当の所得制限に満たない者。</p> <p>2 対象児童 支給対象者の平成26年1月分の児童手当（特例給付含む。）の対象となる児童。ただし、臨時福祉給付金の対象者及び生活保護の被保護者等は対象外。</p> <p>3 給付額 対象児童1人につき10,000円</p> <p>4 支給条件 所得制限有り</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間外勤務手当</td> <td>職員手当</td> <td style="text-align: right;">723 千円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>臨時職員賃金</td> <td style="text-align: right;">1,518 千円</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>会議旅費</td> <td style="text-align: right;">5 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>チューブファイル、用紙代等</td> <td style="text-align: right;">61 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>送付用封筒等</td> <td style="text-align: right;">216 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">926 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>振込等手数料</td> <td style="text-align: right;">4,407 千円</td> </tr> <tr> <td>電算委託料</td> <td>子育て世帯臨時特例給付金支援システム導入費等委託料</td> <td style="text-align: right;">6,106 千円</td> </tr> <tr> <td>その他交付金</td> <td>子育て世帯臨時特例給付金</td> <td style="text-align: right;">110,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 時間外勤務手当 | 職員手当 | 723 千円 | 賃金 | 臨時職員賃金 | 1,518 千円 | 普通旅費 | 会議旅費 | 5 千円 | 消耗品費 | チューブファイル、用紙代等 | 61 千円 | 印刷製本費 | 送付用封筒等 | 216 千円 | 通信運搬費 | 郵送料 | 926 千円 | 手数料 | 振込等手数料 | 4,407 千円 | 電算委託料 | 子育て世帯臨時特例給付金支援システム導入費等委託料 | 6,106 千円 | その他交付金 | 子育て世帯臨時特例給付金 | 110,000 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 時間外勤務手当 | 職員手当 | 723 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 賃金 | 臨時職員賃金 | 1,518 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 普通旅費 | 会議旅費 | 5 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | チューブファイル、用紙代等 | 61 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷製本費 | 送付用封筒等 | 216 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 926 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料 | 振込等手数料 | 4,407 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 電算委託料 | 子育て世帯臨時特例給付金支援システム導入費等委託料 | 6,106 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他交付金 | 子育て世帯臨時特例給付金 | 110,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------|--------------------------------|----------------|------------|------|-----|-----|-----|---------|------|--------|----|--------|----------|------|------|------|------|---------------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|----------|-----|--------|----------|-------|----------------------|----------|--------|-----------|------------|
| 款 | 3 | 民生費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 144,341 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 児童福祉総務費 | | 25 年度予算額 | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 705 | 子育て支援減税手当費 | | 増減額(26-25) | 144,341 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 144,341 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 消費税の引上げにより、子育て世帯の負担を重くし次代を担う児童の健全育成に及ぼすことのないよう、子育て世帯を支援することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 支給対象者 基準日（平成26年1月1日）に市内に居住する、平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む。）の受給者であって、平成25年の所得が児童手当の所得制限に満たない者。</p> <p>2 対象児童 支給対象者の平成26年1月分の児童手当（特例給付含む。）の対象となる児童。</p> <p>3 給付額 対象児童1人につき10,000円</p> <p>4 支給条件 所得制限有り</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間外勤務手当</td> <td>職員手当</td> <td style="text-align: right;">434 千円</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>臨時職員賃金</td> <td style="text-align: right;">1,012 千円</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>会議旅費</td> <td style="text-align: right;">5 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>チューブファイル、用紙代等</td> <td style="text-align: right;">60 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>送付用封筒</td> <td style="text-align: right;">216 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送料</td> <td style="text-align: right;">1,083 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>振込等手数料</td> <td style="text-align: right;">5,217 千円</td> </tr> <tr> <td>電算委託料</td> <td>子育て支援減税手当システム改修費等委託料</td> <td style="text-align: right;">1,314 千円</td> </tr> <tr> <td>その他交付金</td> <td>子育て支援減税手当</td> <td style="text-align: right;">135,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 時間外勤務手当 | 職員手当 | 434 千円 | 賃金 | 臨時職員賃金 | 1,012 千円 | 普通旅費 | 会議旅費 | 5 千円 | 消耗品費 | チューブファイル、用紙代等 | 60 千円 | 印刷製本費 | 送付用封筒 | 216 千円 | 通信運搬費 | 郵送料 | 1,083 千円 | 手数料 | 振込等手数料 | 5,217 千円 | 電算委託料 | 子育て支援減税手当システム改修費等委託料 | 1,314 千円 | その他交付金 | 子育て支援減税手当 | 135,000 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 時間外勤務手当 | 職員手当 | 434 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 賃金 | 臨時職員賃金 | 1,012 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 普通旅費 | 会議旅費 | 5 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | チューブファイル、用紙代等 | 60 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印刷製本費 | 送付用封筒 | 216 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | 1,083 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料 | 振込等手数料 | 5,217 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 電算委託料 | 子育て支援減税手当システム改修費等委託料 | 1,314 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他交付金 | 子育て支援減税手当 | 135,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------|--|--------------------------------|----------------|------------|---------|-----|--------------|--|--|--|--|-----|-------|-----|-------|---|--------|---|----|----|-----|-----|--------|---|----|----|----|-----|-------|---|----|----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-------|----|--------|---------|--------|--------|--------|-----|--------|---------|--------|--------|--------|-----|-------|---------|--------|--------|--------|-----|-----|-----|-----|---------|----------|------------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 440,929 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 児童措置費 | | 25年度予算額 | 450,596 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 私立保育園運営事業費 | | 増減額(26-25) | △9,667 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 113,098 | 58,086 | 116,300 | | | 2,968 | 150,477 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 家庭保育に欠ける児童（保護者の就労などにより家庭で保育ができない児童）の保育の実施事業を私立認可保育所に委託することにより、市民の保育ニーズにも応え、その私立保育所の運営基盤を支える。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 保育の実施対象 市内に住所を有する0歳から小学校就学前までの家庭保育に欠ける児童</p> <p>2 委託先 市内の私立認可保育所</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="5">平成26年度4月入所見込</th> </tr> <tr> <th>0歳児</th> <th>1・2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児以上</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>七宝こども園</td> <td>5</td> <td>60</td> <td>65</td> <td>100</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>ひかり保育園</td> <td>5</td> <td>40</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>美和保育園</td> <td>5</td> <td>75</td> <td>70</td> <td>145</td> <td>295</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 支弁額 施設ごとに地域の属性、定員、施設長設置の有無や職員の年齢構成に応じて入所児童の年齢別に定められた保育単価を、月々の入所児童数に応じて支弁する。</p> <p>保育単価</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>0歳児</th> <th>1・2歳児</th> <th>3歳児</th> <th>4歳児以上</th> <th>定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>七宝こども園</td> <td>157,430</td> <td>89,010</td> <td>38,030</td> <td>31,190</td> <td>260</td> </tr> <tr> <td>ひかり保育園</td> <td>159,400</td> <td>90,980</td> <td>40,000</td> <td>33,160</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>美和保育園</td> <td>157,430</td> <td>89,010</td> <td>38,030</td> <td>31,190</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 負担割合 国 補助基本額（支弁額－国徴収基準額）×1／2 県 補助基本額（支弁額－国徴収基準額）×1／4</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>私立保育園委託料</td> <td>440,929 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 平成26年度4月入所見込 | | | | | 0歳児 | 1・2歳児 | 3歳児 | 4歳児以上 | 計 | 七宝こども園 | 5 | 60 | 65 | 100 | 230 | ひかり保育園 | 5 | 40 | 35 | 40 | 120 | 美和保育園 | 5 | 75 | 70 | 145 | 295 | 区 分 | 0歳児 | 1・2歳児 | 3歳児 | 4歳児以上 | 定員 | 七宝こども園 | 157,430 | 89,010 | 38,030 | 31,190 | 260 | ひかり保育園 | 159,400 | 90,980 | 40,000 | 33,160 | 140 | 美和保育園 | 157,430 | 89,010 | 38,030 | 31,190 | 300 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 事務事業委託料 | 私立保育園委託料 | 440,929 千円 |
| 区 分 | 平成26年度4月入所見込 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 0歳児 | 1・2歳児 | 3歳児 | 4歳児以上 | 計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 七宝こども園 | 5 | 60 | 65 | 100 | 230 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ひかり保育園 | 5 | 40 | 35 | 40 | 120 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美和保育園 | 5 | 75 | 70 | 145 | 295 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 0歳児 | 1・2歳児 | 3歳児 | 4歳児以上 | 定員 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 七宝こども園 | 157,430 | 89,010 | 38,030 | 31,190 | 260 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ひかり保育園 | 159,400 | 90,980 | 40,000 | 33,160 | 140 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美和保育園 | 157,430 | 89,010 | 38,030 | 31,190 | 300 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 私立保育園委託料 | 440,929 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 保育の実施事業を私立保育所に委託することにより、市内の幅広い地域の保育ニーズに応えることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---------|--|--------------------------------|----------------|--------------|---------|-------------|---------|---------------------|---------|-------|---------|----------|---------|--------|--------|-----|--|------------|---|---|--------------|-----|-------|------|------|------|-----|-----|-----|-----------------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|--|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|---------|--------------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 1,717,320 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 児童措置費 | | 25年度予算額 | 1,746,900 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 402 | 児童手当費 | | 増減額(26-25) | △29,580 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1,193,656 | 261,832 | | | | | 261,832 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 支給対象年齢 0歳から中学校修了までの児童</p> <p>2 支給額 (月額)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">0～3歳未満 (一律)</td> <td style="text-align: right;">15,000円</td> </tr> <tr> <td>3歳～小学校修了前 (第1子・第2子)</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(第3子)</td> <td style="text-align: right;">15,000円</td> </tr> <tr> <td>中学生 (一律)</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>所得制限世帯</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> </table> <p>3 支給月 6月(2月～5月分)、10月(6月～9月分)、2月(10月～1月分)</p> <p>4 支給条件 所得制限有り</p> <p>5 負担割合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>国 (事業主分含む)</th> <th>県</th> <th>市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">0歳から 3歳未満</td> <td>被用者</td> <td>37/45</td> <td>4/45</td> <td>4/45</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>4/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3歳以上～ 小学校修了前</td> <td>被用者</td> <td>4/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>4/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学生</td> <td>被用者</td> <td>4/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>4/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">特例給付</td> <td>4/6</td> <td>1/6</td> <td>1/6</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費 (補助)</td> <td>児童手当扶助費</td> <td>1,717,320 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 0～3歳未満 (一律) | 15,000円 | 3歳～小学校修了前 (第1子・第2子) | 10,000円 | (第3子) | 15,000円 | 中学生 (一律) | 10,000円 | 所得制限世帯 | 5,000円 | 区 分 | | 国 (事業主分含む) | 県 | 市 | 0歳から 3歳未満 | 被用者 | 37/45 | 4/45 | 4/45 | 非被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | 3歳以上～ 小学校修了前 | 被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | 非被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | 中学生 | 被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | 非被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | 特例給付 | | 4/6 | 1/6 | 1/6 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費 (補助) | 児童手当扶助費 | 1,717,320 千円 |
| 0～3歳未満 (一律) | 15,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3歳～小学校修了前 (第1子・第2子) | 10,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (第3子) | 15,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学生 (一律) | 10,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所得制限世帯 | 5,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | | 国 (事業主分含む) | 県 | 市 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0歳から 3歳未満 | 被用者 | 37/45 | 4/45 | 4/45 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 非被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3歳以上～ 小学校修了前 | 被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 非被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学生 | 被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 非被用者 | 4/6 | 1/6 | 1/6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特例給付 | | 4/6 | 1/6 | 1/6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費 (補助) | 児童手当扶助費 | 1,717,320 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会をになう児童の健全な育成及び資質の向上に資することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------|--------------------------------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 4,086 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 児童措置費 | | 25 年度予算額 | 3,150 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 501 | 障がい児保育事業費補助金 | | 増減額(26-25) | 936 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 障がい者（児）が安心して生活できるようにする | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 4 障がい者（児）の受け入れ体制をととのえる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 4,086 | | | | | | |
| 事業目的 | 障がい児保育を実施する私立保育所に対し、保育士の加配に必要な費用を補助することにより、保育を必要とする障がい児の処遇の向上を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 障がい児保育事業 障がい児を保育するため、保育士配置基準（「児童福祉施設最低基準」昭和23年12月29日厚生省令第63号）を超えて保育士を設置するために必要な人件費の補助を行う。 各月初日現在の対象児童数に次の月額単価を乗じた額の合計 ア 特別児童扶養手当の支給要件となる障がい児 月額 61,500円 イ ア以外の支給要件となる障がい児 月額 26,000円</p> <p>2 対象要件となる児童数 (1) アに該当する児童 3人 (2) イに該当する児童 6人</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>障がい児保育事業補助金</td> <td style="text-align: right;">4,086 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 障がい児保育事業補助金 | 4,086 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 補助金 | 障がい児保育事業補助金 | 4,086 千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 障がい児保育を実施する私立保育所に、加配保育士の配置に必要な費用を補助することにより、保育の実施に必要な措置を講ずることができ、保育を必要とする障がい児の福祉の向上を図ることができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---|----------------|------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 53,286 千円 | |
| 目 | 2 | 児童措置費 | | 25年度予算額 | 54,503 千円 | |
| 事業名 | 701 | 保育事業費 | | 増減額(26-25) | △1,217 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 21,710 | | | | | 31,576 |
| 事業目的 | 市外の保育所への入所希望に応じて当該自治体へ保育を委託したり、市内の私立保育園が行う各種の保育サービスに対し、保育単価による運営費では不十分な費用を補助することにより、市民のさまざまな保育ニーズに対応した事業の充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象 委託料（広域入所委託先）愛西市・稲沢市・蟹江町・津島市・弥富市 他 補助金（補助対象保育園）七宝こども園・ひかり・美和 | | | | | |
| | 2 事業内容 | | | | | |
| | 事業 | | 内容 | | | |
| | 広域入所保育園運営委託事業 | | 市外の保育所へ入所希望に応じて当該自治体へ保育を委託し、広域的に保育を実施する。 | | | |
| | 産休・病休代替職員設置費補助金 | | 保育所職員の母体保護又は専心療養の保障を図るため、その職員の職務を行わせるための産休・病休代替職員を臨時的に任用し、その所要経費を補助する事業 | | | |
| | 1歳児保育実施費補助金 | | 運営費交付基準による必要数を超過して加配した1歳児保育に従事する保育士の雇用に要する経費を補助する事業 | | | |
| | 延長保育促進事業補助金 | | 民間保育園の11時間の開所時間の始期及び終期前後の保育需要への対応の推進を図る事業 | | | |
| | 低年齢児途中入所円滑化事業費補助金 | | 低年齢児（乳児及び1・2歳児）の保育園への途中入所に対応するために、あらかじめ配置基準を超過して保育士を配置するために必要な経費を補助する事業 | | | |
| | 一時預かり事業費補助金 | | 民間保育園の実施する一時預かり事業に必要な経費を補助する事業 | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| 区分 | | 内容 | | 事業費 | | |
| 事務事業委託料 | | 広域入所保育園運営委託料 | | 21,664 千円 | | |
| 補助金 | | 産休・病休代替職員設置費補助金 | | 592 千円 | | |
| | | 1歳児保育実施費補助金 | | 5,000 千円 | | |
| | | 延長保育促進事業補助金 | | 15,642 千円 | | |
| | | 低年齢児途中入所円滑化事業費補助金 | | 4,708 千円 | | |
| | | 一時預かり事業費補助金 | | 5,680 千円 | | |
| 事業効果 | 市民のさまざまな保育ニーズに対応することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 2,069 千円 | |
| 目 | 2 | 児童措置費 | | 25 年度予算額 | 438,135 千円 | |
| 事業名 | 702 | 保育所緊急整備事業費補助金 | | 増減額(26-25) | △436,066 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 1,379 | | | | | 690 |
| 事業目的 | 愛知県子育て支援対策基金を活用して、民間保育園が行う保育環境の整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることができる体制を整備する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業内容 保育環境を整備するために、民間保育園が実施する園舎建設に伴う既存園舎解体撤去費用に対して、「愛知県子育て支援対策基金」を財源に、定められた補助要綱の基準額に基づいて補助金を交付する。 | | | | | |
| | 2 補助対象者 社会福祉法人 七宝福社会 | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | | 事業費 | |
| | 補助金 | 子育て支援対策基金事業費補助金 | | | 2,069 千円 | |
| 事業効果 | 保育施設の環境整備を充実することにより、多様化する保育ニーズや、増加する低年齢児等の受け入れに対応することができ、子どもを安心して育てる体制を整えることができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | |
|-----------------|-------------|--|--------------------------------|----------------|------------|------|-----|-----|-----|----------|-------------|--------|-----------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 3,441 千円 | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 母子福祉費 | | 25年度予算額 | 13,306 千円 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 自立支援教育訓練給付金支給費 | | 増減額(26-25) | △9,865 千円 | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 5 ひとり親家庭などの自立への支援をはかる | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | |
| 2,580 | | | | | | 861 | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 母子家庭の母又は父子家庭の父の就職の際に有利であり、かつ、生活の安定に資する資格の取得を促進するため、主体的な職業能力開発の取組みの支援や、養成機関への入学時等における費用を負担することにより、生活の負担の軽減を図り就業を効率的に促進し、自立を図ることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 支給内容</p> <p>(1) 自立支援教育訓練給付金 (国庫補助金 3/4) 雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有していない人が、対象教育訓練講座を受講し修了した場合、経費の20% (上限100,000円) を支給する。</p> <p>(2) 高等技能訓練促進費 (国庫補助金 3/4) 専門的な資格取得を容易にするため、母子家庭の母又は父子家庭の父が2年以上養成機関で修業する場合、修業期間、高等技能訓練促進費を支給 (指定された資格取得のために2年以上養成機関で修業する方に支給) し、生活費の負担を軽減する。</p> <p>ア 高等技能訓練促進費 課税世帯 … 月額70,500円 非課税世帯…月額100,000円</p> <p>イ 入学支援修了一時金 課税世帯 … 25,000円 非課税世帯…50,000円</p> <p>2 支給予定者数 自立支援教育訓練給付金 3人 高等技能訓練促進費 3人</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">扶助費 (補助)</td> <td>自立支援教育訓練給付金</td> <td>120 千円</td> </tr> <tr> <td>高等技能訓練促進費</td> <td>3,321 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費 (補助) | 自立支援教育訓練給付金 | 120 千円 | 高等技能訓練促進費 | 3,321 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費 (補助) | 自立支援教育訓練給付金 | 120 千円 | | | | | | | | | | | | |
| | 高等技能訓練促進費 | 3,321 千円 | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取組みを支援し、就職を容易にすることで自立の促進を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | |
|-----------------|----------------|--|--------------------------------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|----------|----------------|-----------|------------|--------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 18,840 千円 | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 母子福祉費 | | 25年度予算額 | 13,260 千円 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 402 | 母子生活支援施設措置費 | | 増減額(26-25) | 5,580 千円 | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 5 ひとり親家庭などの自立への支援をはかる | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | |
| 9,420 | 4,710 | 2 | | | | 4,708 | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情の女子及びその者の監護すべき児童の福祉に欠けることがある場合、母子を母子生活支援施設において保護し、その自立を支援し、また、妊産婦・胎児の安全に対して、母子の安全と福祉に寄与する。 | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 支給内容</p> <p>(1) 母子生活支援施設措置 様々な理由により、家庭での療育が困難な母子を入所させることにより、自立促進のための生活支援や就業相談を行う。</p> <p>(2) 助産施設措置 経済的な理由等により入院助産を受けることが困難な妊産婦に対して、助産施設において分娩するための入院・出産費用を助成する。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">扶助費 (補助)</td> <td>母子生活支援施設入所者扶助費</td> <td>18,000 千円</td> </tr> <tr> <td>助産施設入所者扶助費</td> <td>840 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 扶助費 (補助) | 母子生活支援施設入所者扶助費 | 18,000 千円 | 助産施設入所者扶助費 | 840 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | |
| 扶助費 (補助) | 母子生活支援施設入所者扶助費 | 18,000 千円 | | | | | | | | | | | | |
| | 助産施設入所者扶助費 | 840 千円 | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | <p>様々な事情で入所している母子に対し、心身と生活の安定を図るための相談・援助を行いながら、自立を支援することができる。</p> <p>また、入院助産の実施を行うことで、妊産婦・胎児の安全に貢献することができる。</p> | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|------------------|--|--------------------------------|-------------------|----------------|-------------------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 364,478 千円 | |
| 目 | 3 | 母子福祉費 | | 25年度予算額 | 344,156 千円 | |
| 事業名 | 403 | 児童扶養手当費 | | 増減額(26-25) | 20,322 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 5 ひとり親家庭などの自立への支援をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 121,487 | | | | | | 242,991 |
| 事業目的 | 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、児童の福祉の増進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 支給対象年齢 18歳以下(18歳到達年度の末日まで)の児童(ただし、一定の障がいがあるときは、20歳未満) | | | | | |
| | 2 支給額(月額) | | | | | |
| | 区 分 | | 全部支給 | | 一部支給 | |
| | 児童1人の場合 | | 40,850円 | | 40,840円～9,640円の範囲 | |
| | 児童2人の場合 | | 5,000円加算 | | | |
| | 児童3人以上の場合 | | 児童1人増すごとに3,000円加算 | | | |
| | 3 支給月 4月、8月及び12月 | | | | | |
| 4 支給条件 所得制限有り | | | | | | |
| 5 支出科目 | | | | | | |
| 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| 事務事業委託料 | | 障害判定委託料 | | | 17千円 | |
| 扶助費(補助) | | 児童扶養手当扶助費 | | | 364,461千円 | |
| 事業効果 | 子育てと生計を一人で担わなければならない、経済的に厳しい状況下に置かれているひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に資することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 19,454 千円 | |
| 目 | 3 | 母子福祉費 | | 25年度予算額 | 18,552 千円 | |
| 事業名 | 601 | 遺児手当費 | | 増減額(26-25) | 902 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 5 ひとり親家庭などの自立への支援をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 19,454 |
| 事業目的 | 遺児を監護し、又は養育している者に遺児手当を支給することにより、遺児の健全な育成及びその福祉の増進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 支給対象年齢 18歳以下(18歳到達年度の末日まで)の児童 2 支給額(月額) 2,000円/人 3 支給月 4月、8月及び12月 4 支給条件 所得制限有り 5 支給期間 支給開始から5年間支給 6 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 扶助費(単独) | | 遺児手当扶助費 | | 19,454千円 | |
| 事業効果 | 子育てと生計を一人で担わなければならない、経済的に厳しい状況下に置かれているひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するとともに、遺児の健全な育成及び資質の向上に資することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|----------------|----------------|------------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 379,334 千円 | |
| 目 | 4 | 保育園費 | | 25年度予算額 | 346,106 千円 | |
| 事業名 | 205 | 運営費 | | 増減額(26-25) | 33,228 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 13,528 | 244,776 | | | 13,862 | 107,168 |
| 事業目的 | 園児が安定した保育園生活を送ることができるよう、保育園の運営に要する経費を計上し保育の充実を推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 公立保育園 七宝北部保育園・正則保育園・篠田保育園・昭和保育園・聖徳保育園 萱津保育園・新居屋保育園・五条保育園・大花保育園 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 社会保険料 | 臨時保育士等社会保険負担金 | | 25,676 千円 | |
| | | 賃金 | 補助職員賃金 | | 281,795 千円 | |
| | | 報償金 | 講師謝礼(保育士研修会等) | | 80 千円 | |
| | | 消耗品費 | 保育消耗品 | | 17,911 千円 | |
| | | 食糧費 | 来客用茶代 | | 36 千円 | |
| | | 賄材料費 | 給食用食材費 | | 35,029 千円 | |
| | | 被服費 | エプロン・三角巾等 | | 353 千円 | |
| | | 事務事業委託料 | 園児寄生虫等検査委託料 | | 273 千円 | |
| | | | 保育園行事等委託料 | | 953 千円 | |
| | | | 保育士等検便委託料 | | 499 千円 | |
| | | | 遊具保守点検委託料 | | 239 千円 | |
| | | | シルバー人材センター等委託料 | | 520 千円 | |
| | | | 廃棄備品処分委託料 | | 204 千円 | |
| | | | 通園バス運行管理業務委託料 | | 11,232 千円 | |
| | | 予防接種委託料 | | 34 千円 | | |
| | 使用料及び賃借料 | テレビ受信料、園外保育等入場料等 | | 254 千円 | | |
| | 原材料費 | 園庭砂場砂等 | | 696 千円 | | |
| | 庁用器具費 | 乳児用机等 | | 2,211 千円 | | |
| | 機械器具費 | 業務用冷凍冷蔵庫等 | | 1,257 千円 | | |
| | 公課費 | 通園バス自動車重量税 | | 82 千円 | | |
| 事業効果 | 園児が衛生的で安定した保育園生活を送ることができる。また、専門業者による業務委託により安全・安心な保育園の運営を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|----------------|------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 48,618 千円 | |
| 目 | 4 | 保育園費 | | 25年度予算額 | 47,237 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | 1,381 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 48,618 |
| 事業目的 | 園児が安全に安心して生活を送ることができるよう、老朽化が進む保育園施設の設計・工事を行い、保育環境の整備充実を推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 保育園トイレ改修工事 篠田、聖徳、萱津、新居屋、五条、大花の6園のトイレ改修を行う。 | | | | | |
| | (2) 新居屋保育園外壁補修工事 新居屋保育園の外壁補修を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | 設計監理委託料 | 保育園トイレ改修工事監理委託業務 | | | 2,268 千円 | |
| | | 新居屋保育園外壁補修工事設計監理委託業務 | | | 350 千円 | |
| | 工事請負費 | 保育園トイレ改修工事 | | | 44,000 千円 | |
| | | 新居屋保育園外壁補修工事 | | | 2,000 千円 | |
| 事業効果 | 老朽化した施設の改修により、園児が安全で安心な生活を送ることができる。また、各保育園施設環境の均衡を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------------|----------------|------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 86,402 千円 | |
| 目 | 6 | 児童クラブ費 | | 25 年度予算額 | 81,636 千円 | |
| 事業名 | 205 | 運営費 | | 増減額(26-25) | 4,766 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てやすい環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 28,235 | 26,242 | | | | 31,925 |
| 事業目的 | 共働き家庭など留守家庭の小学校1年から3年までの児童に対して、放課後や夏休みなどの長期休暇中に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るように運営する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業内容 放課後、家庭において保護を受けることができない小学校1年から3年までの留守家庭児童を預かり、指導員が基本的な生活指導を行いながら、児童の健全な育成を図る。 (1) 児童クラブ 13カ所 ア 七宝地区(七宝児童クラブ、宝児童クラブ、伊福児童クラブ) イ 美和地区(美和北部児童クラブ、美和南部児童クラブ、美和東部児童クラブ、美和児童クラブ) ウ 甚目寺地区(甚目寺中央児童クラブ、甚目寺北児童クラブ、甚目寺南児童クラブ、甚目寺南小児童クラブ・甚目寺西児童クラブ・甚目寺小児童クラブ) | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 社会保険料 | | 補助職員社会保険負担金 | | 631 千円 | |
| | 賃金 | | 補助職員賃金 | | 83,354 千円 | |
| | 消耗品費 | | 一般事業費・各種事業費 | | 1,239 千円 | |
| | 食糧費 | | 児童お茶代 | | 28 千円 | |
| | 新聞雑誌購読料 | | 新聞雑誌購読料 | | 227 千円 | |
| | 手数料 | | クリーニング代等 | | 150 千円 | |
| | 傷害保険料 | | レジャーサービス施設保険料 | | 74 千円 | |
| | 車借上料 | | 緊急車輛借上料 | | 20 千円 | |
| | テレビ受信料 | | ケーブルテレビ受信料 | | 10 千円 | |
| | 庁用器具費 | | キャビネット・座卓等 | | 280 千円 | |
| | 機械器具費 | | テレビ・タイムレコーダー等 | | 389 千円 | |
| 事業効果 | 子供を持つ保護者が安心して就労と子育てができる環境を整えることで子育て家庭を支援することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|----------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|-----|--------------|----------|
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 4,982 千円 | | | | | | | |
| 目 | 6 | 児童クラブ費 | | 25年度予算額 | 4,874 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 放課後児童健全育成事業費等補助金 | | 増減額(26-25) | 108 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 3 仕事と子育てとの両立支援施策をすすめる | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 2,464 | | | | | 2,518 | | | | | | |
| 事業目的 | 子供を持つ保護者が、安心して就労と子育てができる環境を整えることで、子育て家庭を支援するため、民間の児童クラブに補助金を助成し運営を支援する。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 市内に住所を有する児童又は市内の小学校に在籍する児童であって、労働等により昼間保護者が家庭にいない児童に対して、放課後児童の健康管理及び情緒の安定を確保、遊びを通しての自主性、社会性、創造性を培う。</p> <p>2 入所対象 保護者が昼間労働等により家庭にいない市内の児童</p> <p>3 対象クラブ 七宝学童保育クラブ</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>放課後児童健全事業補助金</td> <td>4,982 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 放課後児童健全事業補助金 | 4,982 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 補助金 | 放課後児童健全事業補助金 | 4,982 千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 子供を持つ保護者が安心して就労と子育てができる環境を整えることで、子育て家庭を支援することができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|----------------|----------------|------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 20,860 千円 | |
| 目 | 7 | 親子通園事業費 | | 25年度予算額 | 19,334 千円 | |
| 事業名 | 205 | 運営費 | | 増減額(26-25) | 1,526 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 障がい者(児)が安心して生活できるようにする | | | | |
| | 小項目 | 4 障がい者(児)の受け入れ体制をととのえる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | 600 | 20,260 |
| 事業目的 | 心身の発達の遅れやそのおそれのある児童に対して集団療育を実施することにより、児童の社会生活適用能力と基本的生活習慣の自立促進を図り、家庭における療育の質を向上させ療育の充実を推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 療育事業の実施 | | | | | |
| | (1) 対象児童 市内在住の満1歳～就学前児 | | | | | |
| | (2) 事業日(週5日) | | | | | |
| | ア 週3日…親子通園(月～水) | | | | | |
| | イ 週2日…単独通園(木・金) | | | | | |
| | (3) 実施場所 | | | | | |
| | | 名称 | 実施施設 | 定員 | | |
| | | にこにこ園 | 七宝北部保育園 | 10組 | | |
| | | きらきら園 | 篠田防災コミュニティセンター | 15組 | | |
| | | ほのぼの園 | 昭和保育園内 | 15組 | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | 事業費 | | |
| | | 社会保険料 | 補助職員社会保険負担金 | 973 千円 | | |
| | | 賃金 | 補助職員賃金 | 17,220 千円 | | |
| | 報償金 | 言語聴覚士等謝礼 | 2,220 千円 | | | |
| | 消耗品費 | 保育用消耗品 | 225 千円 | | | |
| | 食糧費 | 来客用茶代 | 12 千円 | | | |
| | 印刷製本費 | 現像等 | 5 千円 | | | |
| | 修繕料 | 備品等修理 | 80 千円 | | | |
| | 医薬材料費 | アルコール消毒液等 | 20 千円 | | | |
| | 事務事業委託料 | 検便・蟻虫卵検査委託料 | 11 千円 | | | |
| | 庁用器具費 | 巧技台、折りたたみテーブル等 | 48 千円 | | | |
| | 機械器具費 | CDラジオカセットテープレコーダー | 46 千円 | | | |
| 事業効果 | 心身の発達の遅れやそのおそれのある児童が社会生活適用能力と基本的生活習慣の自立促進が図られ、家庭における療育の質が向上し保護者の負担感や不安感を軽減することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|-------------|----------------|------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26 年度予算額 | 16,902 千円 | |
| 目 | 8 | 地域子育て支援拠点事業費 | | 25 年度予算額 | 16,744 千円 | |
| 事業名 | 205 | 運営費 | | 増減額(26-25) | 158 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子供を産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 1 子育て支援事業などをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 7,686 | | | | | 9,216 |
| 事業目的 | 未就園児を中心に地域全体で子育て家庭を支援するため「子育て支援センター」「つどいの広場」を通じて子育て親子の交流の促進や相談、子育てに関する情報提供できる施設運営を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 子育て支援センター 専任の保育士が、育児相談・子育てサークルの支援や子育て関連情報の提供等を行い、地域の子育て家庭を支援する。 (1) 美和子育て支援センター（美和保健センター内） (2) 甚目寺子育て支援センター（昭和保育園内） | | | | | |
| | 2 つどいの広場 主に、乳幼児を持つ親子が気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図る。 (1) 美和つどいの広場（美和児童館内） (2) 七宝つどいの広場（七宝高齢者生きがい活動センター内） | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 社会保険料 | 補助職員社会保険負担金 | | 1,650 千円 | |
| | | 賃金 | 補助職員賃金 | | 14,362 千円 | |
| | | 報償金 | 講師謝礼 | | 94 千円 | |
| | | 消耗品費 | 絵本等 | | 420 千円 | |
| | | 食糧費 | 来客用茶代 | | 4 千円 | |
| | | 光熱水費 | 光熱水費 | | 84 千円 | |
| | 修繕料 | 施設修繕 | | 100 千円 | | |
| | 事務事業委託料 | メールマガジン配信料等 | | 80 千円 | | |
| | 庁用器具費 | かご付きロッカー等 | | 108 千円 | | |
| 事業効果 | 子育て家庭の育児支援の場として活用し、子育て家庭を支援するとともに、関係機関との連携を図り、多様な情報交換を行うことで、地域全体での子育て力の向上、推進を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|--------------------|----------------|------------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | |
| 款 | 3 | 民生費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 児童福祉費 | | 26年度予算額 | 3,862 千円 | |
| 目 | 9 | 児童館費 | | 25年度予算額 | 2,968 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | 894 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいき暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | |
| | 小項目 | 4 子どもの遊び場の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 3,862 |
| 事業目的 | 児童の健全な発達を支援するとともに、安全で安心な遊びの場として提供するために、児童館の環境整備の充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 施設の管理運営に支障をきたすことなく、児童が利用しやすい環境を整備するために、児童館の改修工事を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | 工事請負費 | | エアコン・放送設備取替工事 (七宝) | | | 1,055 千円 |
| | | | 雨漏修繕工事 (美和) | | | 1,080 千円 |
| | | タイルカーペット貼替工事 (甚目寺北) | | | 1,236 千円 | |
| | | 遊戯室クロス貼替工事 (甚目寺南) | | | 491 千円 | |
| 事業効果 | 児童館の環境整備を充実させることにより、安全で安心な遊び場を提供することができるのと同時に、児童の健全な発達を支援することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 福祉部 子育て支援課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---|----------|----------------|------------|-------|-----|-----|-----|----|--------|----------|-----|------------|----------|------|--------|------|------|------|--------|-----|-------|-------|-----|------------------|-------|-------|--------------|--------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 7,399 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会教育総務費 | | 25年度予算額 | 7,629 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 放課後子ども教室運営事業費 | | 増減額(26-25) | △230 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 4 安心して子どもを産み育てられる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 4 子どもの遊び場の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4,444 | | | | 480 | 2,475 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>学校の余裕教室や校庭を活用し、地域の大人の参画を得て学習活動及び文化活動・スポーツ等を行い、地域社会の中で心豊かに育まれる環境をつくる。</p> <p>また、放課後の子どもたちに対し、安全且つ安心して遊ぶことのできる場所を設け、健全な児童の育成を図る。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 甚目寺小学校放課後子ども教室（甚目寺小学校内 和室） 甚目寺南小学校放課後子ども教室（甚目寺南小学校内 多目的室）</p> <p>ア 学校給食のある平日に、下校後から午後5時まで実施 イ 定員は各校50人 ウ 各校4人の臨時職員を配置 エ 保護者の就労条件等は問わない</p> <p>(2) 美和地区放課後子ども教室（美和地区各小学校 体育館等）</p> <p>ア 年13回程度、月曜日の下校後から午後5時まで実施 イ 定員は各校50人 ウ ボランティア団体であるACT（アクト）へ実施を依頼（1回7人程度） エ 保護者の就労条件等は問わない</p> <p>2 補助対象経費 賃金、謝礼金、教材費等運営費及び運営委員会経費（飲食物代や児童の実費相当の保険料、材料費代は除く。）</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>補助職員賃金</td> <td>5,191 千円</td> </tr> <tr> <td>報償金</td> <td>スタッフ・講師謝礼等</td> <td>1,423 千円</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>補助職員旅費</td> <td>8 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>教材費等</td> <td>421 千円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>児童お茶代</td> <td>21 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>児童・スタッフ保険料振込手数料等</td> <td>52 千円</td> </tr> <tr> <td>傷害保険料</td> <td>児童・スタッフ傷害保険料</td> <td>283 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 賃金 | 補助職員賃金 | 5,191 千円 | 報償金 | スタッフ・講師謝礼等 | 1,423 千円 | 普通旅費 | 補助職員旅費 | 8 千円 | 消耗品費 | 教材費等 | 421 千円 | 食糧費 | 児童お茶代 | 21 千円 | 手数料 | 児童・スタッフ保険料振込手数料等 | 52 千円 | 傷害保険料 | 児童・スタッフ傷害保険料 | 283 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 賃金 | 補助職員賃金 | 5,191 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 報償金 | スタッフ・講師謝礼等 | 1,423 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 普通旅費 | 補助職員旅費 | 8 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 教材費等 | 421 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 食糧費 | 児童お茶代 | 21 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 手数料 | 児童・スタッフ保険料振込手数料等 | 52 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 傷害保険料 | 児童・スタッフ傷害保険料 | 283 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事業効果 | <p>子どもたちが地域の大人や異学年との交流を図ることができ、携わる大人にとっても、地域の子どもに対する意識・関心の向上が期待でき、地域全体で健全な児童の育成を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|----------------------------------|---------|----------------|-------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 都市計画課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 都市計画費 | | 26年度予算額 | 21,375 千円 | |
| 目 | 1 | 都市計画総務費 | | 25年度予算額 | 3,350 千円 | |
| 事業名 | 701 | 土地区画整理事業費（木田郷南地区） | | 増減額(26-25) | 18,025 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 魅力ある良好な都市景観を整える | | | | |
| | 小項目 | 3 人に優しい良好な市街地をつくる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 21,375 |
| 事業目的 | 快適で安心して暮らせる生活環境の整備として土地区画整理事業を推進し、市街地の整備を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) あま木田郷南土地区画整理組合設立後、本市が組合運営の援助を行う事で、組合土地区画整理事業の早期完成を目指す。 | | | | | |
| | (2) 区域面積 7.32ha | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 訳 | | | 事業費 |
| | 消耗品費 | ファイル等 | | | 100 千円 | |
| | 事務事業委託料 | 都市計画道路北苅木田線路線測量・予備設計 | | | 2,100 千円 | |
| | 助成金 | 土地区画整理組合助成金 | | | 19,175 千円 | |
| 事業効果 | 当地区は、農地が主体で狭あいな道路が多く、排水路も未整備な状況にあり、また、現在事業を進めている木田駅周辺地区に含まれ、区画整理が完了した地区にも隣接していることから、土地区画整理事業を推進し、整備を図ることにより、快適で安心して暮らせる良好な市街地を形成することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|----------------------------------|-------------|----------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 都市計画課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 都市計画費 | | 26年度予算額 | 5,000 千円 | |
| 目 | 1 | 都市計画総務費 | | 25年度予算額 | 12,000 千円 | |
| 事業名 | 702 | 土地区画整理事業費 (あま七宝三角・柏田地区) | | 増減額(26-25) | △7,000 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 魅力ある良好な都市景観を整える | | | | |
| | 小項目 | 3 人に優しい良好な市街地をつくる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 5,000 |
| 事業目的 | 快適で安心して暮らせる生活環境の整備として土地区画整理事業を推進し、市街地の整備を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) あま七宝三角・柏田土地区画整理組合設立後、本市が組合運営の援助を行う事で、組合土地区画整理事業の早期完成を目指す。 | | | | | |
| | (2) 区域面積 2.0ha | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 助成金 | | 土地区画整理組合助成金 | | 5,000 千円 | |
| 事業効果 | 当地区は、農地が主体で狭あいな道路が多く、排水路も未整備な状況にあり、また、都市計画道路名古屋津島線の一部が開通したことにより、市民の足として重要な役割を果たすバス路線の主要地方道名古屋津島線の慢性的な渋滞が緩和され、名古屋市中心部へのアクセスが大幅に短縮されたことから、土地区画整理事業を推進し、整備を図ることにより、快適で安心して暮らせる良好な市街地を形成することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|-----------------------------|-----------------|----------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 都市計画課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 都市計画費 | | 26 年度予算額 | 20,782 千円 | |
| 目 | 1 | 都市計画総務費 | | 25 年度予算額 | 36,280 千円 | |
| 事業名 | 703 | 木造住宅耐震化促進費 | | 増減額(26-25) | △15,498 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 消防・防災対策の整った安全が確保されたまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 防災対策を推進し災害時の被害を軽減する | | | | |
| | 小項目 | 4 住宅の耐震化をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 10,390 | 5,175 | | | | | 5,217 |
| 事業目的 | <p>【耐震診断事業】 既存の建築物の構造的強度を調べ、想定される地震に対する安全性（耐震性）や受ける被害の程度を判断し、地震による破砕・倒壊の恐れの有無を把握することを目的とする。</p> <p>【耐震改修事業】 地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、建築物の耐震改修の促進のための措置を講ずることにより建築物の地震に対する安全性の向上を図り、もって公共の福祉の確保に資することを目的とする。</p> | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 耐震診断事業 | | | | | |
| | 昭和56年5月31日以前に建築された2階建てまでの木造住宅に対する無料耐震診断を実施する。 | | | | | |
| | (2) 耐震改修事業 | | | | | |
| | 本市実施の木造住宅耐震診断事業の診断結果において、総合判定が1.0未満と診断された旧基準木造住宅について、総合判定を1.0以上とする耐震改修工事を行った方へ補助金を交付する。 補助額 上限90万円/戸（補助率1/1） | | | | | |
| 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 通信運搬費 | 耐震改修相談会案内送付 | | 82 千円 | |
| | | 事務事業委託料 | 木造住宅耐震診断事業派遣等業務 | | 2,700 千円 | |
| | | 補助金 | 木造住宅耐震改修費補助金 | | 18,000 千円 | |
| 事業効果 | 地震に対する安全性（耐震性）を知ることにより、災害に関する意識を向上させることができる。また、耐震改修を行うことで減災につながり、市民の生命、身体及び財産を守ることができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 都市計画課 | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|---------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-------------|
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | |
| 項 | 4 | 都市計画費 | | 26年度予算額 | 5,000 千円 | | | | | | |
| 目 | 1 | 都市計画総務費 | | 25年度予算額 | 5,000 千円 | | | | | | |
| 事業名 | 705 | 都市緑化推進事業費 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 3 緑化をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | |
| | 5,000 | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 平成21年度から愛知県が導入した「あいち森と緑づくり税」による「あいち森と緑づくり事業」を活用して、民有地の緑化及び市民参加で実施する緑化活動に助成し、都市緑化を推進することを目的とする。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>「あいち森と緑づくり税」を財源として、民有地の緑化及び市民参加で実施する緑化活動に対し助成する。</p> <p>(1) 緑の街並み推進事業</p> <p>民有地の敷地又は建築物において、生垣の設置、駐車場の緑化、壁面緑化、屋上緑化等優良な緑化を進めるための工事費の一部を助成し、民有地緑化を推進する。</p> <p>交付額400万円(交付率は対象事業費の1/2)</p> <p>(2) 市民参加の緑づくり事業</p> <p>市民参加による植樹、樹林地整備、ビオトープづくりなどの緑の体験学習や緑づくり活動を推進する。</p> <p>交付額100万円(交付率は対象事業費の10/10)</p> | | | | | | | | | | |
| | <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>都市緑化推進事業補助金</td> <td>5,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 都市緑化推進事業補助金 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| 補助金 | 都市緑化推進事業補助金 | 5,000 千円 | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>緑は、環境改善・防災・景観形成などさまざまな機能をもち、安全で快適な都市生活において欠かせないものであるが、近年、市街地に残された既存樹林等の緑が減少していることから、「あいち森と緑づくり事業」を活用し、都市の緑の適正な保全や整備、市民参加で実施する緑化活動を支援することにより、緑を保全し、創出を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------|----------------------------------|-----|----------------|-------------|--|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 建設産業部 都市計画課 | | |
| 款 | 8 | 土木費 | | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 4 | 都市計画費 | | | 26年度予算額 | 13,662 千円 | | |
| 目 | 1 | 都市計画総務費 | | | 25年度予算額 | 0 千円 | | |
| 事業名 | 707 | 地区計画策定費 | | | 増減額(26-25) | 13,662 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | | |
| | | 大項目 | 1 魅力ある良好な都市景観を整える | | | | | |
| | | 小項目 | 3 人に優しい良好な市街地をつくる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| | | | | | | 13,662 | | |
| 事業目的 | あま市の中心である七宝駅周辺地区の市街化調整区域において、行政拠点となる本庁舎の建設と一体となった計画的な市街地整備を実施し、市街化を適切に誘導することを目的として地区計画を作成する。 | | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 本庁舎の建設に合わせて市街化を適切に誘導するため、地区計画(案)の策定を行う。 | | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 | | |
| 事務事業委託料 | | 市街化調整区域地区計画策定業務 | | | 13,662 千円 | | | |
| 事業効果 | 七宝駅周辺地区において、行政拠点となる本庁舎を中心とした計画的な市街地整備が推進されることにより、魅力ある良好な市街地の実現を図ることができる。 | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|-----------|----------------|-------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 都市計画課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 都市計画費 | | 26年度予算額 | 66,900 千円 | |
| 目 | 2 | 公園費 | | 25年度予算額 | 16,000 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 (ガーデンプリッジ) | | 増減額(26-25) | 50,900 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | |
| | 小項目 | 2 潤いのある親水空間を整備する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | 54,000 | | 12,900 |
| 事業目的 | 生活道路、公園施設として1日約500人の市民が利用しているガーデンプリッジの架け替えを行い、利用者の利便性の確保、安全・安心に利用できる環境整備を進める。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 平成5年に築造された木橋であるガーデンプリッジについて、腐食が進行し危険であるため、平成25年度に木橋の撤去を実施し、利用者の利便性の確保を図るために、アーチ橋（鋼構造）で架け替えを行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 設計監理委託料 | 設計業務・施工監理業務 | | 6,900 千円 | | |
| 工事請負費 | ガーデンプリッジ工事 | | 60,000 千円 | | | |
| 事業効果 | ガーデンプリッジの架け替えを行うことにより、利用者の利便性の確保を図り、安全・安心に利用できる環境を整備することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|-------------------------|---------|----------------|------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | | 26年度予算額 | 6,000 千円 | |
| 目 | 1 | 道路橋りょう総務費 | | 25年度予算額 | 33,300 千円 | |
| 事業名 | 401 | 道路台帳管理費 | | 増減額(26-25) | △27,300 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 4 道路施設の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 6,000 |
| 事業目的 | 道路法第28条の規定により道路台帳を整備保管する必要がある、速やかに正確な道路情報を提供するために、変更箇所の修正を行い適正な管理を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 道路法第28条の規定により、道路台帳を調整し適正な管理を図る。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| 事務事業委託料 | | 道路台帳加除業務委託 | | 6,000 千円 | | |
| 事業効果 | 適正な道路管理が可能となり、より良い市民サービスが提供できる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------------|--------------|----------------|------------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | | 26年度予算額 | 103,676 千円 | |
| 目 | 2 | 道路維持費 | | 25年度予算額 | 99,704 千円 | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 3,972 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 3 生活に密着した道路の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 2,044 | | 38,963 | | 2,001 | 60,668 |
| 事業目的 | 地域住民が道路（車道・歩道）を安心して利用できるように、適正な道路管理を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 道路維持管理 路肩の草刈及び街路樹の剪定等の管理業務を行う。 | | | | | |
| | (2) 道路維持補修 整備された路線を維持するために必要な補修工事を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 修繕料 | 平成プロムナード修繕料等 | | | 4,600 千円 |
| | | 手数料 | 路上放棄車両引取料等 | | | 326 千円 |
| | | 管理・点検等委託料 | 街路樹等維持管理委託料等 | | | 16,081 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 放置自転車処理委託料 | | | 360 千円 |
| | | 各種委託料 | 土のう収集運搬委託 | | | 609 千円 |
| | | | 市道草刈業務委託 | | | 14,580 千円 |
| | | 機器等借上料 | 水中ポンプ借上料 | | | 100 千円 |
| | | 車借上料 | ダンプカー等借上料 | | | 100 千円 |
| | | 土地借上料 | 市道借地料 | | | 950 千円 |
| | | 工事請負費 | 舗装維持修繕工事 | | | 40,000 千円 |
| | | | 道路維持修繕工事 | | | 3,000 千円 |
| | 道路側溝維持修繕工事 | | | 3,000 千円 | | |
| | 側溝清掃工事 | | | 9,900 千円 | | |
| | 道路反射鏡修繕工事 | | | 2,400 千円 | | |
| | 道路照明灯等修繕工事 | | | 1,200 千円 | | |
| | 標識修繕工事 | | | 500 千円 | | |
| | | 防護柵修繕工事 | | | 5,000 千円 | |
| | 原材料費 | レミファルト等 | | | 969 千円 | |
| | 補償費 | 物件移転補償費 | | | 1 千円 | |
| 事業効果 | 道路（車道・歩道）を適切に管理することにより、利用者の安全な通行を確保して、便利で安全で快適に暮らせるまちづくりを実現することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------------|---------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|-----------|-------|------------|------|----------------|------|--------|------|---------------|------|--------------|------|
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | | 26年度予算額 | 337千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 道路新設改良費 | | 25年度予算額 | 341千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 401 | 道路関係負担金 | | 増減額(26-25) | △4千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 広域道路交通網の有効活用をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 337 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 道路に関する各種協議会に参画し、道路整備の促進を図ることにより、道路利用者の利便性の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>県内市町村と連携を図り、道路網の整備を促進するために、道路に関する各種協議会に参画する。</p> <p>(1) 海部建設事業振興会 海部建設事務所管内における建設事業の円滑な推進を図る。</p> <p>(2) 県道路整備促進協力会 県内の道路整備事業の促進を図る。</p> <p>(3) 県市町村道整備促進期成同盟会 県市町村道路の整備を促進するため、道路財源の確保等について積極的な活動を行う。</p> <p>(4) 日本道路協会 道路の多様な役割について研究して、道路に関する普及啓発を行う。</p> <p>(5) 東海環状地域整備推進協議会 東海環状自動車道沿線の地域整備及び基盤整備について調査・研究を行う。</p> <p>(6) 県名古屋市道路利用者会議 県内の道路整備の積極的な促進、道路交通の進歩発展を促す。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">負担金</td> <td>海部建設事業振興会</td> <td style="text-align: right;">200千円</td> </tr> <tr> <td>県道路整備促進協力会</td> <td style="text-align: right;">63千円</td> </tr> <tr> <td>県市町村道整備促進期成同盟会</td> <td style="text-align: right;">18千円</td> </tr> <tr> <td>日本道路協会</td> <td style="text-align: right;">30千円</td> </tr> <tr> <td>東海環状地域整備推進協議会</td> <td style="text-align: right;">10千円</td> </tr> <tr> <td>県名古屋市道路利用者会議</td> <td style="text-align: right;">16千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 負担金 | 海部建設事業振興会 | 200千円 | 県道路整備促進協力会 | 63千円 | 県市町村道整備促進期成同盟会 | 18千円 | 日本道路協会 | 30千円 | 東海環状地域整備推進協議会 | 10千円 | 県名古屋市道路利用者会議 | 16千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 負担金 | 海部建設事業振興会 | 200千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 県道路整備促進協力会 | 63千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 県市町村道整備促進期成同盟会 | 18千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 日本道路協会 | 30千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 東海環状地域整備推進協議会 | 10千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 県名古屋市道路利用者会議 | 16千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 県内市町村と連携を図り、道路網の整備が促進されることにより、道路利用者の生活環境の向上や便利で安全で快適に暮らせるまちづくりに貢献できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------------|----------------|------------|-----------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | 主管課 | 建設産業部 土木課 | | |
| 款 | 8 | 土木費 | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | 26年度予算額 | 133,136 千円 | | |
| 目 | 3 | 道路新設改良費 | 25年度予算額 | 119,960 千円 | | |
| 事業名 | 801 | 道路改良費 | 増減額(26-25) | 13,176 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 3 生活に密着した道路の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 1,650 | | | | | | 131,486 |
| 事業目的 | 地域住民の利便性の向上を図るため、道路改良工事を行うことにより市道の機能を充実させ、道路の安全性を高めて環境に配慮したまちづくりを形成する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市道の機能を充実するため、改良工事を実施する。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 印紙購入費 | 収入印紙 | | | 20 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 嘱託登記事務委託料 | | | 600 千円 |
| | | | 不動産鑑定委託料 | | | 444 千円 |
| | | | 物件調査再算定等委託料 | | | 60 千円 |
| | | 工事請負費 | 舗装新設工事 | | | 2,800 千円 |
| | | | 側溝新設工事 | | | 84,100 千円 |
| | | | 歩道設置工事 | | | 10,000 千円 |
| | | | 道路反射鏡設置工事 | | | 4,000 千円 |
| | | | 道路照明灯等新設工事 | | | 2,000 千円 |
| | | | 道路標識設置工事 | | | 380 千円 |
| | | | 防護柵設置工事 | | | 4,000 千円 |
| | | | 区画線設置工事 | | | 3,500 千円 |
| | 視線誘導標識設置工事 | | | 220 千円 | | |
| | 交通安全施設整備工事 | | | 3,000 千円 | | |
| | 土地購入費 | 土地購入費 | | | 16,602 千円 | |
| | 補償費 | 物件移転補償費 | | | 1,410 千円 | |
| 事業効果 | 道路利用者の満足度を高める道路整備を行うことにより、生活環境の向上や便利で安全で快適に暮らせるまちづくりに貢献できる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------------|------------|----------------|------------|--------|-----|-----|-----|-------|------|-------|---------|-------------|----------|---------|-----------------|----------|-------|-------|-----------|-----|-------------|------------|-----|----------|-----------|
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | | 26年度予算額 | 193,831 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 道路新設改良費 | | 25年度予算額 | 35,830 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 901 | 坂牧東交差点改良費 | | 増減額(26-25) | 158,001 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 3 生活に密着した道路の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 104,269 | | | | | | 89,562 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>県道あま愛西線坂牧東交差点改良事業に伴い、地域住民の利便性の向上と安全性を高めるため、市道西今宿東条線の道路整備を行う。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要</p> <p>(1) 県道あま愛西線坂牧東交差点改良事業に伴い、市道西今宿東条線の道路改良事業を共同事業として行うことにより、交差点改良事業の事業効果を発揮できる。平成26年度は、土地購入、物件移転補償を行い事業を進捗させる。</p> <p>(2) 土地購入 9筆6名371.21㎡ 物件移転等補償 7件 物件移転補償費県負担金は、物件移転等補償対象物が県道用地と市道用地に跨っているため、愛知県に負担金として支払う。</p> <p>(3) 社会資本整備交付金 補助率55%</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印紙購入費</td> <td>収入印紙</td> <td style="text-align: right;">41 千円</td> </tr> <tr> <td>設計監理委託料</td> <td>道路詳細設計業務委託料</td> <td style="text-align: right;">3,000 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>登記事務委託料、物件調査委託料</td> <td style="text-align: right;">1,210 千円</td> </tr> <tr> <td>土地購入費</td> <td>土地購入費</td> <td style="text-align: right;">37,100 千円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>物件移転補償費県負担金</td> <td style="text-align: right;">141,300 千円</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>物件移転等補償費</td> <td style="text-align: right;">11,180 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 印紙購入費 | 収入印紙 | 41 千円 | 設計監理委託料 | 道路詳細設計業務委託料 | 3,000 千円 | 事務事業委託料 | 登記事務委託料、物件調査委託料 | 1,210 千円 | 土地購入費 | 土地購入費 | 37,100 千円 | 負担金 | 物件移転補償費県負担金 | 141,300 千円 | 補償費 | 物件移転等補償費 | 11,180 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 印紙購入費 | 収入印紙 | 41 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 設計監理委託料 | 道路詳細設計業務委託料 | 3,000 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事務事業委託料 | 登記事務委託料、物件調査委託料 | 1,210 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 土地購入費 | 土地購入費 | 37,100 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 負担金 | 物件移転補償費県負担金 | 141,300 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 補償費 | 物件移転等補償費 | 11,180 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>交差点や道路を改良することにより、地域住民の利便性を高めることができ、歩行者や自転車通行者の安全を確保することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------------|---------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | | 26年度予算額 | 49,300 千円 | |
| 目 | 4 | 橋りょう維持費 | | 25年度予算額 | 300 千円 | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 49,000 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 4 道路施設の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 26,950 | | | | | | 22,350 |
| 事業目的 | 道路利用者及び第三者の被害を防止する観点から、橋梁の損傷状況を把握するための点検を実施する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 橋梁修繕料 防護柵の修繕等 | | | | | |
| | (2) 橋梁点検委託 245橋（橋長2m以上の橋梁点検（道路ストック事業）） | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 修繕料 | 防護柵の修繕等 | | | 300 千円 | |
| | 事務事業委託料 | 橋梁点検業務委託 | | | 49,000 千円 | |
| 事業効果 | 橋梁点検を実施することで、損傷状況を客観的に把握し、計画的に修繕を行うことができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|------------------------------------|---|-------------------------|-----------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | |
| 項 | 2 | 道路橋りょう費 | | 26年度予算額 | 78,000 千円 | |
| 目 | 4 | 橋りょう維持費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | |
| 事業名 | 901 | 橋梁長寿命化改良費 | | 増減額(26-25) | 78,000 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 4 交通網が整備された安全で快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 安全で快適な道路・交通網の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 4 道路施設の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 42,900 | | | | | | 35,100 |
| 事業目的 | 国が定める橋梁長寿命化修繕計画による「事後保全」から「予防保全」の維持管理に転換することで、道路利用者及び第三者の被害を防止し道路ネットワークの安全性・信頼性を確保する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 大日橋・川伊大橋の補修工事と耐震補強工事を実施する。 | | | | | |
| | ア 大日橋 (昭和44年竣工・単純鋼桁橋) | | | | | |
| | イ 川伊大橋 (昭和51年竣工・単純PC桁橋) | | | | | |
| ウ ひびわれ補修・断面補修・舗装打ち替え・床版防水・伸縮装置補修など | | | | | | |
| (2) 社会資本整備総合交付金 55% | | | | | | |
| 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | 事業費 | | |
| | | 設計監理委託料 | 橋梁詳細設計委託 | 4,000 千円 | | |
| | | 工事請負費 | 修繕・耐震補強工事 | 74,000 千円 | | |
| 事業効果 | 道路利用者及び第三者への被害を防止することができ、安全で快適な交通網の整備が確保できる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|-------------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | |
| 項 | 3 | 河川費 | | 26年度予算額 | 15,000 千円 | |
| 目 | 1 | 河川総務費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | |
| 事業名 | 701 | 排水路現況調査費 | | 増減額(26-25) | 15,000 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | |
| | 小項目 | 7 排水設備の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 15,000 |
| 事業目的 | 排水路の現況地盤高及び経路、排水量、出水期における水位等の現況を把握する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 排水機能の維持・管理を行うために排水路現況調査を行う。 | | | | | |
| | 2 対象地区 (1) 上萱津地区 80ha (2) 中萱津地区 53ha (3) 下萱津地区 94ha | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 事務事業委託料 | | 排水路現況調査業務委託 | | 15,000 千円 | |
| 事業効果 | 現況を把握することにより、計画的に浸水地区の整備が実施でき、安心して快適な生活環境を確保することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|---------|----------------|------------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 土木課 | |
| 款 | 8 | 土木費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 3 | 河川費 | | 26 年度予算額 | 100,000 千円 | |
| 目 | 1 | 河川総務費 | | 25 年度予算額 | 120,000 千円 | |
| 事業名 | 801 | 排水路整備費 | | 増減額(26-25) | △20,000 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | |
| | 小項目 | 7 排水設備の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | 1,324 | 98,676 |
| 事業目的 | 排水路の改修及び清掃を行うことにより、地域住民の住みよい生活環境の改善を図り、市民生活の向上に努める。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 排水路における排水機能を維持・確保するために市内の排水路の改修工事等を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| 工事請負費 | | 排水路改修工事 | | 100,000 千円 | | |
| 事業効果 | 排水路改修を行うことにより、排水機能を維持管理することができ、地域住民の安全で快適な生活環境を確保することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------|---------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-------------|--------|
| 款 | 5 | 労働費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 労働諸費 | | 26 年度予算額 | 100 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 労働諸費 | | 25 年度予算額 | 100 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | 労働対策派遣事業費 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 4 勤労者福祉の体制を整える | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 2 働くことを応援する | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 100 | | | | | | |
| 事業目的 | 中小企業の安定及び向上を図るために、専門的な知識を有する者（特定社会保険労務士）による派遣労働相談を実施する。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 事業概要 専門的な知識を有する者（特定社会保険労務士）による派遣労働相談を実施して、円滑な労使関係を築き、労働基準法等の多様化する高度で専門的な諸問題に対応する。</p> <p>2 開催時期等 (1) 平成26年4月頃から受付を開始する。 (2) 市ホームページ、商工会を通じ相談事業所を募集する。 (3) 相談1回につき3時間程度とする。</p> <p>3 相談内容 (1) 雇用する労働者の休業・雇用問題、年金相談 (2) 労使間のトラブル (3) 労働条件の整備等</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>特定社会保険労務士謝礼</td> <td>100 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 特定社会保険労務士謝礼 | 100 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| 報償金 | 特定社会保険労務士謝礼 | 100 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 相談企業が出向くという形式を容認するのではなく、申し出のあった企業に専門家である特定社会保険労務士を派遣することにより労働問題の解決に尽力するというサポート的な役割を担い、地域のニーズに努めることができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------|---------------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | |
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26 年度予算額 | 58,341 千円 | |
| 目 | 2 | 農業総務費 | | 25 年度予算額 | 56,721 千円 | |
| 事業名 | 401 | 肉骨粉処理費 | | 増減額(26-25) | 1,620 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまちをつくる | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | |
| | 小項目 | 1 地域産業の振興をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | 58,320 | 21 |
| 事業目的 | BSEの発生に伴い、感染経路の遮断に万全を期する観点から、国の肉骨粉適正処分対策事業において、飼肥料等への利用が禁止されている肉骨粉の処分を推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 あま市一般廃棄物処理基本計画に沿って、この事業費の上限単価である18円で処分することができる県外の民間施設で処理する。 また、民間施設での処理費用については、焼却後にセメントの材料とするため他の経費は必要としない。 | | | | | |
| | 2 化製業者請求額 | | | | | |
| | 1 kg あたり処理費 | | 1 kg あたり業者請求額 | | 処理量 | |
| | 19.44円 | | 19.44円 | | 3,000,000kg | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| 普通旅費 | | 一日研修 | | | 8千円 | |
| 事務事業委託料 | | 肉骨粉焼却処理委託料 | | | 58,320千円 | |
| 使用料 | | 有料道路通行料(肉骨粉処理地現地視察) | | | 13千円 | |
| 事業効果 | 肉畜出荷の安定化、消費者の牛肉の安全性に対する安心感の確保及び国内食肉供給の持続的な確保の推進に寄与することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------|----------|----------------|-------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------------------|--------|------|-------------|--------|------|---------|-------|-----|---------|-------|-------|----------------------|----------|---------|----------------|--------|-------------|--------|-----------|--------|-------|-------|-------|
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 3,705 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 3 | 農業振興費 | | 25年度予算額 | 3,181 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | 農業振興推進費 | | 増減額(26-25) | 524 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 小項目 | 1 地域農業の振興をはかる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5 | | | | 143 | 3,557 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>農業者の後継者不足問題が深刻になりつつある中で、農家の担い手への農地利用集積化や一般の住民を対象にした市民農園を開設することにより、優良農地の保全等に取り組んで、地域農業の振興を図る。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 主な事業内容</p> <p>(1) ファーム甚目寺学園作業委託 畑の学校のは場管理及び農業受講者への農業指導を委託して、地域農業の振興を図る活動を行う。</p> <p>(2) 有害鳥獣駆除業務委託 地元猟友会へ有害鳥獣駆除を委託して、農作物の被害を最小限に抑える。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>農業振興地域整備促進協議会委員謝礼</td> <td>165 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>畑の学校の肥料、種代等</td> <td>200 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>市民農園水道料</td> <td>20 千円</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>市民農園修繕料</td> <td>95 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>農地基本台帳、農業委員会選挙人名簿郵送料</td> <td>1,825 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事務事業委託料</td> <td>ファーム甚目寺学園作業委託料</td> <td>300 千円</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣駆除業務委託料</td> <td>900 千円</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣処理委託料</td> <td>160 千円</td> </tr> <tr> <td>土地借上料</td> <td>農地借上料</td> <td>40 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 農業振興地域整備促進協議会委員謝礼 | 165 千円 | 消耗品費 | 畑の学校の肥料、種代等 | 200 千円 | 光熱水費 | 市民農園水道料 | 20 千円 | 修繕料 | 市民農園修繕料 | 95 千円 | 通信運搬費 | 農地基本台帳、農業委員会選挙人名簿郵送料 | 1,825 千円 | 事務事業委託料 | ファーム甚目寺学園作業委託料 | 300 千円 | 有害鳥獣駆除業務委託料 | 900 千円 | 有害鳥獣処理委託料 | 160 千円 | 土地借上料 | 農地借上料 | 40 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 報償金 | 農業振興地域整備促進協議会委員謝礼 | 165 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 消耗品費 | 畑の学校の肥料、種代等 | 200 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 光熱水費 | 市民農園水道料 | 20 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 修繕料 | 市民農園修繕料 | 95 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 通信運搬費 | 農地基本台帳、農業委員会選挙人名簿郵送料 | 1,825 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事務事業委託料 | ファーム甚目寺学園作業委託料 | 300 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 有害鳥獣駆除業務委託料 | 900 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 有害鳥獣処理委託料 | 160 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地借上料 | 農地借上料 | 40 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>農家の担い手への農地利用集積化や農作物の被害・防除・一般の住民を対象にした市民農園の開設に積極的に取り組むことにより、地域農業の振興を図ることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------|---------------------------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|------------------|----------|
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26 年度予算額 | 3,000 千円 | | | | | | | |
| 目 | 3 | 農業振興費 | | 25 年度予算額 | 3,000 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 新規就農・農地集積支援事業補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力のあるまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 地域農業の振興をはかる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 3,000 | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 農家の高齢化・後継者不足や今後予想される耕作放棄地等の対策や問題を解消するため、新規就農者の支援や地域の認定農業者の担い手の中心となる経営体を位置付け、将来の地域農業を守る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 対象条件 あま市が作成する「人・農地プラン」に位置付けられていること。</p> <p>(1) 青年就農給付金（国→県→市町村→新規就農者） ア 45歳未満、自ら作成した経営開始計画に即して農業経営を行っていること。 イ 給付：就農後5年目まで年間150万円支給</p> <p>(2) 農地集積支援事業（国→県→市町村→農地出し手） ア 経営転換協力金 地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地の所有者で、土地利用型農業から経営転換する農家、又はリタイアする農業者・農地の相続人が対象。 0.5ha以下：30万円/戸 0.5ha超2.0ha以下：50万円/戸 2.0ha超：70万円/戸</p> <p>イ 分散錯圃解消協力金 地域の中心となる経営体の分散した農地の連たん化に協力する農地の所有者・耕作者が対象で、地域の中心となる経営体が耕作する農地に隣接する農地に対して補助をする。 5千円/10a当り</p> <p>尚、ア、イともに、農地利用円滑化団体に白紙委任すること（委任期間10年以上）及び、農業者戸別所得補償制度の加入者又は加入要件を満たす見込みのある方。</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>新規就農・農地集積支援事業補助金</td> <td>3,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 新規就農・農地集積支援事業補助金 | 3,000 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 新規就農・農地集積支援事業補助金 | 3,000 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 地域の中心となる経営体の確保や農地集積を支援することにより、農業の体質強化を図り、持続可能な農業を実現できる。 | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | |
|-----------------|---|----------------|---------------------------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|----------------|--------|
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 100 千円 | | | | | | | |
| 目 | 3 | 農業振興費 | | 25年度予算額 | 80 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | 環境保全型農業支援事業補助金 | | 増減額(26-25) | 20 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 自然環境を守り育て、潤いある美しいまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 環境問題の取り組みをすすめる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 環境保全活動をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 50 | | | | | 50 | | | | | | |
| 事業目的 | 地球温暖化防止や生物多様性保全の高い営農活動の普及拡大を図る意欲ある農業者に対して支援を行う。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 対象農業者</p> <p>(1) 主作物についてエコファーマー認定を受けていること。</p> <p>(2) 農業環境規範に基づく点検を実施していること。</p> <p>(3) 上記の要件を満たす、主作物について販売を目的として生産を行う「農業者(法人を含む)」、「共同販売経理を行う集落営農」、「農業者グループ」</p> <p>2 対象農地</p> <p>農業振興地域内の農地</p> <p>3 支援の対象となる取組</p> <p>(1) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を原則5割以上低減する取組とカバークロップを組み合わせた取組</p> <p>(2) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を原則5割以上低減する取組とリビングマルチを組み合わせた取組</p> <p>(3) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を原則5割以上低減する取組と草生栽培を組み合わせた取組</p> <p>(4) 化学肥料及び化学合成農薬の使用を原則5割以上低減する取組と冬期湛水管理を組み合わせた取組</p> <p>(5) 有機農業</p> <p>4 補助額</p> <p>国 4千円/10a (直接交付)</p> <p>市 4千円/10a (内県補助2千円)</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>環境保全型農業支援事業補助金</td> <td>100 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 環境保全型農業支援事業補助金 | 100 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 環境保全型農業支援事業補助金 | 100 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 環境保全に効果の高い営農活動を支援することにより、地球環境のみならず地域環境の保全・向上につなげることができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------|-------------|----------------|-------------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | |
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 10,420 千円 | |
| 目 | 4 | 農地費 | | 25年度予算額 | 10,300 千円 | |
| 事業名 | 501 | 七宝町土地改良区補助金 | | 増減額(26-25) | 120 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | |
| | 小項目 | 2 農業基盤の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 10,420 |
| 事業目的 | 七宝町土地改良区の事業に対して補助金を交付することにより、農家の負担だけでは困難な、ほ場整備、農業用施設全般の維持管理及び新設改良等を行い、農業生産力の向上を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 交付対象団体 七宝町土地改良区 2 補助対象事業 (1) ほ場整備事業 (国又は県の補助対象となったものを除く) (2) 単独土地改良事業 (機械揚水事業) (3) 単独土地改良事業 (かんがい排水事業) (4) 単独土地改良事業 (農道整備事業) (5) 単独土地改良事業 (農業用施設安全対策事業) (6) 単独土地改良事業 (農村総合整備事業) (7) 土地改良施設維持管理適正化事業 3 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 |
| | 補助金 | | 七宝町土地改良区補助金 | | | 10,420 千円 |
| 事業効果 | 農業用施設全般の的確な維持管理が図られることで、農業用施設が有する多面的機能 (利水・治水・親水) の確保及び農業用水の安定供給を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|---------------------------|---------|----------------|-------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | |
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 8,240 千円 | |
| 目 | 4 | 農地費 | | 25年度予算額 | 8,000 千円 | |
| 事業名 | 502 | 美和町土地改良区補助金 | | 増減額(26-25) | 240 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる。 | | | | |
| | 大項目 | 2 農業を振興する。 | | | | |
| | 小項目 | 2 農業基盤の整備をすすめる。 | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 8,240 |
| 事業目的 | 美和町土地改良区の事業に対して補助金を交付することにより、農家の負担だけでは困難な、ほ場整備、農業用施設全般の維持管理及び新設改良等を行い、農業生産力の向上を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 交付対象団体 美和町土地改良区 2 補助対象事業 (1) ほ場整備事業 (国又は県の補助対象となったものを除く) (2) 単独土地改良事業 (機械揚水事業) (3) 単独土地改良事業 (かんがい排水事業) (4) 単独土地改良事業 (農道整備事業) (5) 単独土地改良事業 (農業用施設安全対策事業) (6) 単独土地改良事業 (農村総合整備事業) (7) 土地改良施設維持管理適正化事業 3 支出科目 | | | | | |
| | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | |
| | | | 補助金 | 美和町土地改良区補助金 | 8,240 千円 | |
| 事業効果 | 農業用施設全般の的確な維持管理が図られることで、農業用施設が有する多面的機能 (利水・治水・親水) の確保及び農業用水の安定供給を図ることができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------------|---|--------------------------|--|-------------|------|-----|-----|-----|------|-----|--------|---------|--------------------|--------|
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 600 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 4 | 農地費 | | 25年度予算額 | 600 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 農地・水保全管理支払交付金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 農業基盤の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | 300 | | | | | 300 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 良好な地域づくりを図るために、農業者のみならず非農業者も含めた地域ぐるみで行う共同活動（集落が行う農地周りの水路・農道等の補修・更新など）の推進に資することを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 毎年度、市町村は農地・水保全管理支払交付金（共同活動支援交付金）の交付対象となる、対象活動組織が行う農業者のみならず非農業者も含めた地域ぐるみでの共同活動（集落が行う農地周りの水路、農道等の補修及び更新など）の実施状況を確認する必要があるため、活動の履行確認作業を実施する。</p> <p>2 対象活動組織 (1) 沖之島環境保全会 (2) 花正地区環境保全推進協議会</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>消耗品</td> <td>200 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>農地・水保全管理の履行確認業務委託料</td> <td>400 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | 消耗品 | 200 千円 | 事務事業委託料 | 農地・水保全管理の履行確認業務委託料 | 400 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 消耗品 | 200 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 農地・水保全管理の履行確認業務委託料 | 400 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 農地と用排水路等の施設の機能維持が図られ、また、非農業者も含む多様な主体の参画による景観形成、生態系保全、水質保全等の取り組みにより、地域の環境が保全・向上するとともに地域コミュニティを活性化させることができる。 | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|---------------|---|----------------|-------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | |
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 8,490 千円 | | |
| 目 | 4 | 農地費 | | 25年度予算額 | 9,450 千円 | | |
| 事業名 | 801 | 単独土地改良事業費 | | 増減額(26-25) | △960 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 2 農業基盤の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | 4,243 | | | | | 4,247 | |
| 事業目的 | 県の単独土地改良事業を活用して、農道整備事業を行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 農道整備事業 車両が通行する際の砂塵による作物被害並びに荷痛みを防止するため、農道舗装工事を行う。 | | | | | | |
| | 2 補助率（愛知県土地改良事業等補助金交付要綱） | | | | | | |
| | 区 分 | | 採択基準 | | | 県 | |
| | 農道整備事業 （農道舗装） | | 受益面積が概ね0.5ha以上、全幅員3.5m以上でその事業費が概ね30万円以上のもの。 | | | 50%以内 | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | | |
| 設計監理委託料 | | 農道舗装工事設計監理委託料 | | | 778 千円 | | |
| 工事請負費 | | 農道舗装工事 | | | 7,712 千円 | | |
| 事業効果 | 農道舗装を施工することにより砂塵及び作物の荷痛みの防止、流通の健全化等により農業経営の安定化を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|---|---------------------------|----------------|-------------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | |
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 13,000 千円 | | |
| 目 | 4 | 農地費 | | 25年度予算額 | 49,000 千円 | | |
| 事業名 | 901 | 農村振興総合整備費 | | 増減額(26-25) | △36,000 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性化し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 2 農業基盤の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 13,000 | |
| 事業目的 | 補助事業制度を効果的に活用して、地域の要望を踏まえた整備計画を樹立し、農業基盤整備を行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 概算事業費算出、経済効果算出等の内容で調査し経済性・妥当性を検証し、効率的な整備計画と補助事業の採択に向けての調査設計を行う。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 | |
| 事務事業委託料 | | ヒアリング審査資料作成 概算事業費算出 施設計画 経済効果算出(路線別) | | | 13,000 千円 | | |
| 事業効果 | 農業集落道、農業集落排水施設及び集落防災安全施設の改修や設置を行うことにより、地域住民の利便性や快適性の向上を図ることができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | |
|-----------------|--|-------------------|--------------------------|----------------|-------------|------|-----|-----|-----|-----|-----------------|----------|
| 款 | 6 | 農林水産業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 農業費 | | 26年度予算額 | 3,000 千円 | | | | | | | |
| 目 | 5 | 水田農業経営所得安定対策推進事業費 | | 25年度予算額 | 3,000 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 海部東地域農業再生協議会補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 農業を振興する | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 農業団体との連携をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | 3,000 | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 海部東地域農業再生協議会に対して補助金を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保、食料自給率の向上と農業維持のため、担い手の育成・確保及び農地の利用集積や生産・販売対策や経営対策を一体的に実施することを図る。 | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 交付対象団体 海部東地域農業再生協議会</p> <p>2 構成団体 農業協同組合、あま市、津島市（神守地区）、大治町、農業委員会、土地改良区、各種農業団体等</p> <p>3 代表市町村 あま市（構成団体の中で農家数、農地面積が一番多い）</p> <p>4 地域農業再生協議会の事業内容</p> <p>(1) 農業者戸別所得補償制度の普及・推進活動</p> <p>(2) 対象の農産物生産数量目標の設定等の検討</p> <p>(3) 農業者に対する説明、交付申請書や営農計画及び実施計画書の配布・回収</p> <p>(4) 農業者の作付け面積等のデータ入力処理</p> <p>(5) 産地資金の要件の検討</p> <p>(6) 人・農地プラン、新規就農支援、農地集積、耕作放棄地解消などの活動推進</p> <p>(7) 集落営農の法人化支援</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>海部東地域農業再生協議会補助金</td> <td>3,000 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 海部東地域農業再生協議会補助金 | 3,000 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 海部東地域農業再生協議会補助金 | 3,000 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 食料自給率の向上を図るとともに、農業と地域を再生させ、農業従事者の将来に向けて明るい展望を持って生きていける環境を作り上げていくことができる。 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-------------------|---|---------------|--------------------------|----------------|-------------|-----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | |
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26 年度予算額 | 88,000 千円 | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25 年度予算額 | 108,000 千円 | | |
| 事業名 | 401 | 小規模企業等振興資金預託金 | | 増減額(26-25) | △20,000 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 3 商工業団体との連携をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | 88,000 | | |
| 事業目的 | 愛知県小規模企業等振興資金融資制度等の運用に併せ、市として協調資金を市内金融機関等に預託し、市内の事業者への資金融資の安定と推進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 愛知県小規模企業等振興資金融資制度の協調資金として、市が預託した額の2倍の金額を県が金融機関に預託し、その合計額の2.4倍の金額が金融機関の融資目標額として、市内の中小企業事業者に対し、預託金融機関が運転資金・設備資金として融資する。 また、(株)商工組合中央金庫に預託して融資期間1年以内の短期運転資金の融通を円滑にする。 | | | | | | |
| | 2 預託先金融機関及び預託金額 | | | | | | |
| | 金融機関 | | | | | 預託金額 | |
| | 三菱東京UFJ銀行 尾張新川支店 | | | | | 1,000 千円 | |
| | 大垣共立銀行 甚目寺支店 | | | | | 3,000 千円 | |
| | 大垣共立銀行 七宝支店 | | | | | 7,000 千円 | |
| | 名古屋銀行 甚目寺支店 | | | | | 10,000 千円 | |
| | 十六銀行 美和支店 | | | | | 1,500 千円 | |
| | 愛知銀行 美和支店 | | | | | 1,500 千円 | |
| | 愛知銀行 大治支店 | | | | | 1,500 千円 | |
| | 中日信用金庫 甚目寺支店 | | | | | 9,000 千円 | |
| | いちい信用金庫 甚目寺支店 | | | | | 30,000 千円 | |
| | いちい信用金庫 七宝支店 | | | | | 4,000 千円 | |
| | 愛知信用金庫 七宝支店 | | | | | 5,500 千円 | |
| | 岐阜信用金庫 美和支店 | | | | | 6,000 千円 | |
| (株)商工組合中央金庫 名古屋支店 | | | | | 8,000 千円 | | |
| 3 支出科目 | | | | | | | |
| 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | | |
| 貸付金 | | 小規模企業等振興資金預託金 | | | 88,000 千円 | | |
| 事業効果 | 市内の中小企業者の経営の安定化・育成につながり、経営の振興に資することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|------|--|--------------------------|----------------|-------------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | |
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 6,650 千円 | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25年度予算額 | 5,400 千円 | | |
| 事業名 | 501 | 商工会事業補助金 | | 増減額(26-25) | 1,250 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 3 商工業団体との連携をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 6,650 | |
| 事業目的 | | 経済の健全な発展に寄与することを目的としている商工会に対して補助金を交付することにより、商工業の総合的な改善発達を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | | 1 交付対象団体 あま市商工会 2 補助対象事業 商工業の総合的な改善発達を図り、併せて福祉の増進に資することを目的とする経費の一部を補助する。 (1) 経営改善普及事業費 (2) 一般事業費等 3 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 補助金 | | 商工会事業補助金 | | 6,650 千円 | |
| 事業効果 | | 市内小規模事業者の経営、技術改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興及び安定に寄与することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | |
|-----------------|----------|---|--------------------------|----------------|-------------|--------|-----|-----|-----|-----|----------|-----------|
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 20,100 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25年度予算額 | 25,717 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | 小規模事業補助金 | | 増減額(26-25) | △5,617 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 商工業団体との連携をはかる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 20,100 | | | | | | |
| 事業目的 | | あま市商工会が、「商工会及び商工会議所による小規模事業者支援に関する法律」に基づいて行う小規模事業者の経営の改善発達を支援する事業の充実及び当該事業の推進を図り、もって商工業の振興と安定に寄与することを目的とする。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 交付対象団体 あま市商工会</p> <p>2 補助対象事業 商工会職員の給与額と愛知県小規模事業経営支援事業費補助金額の差額に対し、必要経費部分において補助を行う。</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>小規模事業補助金</td> <td style="text-align: right;">20,100 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 小規模事業補助金 | 20,100 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 小規模事業補助金 | 20,100 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 市内小規模事業者の経営、技術改善及び発達の指導の推進を図り、地域商工業の振興及び安定に寄与することができる。 | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|----------------------|--|--------------------------|-----|----------------|-------------|--|-----|-------|------|-----------|--------|-----------|-----|-----|-----|-----|----------------------|----------|
| 款 | 7 | 商工費 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | | 26年度予算額 | 2,500 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | | 25年度予算額 | 2,700 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 504 | 小規模企業等振興資金融資信用保証料補助金 | | | 増減額(26-25) | △200 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 商工業団体との連携をはかる | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 1 | 2,499 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 愛知県小規模企業等振興資金融資制度要綱に基づき、中小企業者が融資を受ける場合に必要な信用保証料の一部を補助することにより、中小企業者の借入負担を軽減し、中小企業の振興に寄与する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 あま市小規模企業等振興資金融資信用保証料補助金交付要綱の規定により、補助対象者に対して補助金を交付する。</p> <p>2 補助金対象の融資制度 小規模企業等振興資金（通常資金・小口資金）</p> <p>3 補助金対象者 市内に住所及び事業所を有する個人又は市内に事業所を有する法人で、あま市において申込みを受けた「小規模企業等振興資金」の融資の保証決定をされたもので、かつ、所得税又は法人税、事業税、県民税及び市民税の滞納がないものとする。この場合において、法人の場合は、その代表者に対する課税分を含む。</p> <p>4 補助率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">期 間</th> <th style="width: 50%;">補 助 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3年以内</td> <td>信用保証料の50%</td> </tr> <tr> <td>3年を超える</td> <td>信用保証料の30%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※なお信用保証料は、融資金額・返済期間・保証料率の区分により積算される。 ※同制度の借換えの場合、返戻信用保証料を除いた額に補助率を乗ずる。 ※100円未満は切り捨て、上限は20万円とする。</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>小規模企業等振興資金融資信用保証料補助金</td> <td style="text-align: center;">2,500 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 期 間 | 補 助 率 | 3年以内 | 信用保証料の50% | 3年を超える | 信用保証料の30% | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 小規模企業等振興資金融資信用保証料補助金 | 2,500 千円 |
| 期 間 | 補 助 率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年以内 | 信用保証料の50% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3年を超える | 信用保証料の30% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 小規模企業等振興資金融資信用保証料補助金 | 2,500 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 事業上必要とする運転資金や設備資金の融資に対し信用保証料の補助を行うことにより、中小企業者の借入負担を軽減し、資金運用の円滑化や中小企業の振興に寄与することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|------|---|--------------------------|----------------|-------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | |
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 2,000 千円 | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25年度予算額 | 3,500 千円 | | |
| 事業名 | 507 | 産業振興事業補助金 | | 増減額(26-25) | △1,500 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 3 商工業団体との連携をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 2,000 | |
| 事業目的 | | あま市商工会が中心となってイベントを開催することにより、地域産業の活性化及び会員相互の交流、市民と企業との「絆」を図り、市民の一体感を高める。 | | | | | |
| 事業内容 | | 1 交付対象団体 あま市商工会 | | | | | |
| | | 2 補助対象事業 (1) イルミネーション事業 (2) その他産業振興に寄与する事業 | | | | | |
| | | 3 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | |
| | | 補助金 | 産業振興事業補助金 | 2,000 千円 | | | |
| 事業効果 | | 事業を通じて「あま市商工会」を広く知ってもらい、市民と企業との『絆』を強くすることに大きく寄与することができる。また、各地区の枠を超えて交流する機会もでき、ビジネスチャンスも広がり、ひいては、あま市の地域産業の振興を図ることができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|---|---------------------------|----------------|-------------|-------|-----|-----|-----|---------|-----------------|----------|
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 3,240 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25年度予算額 | 4,065 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 地域産業振興費 | | 増減額(26-25) | △825 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性化し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 地域産業の振興をはかる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 3,240 | | | | | | |
| 事業目的 | | 市内で生産された優れた製品・商品を「あま市企業情報発信」として市ホームページ等において情報を発信することにより、市内企業の製品・商品の認知度を高め、製品・商品の地産地消を図るとともに、地域産業の振興を図る。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 企業募集要領に従いホームページ等で募集して、取材する企業を選定した上で、企業が誇る最先端の技術・伝統の技・ノウハウや特色ある自慢の製品、商品などをホームページ等で紹介する。</p> <p>2 委託内容 市内企業 5社程度（情報発信）</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>取材・原稿ライティング等委託料</td> <td>3,240 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 事務事業委託料 | 取材・原稿ライティング等委託料 | 3,240 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 取材・原稿ライティング等委託料 | 3,240 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 企業情報発信の取材に職員も同行することにより地元企業の生の声を聞き、今後の市産業振興の発展につなげていく。また、あま市企業の情報発信により、市民に市内の企業の製品・商品を知っていただき、親しんでもらい、企業の地産地消・地域産業の振興を図ることができる。 | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------------------|--|--------------------------|----------------|-------------|--------|-----|-----|------|----------|--------------|----------|----------|--------------|---------------|---------|---------------------|-------|--|-----|--|----------|----------|-----|-----|-------|------|---|-----|-----|-----|-----|-----|-------------|----------|
| 款 | 7 | 商工費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 42,675千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25年度予算額 | 0千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | 高度先端産業立地奨励金 | | 増減額(26-25) | 42,675千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 企業・新産業などの誘致をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 21,337 | | | | | 21,338 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 市内に高度先端産業の工場等を新設し、又は増設する中小企業者に対し奨励措置を講ずることにより、工場等の立地の促進及び雇用の拡大と、本市の産業構造の高度化及び地域の活性化を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 あま市高度先端産業立地奨励条例の規定により、奨励金を交付する。</p> <p>2 対象分野</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="8">対象分野</td><td>健康長寿関連分野</td></tr> <tr><td>環境・エネルギー関連分野</td></tr> <tr><td>航空宇宙関連分野</td></tr> <tr><td>先端素材関連分野</td></tr> <tr><td>ナノテクノロジー関連分野</td></tr> <tr><td>バイオテクノロジー関連分野</td></tr> <tr><td>I T関連分野</td></tr> <tr><td>その他市長が認める高度先端的な技術分野</td></tr> </tbody> </table> <p>3 対象要件</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">認定の要件</th> <th colspan="2">奨励金</th> </tr> <tr> <th>固定資産取得費用</th> <th>新規常用雇用者数</th> <th>金 額</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2億円以上</td> <td>5人以上</td> <td>固定資産取得費用の10分の1（既存の工場等の建物内に新たに機械設備を設置する場合又は工場等の建物を賃借する場合は（20分の1）に相当する額</td> <td>1億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>高度先端産業立地奨励金</td> <td>42,675千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 対象分野 | 健康長寿関連分野 | 環境・エネルギー関連分野 | 航空宇宙関連分野 | 先端素材関連分野 | ナノテクノロジー関連分野 | バイオテクノロジー関連分野 | I T関連分野 | その他市長が認める高度先端的な技術分野 | 認定の要件 | | 奨励金 | | 固定資産取得費用 | 新規常用雇用者数 | 金 額 | 限度額 | 2億円以上 | 5人以上 | 固定資産取得費用の10分の1（既存の工場等の建物内に新たに機械設備を設置する場合又は工場等の建物を賃借する場合は（20分の1）に相当する額 | 1億円 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 高度先端産業立地奨励金 | 42,675千円 |
| 区 分 | 内 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象分野 | 健康長寿関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 環境・エネルギー関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 航空宇宙関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 先端素材関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ナノテクノロジー関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | バイオテクノロジー関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | I T関連分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | その他市長が認める高度先端的な技術分野 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 認定の要件 | | 奨励金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産取得費用 | 新規常用雇用者数 | 金 額 | 限度額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2億円以上 | 5人以上 | 固定資産取得費用の10分の1（既存の工場等の建物内に新たに機械設備を設置する場合又は工場等の建物を賃借する場合は（20分の1）に相当する額 | 1億円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 高度先端産業立地奨励金 | 42,675千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 奨励措置を講ずることにより、工場等の立地の促進及び雇用の拡大を図り、本市の産業構造の高度化及び地域の活性化に資することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------|-------------------|----------------|-------------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | |
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 19,247 千円 | | |
| 目 | 4 | 産業会館費 | | 25年度予算額 | 14,959 千円 | | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 4,288 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | | |
| | 小項目 | 1 地域産業の振興をはかる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | 3,305 | | | 15,942 | |
| 事業目的 | 七宝産業会館及び甚目寺会館を適正に管理することにより、地域産業の振興に寄与する。また、甚目寺会館（2階産業会館）の管理運営に指定管理者制度を導入し、民間業者のノウハウを活用し、より効果的・効率的な運営を行うことにより、住民サービスの向上を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 管理施設及び管理者 (1) 七宝産業会館 あま市産業振興課 (2) 甚目寺産業会館 あま市商工会 | | | | | | |
| | 2 甚目寺産業会館指定管理期間 平成26年度から平成28年度まで | | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 賃金 | | 人件費等 | | | 5,065 千円 | |
| | 消耗品費 | | 蛍光灯等 | | | 230 千円 | |
| | 印刷製本費 | | 案内チラシ | | | 25 千円 | |
| | 光熱水費 | | 電気・水道・ガス代等 | | | 7,776 千円 | |
| | 修繕料 | | 産業会館修繕料 | | | 1,362 千円 | |
| | 通信運搬費 | | 電信料 | | | 134 千円 | |
| | 手数料 | | 浄化槽汚泥汲取料・浄化槽法定検査料 | | | 53 千円 | |
| | 管理・点検等委託料 | | 空調設備保守点検業務委託料等 | | | 3,821 千円 | |
| | 指定管理料 | | 甚目寺産業会館指定管理料 | | | 500 千円 | |
| | 機器等借上料 | | 自動体外式除細動器(AED)賃借料 | | | 138 千円 | |
| OA機器賃借料 | | | 30 千円 | | | | |
| テレビ受信料 | | NHK受信料 | | | 16 千円 | | |
| 機械器具費 | | ノートパソコン1台 | | | 97 千円 | | |
| 事業効果 | 施設を適正に管理することにより利用者が快適に利用することができる。また、甚目寺会館は、民間業者のノウハウを活用し、より効果的・効率的な運営を行うことにより、住民サービスの向上が図られ、地域産業の振興に寄与することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 産業振興課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|----------------|---|-----------------------------------|----------------|-------------|------|-----|-----|------|-----|---------|-------|---------|--------|------|-------|---------|-------|----------------|---|-------|-------|------|---------|--------|-----|------------|---|------|
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 1,142 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 6 | 消費者行政費 | | 25年度予算額 | 689 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | 消費者行政対策費 | | 増減額(26-25) | 453 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 防犯・交通安全・消費者対策の整った安心して暮らせるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 消費者対策を推進し賢い消費者を育てる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 消費者への情報提供をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1,068 | | | | | 74 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 市民生活上で発生する複雑、多様化する消費者被害・トラブルなどの深刻な状況に対し、迅速かつ効果的な被害の救済を図ることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 消費生活相談窓口</p> <p>(1) 事業概要 消費者生活上の問題に対し相談窓口を設置することにより、被害の未然防止を図るとともに、地域住民の消費生活に関する安心確保に努める。</p> <p>(2) 相談内容 ア 商品の購入、サービスの利用に伴うトラブル イ 悪質商法の被害に関する問題 ウ 身に覚えのない請求に関する問題 エ クーリング・オフ オ その他消費者生活上の問題</p> <p>(3) 相談日 月2回(3時間)</p> <p>2 愛知消費者協会負担金 消費者問題に関する講演会、シンポジウム等の開催や広報誌の発行を行うために、県内の市が協会に対して負担金を支出することで、消費者問題の啓発活動を実施。</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>県補助率</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常勤職員報酬</td> <td>相談員報酬</td> <td>10 / 10</td> <td>146 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">消耗品費</td> <td>執務参考書</td> <td>10 / 10</td> <td>20 千円</td> </tr> <tr> <td>商品量目検査試買、ファイル等</td> <td>—</td> <td>65 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>啓発用品</td> <td>10 / 10</td> <td>902 千円</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>愛知消費者協会負担金</td> <td>—</td> <td>9 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 県補助率 | 事業費 | 非常勤職員報酬 | 相談員報酬 | 10 / 10 | 146 千円 | 消耗品費 | 執務参考書 | 10 / 10 | 20 千円 | 商品量目検査試買、ファイル等 | — | 65 千円 | 印刷製本費 | 啓発用品 | 10 / 10 | 902 千円 | 負担金 | 愛知消費者協会負担金 | — | 9 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 県補助率 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 非常勤職員報酬 | 相談員報酬 | 10 / 10 | 146 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 執務参考書 | 10 / 10 | 20 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 商品量目検査試買、ファイル等 | — | 65 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 啓発用品 | 10 / 10 | 902 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 負担金 | 愛知消費者協会負担金 | — | 9 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 消費生活相談窓口を設置することにより、身近で気軽に相談ができることで消費者被害の迅速かつ効果的な対応を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 七宝焼アートヴィレッジ | | | | | | | |
|-----------------|------------------|---|--------------------------|----------------|----------------------|------|-----|-----|-----|-----|------------------|--------|
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26 年度予算額 | 200 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25 年度予算額 | 200 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 505 | 七宝町七宝焼生産者協同組合補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 4 地域のブランド力をたかめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 200 | | | | | | |
| 事業目的 | | 七宝町七宝焼生産者協同組合に補助金を交付し、七宝焼のPR活動を行う。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 対象団体 七宝町七宝焼生産者協同組合</p> <p>2 活動内容 (1) 伝統的工芸品である七宝焼のPR活動及び後継者育成の支援等を行う。 (2) 平成26年度『第32回七宝新作展』開催予定 ア 期間 平成26年11月下旬 イ 場所 あま市七宝焼アートヴィレッジ 企画展示室 ウ 主催 七宝町七宝焼生産者協同組合 エ 後援 愛知県、あま市、あま市教育委員会</p> <p>3 補助金額 200,000円</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>七宝町七宝焼生産者協同組合補助金</td> <td style="text-align: right;">200 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 七宝町七宝焼生産者協同組合補助金 | 200 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 七宝町七宝焼生産者協同組合補助金 | 200 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 経済産業省指定の伝統的工芸品「尾張七宝」のPRをすることにより、七宝焼の知名度及び品質の向上、伝統産業の振興を図ることができる。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-----------|--------------------------|----------------|----------------------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 七宝焼アートヴィレッジ | | |
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 200 千円 | | |
| 目 | 2 | 商工業振興費 | | 25年度予算額 | 300 千円 | | |
| 事業名 | 506 | 刷毛協同組合補助金 | | 増減額(26-25) | △100 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 商工業を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 4 地域のブランド力をたかめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 200 | |
| 事業目的 | 愛知刷毛刷子商工業協同組合に補助金を交付し、刷毛に関するPR活動や組合員の資質向上及び刷毛生産の知名度、品質向上を図るための活動をする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体 愛知刷毛刷子商工業協同組合 2 活動内容 刷毛に関するPR活動や組合員の資質向上及び刷毛生産の知名度、品質向上を図るための活動を行う。 3 補助金額 200,000円 4 支出科目 | | | | | | |
| | | | 区 分 | | 内 容 | | |
| | | | 補助金 | | 刷毛協同組合補助金 | | |
| | | | | 事業費 | | 200 千円 | |
| 事業効果 | 刷毛生産の知名度及び品質向上を図ることができる。 また、研修への参加により、組合員の資質向上を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|-----------------|--------------------------|----------------|----------------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 七宝焼アートヴィレッジ | | |
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26年度予算額 | 8,167 千円 | | |
| 目 | 3 | 観光費 | | 25年度予算額 | 3,985 千円 | | |
| 事業名 | 701 | 観光振興推進費 | | 増減額(26-25) | 4,182 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域産業を活性し賑わいと活力あるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 3 観光を振興する | | | | |
| | | 小項目 | 2 観光交流拠点の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 8,167 | |
| 事業目的 | 平成25年度に設立した、あま市観光協会の運営を補助することで本市の観光事業を振興する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | | |
| | (1) あま市観光協会運営補助金 | | | | | | |
| | (2) 愛知県観光協会負担金 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 普通旅費 | | 研修会講習会講師交通費 | | | 12 千円 | |
| | 消耗品費 | | 事務用消耗品、コピー用紙、ファイル等 | | | 30 千円 | |
| | 印刷製本費 | | 封筒印刷 | | | 22 千円 | |
| 通信運搬費 | | メール便、郵便料、返信用はがき | | | 25 千円 | | |
| 負担金 | | 愛知県観光協会負担金 | | | 240 千円 | | |
| 補助金 | | あま市観光協会補助金 | | | 7,838 千円 | | |
| 事業効果 | あま市観光協会を設立し運営していく中で、あま市の観光資源のPRを行い、誰もが訪れてみたいと思える魅力あるまちづくりと、観光事業の振興を図ることで、あま市における文化の向上および地域の活性化に寄与することができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 建設産業部 七宝焼アートヴィレッジ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|------------------|---|--------------------------------|----------------|----------------------|-------|-----|-----|-----|-----|------|--------|------|----|--------|------|----------|--------|-------|------------------|----------|-------|----------|--------|-------|-------|--------|---------|---------------|----------|-------|---------|--------|
| 款 | 7 | 商工費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 商工費 | | 26 年度予算額 | 9,842 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 5 | 七宝焼アートヴィレッジ費 | | 25 年度予算額 | 6,242 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 211 | 特別企画展費 | | 増減額(26-25) | 3,600 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域文化の発展と継承により郷土に誇りが持てるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 歴史と伝統のある地域の歴史文化を保存継承する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 伝統産業の伝承をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 9,842 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 伝統工芸七宝焼についてその成り立ちや、精巧さ、美しさを市内外の方に周知を図り、併せて美術工芸分野の中に占める尾張七宝の歴史の調査を推進する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要</p> <p>七宝焼に関する各種展覧会や芝生広場を利用したイベントを開催する。また、平成26年度は七宝焼アートヴィレッジ開館10周年の区切りの年にあたるため、記念特別展の開催と、10年間の研究の蓄積を常設展示に反映させるため、一部展示替えを実施する。</p> <p>(1) 特別展（企画展）の開催（年4回程度）に伴う調査研究、広報宣伝、資料の借用等にかかわる業務</p> <p>(2) 関連行事、イベント等の開催に伴う材料、講師依頼等の業務</p> <p>(3) 10周年記念に関わる展覧会の開催と一部の展示替え</p> <p>2 支出区分</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>講師謝礼</td> <td style="text-align: right;">100 千円</td> </tr> <tr> <td>普通旅費</td> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">111 千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>企画イベント材料</td> <td style="text-align: right;">190 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>年間行事予定表、企画展ポスター等</td> <td style="text-align: right;">2,373 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>宅配便、メール便</td> <td style="text-align: right;">192 千円</td> </tr> <tr> <td>各種保険料</td> <td>動産保険料</td> <td style="text-align: right;">148 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>製作業務委託、搬送業務委託</td> <td style="text-align: right;">6,128 千円</td> </tr> <tr> <td>各種借上料</td> <td>展示品等借上料</td> <td style="text-align: right;">600 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 講師謝礼 | 100 千円 | 普通旅費 | 旅費 | 111 千円 | 消耗品費 | 企画イベント材料 | 190 千円 | 印刷製本費 | 年間行事予定表、企画展ポスター等 | 2,373 千円 | 通信運搬費 | 宅配便、メール便 | 192 千円 | 各種保険料 | 動産保険料 | 148 千円 | 事務事業委託料 | 製作業務委託、搬送業務委託 | 6,128 千円 | 各種借上料 | 展示品等借上料 | 600 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 報償金 | 講師謝礼 | 100 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 普通旅費 | 旅費 | 111 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 企画イベント材料 | 190 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 年間行事予定表、企画展ポスター等 | 2,373 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 宅配便、メール便 | 192 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 各種保険料 | 動産保険料 | 148 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 製作業務委託、搬送業務委託 | 6,128 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 各種借上料 | 展示品等借上料 | 600 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | <p>七宝焼の展覧会の開催によって、多くの観光客が施設を訪れることで、伝統工芸品尾張七宝の存在を広く知らしめることができる。</p> <p>また、講座や芝生広場を利用した関連イベント等の実施によって多くの来場者を呼び、施設の認知度を高めることができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | 主管課 | | 議会事務局 議事課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------|------------------------|-----|-----------|-------|-----|-----|-----|------|-------|----------|------|-------|--------|-------|-------|-------|---------|-------------|--------|------|------------|--------|-----|---------------|-------|
| 款 | 1 | 議会費 | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 議会費 | 26 年度予算額 | | 2,405 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 議会費 | 25 年度予算額 | | 2,436 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 212 | 議員研修費 | 増減額(26-25) | | △31 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 1 市民協働によるまちづくりをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 協働によるまちづくりの市民意識をたかめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 2,405 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | 市民の代表である議員として、市政対し的確な審議をするに当たり、他市の先進事例などを調査研究することにより、市政の進展及び議会運営に資する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 委員会視察研修 各常任委員会の所管事項について、先進事例市町村等を調査研究するため、現地に赴き情報収集や意見交換を行う。</p> <p>2 議員研修 講師を招き、全議員を対象とした研修を行う。</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用弁償</td> <td>委員会視察</td> <td style="text-align: right;">1,111 千円</td> </tr> <tr> <td>特別旅費</td> <td>委員会視察</td> <td style="text-align: right;">110 千円</td> </tr> <tr> <td>傷害保険料</td> <td>委員会視察</td> <td style="text-align: right;">28 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>議員研修講師派遣委託料</td> <td style="text-align: right;">400 千円</td> </tr> <tr> <td>車借上料</td> <td>委員会視察バス借上料</td> <td style="text-align: right;">681 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>委員会視察有料道路通行料等</td> <td style="text-align: right;">75 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 費用弁償 | 委員会視察 | 1,111 千円 | 特別旅費 | 委員会視察 | 110 千円 | 傷害保険料 | 委員会視察 | 28 千円 | 事務事業委託料 | 議員研修講師派遣委託料 | 400 千円 | 車借上料 | 委員会視察バス借上料 | 681 千円 | 使用料 | 委員会視察有料道路通行料等 | 75 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 費用弁償 | 委員会視察 | 1,111 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 特別旅費 | 委員会視察 | 110 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 傷害保険料 | 委員会視察 | 28 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事務事業委託料 | 議員研修講師派遣委託料 | 400 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 車借上料 | 委員会視察バス借上料 | 681 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 使用料 | 委員会視察有料道路通行料等 | 75 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 視察や議員研修を通じて得た知識や先進事例を取り入れることにより、定例会や委員会においてさらに高度で的確な審議が可能となり、市議会の活性化につなげることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 議会事務局 議事課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|------------|--|---------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|------|-----------|-------|-------|------------|----------|
| 款 | 1 | 議会費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 議会費 | | 26 年度予算額 | 3,279 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 議会費 | | 25 年度予算額 | 3,445 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 213 | 議会広報紙発行費 | | 増減額(26-25) | △166 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 情報提供・情報公開をすすめる | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 行政情報開示の体制をととのえる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | | | | | | 3,279 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 市議会の審議内容等を市民に伝えるため、議会広報を発行する。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 議会だよりの発行</p> <p>(1) 年間発行部数 35,600部×年4回発行=142,400部</p> <p>(2) 構成 A4サイズ、約16～20ページ、コート紙、2色刷り(表裏紙4色刷り)</p> <p>2 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>インクカートリッジ</td> <td style="text-align: right;">12 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>議会だより印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">3,267 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | インクカートリッジ | 12 千円 | 印刷製本費 | 議会だより印刷製本費 | 3,267 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | インクカートリッジ | 12 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 議会だより印刷製本費 | 3,267 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 定例会の一般質問や審議内容などの議会のあらましについて、わかりやすく読みやすい議会だよりを作成し、年4回発行することにより、市民に議会や市政に対する理解と関心をより深めることができる。 | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 議会事務局 議事課 | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|----------|---------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|------|--------------|-------|---------|-------------------------|----------|
| 款 | 1 | 議会費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 議会費 | | 26 年度予算額 | 3,743 千円 | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 議会費 | | 25 年度予算額 | 3,642 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 214 | 会議録作成費 | | 増減額(26-25) | 101 千円 | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 情報提供・情報公開をすすめる | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 行政情報開示の体制をととのえる | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | |
| | | | | | | 3,743 | | | | | | | | | |
| 事業目的 | <p>地方自治法及びあま市議会会議規則の規定により会議録を作成し、議員及び関係者に配布するとともに一般の閲覧に供する。</p> <p>また、インターネット上で広く公開することにより、市民の知る権利の保障に資する。</p> | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 会議録の作成 本会議や各委員会を録音したテープ等から会議録を作成する。</p> <p>2 会議録検索システムへの調整 委託先より作成された原稿をデータ化し、会議録検索システムにより利用者がインターネット上で閲覧や検索をすることができるようにする。</p> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">内 容</th> <th style="text-align: center;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>会議録音用カセットテープ</td> <td style="text-align: right;">10 千円</td> </tr> <tr> <td>事務事業委託料</td> <td>本会議の会議録作成・会議録検索システムの委託料</td> <td style="text-align: right;">3,733 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | 会議録音用カセットテープ | 10 千円 | 事務事業委託料 | 本会議の会議録作成・会議録検索システムの委託料 | 3,733 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 会議録音用カセットテープ | 10 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事務事業委託料 | 本会議の会議録作成・会議録検索システムの委託料 | 3,733 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>作成した会議録を、市役所や図書館、図書室及び読書室に設置及び関係者に配布することで、議会の本会議の内容を市民に提供することができる。また、会議録検索システムにより、直接議会の傍聴に来ることができない方にもインターネット上で手軽に本会議や委員会の会議の内容を提供することができる。</p> | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|---------------------|-----------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 議会事務局 議事課 | |
| 款 | 1 | 議会費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 議会費 | | 26 年度予算額 | 5,810 千円 | |
| 目 | 1 | 議会費 | | 25 年度予算額 | 6,048 千円 | |
| 事業名 | 215 | 議会中継放送費 | | 増減額(26-25) | △238 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 市民と育てる協働のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 情報提供・情報公開をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 行政情報開示の体制をととのえる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 5,810 |
| 事業目的 | 開かれた議会を目指し、市民への情報公開としてケーブルテレビ及びインターネットによる、市議会本会議の生中継や録画映像の配信・放映を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 議会中継 (1) 中継日数 年12日(議会定例会の一般質問と最終日) (2) 中継方法 ア ケーブルテレビ 生中継及び録画中継(1回) イ インターネット 録画映像配信 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | 事務事業委託料 | | 議会中継放送委託料 | | 5,810 千円 | |
| 事業効果 | ケーブルテレビで本会議(一般質問・最終日)を放映することにより、議場へ傍聴に来ることができない方にも議会の審議内容を広く公開することができる。また、生中継によりリアルタイムで本会議の放映を提供することができ、録画映像の再放送により日中放送を見られなかった方にも対応できる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------|-----------------------------|------------------------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 410千円 | |
| 目 | 1 | 教育委員会費 | | 25年度予算額 | 0千円 | |
| 事業名 | 701 | 教育、文化、スポーツ関係全国大会等出場報奨金 | | 増減額(26-25) | 410千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 3 スポーツ大会などの実施促進をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 410 |
| 事業目的 | 教育、文化及びスポーツの各分野において活躍し、全国大会等に出場・出品する市民及び団体に対して、あま市教育・文化・スポーツ活動全国大会等出場報奨金を交付することにより、市への愛着心の向上並びに各分野における市民及び団体のより一層の技能向上を奨励することを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 交付基準 | | | | | |
| | 大会区分 | | 交付対象 | 交付額 | | |
| | オリンピック パラリンピック 世界選手権 | | 個人 | 50,000円 | | |
| | | | 団体 | 50,000円×人数 上限金額 250,000円 | | |
| | 上記を除く国際大会 | | 個人 | 20,000円 | | |
| | | | 団体 | 20,000円×人数 上限金額 100,000円 | | |
| | 全国大会 | | 個人 | 5,000円 | | |
| | | | 団体 | 5人以内 | 15,000円 | |
| | | | | 6人～9人 | 20,000円 | |
| | | | | 10人以上 | 25,000円 | |
| 2 支出科目 | | | | | | |
| 区分 | 内容 | | | | 事業費 | |
| 交付金 | 学校教育関係 (学校教育課) | | | | 50千円 | |
| | 社会教育・社会体育関係 (生涯学習課) | | | | 360千円 | |
| 事業効果 | あま市への愛着心の向上並びに各分野における市民及び団体のより一層の技能向上が見込めるとともに、全国的にあま市のPR活動の一助を担う効果が期待できる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|--|--|---|----------------------------------|----------------|--------------------------------|----------|---------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 ■ 拡充 □ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 149,918 千円 | | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25年度予算額 | 109,556 千円 | | |
| 事業名 | 404 | 私立幼稚園就園奨励費補助金 | | 増減額(26-25) | 40,362 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 幼児教育環境の整備をすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 1 幼児教育の支援体制をととのえる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 32,048 | | | | | | 117,870 | |
| 事業目的 | 私立幼稚園に通園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、幼児教育の振興を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 私立幼稚園に在園している満3歳児、3歳児、4歳児、5歳児の保護者に対し、入園料・保育料を減免又は免除した分について、各幼稚園に補助金を交付する。 | | | | | | |
| | 2 補助(減免)基準 | | | | | | |
| | 区分 | 補助(減免)基準 | | | | | |
| | I | 生活保護法による保護世帯 | | | | | |
| | II | 市民税が非課税の世帯又は市民税の所得割課税額が非課税の世帯(均等割額のみ課税) | | | | | |
| | III | 市民税の所得割課税額が77,100円以下の世帯 | | | | | |
| | IV | 市民税の所得割課税額が211,200円以下の世帯 | | | | | |
| | V | I・II・III・IVの区分に該当しない世帯 | | | | | |
| | 3 補助(減免)額(園児1人当たり年額) | | | | | | |
| | 区 分 | | (従来条件) 小学校1～3年生の 兄・姉がいない場合 | | (新条件) 小学校1～3年生の 兄・姉がいる場合 | | 事業費 |
| | | | 補助(減免)額 | 対象者 | 補助(減免)額 | 対象者 | |
| | I | 第1子 | 308,000円 | 0人 | | | |
| | | 第2子 | 308,000円 | 0人 | 308,000円 | 0人 | |
| | | 第3子以降 | 308,000円 | 0人 | 308,000円 | 0人 | |
| | II | 第1子 | 199,200円 | 35人 | | | 6,972千円 |
| 第2子 | | 253,000円 | 9人 | 253,000円 | 20人 | 7,337千円 | |
| 第3子以降 | | 308,000円 | 0人 | 308,000円 | 1人 | 308千円 | |
| III | 第1子 | 115,200円 | 71人 | | | 8,180千円 | |
| | 第2子 | 211,000円 | 20人 | 211,000円 | 46人 | 13,926千円 | |
| | 第3子以降 | 308,000円 | 0人 | 308,000円 | 16人 | 4,928千円 | |
| IV | 第1子 | 62,200円 | 476人 | | | 29,607千円 | |
| | 第2子 | 185,000円 | 61人 | 185,000円 | 221人 | 52,170千円 | |
| | 第3子以降 | 308,000円 | 0人 | 308,000円 | 27人 | 8,316千円 | |
| V | 第1子 | 12,000円 | 167人 | | | 2,004千円 | |
| | 第2子 | 154,000円 | 40人 | 154,000円 | 45人 | 13,090千円 | |
| | 第3子以降 | 308,000円 | 0人 | 308,000円 | 10人 | 3,080千円 | |
| ※ 区分I・II・III・IV及び平成26年度から拡充される区分Vの第2子、第3子以降の新条件は国庫補助対象分。なお、表中の補助額は国の26年度概算要求額であり、平成26年5月に確定した額が示される。 | | | | | | | |
| ※ 区分Vの第1子のみ市単分。 | | | | | | | |
| 4 支出科目 | | | | | | | |
| 区分 | 内容 | | | | 事業費 | | |
| 補助金 | 私立幼稚園就園奨励費補助金(補助) | | | | 147,914千円 | | |
| | 私立幼稚園就園奨励費補助金(単独) | | | | 2,004千円 | | |
| 事業効果 | 私立幼稚園に通園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、幼稚園教育の振興に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|--|---------------------|--|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26 年度予算額 | 4,364 千円 | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25 年度予算額 | 4,364 千円 | |
| 事業名 | 501 | 学校教育関係事業費補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 2 地域に開かれた学校づくりをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 4,364 |
| 事業目的 | 学校教育、学校行事等及び文化の振興を図ることを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 補助対象事業 | | | | | |
| | | 事業名 | 補助目的 | 補助事業者 | 補助限度額 | |
| | | 児童生徒指導推進事業 | 人権教育に対する理解と認識を深める。 | 甚目寺東小学校 甚目寺中学校 | 小学校 1 学級 2,800 円 中学校 1 学級 4,200 円 | |
| | | 小中学校人権教育研究会事業 | 人権教育に関する調査・研究を行い、教職員の人権教育に対する理解と認識を深め、もって小中学校における人権教育の推進・充実に資する。 | あま市小中学校人権教育研究会 | 800,000 円 | |
| | | 小中学校 P T A 連絡協議会事業 | 公立各小中学校 P T A 間の連絡及び調整とその向上及び発展に寄与する。 | あま市小中学校 P T A 連絡協議会 | 100,000 円 | |
| | | 私立幼稚園事業 | 私立幼稚園教育の水準の維持、向上及び経営の安定化に資する。 | 市内の私立幼稚園 | 1 園 550,000 円 | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 |
| | | 補助金 | 児童生徒指導推進事業費補助金 | | | 164 千円 |
| | | | 小中学校人権教育研究会補助金 | | | 800 千円 |
| | 小中学校 P T A 連絡協議会補助金 | | | 100 千円 | | |
| | 私立幼稚園事業費補助金 | | | 3,300 千円 | | |
| 事業効果 | 積極的な活動を支援することにより、質の向上及び発展になり、児童生徒等が楽しく学校生活等を送ることができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------|------------------------|----------------|-----------|------|-----|----------------|------|-----|--------------|-------|--------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 100千円 | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25年度予算額 | 100千円 | | | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | 外国人学校修学援助補助金 | | 増減額(26-25) | 0千円 | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 7 就学支援の充実をはかる | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | |
| | | | | | | 100 | | | | | | | | |
| 事業目的 | 外国人学校に修学する幼児又は高等学校生徒の保護者の経済的負担を軽減し、就学の促進を図る。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 幼児又は高等学校生徒が外国人学校に修学するために要する経費の一部に対し補助金を交付する。 | | | | | | | | | | | | | |
| | 2 対象者 次のいずれにも該当する者 (1) 基準日(10月1日)において、外国人学校に在籍している者の保護者 (2) 基準日において、幼児、高等学校生徒及びその保護者が市内に住所を有する者 (3) 高等学校生徒の保護者に対する補助金においては、市民税の課税標準額の合計が500万円を超えない者 | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 補助金額 | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>年額 (1学年度1人当たり)</th> <th>対象者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児</td> <td>12,000円</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>高等学校生徒</td> <td>10,000円</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 年額 (1学年度1人当たり) | 対象者数 | 幼児 | 12,000円 | 5人 | 高等学校生徒 | 10,000円 |
| 区 分 | 年額 (1学年度1人当たり) | 対象者数 | | | | | | | | | | | | |
| 幼児 | 12,000円 | 5人 | | | | | | | | | | | | |
| 高等学校生徒 | 10,000円 | 4人 | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | 4 支出科目 | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>外国人学校修学援助補助金</td> <td>100千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 外国人学校修学援助補助金 | 100千円 | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 外国人学校修学援助補助金 | 100千円 | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | 幼児又は高等学校生徒の修学を促進し、福祉の向上を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---|--|------------------------|--------------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 4,956千円 | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25年度予算額 | 4,940千円 | |
| 事業名 | 503 | 私立高等学校授業料補助金 | | 増減額(26-25) | 16千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 7 就学支援の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 4,956 |
| 事業目的 | 私立高校生等の保護者等の経済的負担を軽減し、教育の機会均等と私立学校教育の振興を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 私立高等学校に納入する授業料等の一部に対し補助金を交付する。 但し、授業料等とは、授業料、入学金、教育充実費、諸会費、設備維持費及びこれらに類するもので、対象者が負担する経費をいう。 | | | | | |
| | 2 対象者 次の基準に適合する私立高校生又はその保護者 | | | | | |
| | (1) 10月1日に私立の高等学校の全日制課程若しくは定時制課程又は専修学校の高等課程に在籍している者 | | | | | |
| | (2) 授業料等の負担額が10,000円以上の者 | | | | | |
| | (3) 10月1日に市内に住所を有する者 | | | | | |
| (4) 父母とそれ以外の家計の主宰者の市民税の課税標準額の合計が500万円を超えない者 | | | | | | |
| 3 補助金額 私立高校生等1人につき年額10,000円 | | | | | | |
| 4 支出科目 | | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | 事業費 | |
| | | 通信運搬費 | 郵送料 | | 56千円 | |
| | | 補助金 | 私立高等学校授業料補助金 | | 4,900千円 | |
| 事業効果 | 国公立学校と私立学校との保護者負担の格差是正を図り、もって教育の機会均等と私立学校教育の振興を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|------------------------|---------------|----------------|-----------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 118千円 | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25年度予算額 | 118千円 | |
| 事業名 | 601 | 入学支度金支給費 | | 増減額(26-25) | 0千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 7 就学支援の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 118 |
| 事業目的 | 旧地域改善対策地域に居住する園児又は児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減し、就園又は就学の促進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市内の旧地域改善対策地域の住民の子弟で、幼稚園、小学校又は中学校に入学が困難な者に入学支度金を給付する。 | | | | | |
| | 2 受給資格 次のいずれにも該当する者 (1) 市内の旧地域改善対策地域に居住する者 (2) 幼稚園、小学校又は中学校に入園又は入学した者 (3) 経済的な理由により就園又は就学することが困難な者 | | | | | |
| | 3 給付額 | | | | | |
| | 区 分 | | 給付額(入学時1人当たり) | | 対象者数 | |
| | 幼稚園園児 | | 2,250円 | | 6人 | |
| 小学校児童 | | 4,650円 | | 10人 | | |
| 中学校生徒 | | 5,750円 | | 10人 | | |
| 4 支出区分 | | | | | | |
| 区分 | | 内容 | | 事業費 | | |
| 扶助費(単独) | | 小学校等入学支度金 | | 118千円 | | |
| 事業効果 | 旧地域改善対策地域に住所を有する者に対して、小学校等に入学する保護者の経済的負担を軽減し、教育の機会均等に寄与することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|------------------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 99,900 千円 | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25年度予算額 | 99,808 千円 | |
| 事業名 | 701 | スクールサポーター配置費 | | 増減額(26-25) | 92 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 3 特別支援教育の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 99,900 |
| 事業目的 | 教職員の補助、特別支援教育の補助又は英語指導の補助を担うスクールサポーターを配置し、教職員の役割を補完することにより、児童生徒一人ひとりにきめ細かな指導を行い、学校教育の充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 スクールサポーター | | | | | |
| | (1) 教職補助員 児童生徒の学力向上に向けた学習支援 | | | | | |
| | (2) 特別支援教育補助員 ア 特別に支援を要する児童生徒に対する学校生活の介助 イ 特別に支援を要する児童生徒に対する学習活動の支援 | | | | | |
| | (3) 英語指導補助員 ア 中学校の英語科授業における英語指導補助 イ 小学校の英語活動における英語指導補助 | | | | | |
| 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 社会保険料 | スクールサポーター社会保険負担金 | | 5,295 千円 | |
| | | 賃金 | スクールサポーター賃金 | | 94,605 千円 | |
| 事業効果 | スクールサポーターを配置することにより、児童生徒一人ひとりにきめ細かな指導を行うことができ、児童生徒の学習意欲が高まり、学力の向上を図ることができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | | | | | | |
|-----------------|-----------------|--|------------------------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|-----------------|--------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 924 千円 | | | | | | | |
| 目 | 2 | 事務局費 | | 25年度予算額 | 480 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 702 | 小中学校適正規模等見直し検討事業費 | | 増減額(26-25) | 444 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 3 学校教育環境の整備をすすめる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 学校施設の整備をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 924 | | | | | | |
| 事業目的 | | 市内には17の小中学校があり、旧3町単位で実施していた学区をそのまま引き継いでいるが、児童生徒数の規模の面や通学距離の面で較差が生じている。そのため、市民の意見を聴きながら学校の適正規模等を検証し、必要に応じて旧3町の枠組にとらわれることなく適正規模等を進める。 | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 適正化の取組みの具体箇所</p> <p>(1) 甚目寺南小学校の大規模校解消に向けた検討をする。</p> <p>(2) 美和中学校の大規模校解消、七宝北中学校の小規模校解消に向け学区の変更を検討する。</p> <p>2 スケジュール</p> <p>(1) 平成26年5月～平成27年3月 適正規模等に向けた検討委員会の設置(該当地区ごとに設置)</p> <p>(2) 検討委員会 4回程度開催予定</p> <p>ア 第1回 委員の就任依頼、地区ごとの現況と課題の認識 等</p> <p>イ 第2回 現状の提示、適正規模等に向けた検討 等</p> <p>ウ 第3回 検討結果とりまとめ(案)の提示・検討 等</p> <p>エ 第4回 地区ごとに検討委員会の最終とりまとめを決定</p> <p>3 適正規模等に向けた検討委員会 地区ごとに設置…識見者、関係教職員、保護者(PTA会長、母親代表)、自治会代表等25人以内</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償金</td> <td>適正規模等に向けた検討委員謝礼</td> <td style="text-align: right;">924 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 報償金 | 適正規模等に向けた検討委員謝礼 | 924 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | |
| 報償金 | 適正規模等に向けた検討委員謝礼 | 924 千円 | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | あま市として旧3町の枠組にとらわれることなく抜本的な見直しを行うことにより、学校の適正規模等を進めることができる。 | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------|----------------|-----------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 6,688 千円 | |
| 目 | 3 | 教育相談センター費 | | 25年度予算額 | 6,709 千円 | |
| 事業名 | 701 | 教育相談支援費 | | 増減額(26-25) | △21 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 4 教育相談センターの充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 6,688 |
| 事業目的 | 「教育相談活動」、「不登校などの指導」、「学校教育支援」の三つを柱とし、学校教育の充実を目指す。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 教育相談センター | | | | | |
| | (1) 教育相談室 | | | | | |
| | ア 児童生徒及び保護者の相談 | | | | | |
| | イ 教職員等の心理的サポート | | | | | |
| | (2) 学校支援事業 | | | | | |
| | 教育力の向上を目指す支援 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | 賃金 | 教育相談員等賃金 | | | 5,668 千円 | |
| | 報償金 | 教育アドバイザー講師謝礼等 | | | 510 千円 | |
| | 消耗品費 | 事務用品 | | | 50 千円 | |
| | 印刷製本費 | パンフレット作成費等 | | | 22 千円 | |
| | 通信運搬費 | 電話料 | | | 298 千円 | |
| | 庁用器具費 | 教科校具備品 (箱庭スターターセット等) | | | 140 千円 | |
| 事業効果 | 教育相談室、学校支援事業など学校教育活動の支援体制を充実することにより適切な対応を図ることができ、学校教育力の向上を推進することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|-----------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 教育総務費 | | 26年度予算額 | 12,296千円 | |
| 目 | 3 | 教育相談センター費 | | 25年度予算額 | 12,355千円 | |
| 事業名 | 702 | 適応指導教室費 | | 増減額(26-25) | △59千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 4 教育相談センターの充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 12,296 |
| 事業目的 | 学校に適応しにくい不登校児童・生徒の社会的自立支援並びに集団生活への適応能力の向上を目指し、学校復帰へ向けた支援を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 不登校児童生徒が抱えている心理的又は情緒的な要因の解消、自立心及び社会性の育成等の学校復帰に向けた相談、指導、支援を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | 事業費 |
| | 社会保険料 | 社会保険負担金 | | | | 1,117千円 |
| | 賃金 | 指導員賃金 | | | | 10,046千円 |
| | 報償金 | 芸術・文化講師謝礼 ハーティフレンド事業等謝礼 | | | | 240千円 |
| | 消耗品費 | 学用品、事務用品 | | | | 470千円 |
| | 食糧費 | お茶代 | | | | 3千円 |
| | 印刷製本費 | 要覧作成費等 | | | | 26千円 |
| | 修繕料 | 施設修繕費 | | | | 50千円 |
| | 医薬材料費 | 医薬品 | | | | 5千円 |
| | 通信運搬費 | 郵送料 | | | | 3千円 |
| | 使用料 | 有料道路交通料・バス駐車料金・施設入場料 (引率者分) | | | | 16千円 |
| | テレビ受信料 | NHK受信料 | | | | 15千円 |
| 庁用器具費 | 教科校具備品 (デジタルピアノ等) | | | | 300千円 | |
| 負担金 | 愛知県適応指導教室連絡協議会会費 | | | | 5千円 | |
| 事業効果 | 学校生活への不適応傾向にある児童生徒の心理的又は情緒的な要因の解消、自立心及び社会性の育成により、学校へ復帰できるよう支援することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|----------------------|---------------------------|--|------------------------|----------------|-----------|--------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 小学校費 | | 26年度予算額 | 56,226 千円 | | |
| 目 | 1 | 学校管理費 | | 25年度予算額 | 65,780 千円 | | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | △9,554 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 3 学校教育環境の整備をすすめる | | | | |
| | | 小項目 | 1 学校施設の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 6,833 | | | | | | 49,393 | |
| 事業目的 | | 児童の安全・安心のため、老朽化が進む学校施設の整備を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | | 1 事業概要 児童に安全で安心な学習環境を提供できるよう緊急性が高く、学校運営に影響を及ぼす設備又は施設の改修を行う。 | | | | | |
| | | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | | 内容 | | 事業費 | |
| | | 設計監理委託料 | 甚目寺小学校公共下水道接続工事監理委託料 | | | | 1,059 千円 |
| 甚目寺小学校プール改修工事監理委託料 | | | | | 897 千円 | | |
| 篠田小学校トイレ改修工事实施設設計委託料 | | | | | 4,070 千円 | | |
| 工事請負費 | 甚目寺小学校公共下水道接続工事 | | | | 19,440 千円 | | |
| | 甚目寺小学校プール改修工事 | | | | 23,760 千円 | | |
| | 学校環境整備工事(校内排水管清掃・周辺排水路浚渫) | | | | 7,000 千円 | | |
| 事業効果 | | 児童が快適な教育環境の中で安全かつ安心な学校生活を送ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-------------|------------------------|----------------|-----------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 小学校費 | | 26 年度予算額 | 32,230 千円 | | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25 年度予算額 | 33,999 千円 | | |
| 事業名 | 401 | 小学校就学援助費 | | 増減額(26-25) | △1,769 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | | 小項目 | 7 就学支援の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 1,003 | 153 | | | | | 31,074 | |
| 事業目的 | 市内の小学校へ通学するのに経済的な理由で援助を必要としている世帯（児童）及び特別支援学級等に通学する児童の保護者等の経済的負担を軽減するため、学用品など就学に必要な経費の援助をすることにより義務教育の円滑な実施を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 就学援助費 | | | | | | |
| | (1) 対象者 市立小学校に在籍し、要保護者及び要保護者に準ずる程度（市民税非課税者等）に困窮していると教育委員会が認めた者 | | | | | | |
| | (2) 支給額 国の定める基準額を参考に教育委員会で定める。 （学用品費・学校給食費・新入学児童学用品費・修学旅行費・宿泊を伴う校外活動費・PTA会費） | | | | | | |
| | (3) 支給月 8月・12月・3月の年3回 | | | | | | |
| | 2 特別支援教育就学奨励費 | | | | | | |
| | (1) 対象者 市立の小学校に就学する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者等又は特別支援学級へ就学する児童の保護者等 | | | | | | |
| | (2) 支給額 就学援助費で定めた1/2程度 | | | | | | |
| | (3) 支給月 8月・12月・3月の年3回 | | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | | |
| 印刷製本費 | | 就学援助案内 | | 36 千円 | | | |
| 通信運搬費 | | 郵便料 | | 130 千円 | | | |
| 扶助費（補助） | | 就学援助費 | | 249 千円 | | | |
| | | 特別支援教育就学奨励費 | | 1,935 千円 | | | |
| 扶助費（単独） | | 就学援助費 | | 29,880 千円 | | | |
| 事業効果 | 経済的な援助により、義務教育の円滑な実施に資することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|---------------|---|----------------|--|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 2 | 小学校費 | | 26年度予算額 | 4,818千円 | | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25年度予算額 | 4,972千円 | | |
| 事業名 | 501 | 学校教育関係事業費補助金 | | 増減額(26-25) | △154千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域に開かれた学校づくりをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 4,818 | |
| 事業目的 | 学校教育、学校行事及び文化の振興を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 補助対象事業 | | | | | | |
| | | 事業名 | 補助目的 | 補助事業者 | 補助限度額 | | |
| | | 小学校修学 旅行事業 | 修学旅行を通じて、共同生活のあり方、公衆道徳、文化等総合的な体験学習を図る。 | 市内の公立 小学校 | 児童 1人1,500円 教職員1人3,000円 | | |
| | | 小学校校外 活動事業 | 野外学習を通じて、共同生活のあり方、創意工夫、心身の鍛練と健康の増進、忍耐力や気力を養う等総合的な体験学習を図る。 | 市内の公立 小学校 | 児童 1人1,000円 教職員1人2,000円 | | |
| | | 演劇鑑賞等 事業 | 芸術鑑賞を通じて、児童が文化・芸術に対して親交を深め、豊かな心を育てる。 | 市内の公立 小学校 | 児童数700人未満 1校150,000円 児童数700人以上 1校300,000円 | | |
| | 2 学校別予算額 | | | | | | |
| | | 学 校 名 | 小学校修学旅行事業 | 小学校校外活動事業 | 演劇鑑賞等事業 | 計 | |
| | | 七宝小学校 | 171千円 | 108千円 | 150千円 | 429千円 | |
| | | 宝小学校 | 71千円 | 44千円 | 150千円 | 265千円 | |
| | | 伊福小学校 | 140千円 | 87千円 | 150千円 | 377千円 | |
| | | 秋竹小学校 | 56千円 | 67千円 | 150千円 | 273千円 | |
| | | 美和小学校 | 108千円 | 91千円 | 150千円 | 349千円 | |
| | | 正則小学校 | 81千円 | 71千円 | 150千円 | 302千円 | |
| | | 篠田小学校 | 99千円 | 59千円 | 150千円 | 308千円 | |
| | 美和東小学校 | 104千円 | 76千円 | 150千円 | 330千円 | | |
| | 甚目寺小学校 | 186千円 | 128千円 | 150千円 | 464千円 | | |
| | 甚目寺南小学校 | 264千円 | 187千円 | 300千円 | 751千円 | | |
| | 甚目寺東小学校 | 197千円 | 138千円 | 300千円 | 635千円 | | |
| | 甚目寺西小学校 | 120千円 | 65千円 | 150千円 | 335千円 | | |
| | 計 | 1,597千円 | 1,121千円 | 2,100千円 | 4,818千円 | | |
| 3 支出科目 | | | | | | | |
| | 区 分 | 積 算 内 容 | | | 事 業 費 | | |
| | 補助金 | 小学校修学旅行事業補助金 | | | 1,597千円 | | |
| | | 小学校校外活動事業補助金 | | | 1,121千円 | | |
| | | 演劇鑑賞等事業補助金 | | | 2,100千円 | | |
| 事業効果 | 各事業における目的の達成に寄与し、保護者の負担を軽減するとともに教育の振興を図ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--|---------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 2 | 小学校費 | | 26 年度予算額 | 5,065 千円 | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25 年度予算額 | 4,912 千円 | |
| 事業名 | 710~ 721 | 特色ある学校づくり推進費 | | 増減額(26-25) | 153 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 2 地域に開かれた学校づくりをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 5,065 |
| 事業目的 | 各小学校が、それぞれの特色を打ち出し、児童の心に響く活動に取り組むことができるよう、学校の発想・裁量・自主性を尊重し、活力ある学校づくりを推進する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象事業 | | | | | |
| | (1) 教師の資質向上を図り学校の教育力を高める事業 | | | | | |
| | (2) 子どもの基礎学力向上を図り確かな学力を育成する事業 | | | | | |
| | (3) 豊かな心づくりとたくましい体力づくりに関する事業 | | | | | |
| | (4) 学校を開き、家庭・地域・学校が連携し、「地域に密着した学校づくり」に関する事業 | | | | | |
| | (5) その他、特色ある学校づくりに関する事業 | | | | | |
| | 2 各学校の実施事業テーマ及び予算額 | | | | | |
| | 学校名 | 事業テーマ | | | | 予算額 |
| | 七宝小学校 | (1)豊かな感受性を育む表現活動の充実 (2)地域連携を推進し地域の中で育つ子 (3)確かな学力の育成(現職教育) (4)豊かな心を育む | | | | 483 千円 |
| | 宝小学校 | (1)郷土を愛し、理解する活動 (2)ふれあい・学びあいを生かした体験学習 (3)学級経営力の向上 | | | | 346 千円 |
| | 伊福小学校 | (1)豊かな心やたくましい体を育む活動事業 (2)自分の命は自分で守る子を育てる活動事業 | | | | 436 千円 |
| | 秋竹小学校 | (1)学習する楽しさや成就感を味わわせる学習指導の充実 (2)豊かな心とたくましい体を育む教育活動の充実 (3)ふれあいを大切にしたい体験活動の充実 | | | | 349 千円 |
| | 美和小学校 | (1)QUを活用した温かい学級づくり (2)授業力アップ事業(現職教育) (3)びっくりサイエンス (4)地域と結びつく美和小の子どもたち事業(地域交流と情報発信) (5)地域と結びつく美和小の子どもたち事業(発見!ワールド) (6)地域と結びつく美和小の子どもたち事業(キャリア教育) | | | | 463 千円 |

| | | | |
|------|---|--|----------|
| 事業内容 | 正則小学校 | (1)地域との連携 (2)豊かな心の醸成と健康づくり (3)指導力向上 | 414 千円 |
| | 篠田小学校 | (1)よりよく考え、自ら学ぶ子の育成 (2)心豊かで思いやりのある子の育成 (3)命の学習 | 409 千円 |
| | 美和東小学校 | (1)つながりを大切にする東っ子(異文化国際交流) (2)つながりを大切にする東っ子(豊かな心・体の育成) | 404 千円 |
| | 甚目寺小学校 | (1)ユネスコスクール推進事業(甚小タイム活動) (2)ユネスコスクール推進事業(人とつながる活動) (3)ユネスコスクール推進事業(教師の力量向上事業) (4)ユネスコスクール推進事業(校内環境整備事業) (5)ユネスコスクール推進事業(エコアート活動) | 514 千円 |
| | 甚目寺南小学校 | (1)心を育み、思いやりを育てる事業 (2)基礎計算力向上事業 | 463 千円 |
| | 甚目寺東小学校 | (1)人権教育推進事業 (2)専門的な知識・技術をもつ外部人材の教育力活用事業 (3)豊かな人間関係を築く、異学年交流ふれ合い活動 | 433 千円 |
| | 甚目寺西小学校 | (1)ふれあい交流活動〔異学年交流・地域交流・国際交流〕 (2)挑戦する土台づくり | 351 千円 |
| | 計 | | 5,065 千円 |
| | 3 支出科目 | | |
| | | 区分 | 内容 |
| | 報償金 | 講師謝礼 | 1,481 千円 |
| | 消耗品費 | 事業に必要な消耗品 | 2,883 千円 |
| | 食糧費 | 事業に必要な給食費 | 9 千円 |
| | 印刷製本費 | 事業に必要な印刷物 | 117 千円 |
| | 賄材料費 | 食育等事業に必要な材料 | 36 千円 |
| | 通信運搬費 | 郵送代、切手等 | 32 千円 |
| | 手数料 | 事業に必要な手数料 | 5 千円 |
| | 車借上料 | 車借上料 | 51 千円 |
| | 工事請負費 | 事業に必要な工事費 | 199 千円 |
| | 原材料費 | 事業に必要な材料 | 221 千円 |
| | 負担金 | 演奏会等参加費 | 31 千円 |
| 事業効果 | 各小学校が、それぞれの特色を打ち出し、児童の心に響く活動に取り組むことができる。また、学校の発想・裁量・自主性を尊重し、活力ある学校づくりを推進することができる。 | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------|--------------------|----------------|-----------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 3 | 中学校費 | | 26年度予算額 | 51,961 千円 | | |
| 目 | 1 | 学校管理費 | | 25年度予算額 | 22,191 千円 | | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | 29,770 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 3 学校教育環境の整備をすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 1 学校施設の整備をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 51,961 | |
| 事業目的 | 生徒の安全・安心のため、老朽化が進む学校施設の整備を行う。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 生徒に安全で安心な学習環境を提供できるよう緊急性が高く、学校運営に影響を及ぼす設備又は施設の改修を行う。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | | 事業費 | |
| | 設計監理委託料 | | 七宝中学校校舎屋上防水工事監理委託料 | | | 1,221 千円 | |
| 工事請負費 | | 七宝中学校校舎屋上防水工事 | | | 43,740 千円 | | |
| | | 学校環境整備工事（校内排水管清掃・周辺排水路浚渫等） | | | 7,000 千円 | | |
| 事業効果 | 生徒が快適な教育環境の中で安全かつ安心な学校生活を送ることができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|-------------|------------------------|----------------|-----------|--------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 3 | 中学校費 | | 26年度予算額 | 34,239 千円 | | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25年度予算額 | 34,293 千円 | | |
| 事業名 | 401 | 中学校就学援助費 | | 増減額(26-25) | △54 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | | 小項目 | 7 就学支援の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 991 | 254 | | | | | 32,994 | |
| 事業目的 | 市内の中学校へ通学するのに経済的な理由で援助を必要としている世帯（生徒）及び特別支援学級等に通学する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、学用品など就学に必要な経費の援助をすることにより義務教育の円滑な実施を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 就学援助費 | | | | | | |
| | (1) 対象者 市立中学校に在籍し、要保護者及び要保護者に準ずる程度（市民税非課税者等）に困窮していると教育委員会が認めた者 | | | | | | |
| | (2) 支給額 国の定める基準額を参考に教育委員会で定める。 （学用品費・学校給食費・新入生徒学用品費・修学旅行費・宿泊を伴う校外活動費・生徒会費・PTA会費） | | | | | | |
| | (3) 支給月 8月・12月・3月の年3回 | | | | | | |
| | 2 特別支援教育就学奨励費 | | | | | | |
| | (1) 対象者 市立の中学校に就学する学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者等又は特別支援学級へ就学する生徒の保護者等 | | | | | | |
| | (2) 支給額 就学援助費で定めた1/2程度 | | | | | | |
| | (3) 支給月 8月・12月・3月の年3回 | | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | | 内容 | | 事業費 | | |
| 印刷製本費 | | 就学援助案内 | | 18 千円 | | | |
| 通信運搬費 | | 郵便料 | | 65 千円 | | | |
| 扶助費（補助） | | 就学援助費 | | 677 千円 | | | |
| | | 特別支援教育就学奨励費 | | 1,580 千円 | | | |
| 扶助費（単独） | | 就学援助費 | | 31,899 千円 | | | |
| 事業効果 | 経済的な援助により、義務教育の円滑な実施に資することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--|------------------------|----------------|---------------------------------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 3 | 中学校費 | | 26 年度予算額 | 10,071 千円 | | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25 年度予算額 | 10,011 千円 | | |
| 事業名 | 501 | 学校教育関係事業費補助金 | | 増減額(26-25) | 60 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域に開かれた学校づくりをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 10,071 | |
| 事業目的 | 学校教育、学校行事及び文化の振興を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 補助対象事業 | | | | | | |
| | 事業名 | 補助目的 | | 補助事業者 | 補助限度額 | | |
| | 中学校修学 旅行事業 | 修学旅行を通じて、共同生活のあり方、公衆道徳、文化等総合的な体験学習を図る。 | | 市内の公立 中学校 | 生徒 1人 3,000 円 教職員 1人 5,000 円 | | |
| | 中学校校外 活動事業 | 野外学習を通じて、共同生活のあり方、創意工夫、心身の鍛練と健康の増進、忍耐力や気力を養う等総合的な体験学習を図る。 | | 市内の公立 中学校 | 生徒 1人 2,000 円 教職員 1人 3,000 円 | | |
| | 進路指導事 業 | 生徒が主体的に将来の進路の計画・選択をし、自己実現できるよう教職員が組織的・継続的に指導・支援する活動の充実を図る。 | | 市内の公立 中学校 | 生徒 1人 1,000 円 1校 100,000 円 | | |
| | 対外試合派 遣事業 | 学校の代表として対外試合(公式戦)及び発表等に参加し、部活動の充実を図る。 | | 市内の公立 中学校 | 部員 1人 200 円 1校 500,000 円 | | |
| | 2 学校別予算額 | | | | | | |
| | 学 校 名 | 中学校修学 旅行事業 | 中学校校外 活動事業 | 進路指導 事業 | 対外試合派 遣事業 | 計 | |
| | 七宝中学校 | 584 千円 | 424 千円 | 273 千円 | 605 千円 | 1,886 千円 | |
| | 七宝北中学校 | 234 千円 | 171 千円 | 168 千円 | 544 千円 | 1,117 千円 | |
| 美和中学校 | 730 千円 | 539 千円 | 320 千円 | 644 千円 | 2,233 千円 | | |
| 甚目寺中学校 | 764 千円 | 560 千円 | 333 千円 | 643 千円 | 2,300 千円 | | |
| 甚目寺南中学校 | 689 千円 | 915 千円 | 308 千円 | 623 千円 | 2,535 千円 | | |
| 計 | 3,001 千円 | 2,609 千円 | 1,402 千円 | 3,059 千円 | 10,071 千円 | | |
| 3 支出目的 | | | | | | | |
| 区 分 | 積 算 内 容 | | | 事 業 費 | | | |
| 補助金 | 中学校修学旅行事業補助金 | | | 3,001 千円 | | | |
| | 中学校校外活動事業補助金 | | | 2,609 千円 | | | |
| | 進路指導事業補助金 | | | 1,402 千円 | | | |
| | 対外試合派遣事業補助金 | | | 3,059 千円 | | | |
| 事業効果 | 各事業における目的の達成に寄与し、保護者の負担を軽減するとともに教育の振興を図ることができる。 | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------------|--|--|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|------------|-------|---|--------|--|--------|---|-------|-------|---|--------|---------------------|--------|---|--------|---------|---|--------|-----|-----|-----|------|---------------|-------|-------|----------|--------|-------|-----|-------|-----|---------|------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 3 | 中学校費 | | 26年度予算額 | 541 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25年度予算額 | 563 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 704~ 708 | あいち・出会いと体験の道場推進費 | | 増減額(26-25) | △22 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域に開かれた学校づくりをすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 288 | | | | | 253 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 大人へと心身ともに大きく成長する中学生時代に、社会の成り立ちについての理解や働くことの意義、責任感、あいさつ、言葉づかいの大切さ等社会性をしっかりと身に付けることを目的とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 地域社会を中学生の社会性を育む道場（教室）として位置付け、地域の商店、企業、公的施設など様々な人に「先生」となってもらい、中学2年生を対象とした職場体験学習を実施する。</p> <p>2 各学校事業費</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>学級数</th> <th>事業費</th> <th>主な職場体験学習内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>七宝中学校</td> <td>5</td> <td>113 千円</td> <td rowspan="2">・小売店、飲食店での接客や販売補助 ・公共施設での補助業務や保育園での保育補助</td> </tr> <tr> <td>七宝北中学校</td> <td>2</td> <td>45 千円</td> </tr> <tr> <td>美和中学校</td> <td>6</td> <td>135 千円</td> <td rowspan="3">・医療、福祉施設での利用者への介護補助</td> </tr> <tr> <td>甚目寺中学校</td> <td>6</td> <td>135 千円</td> </tr> <tr> <td>甚目寺南中学校</td> <td>5</td> <td>113 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>模造紙、画用紙、礼状便箋等</td> <td>58 千円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>体験文集製本費等</td> <td>449 千円</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>電車賃</td> <td>33 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>検便検査手数料</td> <td>1 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 学校名 | 学級数 | 事業費 | 主な職場体験学習内容 | 七宝中学校 | 5 | 113 千円 | ・小売店、飲食店での接客や販売補助 ・公共施設での補助業務や保育園での保育補助 | 七宝北中学校 | 2 | 45 千円 | 美和中学校 | 6 | 135 千円 | ・医療、福祉施設での利用者への介護補助 | 甚目寺中学校 | 6 | 135 千円 | 甚目寺南中学校 | 5 | 113 千円 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | 模造紙、画用紙、礼状便箋等 | 58 千円 | 印刷製本費 | 体験文集製本費等 | 449 千円 | 通信運搬費 | 電車賃 | 33 千円 | 手数料 | 検便検査手数料 | 1 千円 |
| 学校名 | 学級数 | 事業費 | 主な職場体験学習内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 七宝中学校 | 5 | 113 千円 | ・小売店、飲食店での接客や販売補助 ・公共施設での補助業務や保育園での保育補助 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 七宝北中学校 | 2 | 45 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 美和中学校 | 6 | 135 千円 | ・医療、福祉施設での利用者への介護補助 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 甚目寺中学校 | 6 | 135 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 甚目寺南中学校 | 5 | 113 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 模造紙、画用紙、礼状便箋等 | 58 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 印刷製本費 | 体験文集製本費等 | 449 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 通信運搬費 | 電車賃 | 33 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 検便検査手数料 | 1 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 社会の成り立ちについての理解や働くことの意義、責任感、あいさつ、言葉づかいの大切さなど、社会性を身に付けることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--|--|----------------|-----------|---------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校教育課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 3 | 中学校費 | | 26年度予算額 | 1,879千円 | | |
| 目 | 2 | 教育振興費 | | 25年度予算額 | 1,835千円 | | |
| 事業名 | 709~ 713 | 特色ある学校づくり推進費 | | 増減額(26-25) | 44千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 学校教育体制を整える | | | | |
| | | 小項目 | 2 地域に開かれた学校づくりをすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 1,879 | |
| 事業目的 | 各中学校が、それぞれの特色を打ち出し、生徒の心に響く活動に取り組むことができるよう、学校の発想・裁量・自主性を尊重し、活力ある学校づくりを推進する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象事業 | | | | | | |
| | (1) 教師の資質向上を図り学校の教育力を高める事業 | | | | | | |
| | (2) 子どもの基礎学力向上を図り確かな学力を育成する事業 | | | | | | |
| | (3) 豊かな心づくりとたくましい体力づくりに関する事業 | | | | | | |
| | (4) 学校を開き、家庭・地域・学校が連携し、「地域に密着した学校づくり」に関する事業 | | | | | | |
| | (5) その他、特色ある学校づくりに関する事業 | | | | | | |
| | 2 各学校の実施事業テーマ及び予算額 | | | | | | |
| | | 学校名 | 事業テーマ | | | | 予算額 |
| | | 七宝中学校 | (1)自他の良さを認め合い、主体的に学び続ける生徒の育成 (2)潤いある学校環境づくり (3)地域の教育力を生かした豊かな心の育成 (4)自己を見つめ、他人を思いやる心の育成 | | | | 415千円 |
| | | 七宝北中学校 | (1)「合唱」を中心に小中学校が連携して進める豊かな教育活動 (2)地域の教育力活用事業 (3)豊かな心を育む栽培活動 | | | | 425千円 |
| | 美和中学校 | (1)自他の良さを認め合い、主体的に学び続ける生徒の育成 (2)小中交流事業 (3)指導力向上 | | | | 305千円 | |
| | 甚目寺中学校 | (1)実社会へ出るための人間力づくり活動 | | | | 328千円 | |
| | 甚目寺南中学校 | (1)教師の資質向上を図り、学校の教育力を高める事業 (2)地域と育むモラル向上に関する事業 (3)夢を持ち自己実現に向けて努力できる生徒の育成をめざす啓発活動 | | | | 406千円 | |
| | 計 | | | | | 1,879千円 | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | | | 事業費 | |
| | 報償金 | 講師謝礼 | | | | 514千円 | |
| | 消耗品費 | 事業に必要な消耗品 | | | | 755千円 | |
| | 各種保険料 | 事業に必要な保険料 | | | | 10千円 | |
| | 各種委託料 | マナー講座、人権講演会等 | | | | 550千円 | |
| | 原材料費 | 事業に必要な材料 | | | | 50千円 | |
| 事業効果 | 各中学校が、それぞれの特色を打ち出し、生徒の心に響く活動に取り組むことができるよう、学校の発想・裁量・自主性を尊重し、活力ある学校づくりを推進することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|-----------|----------------|-----------|-----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26 年度予算額 | 96,099 千円 | | |
| 目 | 12 | 美和文化会館費 | | 25 年度予算額 | 92,770 千円 | | |
| 事業名 | 301 | 施設管理費 | | 増減額(26-25) | 3,329 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域文化の発展と継承により郷土に誇りが持てるまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 2 文化に親しむ意識と環境をつくる | | | | | |
| | 小項目 | 1 芸術や文化にふれる機会をつくる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | 2,423 | | | 93,676 | |
| 事業目的 | 文化の杜の管理運営に指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウを活用し、より効果的・効率的な運営を行うことにより、住民サービスの向上を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 指定管理者 あまMSLグループ (代表:株式会社名鉄インプレス) | | | | | | |
| | 2 指定管理期間 平成25年度から平成29年度まで (5カ年) | | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 修繕料 | | 施設修繕料 | | | 1,700 千円 | |
| | 指定管理料 | | 文化の杜指定管理料 | | | 92,365 千円 | |
| | 機器等借上料 | | 輪転機借上料 | | | 76 千円 | |
| | 土地借上料 | | 駐車場借地料 | | | 1,147 千円 | |
| 庁用器具費 | | プロジェクター、ワイヤレスマイク | | | 811 千円 | | |
| 事業効果 | 民間事業者のノウハウを活用した効果的・効率的な運営により、住民サービスの向上が図られ、地域の文化振興に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|------|---|--------------------------------|----------------|-----------|----------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | |
| 款 | 2 | 総務費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 総務管理費 | | 26年度予算額 | 8,030 千円 | | |
| 目 | 12 | 美和文化会館費 | | 25年度予算額 | 18,000 千円 | | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | △9,970 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域文化の発展と継承により郷土に誇りが持てるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 文化に親しむ意識と環境をつくる | | | | |
| | | 小項目 | 1 芸術や文化にふれる機会をつくる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 8,030 | |
| 事業目的 | | 市民が安全で快適に利用できるよう文化施設の利用環境の整備充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | | 1 事業概要 市民が安全で快適に利用でき、また施設の管理運営に支障をきたさないよう空調設備及び多目的ホールの改修工事を行う。 | | | | | |
| | | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | | 工事請負費 | 美和文化会館空調設備改修工事 | | | 6,290 千円 | |
| | | | 美和文化会館多目的ホール移動間仕切り改修工事 | | | 1,740 千円 | |
| 事業効果 | | 安全かつ快適な利用環境を整えることで、あま市の文化振興に寄与することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | | | | | | |
|-----------------|--|------------|------------------------|----------------|-----------|------|-----|-----|-----|-----|------------|--------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 150 千円 | | | | | | | |
| 目 | 1 | 社会教育総務費 | | 25年度予算額 | 200 千円 | | | | | | | |
| 事業名 | 502 | サマーキャンプ補助金 | | 増減額(26-25) | △50 千円 | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 4 青少年の健全育成をはかる | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 1 青少年の健全育成活動をすすめる | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | |
| | | | | | | 150 | | | | | | |
| 事業目的 | <p>青少年の健全育成を前提とした、夏休みを利用した「野外活動」を通じて、電気・ガス・水道等の重要性や小学校間の異学年児童たちの交流を図る事業を積極的に行っている「あま市青少年キャンプ実行委員会」に対し、補助金を交付する。</p> | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | <p>1 対象団体 あま市青少年キャンプ実行委員会</p> <p>2 対象事業 あま市内在住の小学3～6年生児童を対象に美和文化会館及びふれあいの森にて実施する1泊2日のキャンプ</p> <p>3 対象経費 青少年の健全な育成に資するために行う青少年キャンプサマーフェスティバルに要する経費</p> <p>4 補助金額 補助対象経費の1/2以内とし、150,000円以内</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>サマーキャンプ補助金</td> <td style="text-align: right;">150 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | サマーキャンプ補助金 | 150 千円 |
| | 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | |
| | 補助金 | サマーキャンプ補助金 | 150 千円 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | <p>普段顔を合わせている同じ学校区以外の子どもたちが、野外活動を通じて横の繋がりや異学年との関係を体験することにより、青少年健全育成を目指す社会教育を実践することができる。</p> | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|---------------------|---------|----------------|-----------|--------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 200 千円 | |
| 目 | 1 | 社会教育総務費 | | 25年度予算額 | 200 千円 | |
| 事業名 | 503 | 女性の会補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 多様な交流による共創のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 地域間交流をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 地域間交流の基盤をつくる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 200 |
| 事業目的 | 女性の社会参画促進や社会教育及び地域社会の発展のために、多くの女性参加が得られるような各種事業を積極的に行なっている「あま市女性の会」に対し、補助金を交付する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体 あま市女性の会 2 団体概要 あま市内在住女性からなる会員数320人の団体 3 対象事業 女性の地位及び家庭生活の向上と地域社会の発展のために行う事業 4 補助金額 200,000円以内 5 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | | 内 容 | | | 事業費 |
| | 補助金 | | 女性の会補助金 | | | 200 千円 |
| 事業効果 | 女性が各種事業に積極的に参加できる機会を設けることにより、女性の社会参画や地域の交流が深まり、社会教育の発展に寄与することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|-----------|--------------------------------|--|------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 3,000 千円 | | |
| 目 | 1 | 社会教育総務費 | | 25年度予算額 | 3,600 千円 | | |
| 事業名 | 504 | 文化協会補助金 | | 増減額(26-25) | △600 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 1 地域文化の発展と継承により郷土に誇りが持てるまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 2 文化に親しむ意識と環境をつくる | | | | |
| | | 小項目 | 2 芸術・文化団体への支援をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 3,000 | |
| 事業目的 | 市民の学習意欲の向上や学習活動の奨励のために、多くの市民の参加が得られる文化祭（作品展示会・芸能発表会）を開催することにより市民の自発的な学習活動を促すことを目的として、市民の生活文化向上、地域文化の発展を積極的に行っている「あま市文化協会」に対し補助金を交付する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体 あま市文化協会 | | | | | | |
| | 2 協会概要 | | | | | | |
| | 区 分 | | 登録団体数 | | 会 員 数 | | |
| | 文化 部 | | 4 9 団 体 | | 8 3 3 人 | | |
| | 芸 能 部 | | 6 7 団 体 | | 1, 0 4 1 人 | | |
| | 茶華道部 | | 1 5 団 体 | | 1 4 7 人 | | |
| 合 計 | | 1 3 1 団 体 | | 2, 0 2 1 人 | | | |
| 3 対象事業 市における文化の普及、振興、発展及び向上に資するために行う事業 | | | | | | | |
| 4 補助金額 3, 0 0 0, 0 0 0 円以内 | | | | | | | |
| 5 支出科目 | | | | | | | |
| 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | | |
| 補助金 | | 文化協会補助金 | | | 3,000 千円 | | |
| 事業効果 | 市民が文化・芸能活動に触れる機会を設けることにより、自発的な学習活動の向上を図るとともに、地域住民の相互の交流を深め、文化振興に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|------|--|------------------------|--|-----------|------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 270千円 | | |
| 目 | 2 | 社会学級費 | | 25年度予算額 | 326千円 | | |
| 事業名 | 701 | 人権啓発推進費 | | 増減額(26-25) | △56千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 5 交流と連携による一体感のあるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 お互いの人権を尊重する共助のまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 1 人権を尊重する地域社会を築く | | | | |
| | | 小項目 | 2 人権教育・啓発をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 270 | |
| 事業目的 | | 人権教育講演会の開催を通じ、市民の人権に対する意識を高める。 | | | | | |
| 事業内容 | | 1 人権教育講演会 (1) 開催日 平成26年8月初旬(予定) (2) 主催 あま市教育委員会・あま市小中学校人権教育研究会 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | | |
| | | 事務事業委託料 | 人権教育講演会講演業務委託料 | | 270千円 | | |
| 事業効果 | | 講演会を開催することにより、人権問題が生活のあらゆる場面において起こりうる身近な問題であるとの認識を持つことができ、この場で得た知識や共感を学校・家庭及び地域社会における人権教育に生かし、日常の人権に対する意識の向上に寄与することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|------------|-------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 9,159 千円 | |
| 目 | 3 | 公民館費 | | 25年度予算額 | 64,211 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | △55,052 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯学習環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 生涯学習活動拠点の整備をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 9,159 |
| 事業目的 | 市民が安全に利用できるよう生涯学習活動環境の整備充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市民に安全な生涯学習活動環境を提供できるよう、老朽化の著しい設備の改修を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | | 事業費 |
| | 工事請負費 | 甚目寺公民館大ホール舞台吊物機構更新工事 | | | 5,859 千円 | |
| | | 七宝公民館講堂舞台吊物機構更新工事 | | | 3,300 千円 | |
| 事業効果 | 生涯学習の活動拠点である公民館の改修工事を行うことにより、誰もが生涯にわたって自発的に学習できるよう生涯学習の環境を整えることができ、あま市の文化発展に寄与することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|-------------------|----------------|-----------|---------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 7,079千円 | | |
| 目 | 4 | 図書館費 | | 25年度予算額 | 7,209千円 | | |
| 事業名 | 205 | 運営費（美和図書館） | | 増減額(26-25) | △130千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯学習環境の整備をすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 3 図書館の充実と利用の促進をはかる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 7,079 | |
| 事業目的 | 蔵書管理や貸出管理用のシステム活用により、図書館利用者のニーズに応えられるように運営するとともに、読み聞かせボランティア養成講座を開催し、子どもの読書活動の推進を図る。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 図書館システムの円滑な運用により、利用者への利便性を向上させる。また、読み聞かせボランティア養成講座を開催し、ボランティアの充実を図る。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 報償金 | | 講師謝礼、委員謝礼 | | | 119千円 | |
| | 新聞雑誌購読料 | | 新聞雑誌購読料 | | | 1,180千円 | |
| | 管理・点検等委託料 | | TRC・MARC保守点検委託料 | | | 108千円 | |
| | 事務事業委託料 | | 図書資料データ作成委託料 | | | 346千円 | |
| | | | 図書利用者カード作成委託料 | | | 259千円 | |
| | 機器等借上料 | | 図書館システム借上料 | | | 3,687千円 | |
| | | | 図書館業務支援ポータルサイト使用料 | | | 519千円 | |
| 新聞データベース使用料 | | | 441千円 | | | | |
| 庁用器具費 | | 書棚、図書運搬用ワゴン、展示テーブル等 | | | 398千円 | | |
| 機械器具費 | | DVD再生機 | | | 22千円 | | |
| 事業効果 | 円滑な図書館運営により、充実した読書環境を提供し、利用者の満足度の向上を図ることができる。また、図書を通じて子育て、青少年健全育成に寄与することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|--------------------------------|---------------|----------------|-----------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 4 | 社会教育費 | | 26年度予算額 | 240千円 | |
| 目 | 6 | 文化財保護費 | | 25年度予算額 | 240千円 | |
| 事業名 | 501 | 文化財等保存顕彰事業交付金 | | 増減額(26-25) | 0千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 地域文化の発展と継承により郷土の誇りのもてるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 歴史と伝統ある地域の歴史文化を保存継承する | | | | |
| | 小項目 | 2 伝統と歴史文化の継承と振興を支援する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 240 |
| 事業目的 | 毎年実施されている顕彰事業の推進と顕彰碑敷地内の環境美化に務めることを目的として、福島正則公顕彰事業、蜂須賀小六正勝公顕彰事業に対して交付金を交付する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象団体 (1) 福島正則公顕彰会 (2) 蜂須賀小六正勝公顕彰会 2 事業概要 顕彰会活動のほか、顕彰碑敷地等の清掃及び樹木管理を行う。 3 対象事業 あま市ゆかりの戦国武将の顕彰事業 4 交付金額 1団体120,000円 5 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 交付金 | | 文化財等保存顕彰事業交付金 | | 240千円 | |
| 事業効果 | 地域の歴史や文化の保存・継承を支援することにより、市民の郷土への愛着を深めることができる。また顕彰碑敷地内の環境美化を図ることにより、市民がいつでも気軽に散策できる環境を整備するとともに、地域の歴史を学ぶ機会を提供することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---------|--|--------------------------------|----------------|-----------|-------|-----|---------|-----|---------|------|--------|-----|-----|-----|-----|---------|----------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 4,500 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 保健体育総務費 | | 25年度予算額 | 4,500 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 501 | 体育協会補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 スポーツに親しめる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 4,500 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | あま市のスポーツ振興を図るために、市民の体力向上及び心身の健全な発達に寄与することを目的として活動している「あま市体育協会」に対して補助金を交付する。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 対象団体 あま市体育協会</p> <p>2 協会概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">区 分</th> <th style="width: 33%;">連盟(協会)数</th> <th style="width: 33%;">会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あま市体育協会</td> <td style="text-align: center;">26連盟</td> <td style="text-align: center;">3,359人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 対象事業 スポーツ・レクリエーションの普及、振興、発展及び向上に資するために行う事業</p> <p>4 補助金額 4,500,000円以内</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>体育協会補助金</td> <td style="text-align: right;">4,500 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 連盟(協会)数 | 会員数 | あま市体育協会 | 26連盟 | 3,359人 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | 体育協会補助金 | 4,500 千円 |
| 区 分 | 連盟(協会)数 | 会員数 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| あま市体育協会 | 26連盟 | 3,359人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | 体育協会補助金 | 4,500 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | あま市体育協会が行う事業を支援することにより、市民の体力向上と健康増進に寄与することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|------------|---|--------------------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|------------|-----|------|-----|-----|-----|-----|------------|---------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 1,500 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 保健体育総務費 | | 25年度予算額 | 1,500 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 503 | スポーツ少年団補助金 | | 増減額(26-25) | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 スポーツに親しめる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 1,500 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | スポーツを通じて青少年の健全な育成に寄与することを目的として活動している「あま市スポーツ少年団」に対して補助金を交付する。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 対象団体 あま市スポーツ少年団</p> <p>2 団体概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>連盟数</th> <th>団員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あま市スポーツ少年団</td> <td>9連盟</td> <td>743人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 対象事業 スポーツを通じて青少年の心身の健全な育成に寄与するために行う事業</p> <p>4 補助金額 1,500,000円以内</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>スポーツ少年団補助金</td> <td>1,500千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 連盟数 | 団員数 | あま市スポーツ少年団 | 9連盟 | 743人 | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 補助金 | スポーツ少年団補助金 | 1,500千円 |
| 区 分 | 連盟数 | 団員数 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| あま市スポーツ少年団 | 9連盟 | 743人 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | スポーツ少年団補助金 | 1,500千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | あま市スポーツ少年団が行う事業を支援することにより、青少年の心身の健全育成に寄与することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------------|---|--------------------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|------|--------|--------|-----|-------|--------|-----|----------|--------|-----|------------------|--------|-------|--------------------|-------|------|-------|--------|-----|----------|-------|
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26 年度予算額 | 1,049 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 保健体育総務費 | | 25 年度予算額 | 1,230 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 701 | 市町村対抗駅伝費 | | 増減額(26-25) | △181 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 3 スポーツ大会などの実施促進をはかる | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 1,049 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 愛知万博の理念の継承、県内市町村間の交流等を目的として実施されるメモリアルイベント「愛知県市町村対抗駅伝競走大会」に参加することで、市としての一体感の促進、市民のスポーツ振興を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 開催日 平成26年12月6日(土)(予定)</p> <p>2 場所 愛・地球博記念公園</p> <p>3 主催者等 主催:愛知駅伝実行委員会(構成団体)愛知陸上競技協会、東海テレビ放送 共催:愛知県、愛知県教育委員会、中日新聞社</p> <p>4 参加者 20名 小学生(男子・女子)、中学生(男子・女子)、ジュニア(男子・女子)、一般(男子・女子)、40歳以上(男女不問)、監督、コーチ</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>駅伝消耗品費</td> <td>240 千円</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>駅伝食糧費</td> <td>179 千円</td> </tr> <tr> <td>被服費</td> <td>駅伝選手等被服費</td> <td>110 千円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>選手健康診断料、クリーニング代等</td> <td>140 千円</td> </tr> <tr> <td>傷害保険料</td> <td>選考会2回、練習会11回、試走会1回</td> <td>70 千円</td> </tr> <tr> <td>車借上料</td> <td>バス借上料</td> <td>290 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>有料道路通行料等</td> <td>20 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | 駅伝消耗品費 | 240 千円 | 食糧費 | 駅伝食糧費 | 179 千円 | 被服費 | 駅伝選手等被服費 | 110 千円 | 手数料 | 選手健康診断料、クリーニング代等 | 140 千円 | 傷害保険料 | 選考会2回、練習会11回、試走会1回 | 70 千円 | 車借上料 | バス借上料 | 290 千円 | 使用料 | 有料道路通行料等 | 20 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 駅伝消耗品費 | 240 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 食糧費 | 駅伝食糧費 | 179 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 被服費 | 駅伝選手等被服費 | 110 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 手数料 | 選手健康診断料、クリーニング代等 | 140 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 傷害保険料 | 選考会2回、練習会11回、試走会1回 | 70 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車借上料 | バス借上料 | 290 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 使用料 | 有料道路通行料等 | 20 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 市の代表として参加した選手を応援することにより、市としての一体感を促進することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|-------------------|----------------|-----------|------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 480千円 | |
| 目 | 1 | 保健体育総務費 | | 25年度予算額 | 480千円 | |
| 事業名 | 703 | 地域スポーツ事業費 | | 増減額(26-25) | 0千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 2 スポーツに親しめる環境をつくる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 480 |
| 事業目的 | 生涯スポーツに係る実践の場を提供することにより、市民一人ひとりの生涯スポーツへの意欲を高めるとともに、スポーツ活動への参加を促進することを目的とする。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | |
| | (1) 七宝地域スポーツ事業 七宝地域体育祭 (予定) | | | | | |
| | (2) 美和地域スポーツ事業 カローリング大会、ディスクゴルフ大会 (予定) | | | | | |
| | (3) 甚目寺地域スポーツ事業 綱引き大会 (予定) | | | | | |
| 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | 事業費 | |
| | | 消耗品費 | 参加賞、事務用品等 | | 420千円 | |
| | | 傷害保険料 | 各地域スポーツ事業参加者傷害保険料 | | 60千円 | |
| 事業効果 | 各地域でのスポーツ事業が地域住民のコミュニケーションの場となるとともに、参加する市民の体力向上と健康増進に寄与することができる。 | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------|---|--------------------------------|--|-----------|-------|-----|-----|-----|------|---------|-------|------|----------|----------|-------|-------|-------|-----------|--------------|----------|
| 款 | 10 | 教育費 | | <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 7,542 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 保健体育総務費 | | 25年度予算額 | 6,930 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 704 | 学校プール開放事業費 | | 増減額(26-25) | 612 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 スポーツに親しめる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 7,542 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | 小中学生を対象としたプール事業を実施することで、児童生徒の体力向上及び健康増進を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 事業概要 七宝地区、美和地区、甚目寺地区のそれぞれ小学校1校で実施予定</p> <p>2 実施期間 8月中旬から2週間程度予定</p> <p>3 対象者 小・中学生（小学2年生以下は保護者同伴とする）</p> <p>4 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>救急用医薬品等</td> <td style="text-align: right;">60 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>電気・ガス・水道</td> <td style="text-align: right;">1,950 千円</td> </tr> <tr> <td>傷害保険料</td> <td>傷害保険料</td> <td style="text-align: right;">42 千円</td> </tr> <tr> <td>管理・点検等委託料</td> <td>監視及び清掃業務等委託料</td> <td style="text-align: right;">5,490 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 内 容 | 事業費 | 消耗品費 | 救急用医薬品等 | 60 千円 | 光熱水費 | 電気・ガス・水道 | 1,950 千円 | 傷害保険料 | 傷害保険料 | 42 千円 | 管理・点検等委託料 | 監視及び清掃業務等委託料 | 5,490 千円 |
| 区 分 | 内 容 | 事業費 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 消耗品費 | 救急用医薬品等 | 60 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 光熱水費 | 電気・ガス・水道 | 1,950 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 傷害保険料 | 傷害保険料 | 42 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管理・点検等委託料 | 監視及び清掃業務等委託料 | 5,490 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | 小中学生を対象としたプール事業を実施することで、児童生徒の体力向上及び健康増進を図ることができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------|---|--------------------------------|----------------|-----------|-------|-----|-----|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----|-------|-----|--------------|----------|
| 款 | 10 | 教育費 | | ■ 新規 □ 拡充 □ 継続 | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 6,120 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 目 | 1 | 保健体育総務費 | | 25年度予算額 | 0 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業名 | 705 | 総合型地域スポーツクラブ補助金 | | 増減額(26-25) | 6,120 千円 | | | | | | | | | | | | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小項目 | 2 スポーツに親しめる環境をつくる | | | | | | | | | | | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 3,564 | 2,556 | | | | | | | | | | | | |
| 事業目的 | | あらゆる世代の市民がスポーツ及びレクリエーションに親しむことができる環境を整備し、健康の維持・増進を目指すことを目的としている総合型地域スポーツクラブ（あまスポーツクラブ）に対して補助金を交付する。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | | <p>1 対象団体 あまスポーツクラブ</p> <p>2 クラブ概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">区 分</th> <th style="width: 33%;">種目数</th> <th style="width: 33%;">会員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あまスポーツクラブ</td> <td style="text-align: center;">8種目</td> <td style="text-align: center;">約250名（予定）</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 対象事業 スポーツ・レクリエーションの普及、振興、発展及び向上に資するためにクラブが実施する事業</p> <p>4 補助金額 6,120,000円以内</p> <p>5 支出科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 25%;">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金</td> <td>あまスポーツクラブ補助金</td> <td style="text-align: center;">6,120 千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区 分 | 種目数 | 会員数 | あまスポーツクラブ | 8種目 | 約250名（予定） | 区 分 | 内 容 | 事 業 費 | 補助金 | あまスポーツクラブ補助金 | 6,120 千円 |
| 区 分 | 種目数 | 会員数 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| あまスポーツクラブ | 8種目 | 約250名（予定） | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 内 容 | 事 業 費 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 補助金 | あまスポーツクラブ補助金 | 6,120 千円 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業効果 | | あまスポーツクラブの行なう事業を支援し、市民が気軽にスポーツ及びレクリエーションに参加できることで地域交流を深めるとともに、健康増進に寄与することができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | |
|---------------------------|---|--------------------------------|----------------------------|----------------|-----------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 22,693 千円 | |
| 目 | 2 | 体育施設費 | | 25年度予算額 | 31,347 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費（体育館） | | 増減額(26-25) | △8,654 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 スポーツ施設の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 22,693 |
| 事業目的 | 市民が安全で快適に利用できる生涯スポーツ環境を整備充実し、スポーツ活動への参加促進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市民に安全で快適な生涯スポーツを楽しむ環境を提供できるよう、老朽化した設備及び管理運営に支障が生じている施設の改修を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 設計監理委託料 | 甚目寺総合体育館武道場空調設備更新工事設計監理委託料 | | | 1,255 千円 |
| | | 工事請負費 | 七宝総合体育館トイレ修繕工事 | | | 3,500 千円 |
| | | | 甚目寺総合体育館武道場空調設備更新工事 | | | 12,899 千円 |
| | | | 甚目寺総合体育館自動ドア装置取替工事 | | | 2,319 千円 |
| 甚目寺総合体育館移動観覧席及び収納ステージ修繕工事 | | | 1,686 千円 | | | |
| | | 甚目寺総合体育館弓道場安土等改修工事 | | | 1,034 千円 | |
| 事業効果 | 老朽化した施設の改修を行うことにより、市民が安全で快適にスポーツを楽しむ環境を提供し、利用率の向上を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|----------------------|---|--------------------------------|---------|----------------|------------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 生涯学習課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 5,118 千円 | |
| 目 | 2 | 体育施設費 | | 25年度予算額 | 15,674 千円 | |
| 事業名 | 902 | 施設整備費（体育施設） | | 増減額(26-25) | △10,556 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土と誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 生涯学習を拡充し市民の生きがいと活力を高めるまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 生涯スポーツ環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 1 スポーツ施設の充実をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 5,118 |
| 事業目的 | 市民が安全で快適に利用できる生涯スポーツ環境を整備充実し、スポーツ活動への参加促進を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市民に安全で快適な生涯スポーツを楽しむ環境を提供できるよう、老朽化した設備及び管理運営に支障が生じている施設の改修を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | 事業費 |
| | 工事請負費 | 宝小ナイター管理棟トイレ修繕工事 | | | | 1,300 千円 |
| | | 鷹居グラウンドバックネット改修工事 | | | | 1,200 千円 |
| 七宝テニスコート改修工事 | | | | 1,000 千円 | | |
| グラウンド整備（土入れ整地・ニガリ散布） | | | | 1,618 千円 | | |
| 事業効果 | 老朽化した施設の改修を行うことにより、市民が安全で快適にスポーツを楽しむ環境を提供し、利用率の向上を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|------------|------------------------|----------------|---------------|-------|--|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校給食センター課 | | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 3,333 千円 | | |
| 目 | 3 | 給食センター総務費 | | 25年度予算額 | 4,573 千円 | | |
| 事業名 | 201 | 事務管理費 | | 増減額(26-25) | △1,240 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | | 大項目 | 3 学校教育環境の整備をすすめる | | | | |
| | | 小項目 | 2 給食センターの統合・新設の検討をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | | 3,333 | |
| 事業目的 | 学校給食センター（七宝学校給食センター・美和学校給食センター・甚目寺学校給食センター）において、安全・安心な食材を十分な検査等で確保し、それを調理する職員の衛生管理を徹底したうえで、児童等の健康を考えたおいしい給食を提供することを目的とする。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 児童生徒に安全・安心でおいしい給食を提供する。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | | |
| | 普通旅費 | | 普通旅費 | | 28 千円 | | |
| | 消耗品費 | | 事務用消耗品 | | 1,093 千円 | | |
| | 食糧費 | | お茶代 | | 8 千円 | | |
| | 印刷製本費 | | 封筒代 | | 17 千円 | | |
| | 通信運搬費 | | 電話料金 | | 630 千円 | | |
| | 手数料 | | 浄化槽法定検査手数料 | | 31 千円 | | |
| | | | 食品検査・食品添加物検査手数料 | | 236 千円 | | |
| | | | 秤定期検査手数料 | | 13 千円 | | |
| | | | 刃とぎ手数料 | | 101 千円 | | |
| | 機器等借上料 | | 印刷機借上料 | | 105 千円 | | |
| | | | プリンター借上料 | | 11 千円 | | |
| テレビ受信料 | | テレビ受信料 | | 40 千円 | | | |
| | | ケーブルテレビ利用料 | | 10 千円 | | | |
| 機械機器費 | | コンテナ等 | | 1,010 千円 | | | |
| 事業効果 | 児童生徒等に対し安全・安心に学校給食を提供することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|-------------|----------------|---------------|-----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校給食センター課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26年度予算額 | 180,872 千円 | |
| 目 | 3 | 給食センター総務費 | | 25年度予算額 | 175,147 千円 | |
| 事業名 | 205 | 運営費 | | 増減額(26-25) | 5,725 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 学校教育環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 2 給食センターの統合・新設の検討をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | 11,300 | 169,572 |
| 事業目的 | 学校給食センターの衛生管理を徹底し、食材・食器等の安全性を確保しつつ、栄養管理にも配慮した調理業務等の円滑な運営により、学校給食の充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 学校給食の栄養管理、調理及び各学校への配送を行い、児童生徒に安全・安心でおいしい給食を提供する。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 委員報酬 | | 運営委員報酬 | | 66 千円 | |
| | 社会保険料 | | 補助職員社会保険負担金 | | 8,469 千円 | |
| | 賃金 | 配膳パート賃金 | | | | 24,781 千円 |
| | | 調理員賃金 | | | | 65,305 千円 |
| | | 事務パート賃金 | | | | 3,225 千円 |
| | 消耗品費 | 厨房用消耗品 | | | | 2,613 千円 |
| | | 管理用消耗品 | | | | 1,010 千円 |
| | | 食器等消耗品 | | | | 2,248 千円 |
| | | 各種薬剤等消耗品 | | | | 2,797 千円 |
| | 被服費 | | 白衣等消耗品 | | 1,155 千円 | |
| | 事務事業委託料 | 職員等検便委託料 | | | | 576 千円 |
| 配送等業務委託料 | | | | 15,639 千円 | | |
| 調理業務委託料 | | | | 52,974 千円 | | |
| 使用料 | | 高速料金 | | 14 千円 | | |
| 事業効果 | 安全・安心で充実した学校給食を提供することができ、児童生徒の心身の健康を確保することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-------------------|---|-------------------------|---------|----------------|---------------|----------|
| 会計名 | | 一般会計 | | 主管課 | 教育部 学校給食センター課 | |
| 款 | 10 | 教育費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 5 | 保健体育費 | | 26 年度予算額 | 6,000 千円 | |
| 目 | 3 | 給食センター総務費 | | 25 年度予算額 | 23,406 千円 | |
| 事業名 | 901 | 施設整備費 | | 増減額(26-25) | △17,406 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 3 郷土に誇りと愛着が持てる、魅力あるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 次世代を育む教育環境の整ったまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 3 学校教育環境の整備をすすめる | | | | |
| | 小項目 | 2 学校給食センターの統合・新設の検討をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | | 6,000 |
| 事業目的 | 学校給食センター施設の安全性及び衛生的環境を確保し、児童生徒に安全・安心な学校給食を提供するために、各学校給食センターの施設及び設備の整備充実を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 児童生徒に安全で安心な学校給食が提供できるよう、各学校給食センターの施設及び設備の改修を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | 事業費 |
| | 工事請負費 | 甚目寺学校給食センター真空冷却機修繕工事 | | | | 2,110 千円 |
| | 機械器具費 | 七宝学校給食センター回転釜購入事業 | | | | 2,940 千円 |
| 七宝学校給食センター冷蔵庫購入事業 | | | | 950 千円 | | |
| 事業効果 | 学校給食センターの施設又は設備の老朽化に対応するため、工事や補修等の施設改善を行うことにより、児童生徒に安全・安心な学校給食を提供することができる。 | | | | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|---------|----------------|--------------|-----------|--|
| 会計名 | 国民健康保険特別会計 | | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | |
| 款 | | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | | | | 26年度予算額 | 9,641,415 千円 | | |
| 目 | | | | 25年度予算額 | 9,566,228 千円 | | |
| 事業名 | 国民健康保険事業 | | | 増減額(26-25) | 75,187 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 5 社会保障制度の適切な運用につとめる | | | | | |
| | 小項目 | 1 国民健康保険制度の健全な運用をはかる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| 1,855,647 | 504,741 | 660 | | | 4,686,548 | 2,593,819 | |
| 事業目的 | 国民健康保険事業の健全な運営を確保するとともに、市民の健康の保持・向上を図る。また、生活習慣病に着目した特定健康診査・特定保健指導及びプチ人間ドックを実施することにより、若い世代から健康意識を高め、国保加入者の生活習慣病の予防及び生活習慣の改善を図ることで医療費の削減を目指す。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 被保険者数見込み(平成26年4月1日) 26,000人 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | 区分 | 内 容 | | | | 事業費 | |
| | 委員報酬 | 国保運営協議会委員報酬 | | | | 220 千円 | |
| | 社会保険料 | 補助職員社会保険料 | | | | 497 千円 | |
| | 賃金 | レセプト点検職員 | | | | 5,425 千円 | |
| | | 一般事務臨時職員 | | | | 1,486 千円 | |
| | | 特定健診等補助職員 | | | | 381 千円 | |
| | 旅費 | 普通旅費 | | | | 60 千円 | |
| | | 国保運営協議会委員旅費 | | | | 10 千円 | |
| | 消耗品費 | 国保事務事業 | | | | 501 千円 | |
| | | 特定健診事業 | | | | 163 千円 | |
| | | 保健衛生普及事業 | | | | 4,110 千円 | |
| | 印刷製本費 | 国保事務事業 | | | | 4,454 千円 | |
| | | 特定健診事業 | | | | 1,772 千円 | |
| | | 疾病予防事業 | | | | 22 千円 | |
| 通信運搬費 | 国保事務事業郵送料 | | | | 12,104 千円 | | |
| | 特定健診事業郵送料 | | | | 2,632 千円 | | |
| | 保健衛生普及事業郵送料 | | | | 5,442 千円 | | |
| | 疾病予防事業郵送料 | | | | 89 千円 | | |
| 手数料 | 国保事務事業 | | | | 1,744 千円 | | |
| | 審査支払 | | | | 15,767 千円 | | |
| | 出産育児諸費 | | | | 36 千円 | | |

| 事業内容 | 区分 | 内容 | 事業費 |
|-----------|--|-------------|--------------|
| | 事業内容 | 事務事業委託料 | 国保事務事業委託料 |
| 特定健診委託料 | | | 78,717 千円 |
| 疾病予防事業委託料 | | | 666 千円 |
| 電算委託料 | | 電算処理委託料 | 13,051 千円 |
| 負担金 | | 国保連合会 | 1,134 千円 |
| | | 療養給付費 | 5,641,818 千円 |
| | | 療養費 | 111,812 千円 |
| | | 高額療養費 | 690,026 千円 |
| | | 高額介護合算療養費 | 1,300 千円 |
| | | 移送費 | 590 千円 |
| | | 後期高齢者支援金 | 1,466,500 千円 |
| | | 前期高齢者納付金 | 2,950 千円 |
| | | 老人保健拠出金 | 1,100 千円 |
| | | 介護納付金 | 530,000 千円 |
| | | 高額医療費共同事業 | 184,052 千円 |
| | | 保険財政共同安定化事業 | 747,282 千円 |
| 補助金 | | 出産育児一時金 | 71,400 千円 |
| | | 葬祭費 | 9,750 千円 |
| 利子 | | 一時借入金利子 | 1 千円 |
| 償還金 | | 保険税還付金 | 15,700 千円 |
| | 返還金 | 5,000 千円 | |
| | 還付加算金 | 80 千円 | |
| 積立金 | 基金積立金 | 20 千円 | |
| 繰出金 | 一般会計繰出金 | 1 千円 | |
| 予備費 | 予備費 | 1 千円 | |
| 事業効果 | <p>国民健康保険事業の健全な運営を確保するとともに、市民の健康の保持・向上を図ることを目指す。また、生活習慣病に着目した特定健康診査・特定保健指導及びプチ人間ドックを実施することにより、国保加入者の生活習慣病の予防及び生活習慣の改善を図ることで医療費の削減に結びつけることができる。</p> | | |

| | | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|-------------|----------------|---------|--------|--|
| 会計名 | 土地取得特別会計 | | | 主管課 | 総務部 総務課 | | |
| 款 | | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | | | | 26年度予算額 | 695 千円 | | |
| 目 | | | | 25年度予算額 | 357 千円 | | |
| 事業名 | 土地取得事業 | | | 増減額(26-25) | 338 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 4 自らの力で歩み続ける、活力のあるまち | | | | | |
| | 施策大綱 | 2 持続的な行財政改革を推進するまちをつくる | | | | | |
| | 大項目 | 1 行財政改革をすすめる | | | | | |
| | 小項目 | 2 財政の健全化をすすめる | | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 | |
| | | | | | 693 | 2 | |
| 事業目的 | 公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地を先行取得する。 | | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 | | | | | | |
| | (1) 事業執行のために必要となる土地を事業執行に先立ち先行取得する。なお、平成26年度に新たに土地を先行取得する予定はない。 | | | | | | |
| | (2) 土地開発基金の運用収益の経理を行う。 | | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 | |
| | 土地開発基金積立金 | | 土地開発基金預金利子分 | | | 690 千円 | |
| | | | 不動産売払収入分 | | | 1 千円 | |
| | | | 歳計現金預金利子分 | | | 1 千円 | |
| 事務事業委託料 | | 登記委託料 | | | 1 千円 | | |
| 土地購入費 | | 公共用地先行取得費 | | | 1 千円 | | |
| 補償費 | | 物件補償費 | | | 1 千円 | | |
| 事業効果 | 土地を先行取得することにより、その後の事業を円滑に執行することができる。 | | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|----------------------------------|-----------------------|----------------|------------|-----------|
| 会計名 | 簡易水道事業特別会計 | | | 主管課 | 建設産業部 上水道課 | |
| 款 | | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | | | | 26年度予算額 | 30,410 千円 | |
| 目 | | | | 25年度予算額 | 30,585 千円 | |
| 事業名 | 簡易水道事業 | | | 増減額(26-25) | △175 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | |
| | 小項目 | 4 安全な水を安定的に供給する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | 20,179 | | 10,228 | 3 |
| 事業目的 | 簡易水道給水区域の市民に安全で安定した生活用水の供給を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 名古屋市上下水道局から受水している生活用水を、市民に対して安全で安定した供給を行うために、施設の維持管理や料金徴収及び収納業務を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 光熱水費 | 名古屋市上下水道局への受水費 | | | 20,700 千円 |
| | | 普通旅費 | 普通旅費 | | | 5 千円 |
| | | 消耗品費 | 事務用消耗品 | | | 15 千円 |
| | | 光熱水費 | 配水池電気料金 | | | 1,230 千円 |
| | | 修繕料 | 修繕料 | | | 2,700 千円 |
| | | 手数料 | 検針員検針手数料 | | | 360 千円 |
| | | 傷害保険料 | 検針員傷害保険料 | | | 10 千円 |
| | | 火災保険料 | 配水場建物火災共済保険料 | | | 8 千円 |
| | | その他保険料 | 水道賠償責任保険料 | | | 7 千円 |
| | | 管理・点検等委託料 | 簡易水道配水池保守点検及び管理業務委託料等 | | | 1,270 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 中止開始業務等委託料 | | | 960 千円 |
| | | 電算委託料 | 簡易水道システム保守委託料等 | | | 865 千円 |
| | | 機器等借上料 | ハンディターミナル機器借上料 | | | 242 千円 |
| | 工事請負費 | 配水池及び圧力タンク塗装・清掃工事 | | | 963 千円 | |
| | 負担金 | 収納事務負担金 | | | 924 千円 | |
| | 消費税及び地方消費税 | 消費税及び地方消費税 | | | 150 千円 | |
| | 一般会計繰出金 | 一般会計繰出金 | | | 1 千円 | |
| 事業効果 | 簡易水道給水区域の市民に安全で安定した生活用水を供給することにより、日常生活の安定を確保することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------|---------------------|-------------|--------|-----------|
| 会計名 | 市営住宅管理事業特別会計 | | 主管課 | 企画財政部 人権推進課 | | |
| 款 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | | | 26年度予算額 | 43,071 千円 | | |
| 目 | | | 25年度予算額 | 95,077 千円 | | |
| 事業名 | 市営住宅管理事業 | | 増減額(26-25) | △52,006 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 5 交流と連携による、一体感のあるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 お互いの人権を尊重する共助のまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 人権を尊重する地域社会を築く | | | | |
| | 小項目 | 1 人権施策を総合的・計画的にすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 880 | | | 36,901 | | | 5,290 |
| 事業目的 | 歴史的かつ社会的な理由により、生活環境等の安定及び向上が阻害されている地域に居住している者の為に、改良住宅及び共同施設を設置及び管理する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 市営住宅の充実を図る。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 普通旅費 | 普通旅費 | | | 10 千円 |
| | | 消耗品費 | 消耗品費 | | | 50 千円 |
| | | 印刷製本費 | 印刷製本費 | | | 208 千円 |
| | | 光熱水費 | 電気料・水道料 | | | 2,032 千円 |
| | | 修繕料 | 改良住宅修繕等 | | | 21,500 千円 |
| | | 通信運搬費 | 郵送料等 | | | 41 千円 |
| | | 手数料 | 各種手数料 | | | 678 千円 |
| | | 火災保険料 | 損害保険料 | | | 1,144 千円 |
| | | 管理・点検等委託料 | 中層住宅等緑地手入管理委託料等 | | | 5,728 千円 |
| | | 設計監理委託料 | 高架水槽等取替工事設計監理委託料 | | | 470 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 公営住宅等長寿命化計画見直し業務委託料 | | | 2,320 千円 |
| | | | 集会所保守業務委託料等 | | | 500 千円 |
| | | 使用料 | 公共建築工事積算単価表利用料等 | | | 119 千円 |
| | | 工事請負費 | 高架水槽等取替工事 | | | 8,100 千円 |
| | | 繰出金 | 一般会計繰出金 | | | 1 千円 |
| | 償還金、利子及び割引料 | 地方債償還金 | | | 169 千円 | |
| | 補償費 | 住宅明渡し仮処分申請保証金 | | | 1 千円 | |
| 事業効果 | 歴史的かつ社会的な理由により、生活環境等の安定及び向上が阻害されている地域の住宅環境等に貢献することができる。 | | | | | |

| | | | |
|--------------------------|---|------------------|---------|
| 事業内容 | (3) 地域支援事業費 | | |
| | ア 介護予防事業費 | | |
| | 負担割合 国 25% | | |
| | 県 12.5% | | |
| | 市 12.5% | | |
| | 第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料 21% | | |
| | 第2号被保険者(40歳から65歳未満の方)の保険料 29% | | |
| | 区分 | 内容 | 事業費 |
| | 二次予防事業費(特定高齢者) | 虚弱高齢者を対象とする予防事業費 | 5,374千円 |
| | イ 包括的支援事業・任意事業費 | | |
| 負担割合 国 39.5% | | | |
| 県 19.75% | | | |
| 市 19.75% | | | |
| 第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料 21% | | | |
| 区分 | 内容 | 事業費 | |
| 介護予防ケアマネジメント事業費 | 虚弱な高齢者が意欲を引き出し自主的に取り組めるように支援する事業 | 33,523千円 | |
| 権利擁護事業費 | 高齢者の権利擁護のため必要な支援を行う事業 | 345千円 | |
| 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費 | 地域の連携体制を構築しケアマネジャーとの連携を支援する事業 | 115千円 | |
| 総合相談支援事業費 | 相談を受け地域における資源をつなげ支援する事業 | 1,081千円 | |
| 任意事業費 | 地域の実情に応じた必要な支援を行う事業 | 4,486千円 | |
| (4) その他 | | | |
| 区分 | 内容 | 事業費 | |
| 財政安定化基金拠出金 | 愛知県が設置する財政安定化基金への拠出金 | 1千円 | |
| 基金積立金 | 介護給付準備基金への積立金 | 1千円 | |
| 諸支出金 | 還付金、延滞金等 | 2,004千円 | |
| 予備費 | 予備費 | 1千円 | |
| 2 サービス事業勘定 | | | |
| 区分 | 内容 | 事業費 | |
| 一般管理費 | 新予防給付ケアプラン作成委託料等 | 26,964千円 | |
| 予備費 | 予備費 | 1千円 | |
| 事業効果 | <p>保険給付により、介護が必要な状態になっても自宅や介護保険施設で安心して暮らすことができ、家族の介護負担を軽減することができる。</p> <p>また、介護予防事業により、生活機能の維持向上や生活機能の低下の早期発見、予防を行い、自立した生活の維持及び要介護状態の防止に寄与することができる。</p> <p>包括支援センターにおいて、支援が必要な人に介護予防サービスの利用ができるようにすることで、日常生活の向上を図ることができる。</p> | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|---|-------------------------|----------------|-------------|----------|
| 会計名 | | 介護保険特別会計 | | 主管課 | 市民生活部 健康推進課 | |
| 款 | 4 | 地域支援事業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 介護予防事業費 | | 26年度予算額 | 8,184 千円 | |
| 目 | | | | 25年度予算額 | 8,193 千円 | |
| 事業名 | | 介護予防事業 | | 増減額(26-25) | △9 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | |
| | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 2,045 | 1,022 | | | | 3,394 | 1,723 |
| 事業目的 | 高齢者に対して運動器・口腔の機能向上や栄養の改善を図る事業を実施することにより、身体機能の維持及び閉じこもりや要介護状態となることを予防する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 対象者 65歳以上の方 2 一次予防事業 各保健センター及び市内公共施設で実施 (1) はっらっクラブ（運動器・栄養・歯と口腔の講話） (2) 元気クラブ（創作活動） (3) 筋力アップクラブ（運動教室） (4) 男性料理教室（食生活改善推進員の協力による調理実習、栄養の講話） (5) 健康相談（血圧測定・個別相談）など 3 二次予防事業 (1) 各保健センターで実施 ア ひだまりクラブ（運動機能向上教室） イ 口腔機能向上教室（歯科医師・歯科衛生士による健診、講話等） (2) 契約事業所に委託 運動器の機能向上教室（個別プログラム12回コース） 4 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 賃金 | 栄養士・歯科衛生士・運動指導員・保健師・看護師 | | | 1,497 千円 |
| | | 報償金 | 歯科医師謝礼 | | | 30 千円 |
| | | 消耗品費 | パンフレット・文具等 | | | 342 千円 |
| | | 印刷製本費 | 年間行事予定表 | | | 200 千円 |
| | | 医薬材料費 | 歯科材料 | | | 17 千円 |
| | | 通信運搬費 | 郵送料 | | | 255 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 運動器機能向上事業委託料 | | | 5,363 千円 |
| | | | 歯科医師委託料 | | | 480 千円 |
| 事業効果 | 栄養・口腔機能向上による全身状態の改善、個人の合った運動指導により、筋力の向上や転倒の予防ができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|---|-------------|----------------|-------------|------|
| 会計名 | | 介護保険特別会計 事業勘定 | | 主管課 | 企画財政部 人権推進課 | |
| 款 | 4 | 地域支援事業費 | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | |
| 項 | 1 | 介護予防事業費 | | 26年度予算額 | 1,047 千円 | |
| 目 | 2 | 一次予防事業費 | | 25年度予算額 | 1,127 千円 | |
| 事業名 | 3 | 一次予防事業費 | | 増減額(26-25) | △80 千円 | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 1 生涯にわたる健康づくりを支援する | | | | |
| | 小項目 | 1 各種保健事業サービス（成人保健・母子保健・介護予防）・予防接種などの事業をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 261 | 130 | | | | 433 | 223 |
| 事業目的 | 高齢者向けの講座を開催することで、高齢者同士の交流や活動意欲を高め、要支援・要介護状態にならないよう効果的に介護予防を行い、地域でのケアマネジメント機能を強化する。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 甚目寺老人福祉センターで、介護予防を図るための高齢者向けの各種教室を開催する。（盆栽・お習字・歌謡・和紙ちぎり絵・高齢者健康体操等） | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | 区 分 | | 内 容 | | 事業費 | |
| | 報償金 | | 講師謝礼（盆栽教室他） | | 1,000 千円 | |
| | 消耗品費 | | 教室用消耗品 | | 35 千円 | |
| 通信運搬費 | | 郵送料 | | 12 千円 | | |
| 事業効果 | 高齢者の閉じこもり予防や自立を促進することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|----------------|----------------|------------|---------|
| 会計名 | 公共下水道事業特別会計 | | 主管課 | 建設産業部 下水道課 | | |
| 款 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | | | 26年度予算額 | 1,709,448 千円 | | |
| 目 | | | 25年度予算額 | 1,702,321 千円 | | |
| 事業名 | 下水道事業費（汚水） | | 増減額(26-25) | 7,127 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | |
| | 小項目 | 5 公共下水道の整備をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位：千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| 300,000 | | | | 402,500 | 878,255 | 128,693 |
| 事業目的 | 日光川下流流域下水道関連の公共下水道事業として、早期供用開始に向け、計画的・効率的に整備を行う。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 生活排水による生活環境の悪化を解消するため、早急に下水道整備を図る。 | | | | | |
| | (1) 全体計画 1,673ha | | | | | |
| | (2) 事業計画（平成26年度末現在） | | | | | |
| | 計画面積 | | | 事業期間 | | |
| | 767ha | | | 平成15年度～平成30年度 | | |
| | (3) 施工予定（平成26年度末） | | | | | |
| | 平成26年度整備予定面積 | | 平成25年度末整備予定面積 | | 平成26年度末整備率 | |
| | 約23ha | | 約424ha | | 約58% | |
| | (4) 供用開始予定 | | | | | |
| | 平成26年度末供用開始予定面積 | | | 平成25年度末供用開始済面積 | | |
| | 約35ha | | | 約333ha | | |
| | 2 主な支出科目 | | | | | |
| | 区分 | 内容 | | | | 事業費 |
| | 管理・点検等委託料 | 下水道積算システム保守委託料 | | | | 902 千円 |
| 設計監理委託料 | 実施設計等委託料 | | | | 22,800 千円 | |
| | 工事施工監理等委託料 | | | | 21,900 千円 | |
| 事務事業委託料 | 下水道台帳加除修正委託料 | | | | 5,800 千円 | |
| 工事請負費 | 管きよ整備工事費 | | | | 573,700 千円 | |
| | 舗装復旧工事費 | | | | 55,200 千円 | |
| | 公共汚水ます等設置工事費 | | | | 96,000 千円 | |
| 負担金 | 日光川下流流域下水道建設事業負担金 | | | | 93,408 千円 | |
| 補助金 | 浄化槽雨水貯留施設転用費補助金 | | | | 2,000 千円 | |
| | 水洗便所改造資金等利子 | | | | 130 千円 | |
| 補償費 | 物件移転補償費等 | | | | 335,000 千円 | |
| 事業効果 | 下水道事業の推進により、生活排水による生活環境の悪化を解消し、地域住民が安全で快適に暮らすことができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|--------------------------------|----------------|--------------|------------|-----------|
| 会計名 | 後期高齢者医療特別会計 | | 主管課 | 市民生活部 保険医療課 | | |
| 款 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | | | 26年度予算額 | 1,481,630 千円 | | |
| 目 | | | 25年度予算額 | 1,383,604 千円 | | |
| 事業名 | 後期高齢者事業 | | 増減額(26-25) | 98,026 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 2 市民力を活用した多様な福祉サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 5 社会保障制度の適切な運用につとめる | | | | |
| | 小項目 | 2 後期高齢者医療制度の健全な運用をはかる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | | | | | 794,416 | 687,214 |
| 事業目的 | 高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念に基づき適切な医療の給付などを行い、もって保健の向上及び高齢者の福祉を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 保険者 愛知県後期高齢者医療広域連合 | | | | | |
| | 2 被保険者 | | | | | |
| | (1) 75歳以上の方 | | | | | |
| | (2) 一定の障害があると認定された65歳以上の方 | | | | | |
| | 3 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | | 普通旅費 | 普通旅費 | | | 9 千円 |
| | | 消耗品費 | 各種事業費 | | | 53 千円 |
| | | 印刷製本費 | 健康診査事業用紙 | | | 431 千円 |
| | | | 納入通知書 | | | 303 千円 |
| | | 通信運搬費 | 健康診査事業郵送料 | | | 706 千円 |
| | | | 被保険者証郵送料 | | | 3,230 千円 |
| | | | 納付書等郵送料 | | | 1,195 千円 |
| | | 手数料 | 口座振替手数料 | | | 102 千円 |
| | | 事務事業委託料 | 健康診査事業委託料 | | | 45,181 千円 |
| | 電算委託料 | 保険料業務委託料 | | | 129 千円 | |
| | 負担金 | 療養給付費負担金 | | | 607,329 千円 | |
| | | 保険料等負担金 | | | 806,984 千円 | |
| | | 事務費負担金 | | | 14,942 千円 | |
| | 償還金 | 保険料還付金 | | | 1,000 千円 | |
| | | 保険料還付加算金 | | | 30 千円 | |
| | | 延滞金 | | | 1 千円 | |
| | 繰出金 | 一般会計繰出金 | | | 1 千円 | |
| | 予備費 | 予備費 | | | 4 千円 | |
| 事業効果 | 愛知県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、超高齢化社会に備え財政基盤の安定化を図ることができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|----------------------------------|---------|-----|----------------|------------|
| 会計名 | 水道事業会計 | | | 主管課 | 建設産業部 上水道課 | |
| 款 | 1 | 資本的支出 | | | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | |
| 項 | 1 | 建設改良費 | | | 26年度予算額 | 476,695 千円 |
| 目 | 1 | 建設改良費 | | | 25年度予算額 | 367,552 千円 |
| 事業名 | | 上水道施設整備事業 | | | 増減額(26-25) | 109,143 千円 |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 1 安全が確保され、安心して快適に暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 3 都市基盤と資源循環型社会の整ったゆとりある快適なまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 緑と水の快適環境を整える | | | | |
| | 小項目 | 4 安全な水を安定的に供給する | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 企業債 | その他 | 一般財源 |
| | | 182,390 | | | | 294,305 |
| 事業目的 | 都市近郊に起因する環境の変化と生活水準の向上に伴う水量確保に万全を期すために、地下水と愛知県からの受水により、市民への安定供給を図る。 | | | | | |
| 事業内容 | 1 主な事業内容 | | | | | |
| | (1) 給水区域内において、新規給水申込者のための配水管布設工事を行う。 | | | | | |
| | (2) 配水管布設及び老朽管布設替工事を行う。 | | | | | |
| | (3) 下水道工事等に伴い支障をきたす配水管の布設替工事を行う。 | | | | | |
| | (4) 川部上水道配水場更新工事を行う。 | | | | | |
| | 2 主な支出科目 | | | | | |
| | | 区 分 | 内 容 | | | 事業費 |
| | 給水申込者配水管 布設工事 | 新設給水申込に伴う配水管布設工事 | | | 8,813 千円 | |
| | 配水管布設及び布 設替工事 | 配水管布設及び老朽管布設替工事 | | | 73,920 千円 | |
| | 下水道工事等配水 管支障移転工事 | 下水道工事等に伴う配水管布設替工事 | | | 219,702 千円 | |
| | 配水施設維持更新 | 川部上水道配水場更新工事 | | | 159,800 千円 | |
| | その他工事 | 消火栓設置工事 | | | 2,160 千円 | |
| 事業効果 | 上水道施設の充実に伴い、給水区域においての給水需要者に対して、より安全で安心な水道水を安定して提供することができる。 | | | | | |

| | | | | | | |
|-----------------|---|------------------------------|------------------|---------------|--------------|------|
| 会計名 | 病院事業会計 | | 主管課 | 市民病院事務局 病院建設課 | | |
| 款 | 1 | 資本的支出 | □ 新規 □ 拡充 ■ 継続 | | | |
| 項 | 1 | 建設改良費 | 26年度予算額 | 5,244,042 千円 | | |
| 目 | 3 | 病院施設整備費 | 25年度予算額 | 1,576,148 千円 | | |
| 事業名 | | 新あま市民病院整備事業 | 増減額(26-25) | 3,667,894 千円 | | |
| 総合計画 施策体系 | 基本目標 | 2 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまち | | | | |
| | 施策大綱 | 1 健康づくりを支える保健サービスを提供するまちをつくる | | | | |
| | 大項目 | 2 地域医療の提供体制を整える | | | | |
| | 小項目 | 1 市民病院の機能強化と健全経営をすすめる | | | | |
| 財 源 内 訳 (単位:千円) | | | | | | |
| 国庫支出金 | 県支出金 | 分担金・負担金 | 使用料・手数料 | 企業債 | その他 | 一般財源 |
| | 382,357 | | | 4,798,000 | 63,685 | |
| 事業目的 | <p>市民病院は、地域における中核的な医療機関として、地域医療の確保のために重要な役割を担っている。施設は、古いもので築後50年以上経過しているため狭あい化や老朽化が著しく、またその時々の医療需要に対応するため数次の増改築を行ってきたため、医療の効率化に障害をきたし、医療安全の確保、療養環境の提供に多大な労力が必要となっている。</p> <p>このため、愛知県地域医療再生計画に基づき地域医療の中核病院として役割を果たすことのできる医療機能や規模を備えた新病院を建設する。</p> | | | | | |
| 事業内容 | 1 事業概要 昨年引き続き新築工事及び造成等開発工事を行う。 | | | | | |
| | 2 支出科目 | | | | | |
| | | 区分 | 内容 | | 事業費 | |
| | 病院施設整備費 | | 造成等開発工事(継続費) | | 31,400 千円 | |
| | | | 建物本体工事(継続費) | | 5,093,840 千円 | |
| | | | 造成等開発工事監理業務(継続費) | | 5,822 千円 | |
| | | | 建物本体工事監理業務(継続費) | | 49,569 千円 | |
| | | | 新病院開院支援業務(継続費) | | 23,851 千円 | |
| | | 事務費 | | 3,410 千円 | | |
| | 人件費及び諸費 | 人件費及び諸費 | | 36,150 千円 | | |
| 事業効果 | 地域住民への総合的医療提供と医療行政への要請に応え、自治体病院としての使命を果たすことができる。 | | | | | |

III 参 考 资 料

【参考】平成26年度一般会計当初予算

複数の事業をまとめて一事業とした場合の内訳一覧

(単位：千円)

| 課名 | 款 | 項 | 目 | 事業名 | 予算額 |
|-------|-------|---------|---------------|-------------------------|--------|
| 企画政策課 | 2 総務費 | 1 総務管理費 | 6 企画費 | 402 企画関係負担金 | 161 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 地域活性化センター負担金 | 140 |
| | | | | リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会負担金 | 6 |
| | | | | 中部国際空港海部津島地区連絡会負担金 | 5 |
| | | | | 名古屋高速鉄道6号線建設促進期成同盟会負担金 | 10 |
| 企画政策課 | 2 総務費 | 5 統計調査費 | 1 統計調査総務費 | 404 統計調査負担金 | 7 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 愛知県統計協会負担金 | 4 |
| | | | | 海部地区統計研究協議会負担金 | 3 |
| 人事秘書課 | 2 総務費 | 1 総務管理費 | 1 一般管理費 | 401 市長会等負担金 | 1,072 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 全国市長会 | 428 |
| | | | | 愛知県市長会 | 419 |
| | | | | 全国青年市長会 | 30 |
| | | | | 全国都市問題会議 | 30 |
| | | | | 市長セミナー | 15 |
| | | | | 副市長セミナー | 20 |
| | | | | 東海市長会議 | 20 |
| | | | | 全国青年市長会議 | 40 |
| | | | | 市町村長特別セミナー等 | 60 |
| | | | | 幹事会負担金 | 10 |
| 人権推進課 | 2 総務費 | 7 人権推進費 | 1 人権推進費 | 403 人権推進関係負担金 | 397 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 津島人権擁護委員協議会負担金 | 157 |
| | | | | 津島人権擁護委員協議会東部地区委員会負担金 | 200 |
| | | | | (財)人権教育啓発推進センター負担金 | 40 |
| 人権推進課 | 2 総務費 | 7 人権推進費 | 2 人権ふれあいセンター費 | 403 隣保事業関係負担金 | 155 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 全国隣保館職員研修会等負担金 | 35 |
| | | | | 愛知県隣保館連絡協議会負担金 | 120 |
| 総務課 | 2 総務費 | 1 総務管理費 | 1 一般管理費 | 499 総務関係負担金 | 408 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 地方行財政調査会東海懇談会負担金 | 260 |
| | | | | 海部地区市町村行政相談委員連絡協議会負担金 | 128 |
| | | | | 安全運転管理協議会負担金 | 20 |
| 安全安心課 | 9 消防費 | 1 消防費 | 1 非常備消防費 | 402 消防関係負担金 | 10,600 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 海部地方消防連合会負担金 | 1,331 |
| | | | | 海部東部消防連絡協議会負担金 | 81 |
| | | | | 福祉共済制度掛金 | 1,071 |
| | | | | 愛知県消防協会負担金 | 260 |
| | | | | 愛知県婦人消防クラブ連絡協議会負担金 | 20 |
| | | | | 消防団員等公務災害補償等共済負担金 | 7,837 |

【参考】平成26年度一般会計当初予算

複数の事業をまとめて一事業とした場合の内訳一覧

(単位：千円)

| 課名 | 款 | 項 | 目 | 事業名 | 予算額 |
|--------|-------|---------|----------------|-----------------------------|--------|
| 安全安心課 | 9 消防費 | 1 消防費 | 2 消防施設費 | 401 消防施設負担金 | 12,720 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 消火栓設置負担金 | 2,160 |
| | | | | 消火栓等維持管理負担金 | 5,380 |
| | | | | 名古屋市上下水道局市外給水関係経費負担金(消火栓関係) | 5,180 |
| 安全安心課 | 9 消防費 | 1 消防費 | 4 災害対策費 | 401 防災関係負担金 | 2,749 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 愛知県防災ヘリコプター運営協議会負担金 | 1,294 |
| | | | | 防火防災訓練災害補償等共済負担金 | 86 |
| | | | | 愛知県防災行政無線運営協議会負担金 | 1,361 |
| | | | | 防災リーダー養成講座負担金 | 8 |
| 税務課 | 2 総務費 | 2 徴税費 | 1 税務総務費 | 499 税務関係負担金 | 1,985 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 津島税務署管内税務協議会負担金 | 46 |
| | | | | 軽自動車税課税資料収集業務負担金 | 531 |
| | | | | 給与支払報告書等作成費負担金 | 33 |
| | | | | 資産評価システム研究センター負担金 | 90 |
| | | | | 地方税電子化協議会負担金 | 1,285 |
| 健康推進課 | 4 衛生費 | 1 保健衛生費 | 1 保健衛生総務費 | 499 保健衛生関係負担金 | 61 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 愛知県市町村保健師協議会負担金 | 29 |
| | | | | 海部地区保健医療事務研究会負担金 | 20 |
| | | | | あいち医療通訳システム負担金 | 12 |
| 環境衛生課 | 4 衛生費 | 1 保健衛生費 | 5 環境費 | 499 環境関係負担金 | 144 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | ごみゼロ社会推進あいち県民会議負担金 | 24 |
| | | | | 廃棄物処理施設技術管理者講習負担金 | 120 |
| 社会福祉課 | 3 民生費 | 1 社会福祉費 | 1 社会福祉総務費 | 415 社会福祉総務費負担金 | 1,181 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 民生委員連盟等負担金 | 387 |
| | | | | 保護司会負担金 | 337 |
| | | | | 海部東部障害者総合支援協議会負担金 | 447 |
| | | | | 地域生活支援事業負担金 | 10 |
| 子育て支援課 | 3 民生費 | 2 児童福祉費 | 4 保育園費 | 401 保育園関係負担金 | 726 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 日本スポーツ振興センター負担金 | 516 |
| | | | | 愛知県保育士会負担金 | 126 |
| | | | | 愛知県社会福祉協議会負担金 | 84 |
| 子育て支援課 | 3 民生費 | 2 児童福祉費 | 8 地域子育て支援拠点事業費 | 401 協議会負担金 | 26 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 子育て支援センター事業連絡協議会負担金 | 10 |
| | | | | 全国連絡協議会負担金 | 16 |
| 都市計画課 | 8 土木費 | 4 都市計画費 | 1 都市計画総務費 | 402 都市計画関係負担金 | 517 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 主要地方道名古屋津島バイパス建設促進期成同盟会負担金 | 40 |
| | | | | 名鉄青塚駅近接トイレ維持管理費負担金 | 286 |
| | | | | 県都市計画協会負担金 | 15 |
| | | | | 全国都市計画協会負担金 | 123 |

【参考】平成26年度一般会計当初予算

複数の事業をまとめて一事業とした場合の内訳一覧

(単位：千円)

| 課名 | 款 | 項 | 目 | 事業名 | 予算額 |
|-------|----------|-------|----------|----------------------------|---------|
| | | | | 内訳 県街路事業促進協議会負担金 | 20 |
| | | | | 内訳 愛知県建築物地震対策推進協議会負担金 | 33 |
| 土木課 | 8 土木費 | 3 河川費 | 1 河川総務費 | 401 河川関係負担金 | 2,623 |
| | | | | 内訳 県木曾川改修工事促進期成同盟会負担金 | 19 |
| | | | | 内訳 日光川水系改修促進期成同盟会負担金 | 213 |
| | | | | 内訳 庄内川整備促進期成同盟会負担金 | 65 |
| | | | | 内訳 日光川右岸堤防防災道路建設促進期成同盟会負担金 | 8 |
| | | | | 内訳 新川・五条川改修期成同盟会負担金 | 22 |
| | | | | 内訳 県河川海岸協会負担金 | 34 |
| | | | | 内訳 新川流域総合治水対策協議会負担金 | 12 |
| | | | | 内訳 木曾川・長良川新架橋促進協議会負担金 | 60 |
| | | | | 内訳 ポンプ場負担金 | 2,190 |
| 産業振興課 | 6 農林水産業費 | 1 農業費 | 1 農業委員会費 | 401 農業委員会関係負担金 | 405 |
| | | | | 内訳 愛知県市部農業委員会長会 | 10 |
| | | | | 内訳 海部地区農業委員会協議会 | 375 |
| | | | | 内訳 海部東部ブロック農業委員会連絡協議会 | 20 |
| 産業振興課 | 6 農林水産業費 | 1 農業費 | 3 農業振興費 | 403 農業振興負担金 | 177 |
| | | | | 内訳 海部広域営農団地連絡協議会負担金 | 41 |
| | | | | 内訳 海部苗木花卉生産組合連合会負担金 | 49 |
| | | | | 内訳 海部地区農業改良推進協議会負担金 | 87 |
| 産業振興課 | 6 農林水産業費 | 1 農業費 | 4 農地費 | 402 土地改良事業負担金 | 156,232 |
| | | | | 内訳 県営湛水防除事業（五八二期地区） | 10,530 |
| | | | | 内訳 県営湛水防除事業（蟹宝地区） | 7,680 |
| | | | | 内訳 県営湛水防除事業（宝南1期地区） | 50,700 |
| | | | | 内訳 県営湛水防除事業（宝南2期地区） | 14,850 |
| | | | | 内訳 県営湛水防除事業（観音寺地区） | 390 |
| | | | | 内訳 県営地盤沈下対策事業（福田川地区） | 207 |
| | | | | 内訳 県営地盤沈下対策事業（小池用水地区） | 1,000 |
| | | | | 内訳 県営地盤沈下対策事業（日光川2期地区） | 158 |
| | | | | 内訳 県営用排水施設整備事業（萱津地区） | 15,717 |
| | | | | 内訳 県営水環境整備事業（沖之島地区） | 15,000 |
| | | | | 内訳 県営水環境整備事業（萱津地区） | 25,000 |
| | | | | 内訳 県営農業水利施設保全対策事業（篠田地区） | 15,000 |
| | | | | 403 土地改良関係協議会等負担金 | 80,622 |
| | | | | 内訳 土地改良事業団体連合会負担金 | 626 |
| | | | | 内訳 土地改良事業団体連合会海部支会負担金 | 389 |
| | | | | 内訳 土地改良事業団体連合会名古屋支会負担金 | 117 |
| | | | | 内訳 濃尾用水地区用排水対策協議会負担金 | 1,686 |
| | | | | 内訳 尾張西部排水対策推進協議会負担金 | 43 |

【参考】平成26年度一般会計当初予算

複数の事業をまとめて一事業とした場合の内訳一覧

(単位：千円)

| 課名 | 款 | 項 | 目 | 事業名 | 予算額 |
|------------------|-------|---------|----------------|-------------------------|--------|
| | | | | 内訳(前ページから続き) | |
| | | | | 福田川排水対策協議会負担金 | 3,276 |
| | | | | 小切戸湛水防除事業協議会負担金 | 4,893 |
| | | | | 萱津井筋用排水路改良促進協議会負担金 | 289 |
| | | | | 宮田用水地域国営事業新濃尾地区促進協議会負担金 | 31 |
| | | | | 木曾川下流総合運営協議会負担金 | 45 |
| | | | | 篠田湛水防除事業協議会負担金 | 22,891 |
| | | | | 日光川地区地盤沈下対策事業促進協議会負担金 | 60 |
| | | | | 十三沖永湛水防除事業協議会負担金 | 7,180 |
| | | | | 目比川湛水防除事業協議会負担金 | 17,434 |
| | | | | 目比川流域排水対策協議会負担金 | 1,610 |
| | | | | 蟹江大濰地区湛水防除事業協議会負担金 | 1,770 |
| | | | | 宝南湛水防除事業協議会負担金 | 17,718 |
| | | | | 大江排水路分流工管理運営協議会負担金 | 175 |
| | | | | 地域協議会負担金 | 357 |
| | | | | 農業用排水機具営移管同盟会負担金 | 22 |
| | | | | 愛知県土地改良事業団体連合会海部支部研修負担金 | 10 |
| 産業振興課 | 7 商工費 | 1 商工費 | 2 商工業振興費 | 402 商工業負担金 | 45 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 愛知県産業立地推進協議会負担金 | 30 |
| | | | | 愛知県中小企業団体中央会負担金 | 15 |
| 七宝焼アートヴィレッジ | 7 商工費 | 1 商工費 | 5 七宝焼アートヴィレッジ費 | 401 博物館協会等負担金 | 95 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 愛知県博物館協会負担金 | 20 |
| | | | | 日本博物館協会負担金 | 25 |
| | | | | (財)伝統的工芸品産業振興協会負担金 | 50 |
| 議事課 | 1 議会費 | 1 議会費 | 1 議会費 | 401 全国市議会議長会負担金 | 483 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 全国市議会議長会負担金 | 439 |
| | | | | 全国高速自動車市議会協議会負担金 | 20 |
| | | | | 全国市議会議長会研究フォーラム参加負担金 | 24 |
| | | | | 402 東海市議会議長会負担金 | 59 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 東海市議会議長会負担金 | 58 |
| | | | | 東海市議会事務研究会参加負担金 | 1 |
| | | | | 403 愛知県市議会議長会負担金 | 66 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 年度負担金 | 30 |
| | | | | 慶弔基金負担金 | 10 |
| | | | | 総会出席負担金 | 15 |
| | | | | 東海市議会議長会定期総会負担金 | 11 |
| 監査委員事務局兼公平委員会事務局 | 2 総務費 | 1 総務管理費 | 8 公平委員会費 | 401 公平委員会連合会負担金 | 43 |
| | | | | 内訳 | |
| | | | | 全国公平委員会連合会負担金 | 31 |
| | | | | 全国公平委員会連合会東海支部負担金 | 7 |
| | | | | 愛知県公平委員会連合会負担金 | 5 |

【参考】平成26年度一般会計当初予算

複数の事業をまとめて一事業とした場合の内訳一覧

(単位：千円)

| 課名 | 款 | 項 | 目 | 事業名 | 予算額 | |
|--------------------------|--------|---------|-------------|----------------|-------------------------|-------|
| 監査委員事務局 兼公平委員 会事務局 | 2 総務費 | 6 監査委員費 | 1 監査委員費 | 401 都市監査委員会負担金 | 42 | |
| | | | | 内訳 | 全国都市監査委員会負担金 | 26 |
| | | | | | 東海地区都市監査委員会負担金 | 7 |
| | | | | | 愛知県都市監査委員会負担金 | 9 |
| 学校教育課 | 10 教育費 | 1 教育総務費 | 1 教育委員会費 | 401 教育委員会等負担金 | 841 | |
| | | | | 内訳 | 愛知県市町村教育委員会連合会負担金 | 24 |
| | | | | | 海部地方教育事務協議会負担金 | 767 |
| | | | | | 海部東部教育委員連絡協議会負担金 | 50 |
| 学校教育課 | 10 教育費 | 1 教育総務費 | 2 事務局費 | 401 教育長協議会等負担金 | 84 | |
| | | | | 内訳 | 全国都市教育長協議会負担金 | 24 |
| | | | | | 東海北陸都市教育長協議会負担金 | 18 |
| | | | | | 愛知県都市教育長協議会負担金 | 2 |
| | | | | | 尾張部都市教育長会負担金 | 10 |
| | | | | | 海部地方教育長会負担金 | 30 |
| 学校教育課 | 10 教育費 | 1 教育総務費 | 2 事務局費 | 402 学校関係負担金 | 9,598 | |
| | | | | 内訳 | 日本スポーツ振興センター負担金 | 7,642 |
| | | | | | 愛知県公立学校施設整備期成会負担金 | 3 |
| | | | | | 海部地区中小学校体育連盟負担金 | 1,195 |
| | | | | | 海部学校保健会負担金 | 148 |
| | | | | | 海部地区学校保健結核審査対策委員会負担金 | 54 |
| | | | | | 海部地区小中学校視聴覚ライブラリー負担金 | 556 |
| 生涯学習課 | 10 教育費 | 4 社会教育費 | 1 社会教育総務費 | 401 社会教育負担金 | 114 | |
| | | | | 内訳 | 海部地区視聴覚教育振興委員会負担金 | 92 |
| | | | | | 社会教育委員連絡協議会負担金 | 21 |
| | | | | | 社会教育主事等連絡協議会負担金 | 1 |
| 生涯学習課 | 10 教育費 | 4 社会教育費 | 5 資料館費 | 401 博物館協会負担金 | 23 | |
| | | | | 内訳 | 愛知県博物館協会負担金 | 20 |
| | | | | | 名古屋郷土文化会負担金 | 3 |
| 生涯学習課 | 10 教育費 | 5 保健体育費 | 1 保健体育総務費 | 401 保健体育負担金 | 220 | |
| | | | | 内訳 | 海部地区スポーツ推進委員連絡協議会負担金 | 52 |
| | | | | | スポーツ推進委員各種研修会等負担金 | 135 |
| | | | | | 愛知県体育施設協会負担金 | 27 |
| | | | | | 全国スポーツ推進委員研究協議会負担金 | 6 |
| 学校給食センター課 | 10 教育費 | 5 保健体育費 | 3 給食センター総務費 | 401 給食センター負担金 | 197 | |
| | | | | 内訳 | 愛知県学校給食センター連絡協議会負担金 | 24 |
| | | | | | 尾西地区学校給食研究会負担金 | 5 |
| | | | | | 愛知県栄養教諭・学校栄養職員研究協議会負担金 | 96 |
| | | | | | 海部地区栄養教諭・学校栄養職員研究協議会負担金 | 72 |

◎ 基金の状況

(単位：千円)

| 区 分 | | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度中 増減見込額 | | 平成25年度末 現在高見込額 | 平成26年度 当初予算計上額 | | 平成26年度 当初予算後 現在高見込額 |
|-------------------|----------------|----------------|------------------|-----------|-------------------|-------------------|-------|---------------------------|
| | | | 取崩 | 積立 | | 取崩 | 積立 | |
| 財政調整基金 | 現金 | 3,396,939 | 201,500 | 794,703 | 3,990,142 | 200,000 | 152 | 3,790,294 |
| 減債基金 | 〃 | 350,158 | 100,000 | 118 | 250,276 | 100,000 | 72 | 150,348 |
| まちづくり 事業推進基金 | 〃 | 1,117,540 | 0 | 431 | 1,117,971 | 0 | 414 | 1,118,385 |
| 教育施設整備基金 | 〃 | 422,809 | 0 | 190 | 422,999 | 0 | 143 | 423,142 |
| 地域福祉振興基金 | 〃 | 721,886 | 0 | 0 | 721,886 | 0 | 0 | 721,886 |
| コミュニティプラザ 萱津基金 | 〃 | 213,672 | 0 | 54 | 213,726 | 0 | 52 | 213,778 |
| 国民健康保険 支払準備基金 | 〃 | 296,361 | 0 | 500 | 296,861 | 113,413 | 20 | 183,468 |
| 介護給付費準備基金 | 〃 | 627,539 | 49,280 | 50,357 | 628,616 | 40,260 | 1 | 588,357 |
| 土地開発基金 | 不動産 土地 ㎡ | 31,804.31 | 0.00 | 0 | 31,804.31 | 0 | 0 | 31,804.31 |
| | 現金 | 1,328,839 | 0 | 640 | 1,329,479 | 2 | 692 | 1,330,169 |
| 公共下水道基金 | 〃 | 1,466,436 | 580,000 | 700,007 | 1,586,443 | 531,000 | 6 | 1,055,449 |
| 合 計 | 現金 | 9,942,179 | 930,780 | 1,547,000 | 10,558,399 | 984,675 | 1,552 | 9,575,276 |

◎ 市債の状況

◆ 普通会計

(単位：千円)

| 区 分 | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度中 増減見込額 | | 平成25年度末 現在高見込額 | 平成26年度中 増減見込額 | | 平成26年度末 現在高見込額 |
|--------------|----------------|------------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------|
| | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | |
| 一 般 会 計 | 19,185,332 | 2,087,600 | 1,671,659 | 19,601,273 | 2,130,800 | 1,775,545 | 19,956,528 |
| 1 普 通 債 | 6,177,033 | 287,600 | 855,714 | 5,608,919 | 530,800 | 834,427 | 5,305,292 |
| 2 そ の 他 | 13,008,299 | 1,800,000 | 815,945 | 13,992,354 | 1,600,000 | 941,118 | 14,651,236 |
| (1) 減税補てん債 | 1,095,370 | 0 | 237,795 | 857,575 | 0 | 200,769 | 656,806 |
| (2) 臨時税収補てん債 | 137,451 | 0 | 27,839 | 109,612 | 0 | 28,439 | 81,173 |
| (3) 臨時財政対策債 | 11,775,478 | 1,800,000 | 550,311 | 13,025,167 | 1,600,000 | 711,910 | 13,913,257 |
| 市営住宅管理事業特別会計 | 962 | 0 | 323 | 639 | 0 | 156 | 483 |
| 1 普 通 債 | 962 | 0 | 323 | 639 | 0 | 156 | 483 |
| 合 計 | 19,186,294 | 2,087,600 | 1,671,982 | 19,601,912 | 2,130,800 | 1,775,701 | 19,957,011 |

◆ 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

| 区 分 | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度中 増減見込額 | | 平成25年度末 現在高見込額 | 平成26年度中 増減見込額 | | 平成26年度末 現在高見込額 |
|-------------|----------------|------------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------|
| | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | |
| 下 水 道 事 業 債 | 8,025,117 | 482,600 | 155,700 | 8,352,017 | 502,500 | 200,186 | 8,654,331 |

◆ 水道事業会計

(単位：千円)

| 区 分 | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度中 増減見込額 | | 平成25年度末 現在高見込額 | 平成26年度中 増減見込額 | | 平成26年度末 現在高見込額 |
|-----------|----------------|------------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------|
| | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | |
| 水 道 事 業 債 | 290,491 | 0 | 39,677 | 250,814 | 0 | 16,953 | 233,861 |

◆ 病院事業会計

(単位：千円)

| 区 分 | 平成24年度末 現在高 | 平成25年度中 増減見込額 | | 平成25年度末 現在高見込額 | 平成26年度中 増減見込額 | | 平成26年度末 現在高見込額 |
|-----------|----------------|------------------|-------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------|
| | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | | 起債見込額 | 元金償還 見込額 | |
| 病 院 事 業 債 | 1,013,284 | 1,121,000 | 73,061 | 2,061,223 | 4,878,000 | 76,794 | 6,862,429 |

